

# 練馬区障害者基礎調査 報告書

平成26年（2014年）3月

練馬区

# 目 次

|      |                             |    |
|------|-----------------------------|----|
| I    | 調査の概要                       | 1  |
| 1    | 調査の目的                       | 1  |
| 2    | 調査対象                        | 1  |
| 3    | 調査時期                        | 1  |
| 4    | 調査方法                        | 1  |
| 5    | 回収状況                        | 1  |
| 6    | 主な調査項目                      | 2  |
| 7    | 報告書を利用するにあたって               | 3  |
| II   | 調査結果のまとめ                    | 4  |
| III  | 調査結果の詳細                     | 8  |
| 1    | 基本属性                        | 8  |
| (1)  | 性別                          | 8  |
| (2)  | 年齢                          | 8  |
| (3)  | 調査票の記入者                     | 9  |
| (4)  | 居住形態、施設入所年数（施設入所者のみ）        | 9  |
| (5)  | 同居者（複数回答）                   | 10 |
| (6)  | 収入源（複数回答）                   | 10 |
| (7)  | 障害の程度                       | 11 |
| (8)  | 障害の種類等                      | 12 |
| (9)  | 手帳を取得した年齢、精神疾患・難病の発症年齢等     | 14 |
| (10) | 障害程度区分認定の状況                 | 14 |
| (11) | 発達障害、高次脳機能障害、難病等の診断状況（複数回答） | 15 |
| 2    | 介助・援助の状況について                | 16 |
| (1)  | 主な介助・援助者                    | 16 |
| (2)  | 介助・援助の内容（複数回答）              | 17 |
| (3)  | 介助・援助者が不在のときに希望する対応（複数回答）   | 20 |
| (4)  | 必要とする介助・援助の有無               | 22 |
| (5)  | 必要だが受けていない介助・援助（自由回答）       | 25 |
| 3    | 日中の過ごし方について                 | 26 |
| 4    | 教育について                      | 29 |
| (1)  | 通園・通学先                      | 29 |
| (2)  | 通園・通学に際し充実してほしいこと（複数回答）     | 29 |
| 5    | 雇用・就労について                   | 30 |
| (1)  | 就労形態                        | 30 |
| (2)  | 職場の所在地                      | 35 |
| (3)  | 1年間の就労収入                    | 36 |
| (4)  | 仕事をする上での不安や不満（複数回答）         | 37 |
| (5)  | 今後の就労意向                     | 42 |
| (6)  | 働いていない理由（複数回答）              | 48 |
| (7)  | 働きたいが働けない理由（自由回答）（施設入所者のみ）  | 51 |
| (8)  | 働くために整っていることが大切だと思う環境（複数回答） | 51 |
| 6    | 外出や社会参加の状況について              | 56 |
| (1)  | 外出の際に困っていること（複数回答）          | 56 |
| (2)  | 今後してみたい活動（複数回答）             | 60 |
| (3)  | 活動に参加するために必要な支援（複数回答）       | 60 |

|    |  |     |
|----|--|-----|
| 7  | 健康状況や医療について                                | 63  |
|    | (1) かかりつけ医の有無                              | 63  |
|    | (2) 医療の受診形態                                | 63  |
|    | (3) 入院歴の有無と入院期間                            | 64  |
|    | (4) 通院する際の介助の必要性（難病患者のみ）                   | 66  |
|    | (5) 健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと（複数回答）           | 67  |
| 8  | 相談や情報の入手について                               | 71  |
|    | (1) 悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先（複数回答）      | 71  |
|    | (2) 家族・親戚以外に相談するために必要な体制（自由回答）             | 75  |
|    | (3) 福祉サービスなどの情報の入手先（複数回答）                  | 76  |
|    | (4) 福祉サービスの情報提供を充実するために区がすべきこと（自由回答）       | 81  |
|    | (5) コミュニケーション手段（身体障害者のみ）                   | 82  |
| 9  | 福祉サービスについて                                 | 84  |
|    | (1) 最近1年間に利用した福祉サービス（複数回答）                 | 84  |
|    | (2) 必要だと思うサービスの利用状況                        | 88  |
|    | (3) 今後も引き続き、あるいは新たに利用したいと思う福祉サービス（複数回答）    | 93  |
|    | (4) 最近1年間に利用した福祉サービスと今後の利用意向（複数回答）         | 97  |
|    | (5) 福祉サービスを利用しやすくするために必要なこと（自由回答）          | 98  |
|    | (6) 今ある福祉サービス以外に必要な福祉サービス・施策（自由回答）（難病患者のみ） | 100 |
| 10 | 将来について                                     | 101 |
|    | (1) 今後の日中の過ごし方（複数回答）                       | 101 |
|    | (2) 希望する暮らし方                               | 105 |
|    | (3) 練馬区での定住意向                              | 111 |
| 11 | 災害対策について                                   | 113 |
|    | (1) 最寄りの避難拠点                               | 113 |
|    | (2) 災害に備えて準備していること（複数回答）                   | 118 |
|    | (3) 災害に備えて必要な対策（複数回答）                      | 121 |
| 12 | 権利擁護について                                   | 125 |
|    | (1) 差別や人権侵害を受けていると感じること                    | 125 |
|    | (2) 地域での障害に対する理解の感じ方                       | 129 |
|    | (3) 障害および障害者への区民の理解を深めるために必要なこと（複数回答）      | 134 |
|    | (4) 成年後見制度                                 | 137 |
| 13 | 障害者施策全般について                                | 144 |
|    | (1) 障害者施策を充実するために必要なこと（複数回答）               | 144 |
|    | (2) 意見・要望（自由回答）                            | 149 |
| 14 | 介助・援助者の意向                                  | 152 |
|    | (1) 介助・援助するにあたって困っていること（複数回答）              | 152 |
|    | (2) 将来、本人に暮らしてほしい場所                        | 155 |
|    | (3) 地域で暮らすことの可能性と地域で暮らすための支援や環境（施設入所者のみ）   | 158 |
|    | (4) 介助・援助者の意向（自由回答）                        | 161 |

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、平成 24 年 3 月に策定した『練馬区障害者計画・第三期障害福祉計画』（計画期間：平成 24 年度から平成 26 年度）の見直し、次期練馬区障害者計画・第四期障害福祉計画を策定するため、障害のある区民の意向を把握し、計画策定の基礎データとして活用することを目的として実施した。

## 2 調査対象

身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、自立支援医療制度（精神通院）の利用者、難病医療費助成制度の申請者から、合計 3,350 名を無作為抽出した。また、施設入所者の意向についても把握するため、入所者のうち、合計 150 名を無作為抽出し、あわせて 3,500 名に対して調査を行った。

(単位：人)

| 区 分  | 身体障害者<br>手帳 | 愛の手帳  | 自立支援医療<br>制度（精神通<br>院）利用者 | 難病患者  | 施設入所者 | 合計     |
|------|-------------|-------|---------------------------|-------|-------|--------|
| 対象者数 | 19,476      | 4,050 | 10,063                    | 4,291 | 430   | 38,310 |
| 調査数  | 1,150       | 600   | 1,000                     | 600   | 150   | 3,500  |

(注) 母数は、平成 25 年 3 月 31 日現在である。

### 【身体障害者数内訳】

(単位：人)

|          | 対象者数   | 調査数   |
|----------|--------|-------|
| 視覚障害     | 1,520  | 200   |
| 聴覚平衡機能障害 | 1,731  | 200   |
| 音声言語機能障害 | 242    | 50    |
| 肢体不自由    | 9,822  | 400   |
| 内部障害     | 6,161  | 300   |
| 合 計      | 19,476 | 1,150 |

## 3 調査時期

平成 25 年 12 月

## 4 調査方法

郵送配布・郵送回収

## 5 回収状況

| 区 分   | 対象者数  | 有効回収数 | 有効回収率 |
|-------|-------|-------|-------|
| 身体障害者 | 1,150 | 558   | 48.5% |
| 知的障害者 | 600   | 248   | 41.3% |
| 精神障害者 | 1,000 | 434   | 43.4% |
| 難病患者  | 600   | 346   | 57.7% |
| 施設入所者 | 150   | 100   | 66.7% |
| 合 計   | 3,500 | 1,686 | 48.2% |

## 6 主な調査項目

### 【基本属性】

- ・性別、年齢、調査票の記入者、居住形態、同居者、収入源、障害の程度、各種手帳所持の状況、発達障害や高次脳機能障害等の診断状況 等
- ・（身体障害者手帳所持者のみ）障害の種類
- ・（精神障害者のみ）診断名
- ・（難病患者のみ）罹患している主な難病の疾患名

### 【介助・援助者の状況について】

- ・主な介助・援助者、介助・援助の内容、介助・援助者が不在のときに希望する対応、必要とする介助・援助の有無

### 【日中の過ごし方について】

- ・日中の主な過ごし方

### 【教育について】

- ・通園・通学先、通園・通学に際し充実してほしいこと

### 【雇用・就労について】

- ・（就労者のみ）就労形態、職場の所在地、1年間の就労収入、仕事をする上での不安や不満
- ・（不就労者のみ）今後の就労意向、希望する就労形態、働きたいが働けないと思う理由
- ・働くために整っていることが大切だと思う環境

### 【外出や社会参加の状況について】

- ・外出の際に困っていること、今後してみたい活動、活動に参加するために必要な支援

### 【健康状況や医療について】

- ・（身体障害者・知的障害者のみ）かかりつけ医の有無
- ・（精神障害者・難病患者のみ）医療の受診形態、入院歴の有無と入院期間
- ・（難病患者のみ）通院する際の介助の必要性
- ・健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと

### 【相談や情報の入手について】

- ・悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先、福祉サービスなどの情報の入手先
- ・（身体障害者のみ）コミュニケーション手段・機器等の利用状況 等

### 【福祉サービスについて】

- ・最近1年間に利用した福祉サービス、必要だと思うサービスの利用状況、必要だと思うサービスを利用できていない理由
- ・今後も引き続き、あるいは新たに利用したいと思う福祉サービス

### 【将来について】

- ・希望する日中の過ごし方、希望する暮らし方、練馬区での定住意向
- ・（施設入所者のみ）必要な手助けや環境、練馬区への居住意向

### 【災害対策について】

- ・最寄りの避難拠点の認知度、最寄りの避難拠点まで自力避難の可否、災害に備えて準備していること、災害に備えて必要な対策

### 【権利擁護について】

- ・差別や人権侵害を受けていると感じることの有無、地域での障害に対する理解の感じ方、障害および障害者への区民の理解を深めるために必要なこと
- ・成年後見制度の認知度、成年後見制度の利用意向、成年後見制度を利用しない（したくない）理由

### 【障害者施策全般について】

- ・障害者施策を充実するために必要なこと

### 【介助・援助者の意向】

- ・介助・援助するにあたって困っていること、将来、本人に暮らしてほしい場所 等
- ・（施設入所者のみ）地域で暮らすことの可能性、地域で暮らすために必要な支援や環境

## 7 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のnとは、基数となる実数のことである。
- 回答はnを100%として百分率で算出している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 図・表中の―は回答者が皆無のものである。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- 質問において、年齢別、障害の程度別など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値と一致しない。
- 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。
- 障害間比較または前回調査（平成22年度実施）との比較のため、便宜上表記を統一している場合がある。なお、障害間比較は知的障害者、施設入所者対象の調査票表記を身体障害者等対象の調査票に統一しており、前回調査の表記は今回調査の表記に統一している。
- 前回調査の概要は以下のとおりである。なお、精神障害者については、今回の調査対象とは対象が異なるため、それを踏まえた取り扱いが必要である。

### ○前回調査の概要

調査対象は、身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者から、合計5,000名を無作為抽出して調査を実施した。また、施設入所者の意向を把握するため、合計100名を無作為抽出して調査を実施した。内訳は次のとおりである。

#### ■調査対象

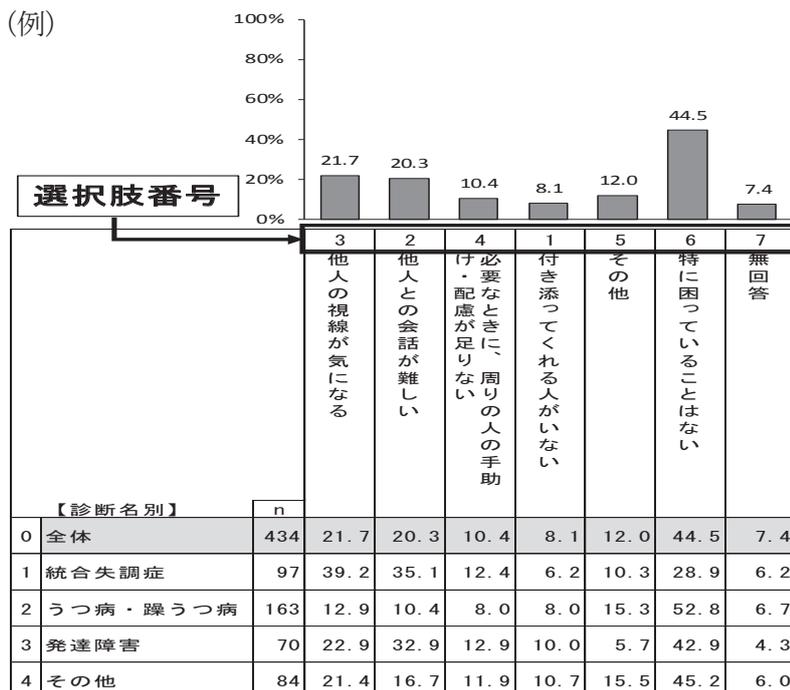
(単位：人)

| 区分     | 身体障害者手帳 | 愛の手帳  | 精神障害者<br>保健福祉手帳 | 施設入所者 |
|--------|---------|-------|-----------------|-------|
| 手帳所持者数 | 18,672  | 3,655 | 3,739           | 412   |
| 対象者数   | 3,600   | 650   | 650             | 100   |

(注) 母数は、平成22年3月31日現在

- 今回の基礎調査報告書では、身体障害者手帳所持者を「身体障害者」、愛の手帳所持者を「知的障害者」、自立支援医療制度（精神通院）を「精神障害者」、難病医療費助成制度の申請者を「難病患者」と区分している。
- グラフの下にある数字は、各設問の選択肢番号を表している。

(例)



## Ⅱ 調査結果のまとめ

調査について、全体の結果を簡潔に把握できるよう、概要をまとめた。調査結果の詳細については、参照ページをご覧ください。

### ■基本属性

身体障害者では60歳以上が45.5%を占めており、知的障害者では30歳代までが64.5%、精神障害者、施設入所者では40～50歳代がそれぞれ38.9%、51.0%、難病患者では60歳以上が43.6%である。  
[8頁]

障害の程度は、身体障害者では重度（1・2級）が55.0%、中度（3・4級）が31.0%、軽度（5・6級）が11.3%となっている。知的障害者では、最重度・重度（1・2度）が30.6%、中度（3度）が26.2%、軽度（4度）が37.9%となっている。精神障害者の診断名は、「うつ病」が最も多く34.3%、次いで「統合失調症」が22.4%、「発達障害」が14.3%と続いている。難病患者の疾患名は、「パーキンソン病関連疾患」「潰瘍性大腸炎」「全身性エリテマトーデス」などが多い。[11～13頁]

身体障害者手帳の1番目に記載された障害の種類は、「肢体不自由（上肢、下肢等）」が最も多く24.7%、「内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害）」（24.4%）もほぼ同じ割合である。次いで「聴覚障害」が16.5%、「視覚障害」が15.9%と続いている。施設入所者では、「肢体不自由（上肢、下肢等）」（37.8%）が多い。[12頁]

### ■介助・援助の状況について

身体障害者の61.1%、知的障害者の87.5%、精神障害者の49.6%、難病患者の33.5%は、ふだん何らかの介助・援助を受けている。最も長く介助・援助している人は、身体障害者、知的障害者、精神障害者では「父、母」、難病患者では「配偶者（夫または妻）」が最も多くそれぞれ4割～約7割を占めている。[16～17頁]

ふだん受けている介助・援助は、身体障害者では「外出」、知的障害者では「お金の管理」、精神障害者では「食事のしたく」、難病患者では「家事（調理、掃除、洗濯）」「外出」がそれぞれ最も多くあげられている。[17頁]

ふだんの生活の中で、「必要とする介助・援助は受けていると思う」と回答した人は、身体障害者が41.6%、知的障害者が71.8%、精神障害者が36.6%、難病患者が22.3%となっている。[22頁]

### ■日中の過ごし方について

日中の主な過ごし方は、身体障害者では「自宅にすることが多い」（38.9%）、知的障害者では「幼稚園や保育園、学校」（36.7%）、精神障害者では「自宅にすることが多い」（44.0%）、難病患者では「働いている」（41.9%）がそれぞれ最も多くなっている。[26頁]

現在働いている人は、身体障害者が19.7%、知的障害者が27.8%、精神障害者が31.3%、難病患者が41.9%となっている。[26頁]

なお、全ての区分で「幼稚園や保育園、学校などに通っている」の割合が前回より高くなっているが、その理由として今回の調査対象者の年齢構成の違いによるものが考えられる。[26頁]

### ■教育について

現在の通園・通学先は、身体障害者、知的障害者、精神障害者ともに「特別支援学校」が最も多くそれぞれ40%台を占めている。次いで身体障害者、精神障害者では「通常の学級」、知的障害者では「特別支援学級」が20%台となっている。[29頁]

通園・通学に際し充実してほしいことは、身体障害者、知的障害者では「夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい」が最も多く、精神障害者では「先生・生徒の理解などが深まってほしい」が最も多くあげられている。[29頁]

## ■雇用・就労について

現在、働いている人の就労形態は、身体障害者では「会社・団体等の正規社員」（45.5%）、知的障害者では「就労移行支援・就労継続支援事業所」（44.9%）、精神障害者では「非正規社員」（34.6%）、難病患者では「会社・団体等の正規社員」（51.0%）がそれぞれ最も多くなっている。[30 頁]

1年間の就労収入は、身体障害者、精神障害者、難病患者ともに「100万円～300万円未満」が最も多くそれぞれ3割前後を占めているのに対し、知的障害者では20万円未満（「5万円未満」「5万円～20万円未満」の合計）が46.3%となっている。[36 頁]

働くために整っていることが大切だと思う環境は、身体障害者、知的障害者、精神障害者、施設入所者では「事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること」が最も多く4割～約6割を占め、難病患者では「健康状態にあわせた働き方ができること」が最も多く61.6%となっている。[51 頁]

## ■外出や社会参加の状況について

外出の際に困っていることは、身体障害者、難病患者では「歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい」（それぞれ27.2%、19.7%）、知的障害者では「まわりの人と話すのがむずかしい」（33.1%）、精神障害者では「他人の視線が気になる」（21.7%）、施設入所者では「建物などに段差が多く、利用しにくい」（29.0%）がそれぞれ最も多くあげられている。[56 頁]

希望する活動に参加するために必要な支援は、身体障害者では「障害のある人に配慮した施設や設備があること」（32.3%）、知的障害者では「きちんと教えてくれる人がいること」（42.3%）、精神障害者では「活動についての情報が提供されること」（34.3%）、難病患者では「活動についての情報が提供されること」「難病の方に配慮した施設や設備があること」（ともに28.3%）、施設入所者では「手助けをしてくれる人がいること」（57.0%）がそれぞれ最も多くあげられている。[60 頁]

## ■健康状況や医療について

かかりつけ医が「いる」人は、身体障害者が84.8%、知的障害者が79.4%、また、精神障害者、難病患者のうち、現在「通院している」人は、精神障害者が91.9%、難病患者が93.1%となっている。[63 頁]

精神疾患、難病疾患の入院歴が「ある」人は、精神障害者が41.7%、難病患者が71.4%で、入院期間は、精神障害者、難病患者ともに“1年未満”（「3か月未満」「3か月～1年未満」の合計）がそれぞれ7割以上である。また、難病患者で通院する際に「付添いなどの介助が必要」が18.6%となっている。[64～66 頁]

健康管理や医療で困ったことや不便に感じたことは、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者ともに「特に困っていることはない」がそれぞれ4割を占めている中で、身体障害者では「休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない」（12.0%）、知的障害者では「障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」（13.7%）、精神障害者、難病患者では「医療費の負担が大きい」（それぞれ16.1%、19.3%）が最も多くあげられている。[67 頁]

## ■相談や情報の入手について

悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先は、身体障害者では「友人・知人」（31.4%）、知的障害者では「学校、職場」（26.6%）、精神障害者、難病患者では「病院・診療所」（それぞれ43.1%、34.1%）、施設入所者では「福祉施設」（64.0%）が最も多くあげられている。また、知的障害者では「総合福祉事務所」（21.4%）も多い。[71 頁]

福祉サービスなどの情報の入手先は、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者では「ねりま区報」が最も多く4割前後を占めており、施設入所者では「学校、職場、施設」が最も多く39.0%となっている。また、精神障害者、難病患者では「病院・診療所」（それぞれ26.3%、21.4%）も多い。[76 頁]

身体障害者はコミュニケーションの際に「携帯のメール」(30.5%)、「パソコンのメール」(14.5%)を利用している人が多く、コミュニケーションや情報取得のために充実すべきことは、「パソコン・携帯メールによる情報提供を増やす」(24.4%)が最も多い。[82～83 頁]

## ■福祉サービスについて

最近1年間に利用した福祉サービスは、身体障害者、難病患者では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」(それぞれ29.7%、11.8%)、知的障害者では「児童発達支援・放課後等デイサービスなど」(23.4%)、精神障害者では「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」(11.5%)が最も多い。[84 頁]

必要だと思うサービスの利用状況は、身体障害者、知的障害者、精神障害者では「十分利用している」と「十分ではないが、ほぼ利用している」を合わせた“利用している”が、「あまり利用していない」と回答した人を上回っているのに対し、難病患者では“利用している”が、「あまり利用していない」を下回っている。必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由は、いずれの障害者も「どのようなサービスがあるかわからないから」が最も多く4～5割を占めている。[88 頁、92 頁]

今後も引き続き、あるいは新たに利用したいと思う福祉サービスは、身体障害者、難病患者では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」(それぞれ41.6%、36.1%)、知的障害者では「短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護」「移動支援・同行援護」(ともに34.3%)、精神障害者では「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」(19.1%)が最も多くあげられている。[93 頁]

## ■将来について

今後の日中の過ごし方は、身体障害者、精神障害者では「自宅で過ごしたい」(それぞれ29.7%、30.4%)、知的障害者では「学校に通いたい」(23.8%)、施設入所者では「今いる施設で過ごしたい」(63.0%)が最も多い。[101 頁]

希望する暮らし方は、身体障害者、知的障害者、精神障害者ともに「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く5～6割を占めている。「ひとりで暮らしたい」と回答した人は、身体障害者、知的障害者が1割前後を占めているのに対し、精神障害者では2割を超えており、また、知的障害者では「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」が「家族と一緒に暮らしたい」に次いで多くなっている。施設入所者では「施設に入所したまま暮らしたい」(54.0%)が最も多くあげられているが、「家族と一緒に暮らしたい」も約2割を占めている。[105 頁]

練馬区での定住意向は、「住み続けたい」が身体障害者は75.3%、知的障害者は65.7%、精神障害者は76.3%、難病患者は82.1%となっている。施設入所者では練馬区に「住みたい」が25.0%となっている。[111 頁]

## ■災害対策について

最寄りの避難拠点の認知度は、身体障害者が75.6%、知的障害者が58.9%、精神障害者が70.5%、難病患者が79.8%となっている。最寄りの避難拠点を知っている人のうち、自力避難ができると思う人は、身体障害者が56.9%、知的障害者が38.4%、精神障害者が80.7%、難病患者が74.3%となっている。[113 頁、115 頁]

災害に備えて準備していることは、いずれの障害者でも「非常用の食糧や飲料水を準備している」が最も多く約4割～5割を占めている。[118 頁]

災害に備えて、または災害時に必要な対策は、いずれの障害者でも「避難しやすい避難所を整備する」が最も多く約4割～約5割を占めている。次いで身体障害者、難病患者では「避難時に障害者用設備を配置する」、知的障害者、精神障害者では「避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する」が多くなっている。[121 頁]

## ■権利擁護について

障害があることで、差別や人権侵害を受けていると感じている（「いつも感じる」「たまに感じる」の合計）人の割合は、身体障害者が24.0%、知的障害者が41.2%、精神障害者が30.0%、難病患者が12.7%、施設入所者が14.0%となっている。また、地域で暮らす上で、障害に対して理解を得られていないと感じている人（「時々得られていないと感じる」「あまり得られていないと感じる」「まったく得られていないと感じる」の合計）の割合は、身体障害者が44.2%、知的障害者が56.9%、精神障害者が46.7%、難病患者が56.1%となっている。[125頁、129頁]

障害および障害者への区民の理解を深めるために必要なことは、身体障害者、知的障害者では「学校における福祉教育・人権教育を充実する」（34.2%、42.3%）、精神障害者では「精神疾患への理解を深めるための広報・啓発を充実する」（42.9%）、施設入所者では「福祉施設が地域住民との交流をすすめる」（40.0%）が最も多くあげられている。[134頁]

成年後見制度の認知度（「知っている」と回答した人）は、身体障害者が46.2%、知的障害者が45.6%、精神障害者が50.2%、難病患者が62.7%、施設入所者が32.0%となっているが、成年後見制度を「現在利用している」「今後利用したい」と回答した人は、身体障害者が9.3%、知的障害者が31.8%、精神障害者が14.6%、難病患者が6.4%、施設入所者が30.0%となっている。成年後見制度を「利用したいと思わない」理由は、いずれの障害種別においても「必要がない」が3～6割を占めている中で、身体障害者、精神障害者、難病患者では「制度のしくみがよくわからない」（それぞれ2割～約3割）、知的障害者、施設入所者では「費用負担が大きい」（それぞれ2～3割）が最も多い。

[137頁、139頁、141頁]

## ■障害者施策全般について

障害者施策を充実するために必要なことは、身体障害者では「障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること」（42.1%）、知的障害者、精神障害者では「障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること」（それぞれ55.2%、50.7%）、施設入所者では「障害のある人とない人の交流をすすめる、お互いの理解を深めること」「本人だけでなく、家族も支える手助けを充分におこなうこと」（ともに37.0%）が最も多くあげられている。[144頁]

## ■介助・援助者の意向

介助・援助するにあたって困っていることは、身体障害者の介助・援助者では「長期的な外出ができない」（22.6%）、知的障害者、精神障害者の介助・援助者では「精神的な負担が大きい」（それぞれ31.3%、34.4%）が最も多くあげられている。難病患者の介助・援助者では「福祉サービス等の情報」（36.2%）が、支援が必要なこととして最も多くあげられている。[152頁]

将来、本人に暮らしてほしい場所は、いずれの障害の介助・援助者でも「現在の家族と一緒に暮らす」が最も多くなっている。[155頁]

施設入所者について、今後、地域で暮らすことが「条件が整えば可能だと思う」と回答した介助・援助者は38.0%で、地域での暮らし方は、「グループホーム・ケアホームで共同生活」が81.6%となっている。地域で暮らすために必要な支援や環境は、“地域で暮らすまでに”では「障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅の充実」（71.1%），“地域で暮らし続けるために”では「介助者がいること」（76.3%）が最も多くあげられている。[158～159頁]

### Ⅲ 調査結果の詳細

#### 1 基本属性

##### (1) 性別

本調査における回答者の性別は、身体障害者では「男性」が51.8%、「女性」が47.1%である。  
 知的障害者は、「男性」が61.3%、「女性」が36.7%である。  
 精神障害者は、「男性」が48.4%、「女性」が50.0%である。  
 難病患者は、「男性」が43.1%、「女性」が54.0%である。  
 施設入所者は、「男性」が57.0%、「女性」が43.0%である。

(単位：%)

| 区分    | n   | 男性   | 女性   | 無回答 |
|-------|-----|------|------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 51.8 | 47.1 | 1.1 |
| 知的障害者 | 248 | 61.3 | 36.7 | 2.0 |
| 精神障害者 | 434 | 48.4 | 50.0 | 1.6 |
| 難病患者  | 346 | 43.1 | 54.0 | 2.9 |
| 施設入所者 | 100 | 57.0 | 43.0 | -   |

##### (2) 年齢

身体障害者の年齢は、60歳以上が45.5%を占めており、平均年齢は49.3歳である。  
 知的障害者の年齢は、30歳代までが64.5%で、平均年齢は31.8歳である。  
 精神障害者の年齢は、40～50歳代が38.9%で、平均年齢は46.3歳である。  
 難病患者の年齢は、60歳以上が43.6%で、平均年齢は55.5歳である。  
 施設入所者の年齢は、40～50歳代が51.0%で、平均年齢は51.0歳である。

(単位：%)

| 区分    | n   | 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 無回答 | 平均年齢  |
|-------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|-------|
| 身体障害者 | 558 | 13.3  | 13.6 | 2.0  | 4.7  | 9.1  | 9.3  | 45.5  | 2.5 | 49.3歳 |
| 知的障害者 | 248 | 13.7  | 28.6 | 10.5 | 11.7 | 10.5 | 3.6  | 17.3  | 4.0 | 31.8歳 |
| 精神障害者 | 434 | 0.5   | 7.8  | 9.2  | 16.6 | 21.4 | 17.5 | 24.4  | 2.5 | 46.3歳 |
| 難病患者  | 346 | -     | 0.6  | 5.5  | 11.3 | 15.0 | 19.9 | 43.6  | 4.0 | 55.5歳 |
| 施設入所者 | 100 | -     | -    | 8.0  | 8.0  | 27.0 | 24.0 | 27.0  | 6.0 | 51.0歳 |

また、年齢3区分別にみると、身体障害者では「0～17歳」が25.8%、「18～64歳」が33.3%、「65歳以上」が38.4%である。

知的障害者では、「0～17歳」が37.1%、「18～64歳」が43.1%、「65歳以上」が15.7%である。

精神障害者では、「0～17歳」が6.2%、「18～64歳」が70.5%、「65歳以上」が20.7%である。

難病患者では、「0～17歳」が0.6%、「18～64歳」が62.4%、「65歳以上」が32.9%である。

施設入所者では、「18～64歳」が81.0%、「65歳以上」が13.0%である。

(単位：%)

| 区分    | n   | 0～17歳 | 18～64歳 | 65歳以上 | 無回答 |
|-------|-----|-------|--------|-------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 25.8  | 33.3   | 38.4  | 2.5 |
| 知的障害者 | 248 | 37.1  | 43.1   | 15.7  | 4.0 |
| 精神障害者 | 434 | 6.2   | 70.5   | 20.7  | 2.5 |
| 難病患者  | 346 | 0.6   | 62.4   | 32.9  | 4.0 |
| 施設入所者 | 100 | -     | 81.0   | 13.0  | 6.0 |

### (3) 調査票の記入者

調査票の記入者は、身体障害者では「本人が自分一人で記入」が53.2%である。  
 知的障害者では、「本人の意向を考えながら家族や介助者が記入」が63.7%である。  
 精神障害者では、「本人が自分一人で記入」が70.7%である。  
 難病患者では、「本人が自分一人で記入」が82.9%である。  
 施設入所者では、「本人の意向を考えながら家族や職員が記入」が59.0%である。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 本人が自分一人で記入 | 本人に聞いて家族や介助者が代筆 | 本人の意向を考えながら家族や介助者が記入 | 無回答 |
|-------|-----|------------|-----------------|----------------------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 53.2       | 16.7            | 28.1                 | 2.0 |
| 知的障害者 | 248 | 18.1       | 15.7            | 63.7                 | 2.4 |
| 精神障害者 | 434 | 70.7       | 11.3            | 16.8                 | 1.2 |
| 難病患者  | 346 | 82.9       | 8.1             | 5.8                  | 3.2 |
| 施設入所者 | 100 | 6.0        | 34.0            | 59.0                 | 1.0 |

### (4) 居住形態、施設入所年数（施設入所者のみ）

現在の居住形態は、身体障害者では「自分の持ち家（購入マンションも含む）」が最も多く38.2%、次いで「親など家族の持ち家（購入マンションも含む）」が23.8%である。  
 知的障害者では、「親など家族の持ち家（購入マンションも含む）」が最も多く46.8%、次いで「アパート、賃貸マンション、借家」が20.6%である。  
 精神障害者では、「親など家族の持ち家（購入マンションも含む）」が最も多く30.9%、次いで「アパート、賃貸マンション、借家」が30.4%で続いている。  
 難病患者では、「自分の持ち家（購入マンションも含む）」が最も多く49.1%、次いで「アパート、賃貸マンション、借家」が22.5%である。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 自分の持ち家 | 親など家族の持ち家 | 公営住宅 | アパート、賃貸マンション、借家 | グループホーム、ケアホーム | 社宅、会社の寮 | 福祉施設 | 病院に入院している | その他 | 無回答 |
|-------|-----|--------|-----------|------|-----------------|---------------|---------|------|-----------|-----|-----|
| 身体障害者 | 558 | 38.2   | 23.8      | 10.9 | 20.3            | —             | 2.0     | 2.2  | 0.7       | 0.7 | 1.3 |
| 知的障害者 | 248 | 9.3    | 46.8      | 4.0  | 20.6            | 2.8           | 2.8     | 8.9  | 0.8       | 1.6 | 2.4 |
| 精神障害者 | 434 | 22.8   | 30.9      | 10.1 | 30.4            | 1.6           | 1.4     | 0.2  | 0.2       | 1.6 | 0.7 |
| 難病患者  | 346 | 49.1   | 17.9      | 4.6  | 22.5            | 0.3           | 0.9     | —    | 1.7       | —   | 2.9 |

施設入所者の入所期間は、「10年以上」が最も多く63.0%、次いで「1年以上5年未満」が17.0%、「5年以上10年未満」が16.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 1年未満 | 1年以上5年未満 | 5年以上10年未満 | 10年以上 | 無回答 |
|-------|-----|------|----------|-----------|-------|-----|
| 施設入所者 | 100 | 1.0  | 17.0     | 16.0      | 63.0  | 3.0 |

施設入所している施設の場所は、「東京都外」が最も多く54.0%、次いで「東京都内」が22.0%、「練馬区内」が15.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 練馬区内 | 23区内 | 東京都内 | 東京都外 | 無回答 |
|-------|-----|------|------|------|------|-----|
| 施設入所者 | 100 | 15.0 | 8.0  | 22.0 | 54.0 | 1.0 |

## (5) 同居者（複数回答）

同居者は、身体障害者では「父、母」が最も多く 37.1%、次いで「配偶者（夫または妻）」が 32.6% で続いている。なお、17.6%が一人暮らしである。

知的障害者では、「父、母」が 70.6%、「兄弟、姉妹」が 48.8%である。

精神障害者では、「父、母」が 39.2%、「配偶者（夫または妻）」が 25.1%である。なお、24.9%が一人暮らしである。

難病患者では、「配偶者（夫または妻）」が最も多く 60.1%、次いで「息子、娘（息子または娘の配偶者も含む）」が 34.7%となっている。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 自分一人<br>だけで暮<br>らしている | 配偶者  | 息子、娘 | 父、母  | 祖父、<br>祖母 | 兄弟、<br>姉妹 | その他  | 無回答 |
|-------|-----|-----------------------|------|------|------|-----------|-----------|------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 17.6                  | 32.6 | 21.7 | 37.1 | 3.2       | 21.1      | 4.5  | 1.3 |
| 知的障害者 | 248 | 7.3                   | 0.8  | 1.2  | 70.6 | 7.3       | 48.8      | 13.7 | 3.2 |
| 精神障害者 | 434 | 24.9                  | 25.1 | 16.6 | 39.2 | 2.3       | 14.7      | 5.3  | 1.2 |
| 難病患者  | 346 | 13.3                  | 60.1 | 34.7 | 19.4 | 2.3       | 6.4       | 2.6  | 2.9 |

## (6) 収入源（複数回答）

収入源は、身体障害者では「年金・手当」が最も多く 50.5%、「就労による収入」が 20.1%である。

知的障害者では、「年金・手当」が最も多く 49.2%、次いで「家族のお金」が 46.0%で続いている。

精神障害者では、「年金・手当」が最も多く 40.8%、次いで「就労による収入」が 28.1%である。

難病患者では、「年金・手当」が最も多く 43.4%、次いで「就労による収入」が 41.0%で続いている。

施設入所者では、「年金・手当」が最も多く 88.0%である。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 就労による収入 | 年金・手当 | 生活保護費 | 家族などからの仕送り | その他  | 無回答 |
|-------|-----|---------|-------|-------|------------|------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 20.1    | 50.5  | 6.6   | 3.2        | 25.4 | 7.0 |
| 知的障害者 | 248 | 21.4    | 49.2  | 4.0   | 46.0       | 6.5  | 3.2 |
| 精神障害者 | 434 | 28.1    | 40.8  | 19.6  | 6.2        | 24.0 | 3.2 |
| 難病患者  | 346 | 41.0    | 43.4  | 0.3   | 2.9        | 17.1 | 6.4 |
| 施設入所者 | 100 | 5.0     | 88.0  | 4.0   | 7.0        | 5.0  | 3.0 |

## (7) 障害の程度

### ① 障害の程度

身体障害者の障害の程度は、「1級」が35.1%、「2級」が19.9%、「3級」が15.2%、「4級」が15.8%、「5級」が5.0%、「6級」が6.3%である。施設入所者では、「1級」(35.6%)、「2級」(17.8%)が多い。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 重度   |      |      | 中度   |      |      | 軽度  |     |      | 無回答  |
|-------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|
|       |     | 1 級  | 2 級  | 計    | 3 級  | 4 級  | 計    | 5 級 | 6 級 | 計    |      |
| 身体障害者 | 558 | 35.1 | 19.9 | 55.0 | 15.2 | 15.8 | 31.0 | 5.0 | 6.3 | 11.3 | 2.7  |
| 施設入所者 | 45  | 35.6 | 17.8 | 53.3 | 6.7  | 6.7  | 13.3 | 6.7 | 4.4 | 11.1 | 22.2 |

知的障害者の障害の程度は、「1度」が2.8%、「2度」が27.8%、「3度」が26.2%、「4度」が37.9%である。施設入所者では、「2度」(54.4%)が多い。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 最重度・重度 |      |      | 中度   | 軽度   | 無回答 |
|-------|-----|--------|------|------|------|------|-----|
|       |     | 1 度    | 2 度  | 計    | 3 度  | 4 度  |     |
| 知的障害者 | 248 | 2.8    | 27.8 | 30.6 | 26.2 | 37.9 | 5.2 |
| 施設入所者 | 79  | 8.9    | 54.4 | 63.3 | 21.5 | 11.4 | 3.8 |

精神障害者(434人)のうち、精神障害者保健福祉手帳所持者(173人)の障害の程度は、「1級」が4.6%、「2級」が50.3%、「3級」が40.5%である。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 1 級 | 2 級  | 3 級  | 無回答 |
|-------|-----|-----|------|------|-----|
| 精神障害者 | 173 | 4.6 | 50.3 | 40.5 | 4.6 |

### ② 重複障害の状況

回答者の手帳の所持状況等により障害の重複状況をみると、身体障害者で18.3%、知的障害者で20.1%、精神障害者で18.6%、難病患者で1.2%、施設入所者で27.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 身体障害のみ | 身体・知的の重複 | 身体・精神の重複 | 身体・知的・精神の重複 | 無回答  |
|-------|-----|--------|----------|----------|-------------|------|
| 身体障害者 | 558 | 68.8   | 13.1     | 5.0      | 0.2         | 12.9 |

(単位：%)

| 区 分   | n   | 知的障害のみ | 知的・身体の重複 | 知的・精神の重複 | 無回答  |
|-------|-----|--------|----------|----------|------|
| 知的障害者 | 248 | 65.7   | 16.1     | 4.0      | 14.1 |

(単位：%)

| 区 分   | n   | 精神障害のみ |      | 精神・身体<br>の重複 | 精神・知的<br>の重複 | 精神・身体<br>・知的の重複 | 無回答 |
|-------|-----|--------|------|--------------|--------------|-----------------|-----|
|       |     | 手帳なし   | 手帳あり |              |              |                 |     |
| 精神障害者 | 434 | 42.4   | 34.6 | 5.5          | 11.5         | 1.6             | 4.4 |

(単位：%)

| 区 分  | n   | 手帳なし | 手帳あり |     |     |          |          | 無回答 |
|------|-----|------|------|-----|-----|----------|----------|-----|
|      |     |      | 身体   | 知的  | 精神  | 身体・知的の重複 | 身体・精神の重複 |     |
| 難病患者 | 346 | 71.1 | 22.5 | 1.4 | 0.3 | 0.6      | 0.6      | 3.5 |

(単位：%)

| 区 分   | n   | 身体障害のみ | 知的障害のみ | 身体・知的の<br>重複 | 知的・精神の<br>重複 | 身体・知的<br>・精神の重複 | 無回答 |
|-------|-----|--------|--------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 施設入所者 | 100 | 20.0   | 52.0   | 24.0         | 2.0          | 1.0             | 1.0 |

## (8) 障害の種類等

### ① 身体障害者の障害の種類

身体障害者手帳の1番目に記載された障害の種類は、「肢体不自由（上肢、下肢等）」が最も多く24.7%、「内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害）」（24.4%）もほぼ同じ割合を占めている。次いで「聴覚障害」が16.5%、「視覚障害」が15.9%と続いている。施設入所者では、「肢体不自由（上肢、下肢等）」（37.8%）が多い。

(単位：%)

| 区分    | n   | 視覚障害 | 聴覚障害 | 平衡機能障害 | 音声・言語・そしやく機能の障害 | 肢体不自由(上肢、下肢等) | 肢体不自由(体幹) | 内部障害 | その他  | 無回答 |
|-------|-----|------|------|--------|-----------------|---------------|-----------|------|------|-----|
| 身体障害者 | 558 | 15.9 | 16.5 | 0.4    | 3.2             | 24.7          | 8.6       | 24.4 | 2.5  | 3.8 |
| 施設入所者 | 45  | 8.9  | 4.4  | —      | —               | 37.8          | 20.0      | 11.1 | 11.1 | 6.7 |

身体障害者手帳の2番目に記載された障害の種類は、「肢体不自由（体幹）」が最も多く35.2%、次いで「内部障害」が23.8%と続いている。

(単位：%)

| 区分    | n   | 視覚障害 | 聴覚障害 | 平衡機能障害 | 音声・言語・そしやく機能の障害 | 肢体不自由(上肢、下肢等) | 肢体不自由(体幹) | 内部障害 | その他  | 無回答 |
|-------|-----|------|------|--------|-----------------|---------------|-----------|------|------|-----|
| 身体障害者 | 105 | 3.8  | 7.6  | 1.9    | 6.7             | 12.4          | 35.2      | 23.8 | 8.6  | —   |
| 施設入所者 | 10  | 10.0 | —    | —      | 10.0            | 30.0          | 30.0      | 10.0 | 10.0 | —   |

### ② 精神障害者の診断名（複数回答）

精神障害者の診断名は、「うつ病」が最も多く34.3%、次いで「統合失調症」が22.4%、「発達障害」が14.3%、「躁うつ病」が8.5%、「高機能自閉症」が5.8%と続いている。

(単位：%)

| n | 統合失調症   | うつ病  | 躁うつ病   | 気分障害   | 双極性障害 | アルコール依存症 | 薬物依存 | 認知症 |
|---|---------|------|--------|--------|-------|----------|------|-----|
|   | 434     | 22.4 | 34.3   | 8.5    | 4.6   | 2.8      | 3.2  | 0.5 |
| n | 高次脳機能障害 | 発達障害 | 高機能自閉症 | 77ヘルパー | 摂食障害  | その他      | 無回答  |     |
|   | 434     | 4.8  | 14.3   | 5.8    | 5.5   | 1.8      | 24.0 | 4.6 |

### ※精神障害者の分類

この報告書において、各設問のクロス集計を行う際に、疾患別により傾向を比較する場合には上記の表の診断名を4つのカテゴリーに分類している。

統合失調症は「統合失調症」、うつ病、躁うつ病、気分障害、双極性障害は「うつ病・躁うつ病」、発達障害、高機能自閉症、アスペルガーは「発達障害」、それ以外の診断名を「その他」のカテゴリーに分類する。

### ③ 難病患者の疾患名

難病患者が罹患している疾患は、「パーキンソン病関連疾患」(8.7%)、「潰瘍性大腸炎」(7.5%)、「全身性エリテマトーデス」(5.8%)、「間脳下垂体機能障害」(4.0%)、「脊髄小脳変性症」(3.8%)、「特発性血小板減少性紫斑病」(3.5%)、「後縦靭帯骨化症」(3.5%)、「クローン病」(3.2%)、「特発性大腿骨頭壊死症」(3.2%)が多い。

(n=346、単位：%)

| ◆神経系 <sup>1</sup> |          |                |             |                   |                     |             |                   |          |
|-------------------|----------|----------------|-------------|-------------------|---------------------|-------------|-------------------|----------|
| パーキンソン病関連疾患       | 脊髄小脳変性症  | 重症筋無力症         | 多発性硬化症      | モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症) | アミロイドーシス(原発性アミロイド症) | 筋萎縮性側索硬化症   | ライソゾーム病(ファブリー病含む) | 球脊髄性筋萎縮症 |
| 8.7               | 3.8      | 2.3            | 2.0         | 2.0               | 1.2                 | 0.9         | 0.9               | 0.9      |
| スモン               | 多系統萎縮症   | 神経線維腫症(I型/II型) | 副腎白質ジストロフィー | 脊髄性筋萎縮症           | 慢性炎症性脱髄性多発神経炎       | 進行性筋ジストロフィー | 遺伝性(本態性)ニューロパチー   | 先天性ミオパチー |
| 0.6               | 0.6      | 0.6            | 0.6         | 0.6               | 0.6                 | 0.6         | 0.6               | 0.6      |
| 亜急性硬化性全脳炎         | ミトコンドリア病 | 脊髄空洞症          | ミオトニー症候群    |                   |                     |             |                   |          |
| 0.3               | 0.3      | 0.3            | 0.3         |                   |                     |             |                   |          |

| ◆膠原病系 <sup>2</sup> |             |              |          |           |               |          |          |           |
|--------------------|-------------|--------------|----------|-----------|---------------|----------|----------|-----------|
| 潰瘍性大腸炎             | 全身性エリテマトーデス | クローン病        | 強皮症      | ビュルガー病    | ベーチェット病       | 結節性動脈周囲炎 | 混合性結合組織病 | シェーグレン症候群 |
| 7.5                | 5.8         | 3.2          | 2.3      | 1.7       | 1.4           | 1.4      | 1.4      | 1.4       |
| サルコイドーシス           | 皮膚筋炎・多発性筋炎  | 高安病(大動脈炎症候群) | 悪性関節リウマチ | ウェゲナー肉芽腫症 | アレルギー性肉芽腫性血管炎 | 成人スティル病  |          |           |
| 1.2                | 1.2         | 1.2          | 1.2      | 0.9       | 0.6           | 0.3      |          |           |

| ◆その他            |              |            |            |            |                      |               |          |           |
|-----------------|--------------|------------|------------|------------|----------------------|---------------|----------|-----------|
| 間脳下垂体機能障害       | 特発性血小板減少性紫斑病 | 後縦靭帯骨化症    | 特発性大腿骨頭壊死症 | 原発性胆汁性肝硬変  | 再生不良性貧血              | 特発性間質性肺炎      | ネフローゼ症候群 | 天疱瘡       |
| 4.0             | 3.5          | 3.5        | 3.2        | 2.9        | 2.3                  | 1.7           | 1.7      | 1.4       |
| 特発性拡張型(うっ血型)心筋症 | 網膜色素変性症      | 肺動脈性肺高血圧症  | 慢性血栓性肺高血圧症 | 広範脊柱管狭窄症   | 膿疱性乾癬                | 肥大型心筋症        | 拘束型心筋症   | 母斑症       |
| 1.4             | 1.4          | 1.4        | 1.4        | 1.2        | 0.9                  | 0.9           | 0.9      | 0.9       |
| 多発性嚢胞腎          | 自己免疫性肝炎      | 黄色靭帯骨化症    | 原発性免疫不全症候群 | バッド・キアリ症候群 | 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体) | リンパ脈管筋腫症(LAM) | ウィルソン病   | 特発性門脈圧亢進症 |
| 0.9             | 0.9          | 0.6        | 0.3        | 0.3        | 0.3                  | 0.3           | 0.3      | 0.3       |
| 原発性硬化性胆管炎       | 肝内結石症        | びまん性汎細気管支炎 | 遺伝性QT延長症候群 | 網膜脈絡膜萎縮症   |                      |               |          |           |
| 0.3             | 0.3          | 0.3        | 0.3        | 0.3        |                      |               |          |           |

(注)「劇症肝炎」「ハンチントン病」「表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)」「重症急性膵炎」「プリオン病」「重症多形滲出性紅斑(急性期)」「悪性高血圧」「骨髄線維症」「特発性好酸球増多症候群」「強直性脊椎炎」は、回答者が皆無であったことから表記していない。

疾病系統別に整理すると、神経系が28.9%、膠原病系が32.1%、その他が35.5%となっている。

(単位：%)

| n   | 神経系  | 膠原病系 | その他  | 無回答 |
|-----|------|------|------|-----|
| 346 | 28.9 | 32.1 | 35.5 | 3.5 |

<sup>1</sup> 神経系は、脳を中心とした神経細胞が変化した結果起こる疾患群の総称。

<sup>2</sup> 膠原病系は、全身の複数の臓器に炎症が起こり、臓器の機能障害をもたらす疾患群の総称。

## (9) 手帳を取得した年齢、精神疾患・難病の発症年齢等

身体障害者手帳を取得した年齢は、「10歳未満」が最も多く31.7%、次いで「60歳以上」が24.4%と続いている。施設入所者では、「10歳未満」「10歳代」「20歳代」が多く、ともに17.8%となっている。

愛の手帳を取得した年齢は、「10歳未満」が最も多く47.6%、次いで「10歳代」が25.4%となっている。施設入所者では、「10歳代」が最も多く22.8%、次いで「20歳代」が17.7%で続いている。

(単位：%)

| 区 分     | n   | 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 無回答  |
|---------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 身体障害者   | 558 | 31.7  | 4.8  | 4.5  | 6.5  | 10.0 | 9.7  | 24.4  | 8.4  |
| 知的障害者   | 248 | 47.6  | 25.4 | 6.5  | 6.0  | 1.6  | 2.0  | 1.6   | 9.3  |
| 施設入所者   |     |       |      |      |      |      |      |       |      |
| 身体障害者手帳 | 45  | 17.8  | 17.8 | 17.8 | 4.4  | 6.7  | 6.7  | 4.4   | 24.4 |
| 愛の手帳    | 79  | 7.6   | 22.8 | 17.7 | 12.7 | 3.8  | —    | —     | 35.4 |

精神疾患の発症年齢は、「20歳代」が最も多く19.4%、次いで「10歳代」が18.4%となっている。

(単位：%)

| 区 分       | n   | 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 無回答 |
|-----------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|
| 精神疾患の発症年齢 | 434 | 12.2  | 18.4 | 19.4 | 17.7 | 9.2  | 7.8  | 7.8   | 7.4 |

難病の発症年齢は、「60歳以上」が最も多く22.0%、次いで「40歳代」が20.5%、「50歳代」が17.1%で続いている。平均年齢は42.5歳である。

また、医療費助成の申請年齢も、「60歳以上」が最も多く26.3%で、平均年齢は46.3歳である。

(単位：%)

| 区 分        | n   | 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳以上 | 無回答  |
|------------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 難病の発症年齢    | 346 | 6.1   | 4.9  | 12.7 | 15.0 | 20.5 | 17.1 | 22.0  | 7.8  |
| 医療費助成の申請年齢 | 346 | 1.2   | 4.3  | 11.8 | 13.6 | 19.1 | 15.9 | 26.3  | 11.0 |

## (10) 障害程度区分認定の状況

障害程度区分の認定を受けたことが「ある」と回答した人は、身体障害者が14.5%、知的障害者が25.8%、精神障害者が11.5%、難病患者が7.8%となっている。

(単位：%)

| 区 分   | n   | ない   | ある   | 無回答  |
|-------|-----|------|------|------|
| 身体障害者 | 558 | 71.0 | 14.5 | 14.5 |
| 知的障害者 | 248 | 54.8 | 25.8 | 19.4 |
| 精神障害者 | 434 | 73.5 | 11.5 | 15.0 |
| 難病患者  | 346 | 85.3 | 7.8  | 6.9  |

障害程度区分の認定を受けたことが「ある」と回答した人の障害程度区分は、身体障害者、知的障害者では「区分3」が最も多くそれぞれ17.3%、26.6%となっており、精神障害者では「区分2」(30.0%)、難病患者では「区分4」(18.5%)、施設入所者では「区分6」(36.0%)が最も多い。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 区分1  | 区分2  | 区分3  | 区分4  | 区分5  | 区分6  | 無回答  |
|-------|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 身体障害者 | 81  | 16.0 | 13.6 | 17.3 | 7.4  | 7.4  | 12.3 | 25.9 |
| 知的障害者 | 64  | 9.4  | 15.6 | 26.6 | 14.1 | 7.8  | 18.8 | 7.8  |
| 精神障害者 | 50  | 4.0  | 30.0 | 26.0 | 6.0  | —    | 2.0  | 32.0 |
| 難病患者  | 27  | 11.1 | 3.7  | 7.4  | 18.5 | 11.1 | 3.7  | 44.4 |
| 施設入所者 | 100 | 1.0  | —    | 5.0  | 20.0 | 32.0 | 36.0 | 6.0  |

### (11) 発達障害、高次脳機能障害、難病等の診断状況（複数回答）

「発達障害」と診断されたことがある人は、知的障害者で34.3%である。

「高次脳機能障害」と診断されたことがある人は、施設入所者で4.0%である。

「難病」と診断されたことがある人は、身体障害者で12.7%である。

(単位：%)

| 区 分   | n   | 発達障害 | 高次脳機能障害 | 難 病  | 特にない | 無回答  |
|-------|-----|------|---------|------|------|------|
| 身体障害者 | 558 | 6.1  | 2.5     | 12.7 | 67.6 | 11.6 |
| 知的障害者 | 248 | 34.3 | 2.0     | 4.8  | 43.1 | 16.9 |
| 精神障害者 | 434 | 14.3 | 4.8     |      |      | 4.6  |
| 施設入所者 | 100 | 15.0 | 4.0     | 2.0  | 48.0 | 31.0 |

※ 精神障害者の「発達障害」、「高次脳機能障害」、「無回答」の数は12ページの「精神障害者の診断名」の内訳の数を再掲している。

## 2 介助・援助の状況について

### (1) 主な介助・援助者

#### ① 主な介助・援助者（複数回答）

身体障害者では、33.9%が「とくに介助等は受けていない」状況にあるが、主な介助・援助者としては、「父、母」が最も多く29.6%、次いで「配偶者（夫または妻）」が17.4%で続いている。

知的障害者では、「おとうさん、おかあさん」が最も多く65.7%となっている。

精神障害者では、46.3%が「とくに介助等は受けていない」状況にあるが、主な介助・援助者としては、「父、母」が最も多く27.0%、次いで「配偶者（夫または妻）」が12.4%で続いている。

難病患者では、63.6%が「とくに介助等は受けていない」状況にあるが、主な介助・援助者としては、「配偶者（夫または妻）」が最も多く19.7%、次いで「息子、娘（息子、娘の配偶者も含む）」が10.4%で続いている。

(単位：%)

| 区 分           | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|---------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| とくに介助等は受けていない | 33.9 (1位)        | 10.5             | 46.3 (1位)        | 63.6 (1位)       |
| 配偶者           | 17.4 (3位)        | 0.8              | 12.4 (3位)        | 19.7 (2位)       |
| 父、母           | 29.6 (2位)        | 65.7 (1位)        | 27.0 (2位)        | 8.4             |
| 息子、娘          | 9.1              | 0.4              | 4.6              | 10.4 (3位)       |
| 祖父、祖母         | 3.4              | 7.7              | 1.6              | —               |
| 兄弟、姉妹         | 7.7              | 32.3 (2位)        | 7.8              | 3.5             |
| 行政の職員         | 1.4              | 7.3              | 5.3              | 1.4             |
| 病院の職員         | 1.6              | 8.5              | 4.6              | 2.0             |
| 施設の職員         | 5.9              | 17.3 (3位)        | 6.0              | 3.2             |
| 訪問看護師         | 4.7              | —                | 3.7              | 4.0             |
| ホームヘルパー       | 12.7             | 7.3              | 6.0              | 5.8             |
| その他           | 6.5              | 14.5             | 4.8              | 1.4             |
| 無回答           | 5.0              | 2.0              | 4.1              | 2.9             |

#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |                  | 1 位                     | 2 位                     | 3 位             |
|--------------|------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=558)   | とくに介助等は受けていない<br>(33.9) | 父、母<br>(29.6)           | 配偶者<br>(17.4)   |
|              | 前 回<br>(n=2,064) | とくに介助等は受けていない<br>(32.4) | 配偶者<br>(31.6)           | 息子、娘<br>(17.2)  |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=248)   | 父、母<br>(65.7)           | 兄弟、姉妹<br>(32.3)         | 施設の職員<br>(17.3) |
|              | 前 回<br>(n=350)   | 父、母<br>(74.6)           | 兄弟、姉妹<br>(21.4)         | 施設の職員<br>(18.9) |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=434)   | とくに介助等は受けていない<br>(46.3) | 配偶者<br>(27.0)           | 父、母<br>(12.4)   |
|              | 前 回<br>(n=311)   | 父、母<br>(31.5)           | とくに介助等は受けていない<br>(22.8) | 配偶者<br>(16.7)   |

② 主な介助・援助者のうち、最も長く介助・援助している人

(単位：%)

| 区 分     | 身体障害者<br>(n=341) | 知的障害者<br>(n=217) | 精神障害者<br>(n=215) | 難病患者<br>(n=116) |
|---------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 配偶者     | 22.3 (2位)        | 0.5              | 19.1 (2位)        | 46.6 (1位)       |
| 父、母     | 44.0 (1位)        | 66.8 (1位)        | 46.0 (1位)        | 14.7 (2位)       |
| 息子、娘    | 8.8 (3位)         | 0.5              | 2.8              | 10.3 (3位)       |
| 祖父、祖母   | —                | 1.4              | 0.5              | —               |
| 兄弟、姉妹   | 0.9              | 5.5 (3位)         | 5.1 (3位)         | 3.4             |
| 行政の職員   | —                | 0.5              | 1.4              | 1.7             |
| 病院の職員   | 0.9              | 1.4              | 1.9              | 3.4             |
| 施設の職員   | 2.9              | 9.2 (2位)         | 2.3              | 0.9             |
| 訪問看護師   | —                | —                | 2.8              | 0.9             |
| ホームヘルパー | 6.2              | 0.9              | 2.8              | 5.2             |
| その他     | 2.9              | 3.2              | 2.8              | 0.9             |
| 無回答     | 11.1             | 10.1             | 12.6             | 12.1            |

※ベース：介助・援助を受けている人

(2) 介助・援助の内容（複数回答）

(単位：%)

| 区 分             | 身体障害者<br>(n=341) | 知的障害者<br>(n=217) | 難病患者<br>(n=116) |
|-----------------|------------------|------------------|-----------------|
| 食 事             | 34.3             | 41.5             | 26.7            |
| トイレ             | 33.1             | 33.2             | 28.4            |
| 入 浴             | 38.4 (3位)        | 42.9             | 37.1 (3位)       |
| 衣服の着脱           | 34.0             | 32.3             | 33.6            |
| 家の中の移動          | 19.6             | 8.3              | 25.0            |
| 家事(調理、掃除、洗濯)    | 47.8 (2位)        | 63.6 (3位)        | 55.2 (1位)       |
| 外 出             | 57.8 (1位)        | 65.0 (2位)        | 55.2 (1位)       |
| 服 薬             | 34.6             | 46.1             | 27.6            |
| 医療ケアに関わる介助      | 32.3             | 38.7             | 30.2            |
| 他の人と意思疎通を図りたいとき | 24.9             | 46.5             | 12.1            |
| 金銭管理            | 30.2             | 71.4 (1位)        | 29.3            |
| その他             | 10.6             | 3.7              | 12.1            |
| 無回答             | 14.1             | 4.1              | 8.6             |

※ベース：介助・援助を受けている人

(単位：%)

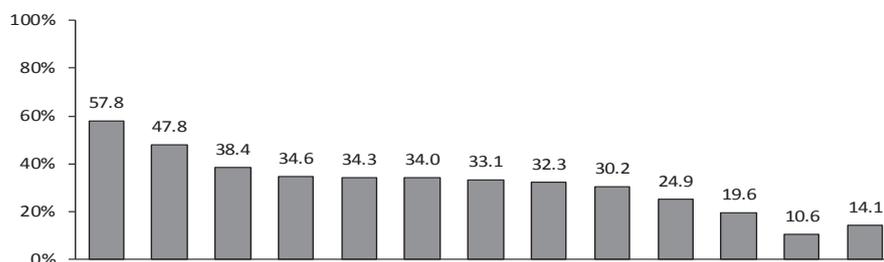
| 区 分             | 精神障害者<br>(n=215) |
|-----------------|------------------|
| 部屋の整理・整頓・掃除     | 47.4             |
| 衣類の洗濯           | 52.6 (2位)        |
| 日用品の買い物         | 48.4 (3位)        |
| 食事のしたく          | 64.7 (1位)        |
| 外出(通院を含む)       | 43.7             |
| 服 薬             | 32.6             |
| 医療ケアに関わる介助      | 22.3             |
| 他の人と意思疎通を図りたいとき | 27.0             |
| 金銭管理            | 41.9             |
| その他             | 12.6             |
| 無回答             | 10.7             |

※ベース：介助・援助を受けている人

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）では、すべての項目で介助・援助を必要とする人が多くなっている。

介助・援助の内容

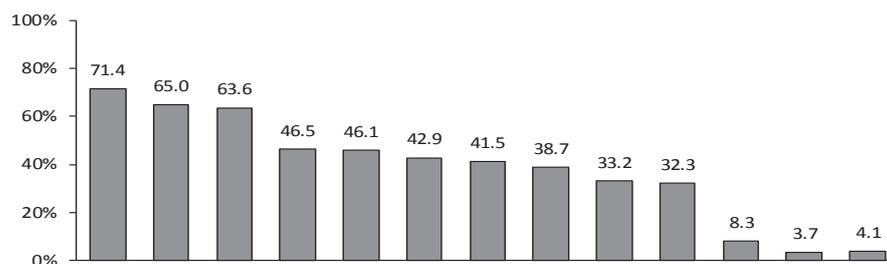


| 【障害の程度別】   | n   | 7    | 6            | 3    | 8    | 1    | 4     | 2    | 9          | 11   | 10           | 5      | 12   | 13   |
|------------|-----|------|--------------|------|------|------|-------|------|------------|------|--------------|--------|------|------|
|            |     | 外出   | 家事（調理、掃除、洗濯） | 入浴   | 服薬   | 食事   | 衣服の着脱 | トイレ  | 医療ケアに関わる介助 | 金銭管理 | 他の人と意思疎通を図りた | 家の中の移動 | その他  | 無回答  |
| 0 全体       | 341 | 57.8 | 47.8         | 38.4 | 34.6 | 34.3 | 34.0  | 33.1 | 32.3       | 30.2 | 24.9         | 19.6   | 10.6 | 14.1 |
| 1 重度（1・2級） | 220 | 64.5 | 50.9         | 46.4 | 39.1 | 41.8 | 44.1  | 41.8 | 36.4       | 34.1 | 27.7         | 27.3   | 10.0 | 9.1  |
| 2 中度（3・4級） | 89  | 41.6 | 43.8         | 21.3 | 27.0 | 22.5 | 16.9  | 18.0 | 27.0       | 23.6 | 22.5         | 6.7    | 11.2 | 23.6 |
| 3 軽度（5・6級） | 24  | 50.0 | 29.2         | 25.0 | 20.8 | 8.3  | 8.3   | 4.2  | 20.8       | 20.8 | 12.5         | -      | 16.7 | 25.0 |

※ベース：介助・援助を受けている人

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では介助・援助を必要とする人が多く、軽度（4度）の人ほどその割合が低下している。



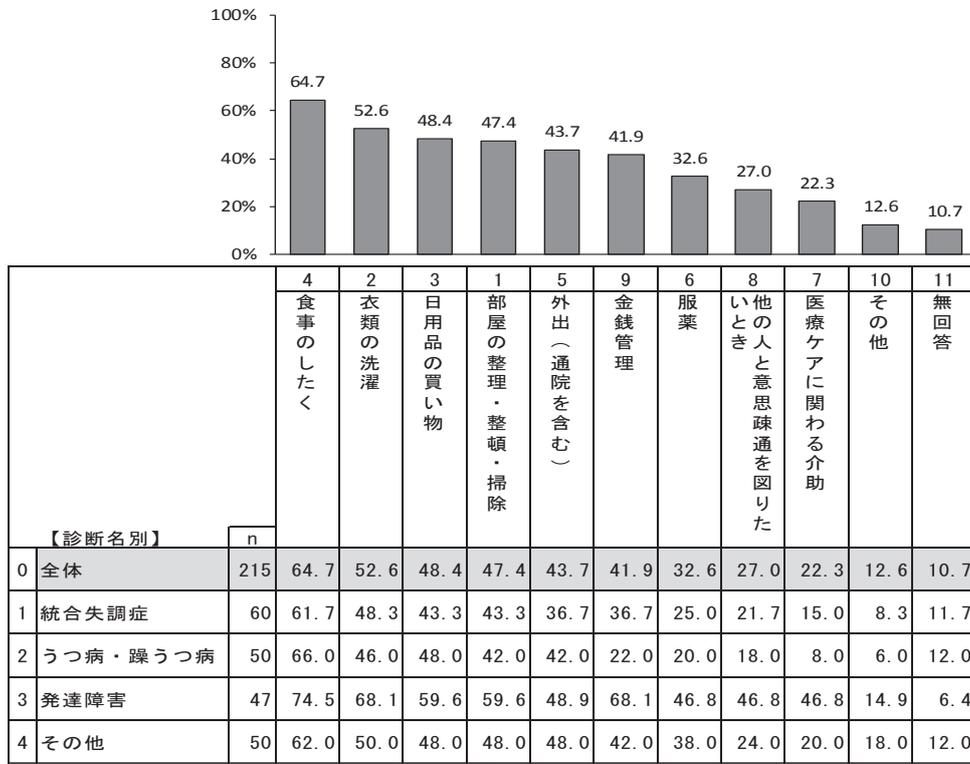
| 【障害の程度別】       | n   | 11    | 7    | 6            | 10            | 8    | 3    | 1    | 9          | 2    | 4    | 5      | 12  | 13  |
|----------------|-----|-------|------|--------------|---------------|------|------|------|------------|------|------|--------|-----|-----|
|                |     | お金の管理 | 外出   | 家事（調理、掃除、洗濯） | 他の人とコミュニケーション | 薬をのむ | お風呂  | 食事   | 医療ケアに関わる介助 | トイレ  | 着替え  | 家の中の移動 | その他 | 無回答 |
| 0 全体           | 217 | 71.4  | 65.0 | 63.6         | 46.5          | 46.1 | 42.9 | 41.5 | 38.7       | 33.2 | 32.3 | 8.3    | 3.7 | 4.1 |
| 1 最重度・重度（1・2度） | 75  | 72.0  | 88.0 | 72.0         | 66.7          | 72.0 | 76.0 | 61.3 | 52.0       | 62.7 | 58.7 | 17.3   | 4.0 | 2.7 |
| 2 中度（3度）       | 59  | 79.7  | 67.8 | 69.5         | 42.4          | 37.3 | 33.9 | 32.2 | 39.0       | 28.8 | 25.4 | 1.7    | 1.7 | 5.1 |
| 3 軽度（4度）       | 73  | 67.1  | 42.5 | 57.5         | 34.2          | 28.8 | 17.8 | 31.5 | 27.4       | 8.2  | 12.3 | 4.1    | 4.1 | 4.1 |

※ベース：介助・援助を受けている人

## 【精神障害者】

診断名別にみると、発達障害と診断されている人では、すべての項目で介助・援助を必要とする人が多くなっている。

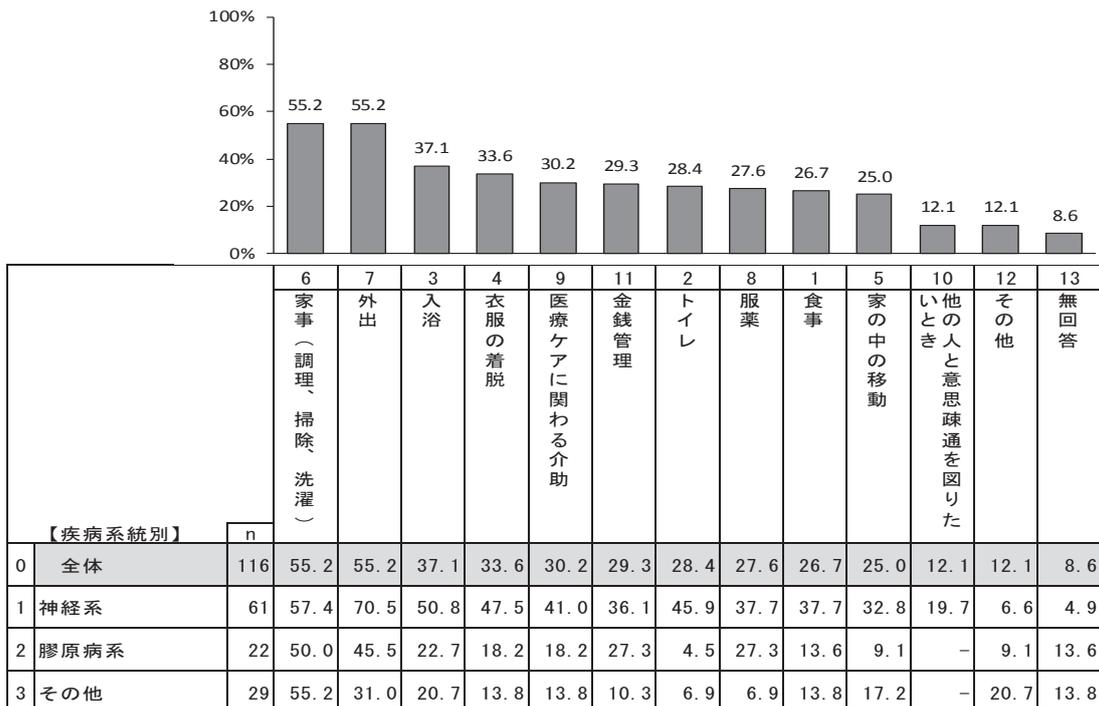
介助・援助の内容



※ベース：介助・援助を受けている人

## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系の人では「外出」が最も多く70.5%となっている。



※ベース：介助・援助を受けている人

### (3) 介助・援助者が不在のときに希望する対応（複数回答）

身体障害者、知的障害者、精神障害者ともに、「同居している他の家族に頼みたい」「今までそのようなことはなかったので、よくわからない」の割合が高くなっている。また、身体障害者、精神障害者では「介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用したい」、知的障害者では「施設への短期入所（ショートステイ）を利用したい」の割合も高くなっている。

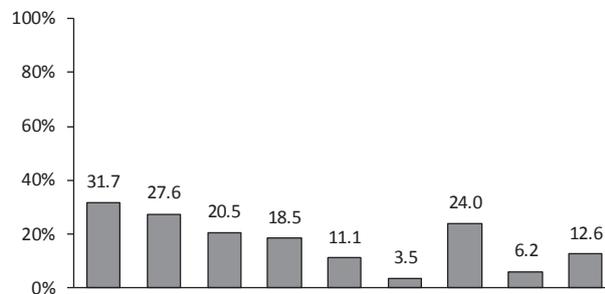
(単位：%)

| 区 分                          | 身体障害者<br>(n=341) | 知的障害者<br>(n=217) | 精神障害者<br>(n=215) |
|------------------------------|------------------|------------------|------------------|
| 同居している他の家族に頼みたい              | 31.7 (1位)        | 41.5 (1位)        | 25.1 (2位)        |
| 同居していない家族や親せきに頼みたい           | 20.5             | 16.1             | 11.2             |
| 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用したい | 27.6 (2位)        | 18.4             | 23.3 (3位)        |
| 訪問看護を利用したい                   | 11.1             | 2.3              | 11.2             |
| 施設への短期入所（ショートステイ）を利用したい      | 18.5             | 27.6 (2位)        | 14.9             |
| 近所の人や友人・知人に頼みたい              | 3.5              | 2.8              | 2.3              |
| 今までそのようなことはなかったので、よくわからない    | 24.0 (3位)        | 27.6 (2位)        | 29.3 (1位)        |
| その他                          | 6.2              | 6.9              | 13.5             |
| 無回答                          | 12.6             | 9.7              | 13.0             |

※ベース：介助・援助を受けている人

#### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）では「介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用したい」（30.0%）、「施設への短期入所（ショートステイ）を利用したい」（22.3%）が多くなっている。



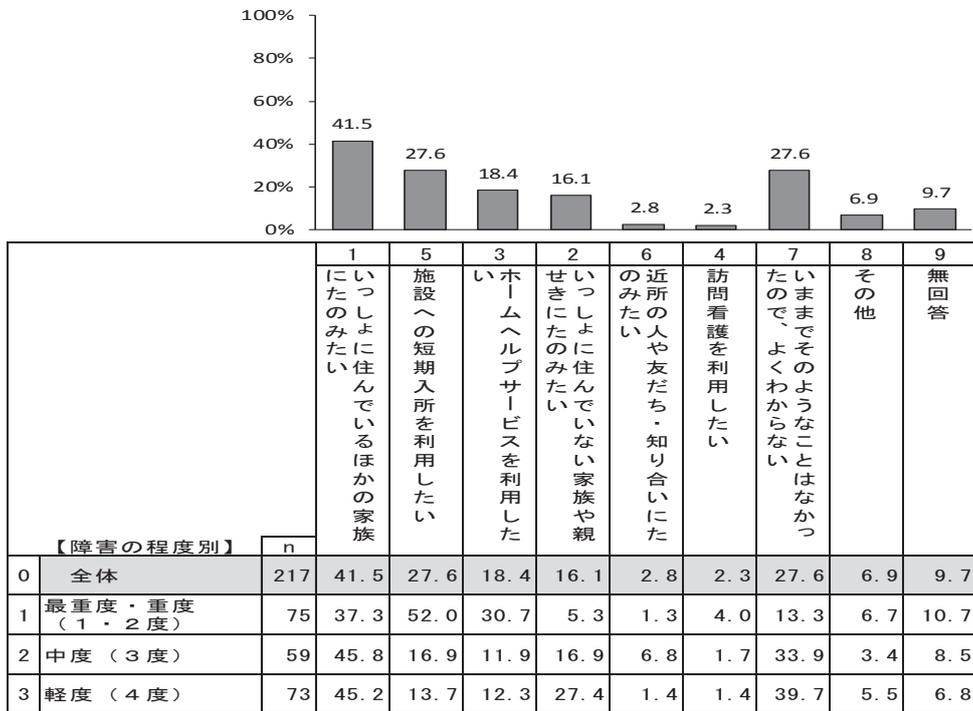
| 【障害の程度別】   | n   | 1               | 3               | 2                  | 5              | 4          | 6               | 7               | 8   | 9    |
|------------|-----|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|------------|-----------------|-----------------|-----|------|
|            |     | 同居している他の家族に頼みたい | ヘルプサービスなどを利用したい | 同居していない家族や親せきに頼みたい | 施設への短期入所を利用したい | 訪問看護を利用したい | 近所の人や友人・知人に頼みたい | 今までそのようなことはなかった | その他 | 無回答  |
| 0 全体       | 341 | 31.7            | 27.6            | 20.5               | 18.5           | 11.1       | 3.5             | 24.0            | 6.2 | 12.6 |
| 1 重度（1・2級） | 220 | 33.2            | 30.0            | 21.8               | 22.3           | 12.3       | 4.5             | 20.9            | 7.3 | 10.5 |
| 2 中度（3・4級） | 89  | 28.1            | 23.6            | 20.2               | 12.4           | 9.0        | 1.1             | 32.6            | 3.4 | 16.9 |
| 3 軽度（5・6級） | 24  | 33.3            | 20.8            | 16.7               | 12.5           | 12.5       | 4.2             | 16.7            | 4.2 | 16.7 |

※ベース：介助・援助を受けている人

### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では「施設への短期入所(ショートステイ)を利用したい」「ホームヘルプサービスを利用したい」の割合が高くなっている。

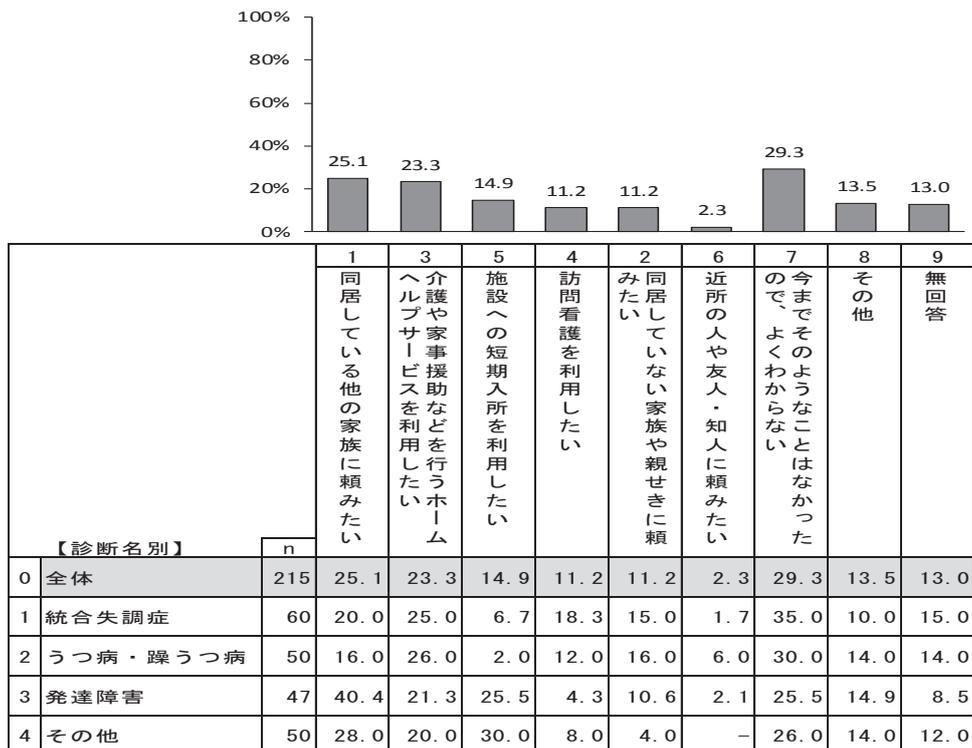
【介助・援助者が不在時に希望する対応】



※ベース：介助・援助を受けている人

### 【精神障害者】

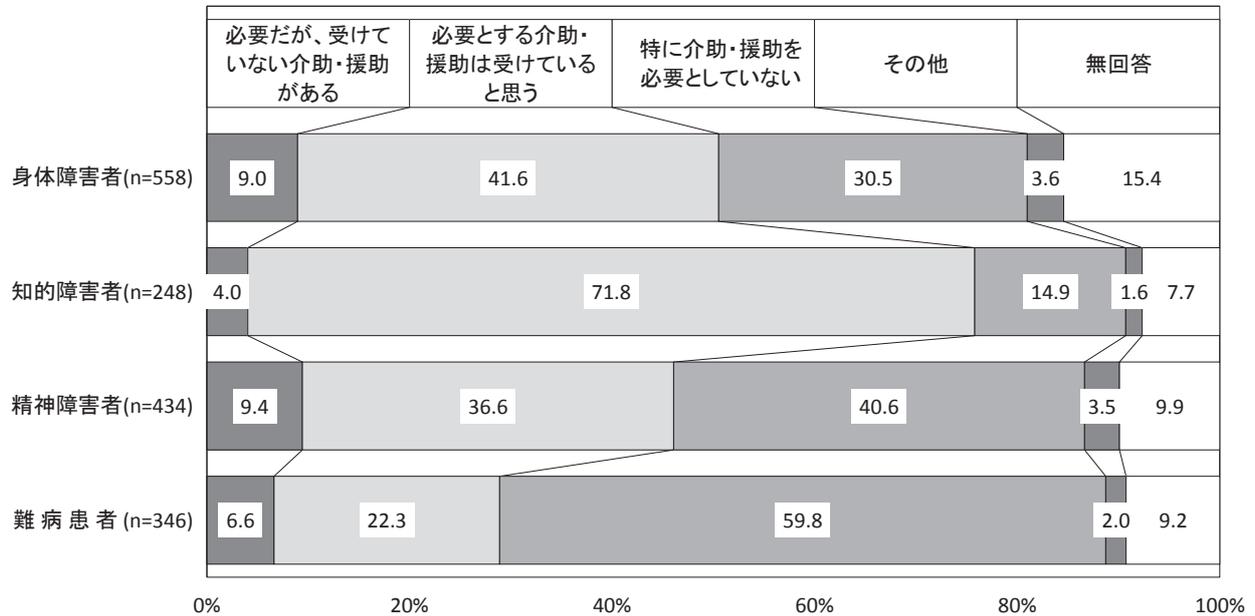
診断名別にみると、発達障害と診断された人では「同居している他の家族に頼みたい」の割合が高くなっている（40.4%）。



※ベース：介助・援助を受けている人

#### (4) 必要とする介助・援助の有無

必要とする介助・援助を受けていると思うかについては、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者ともに、「必要とする介助・援助はを受けていると思う」が、「必要だが、受けていない介助・援助がある」の割合を上回っており、特に知的障害者ではその差が大きい。



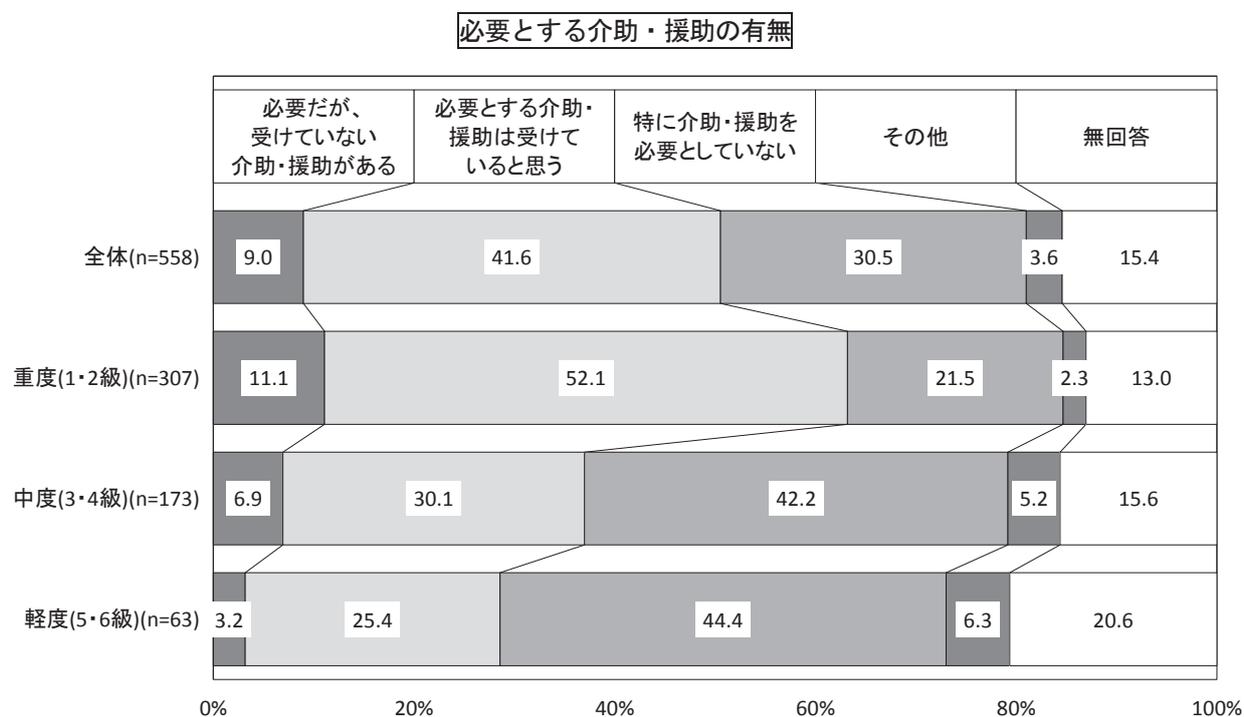
#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区分    |              | 1位                          | 2位                          | 3位                         |
|-------|--------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=558)   | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (41.6) | 特に介助・援助を必要としていない (30.5)     | 必要だが、受けていない介助・援助がある (9.0)  |
|       | 前回 (n=2,064) | 特に介助・援助を必要としていない (38.5)     | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (35.6) | 必要だが、受けていない介助・援助がある (8.4)  |
| 知的障害者 | 今回 (n=248)   | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (71.8) | 特に介助・援助を必要としていない (14.9)     | 必要だが、受けていない介助・援助がある (4.0)  |
|       | 前回 (n=350)   | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (50.0) | 特に介助・援助を必要としていない (22.0)     | 必要だが、受けていない介助・援助がある (12.9) |
| 精神障害者 | 今回 (n=434)   | 特に介助・援助を必要としていない (40.6)     | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (36.6) | 必要だが、受けていない介助・援助がある (9.4)  |
|       | 前回 (n=311)   | 必要とする介助・援助はを受けていると思う (44.7) | 特に介助・援助を必要としていない (23.8)     | 必要だが、受けていない介助・援助がある (18.0) |

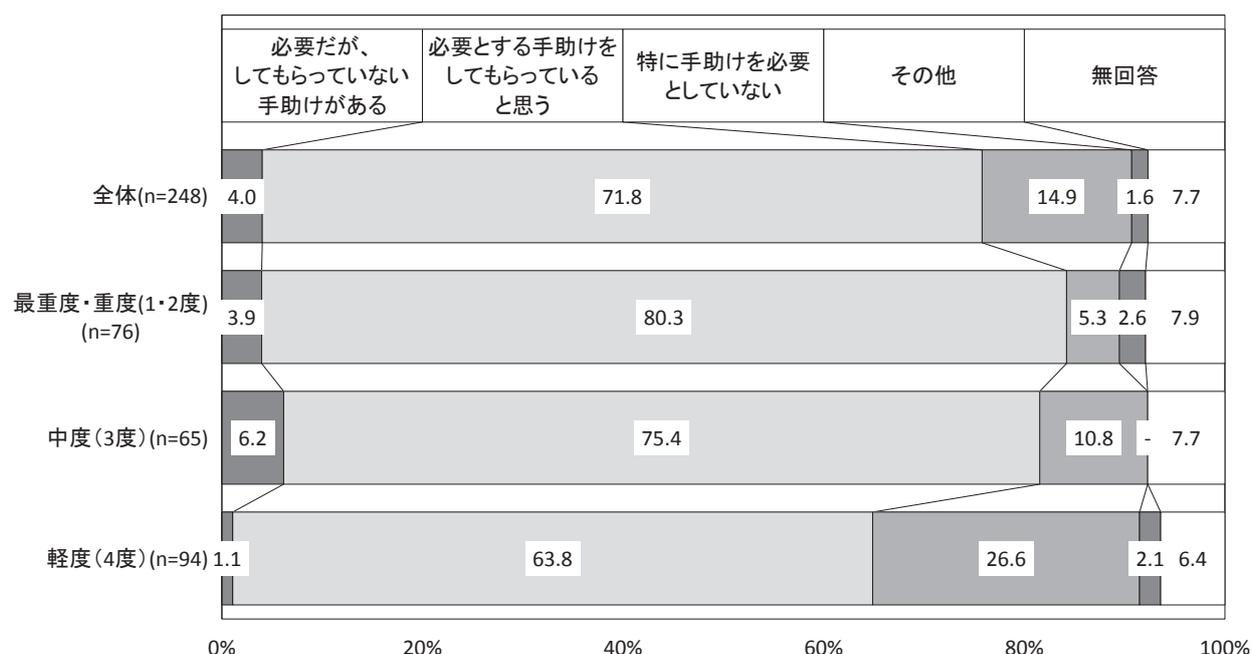
### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）ほど「必要だが、受けていない介助・援助がある」「必要とする介助・援助は受けていると思う」の割合が高くなっており、軽度（5・6級）ほどその割合が低下し、「特に介助・援助を必要としていない」の割合が高くなっている。



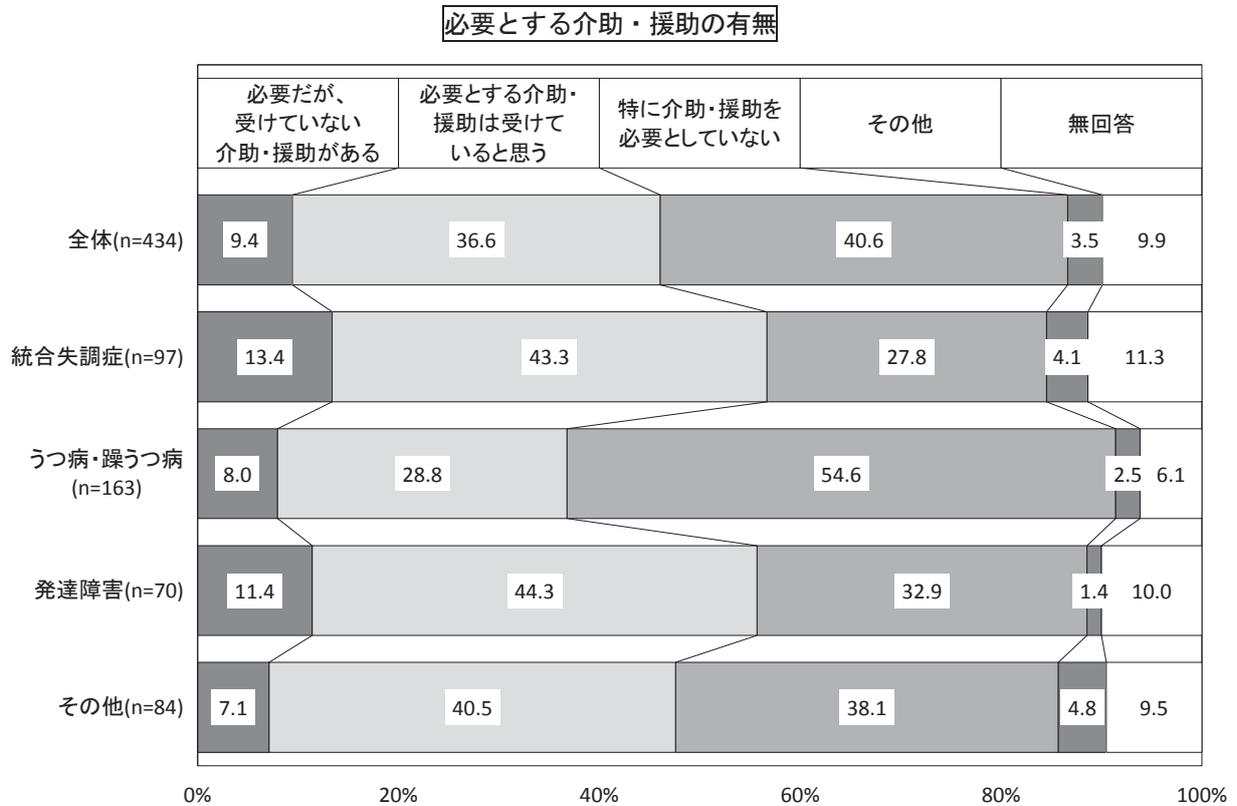
### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）ほど「必要とする手助けをしてもらっていると思う」の割合が高くなっており、軽度（4度）ほどその割合が低下し、「特に手助けを必要としていない」の割合が高くなる傾向がみられる。



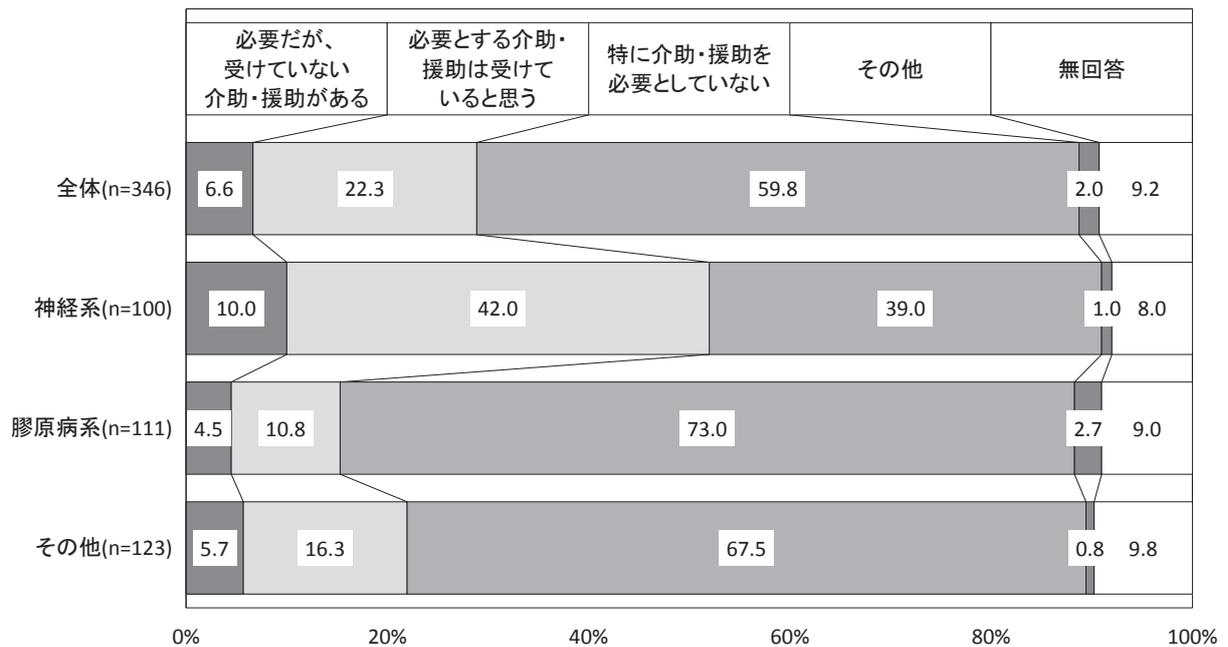
### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症および発達障害と診断されている人では「必要とする介助・援助は受けていると思う」が多く4割を超えているのに対し、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「特に介助・援助を必要としていない」が多く5割を超えている。



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「必要とする介助・援助は受けていると思う」、膠原病系では「特に介助・援助を必要としていない」が多い。



## (5) 必要だが受けていない介助・援助（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### 【身体障害者】

- ・ 食事や入浴、排せつ時の介助、料理などの家事
- ・ 同居者がいるので、掃除や電球の取替などが頼めない。
- ・ 買物等の外出、散歩、通院の際の付添
- ・ 通学時の付添や授業の時のノートテーク等の援助
- ・ 遠足などの学校行事の際は援助者がいないので休むこともある。
- ・ 放課後や土曜日、長期休み時の児童デイサービス等の支援
- ・ 手話でしか話しが理解できないので色々な事がわからない。
- ・ 訪問リハビリ、訪問看護、訪問入浴サービス
- ・ 夜間の介助
- ・ 短期入所、ショートステイ
- ・ リハビリ病院が終ってからのリハビリ
- ・ 医療ケアのある子どもも利用できる送迎付きデイサービス

### 【知的障害者】

- ・ 食事や入浴、排せつ時の介助、料理などの家事
- ・ 服薬管理
- ・ 行きたい所があっても一緒に行ってくれる人がいない。
- ・ 金銭管理
- ・ 通学や施設通園時の付添援助
- ・ 情報が全然なく、孤立状態である。
- ・ 気軽に利用できるようなショートステイサービス

### 【精神障害者】

- ・ 掃除、洗濯、買物、料理などの家事
- ・ 服薬管理
- ・ 通院などの外出支援
- ・ 話し相手
- ・ 短期入所
- ・ 就労支援

### 【難病患者】

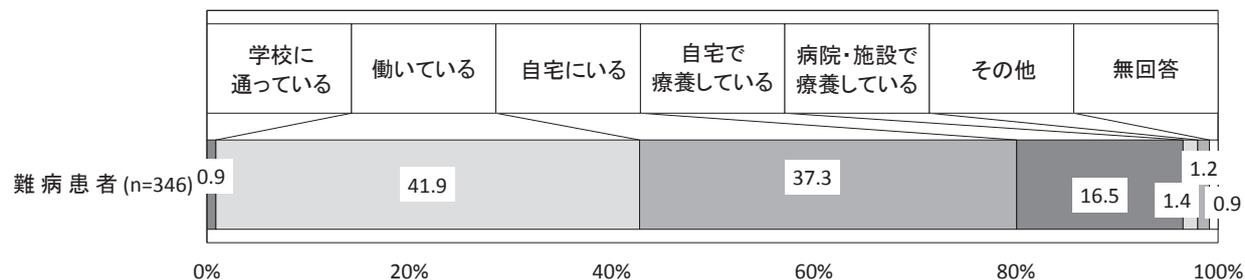
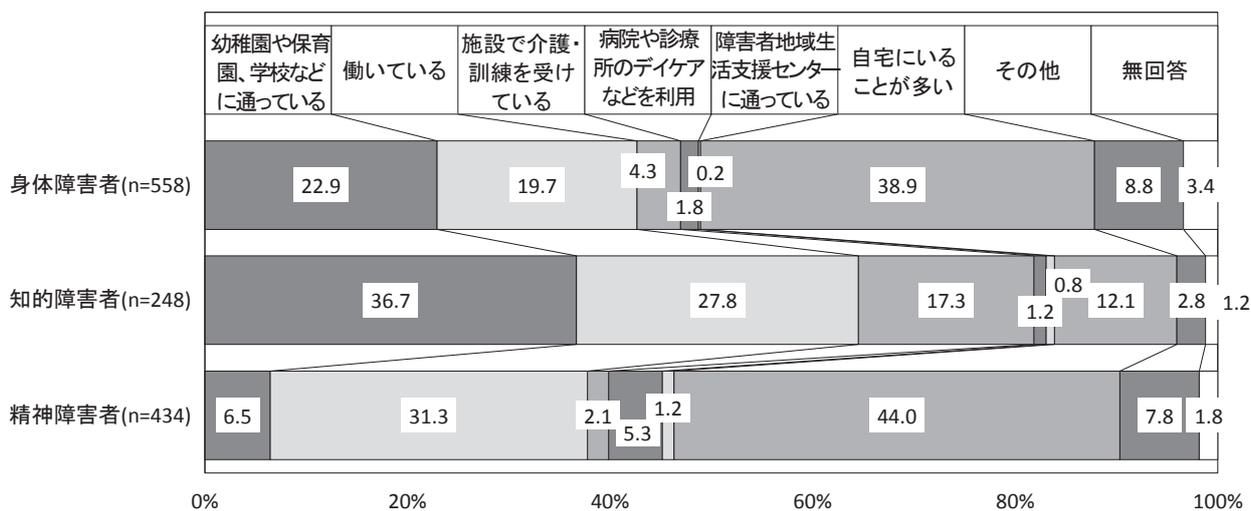
- ・ 買い物などの家事
- ・ 高額な検査代への援助
- ・ 病状が悪化し、就労できない時の援助
- ・ 就労支援
- ・ 体調が安定しない為、訪問マッサージなど必要だと思うが受けられない。
- ・ リハビリ（運動）
- ・ 生活に必要な情報提供

### 3 日中の過ごし方について

日中の主な過ごし方は、身体障害者では「自宅にすることが多い」が最も多く 38.9%である。知的障害者では、「幼稚園や保育園、学校」が最も多く 36.7%、次いで「会社など」が 27.8%、「施設」が 17.3%となっている。

精神障害者では、「自宅にすることが多い」が最も多く 44.0%である。

難病患者では、「働いている」が最も多く 41.9%、次いで「自宅にいる」が 37.3%で続いている。



#### 【前回調査との比較】

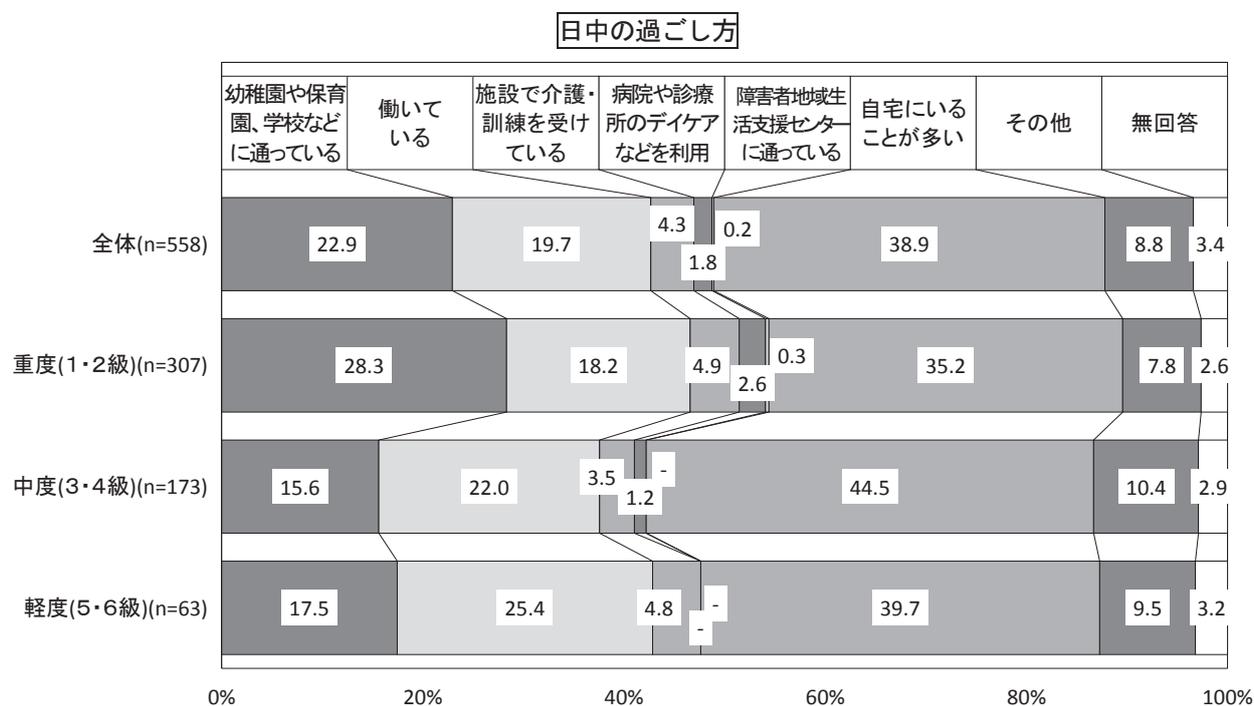
すべての区分で「幼稚園や保育園、学校などに通っている」の割合が前回より高くなっているが、その理由として今回の調査対象者の年齢構成の違いによるものが考えられる。

(単位：%)

| 区分    |              | 1 位                       | 2 位                       | 3 位                         |
|-------|--------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=558)   | 自宅にすることが多い (38.9)         | 幼稚園や保育園、学校などに通っている (22.9) | 働いている (19.7)                |
|       | 前回 (n=2,046) | 自宅にすることが多い (60.4)         | 働いている (14.6)              | 施設で介護・訓練を受けている (10.4)       |
| 知的障害者 | 今回 (n=248)   | 幼稚園や保育園、学校などに通っている (36.7) | 働いている (27.8)              | 施設で介護・訓練を受けている (17.3)       |
|       | 前回 (n=350)   | 働いている (36.3)              | 幼稚園や保育園、学校などに通っている (27.7) | 自宅にすることが多い (13.4)           |
| 精神障害者 | 今回 (n=434)   | 自宅にすることが多い (44.0)         | 働いている (31.3)              | 幼稚園や保育園、学校などに通っている (6.5)    |
|       | 前回 (n=311)   | 自宅にすることが多い (49.2)         | 働いている (17.7)              | 病院や診療所のデイケアなどを利用している (14.1) |

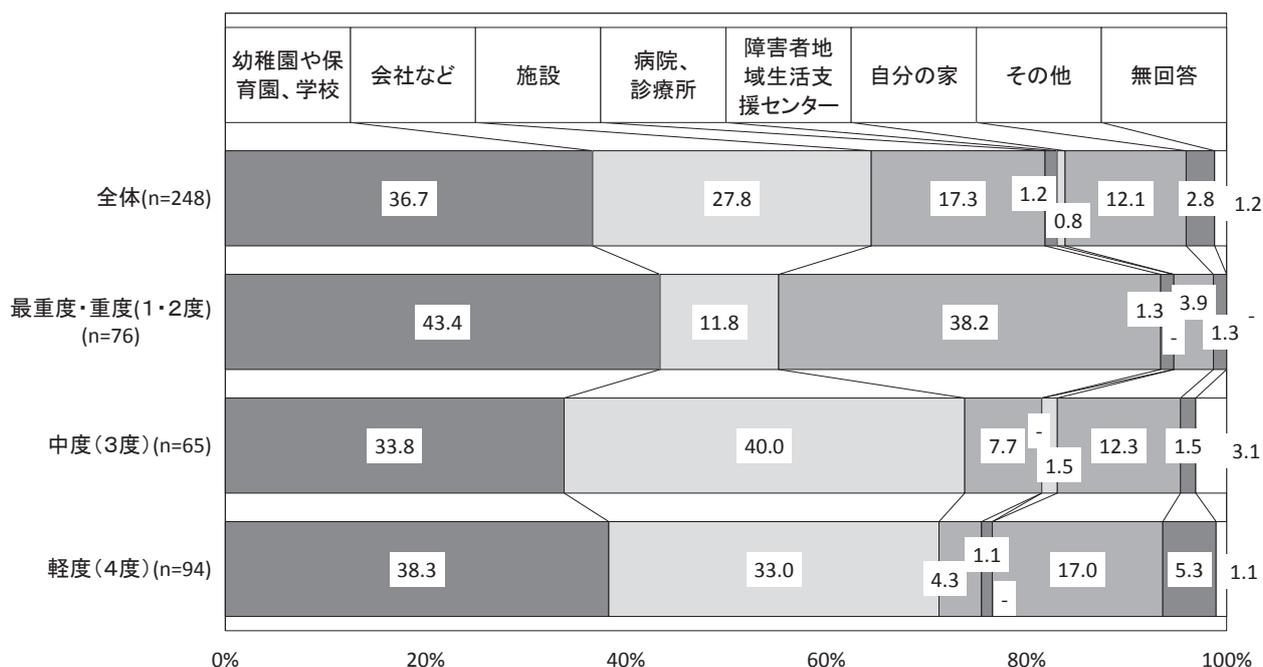
### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）ほど「幼稚園や保育園、学校などに通っている」が多いのに対し、中度（3・4級）、軽度（5・6級）では「幼稚園や保育園、学校などに通っている」の割合が低下し、「働いている」「自宅にすることが多い」が高くなっている。



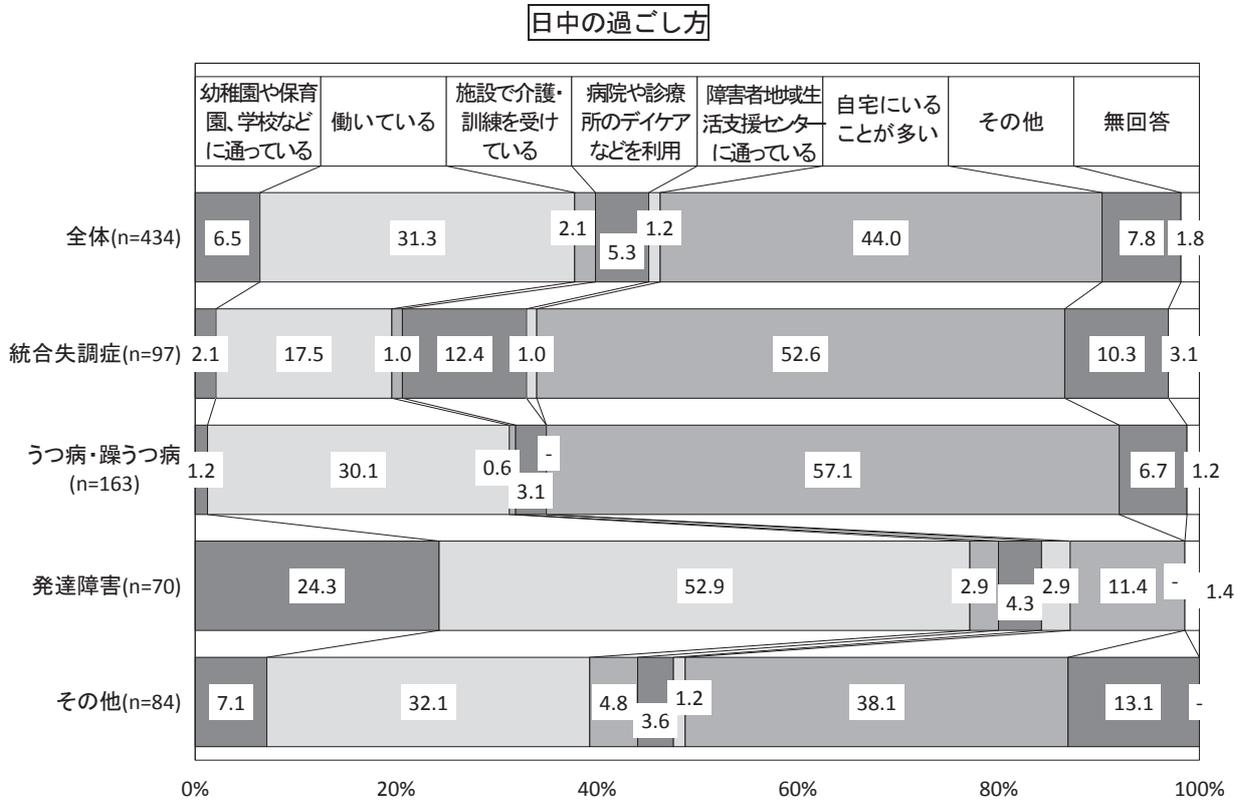
### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）ほど「幼稚園や保育園、学校」「施設」が多く、中度（3度）、軽度（4度）ほどその割合が低下し、「会社など」が多くなっている。



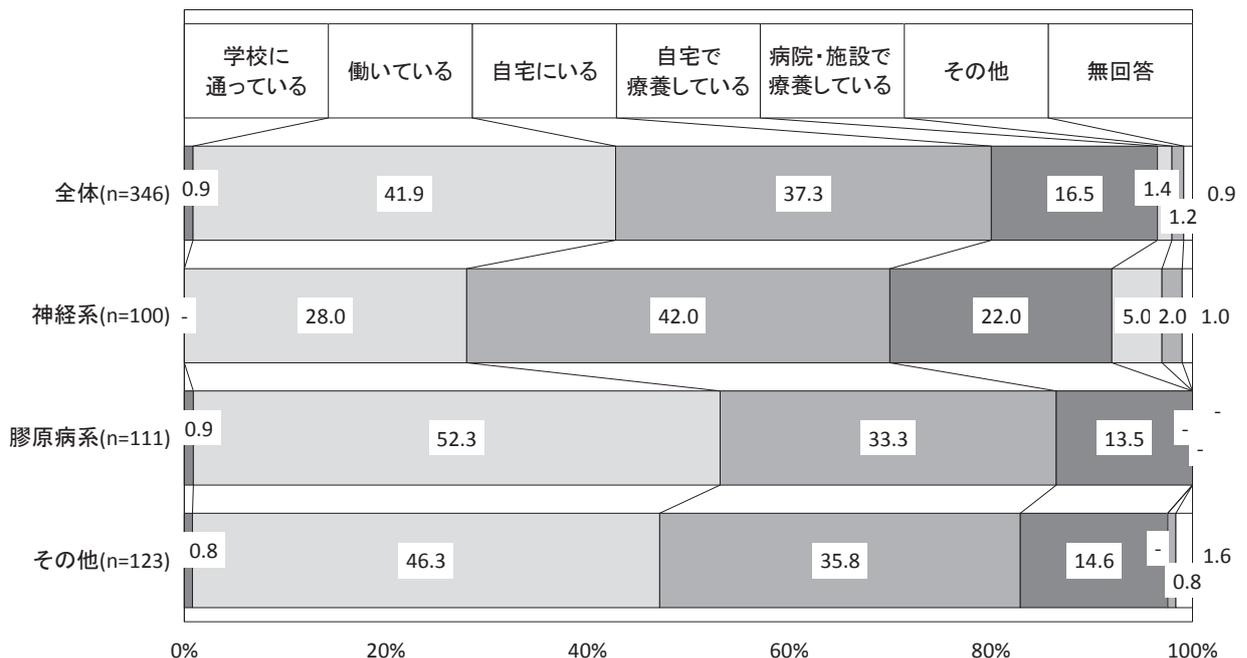
### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「病院や診療所のデイケアなどを利用している」（12.4%）、「自宅にすることが多い」（52.6%）、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「自宅にすることが多い」（57.1%）、発達障害と診断されている人では「幼稚園や保育園、学校などに通っている」（24.3%）、「働いている」（52.9%）がそれぞれ多い。



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「自宅にすることが多い」（42.0%）、膠原病系では「働いている」（52.3%）がそれぞれ多い。



## 4 教育について

### (1) 通園・通学先

現在の通園・通学先は、身体障害者、知的障害者、精神障害者ともに「特別支援学校」が最も多く、それぞれ46.9%、49.5%、42.9%となっている。

次いで身体障害者は「通常の学級」が25.0%、知的障害者は「特別支援学級」が26.4%、精神障害者は「通常の学級」が28.6%となっている。

(単位：%)

|       | n       | 幼稚園 | 保育園 | 児童発達支援事業所等 | 特別支援学校 | 特別支援学級 | 通常の学級 | 職業訓練校 | 専門学校・大学 | その他 | 無回答 |
|-------|---------|-----|-----|------------|--------|--------|-------|-------|---------|-----|-----|
| 身体障害者 | (n=128) | 7.0 | 8.6 | 2.3        | 46.9   | 3.1    | 25.0  | —     | 1.6     | 2.3 | 3.1 |
| 知的障害者 | (n=91)  | 4.4 | 9.9 | —          | 49.5   | 26.4   | 4.4   | —     | —       | 3.3 | 2.2 |
| 精神障害者 | (n=28)  | —   | —   | 3.6        | 42.9   | 10.7   | 28.6  | —     | 7.1     | 7.1 | —   |

※ベース：幼稚園や保育園、学校などに通っている人

### (2) 通園・通学に際し充実してほしいこと（複数回答）

通園・通学に際し充実してほしいことは、身体障害者、知的障害者では「夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい」が最も多くそれぞれ35.2%、60.4%となっている。

精神障害者では、「先生・生徒の理解などが深まってほしい」が最も多く46.4%となっている。

(単位：%)

| 区 分                    | 身体障害者<br>(n=128) | 知的障害者<br>(n=91) | 精神障害者<br>(n=28) |
|------------------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 通いやすくしてほしい             | 29.7             | 35.2 (2位)       | 32.1 (2位)       |
| 施設・設備などを充実してほしい        | 31.3 (3位)        | 12.1            | 14.3            |
| 介助体制を充実してほしい           | 24.2             | 12.1            | 10.7            |
| 先生・生徒の理解などが深まってほしい     | 33.6 (2位)        | 28.6            | 46.4 (1位)       |
| 放課後の居場所づくりを充実してほしい     | 29.7             | 35.2 (2位)       | 21.4            |
| 夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい | 35.2 (1位)        | 60.4 (1位)       | 28.6 (3位)       |
| その他                    | 10.9             | 13.2            | 17.9            |
| 特に困っていることはない           | 18.8             | 13.2            | 28.6 (3位)       |
| 無回答                    | 3.1              | 2.2             | —               |

※ベース：幼稚園や保育園、学校などに通っている人

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分     |                | 1 位                               | 2 位                              | 3 位                          |
|---------|----------------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| 身 体 障害者 | 今 回<br>(n=128) | 夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい<br>(35.2)  | 先生・生徒の理解などが深まってほしい<br>(33.6)     | 施設・設備などを充実してほしい<br>(31.3)    |
|         | 前 回<br>(n=53)  | 施設・設備などを充実してほしい<br>(45.3)         | 夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい<br>(37.7) | 先生・生徒の理解などが深まってほしい<br>(34.0) |
| 知 的 障害者 | 今 回<br>(n=91)  | 夏休みなど長い休みのときの取組を充実してほしい<br>(60.4) | 通いやすくしてほしい<br>(35.2)             | 放課後の居場所づくりを充実してほしい<br>(35.2) |
|         | 前 回<br>(n=97)  | 夏休みなど長い休みのときの取組を充実してほしい<br>(63.9) | 放課後の居場所づくりを充実してほしい<br>(52.6)     | 先生・生徒の理解などが深まってほしい<br>(37.1) |

※ベース：幼稚園や保育園、学校などに通っている人

## 5 雇用・就労について

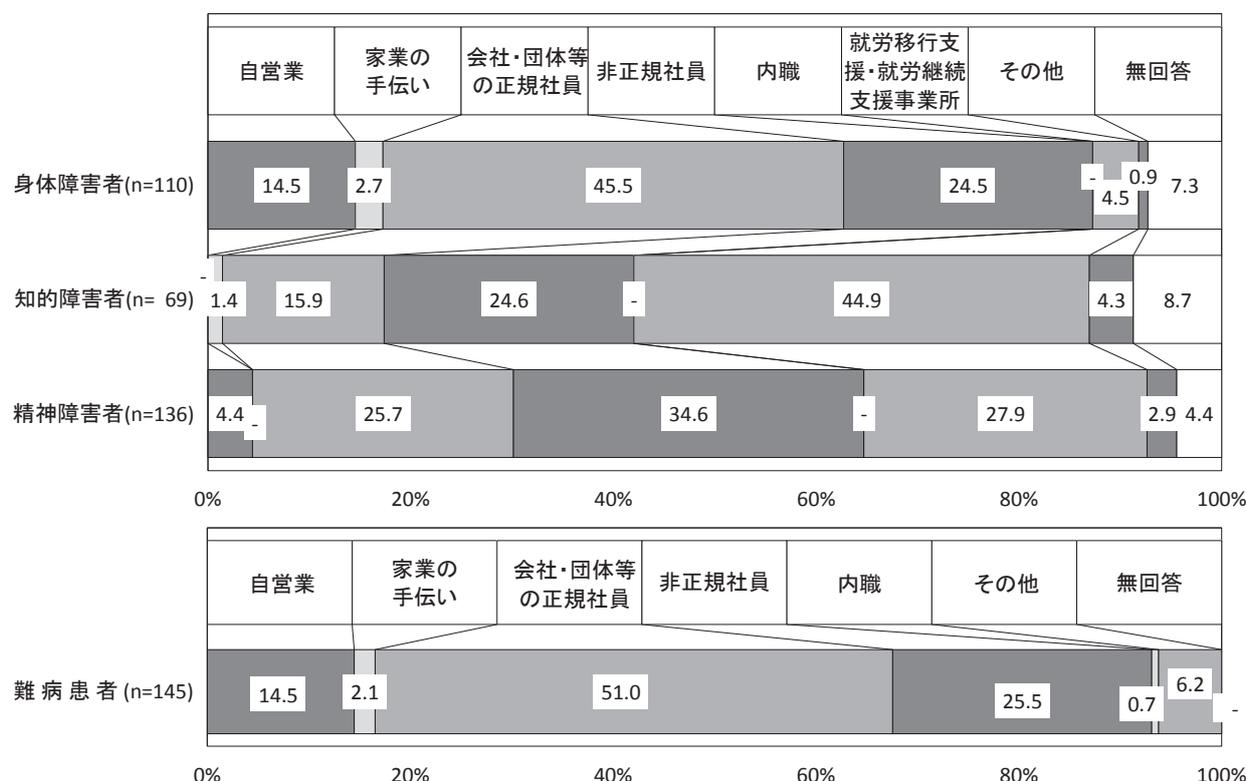
### (1) 就労形態

現在働いている人の就労形態は、身体障害者では「会社・団体等の正規社員」が最も多く 45.5%、次いで「非正規社員」が 24.5%、「自営業」が 14.5%となっている。

知的障害者では、「就労移行支援・就労継続支援事業所」が最も多く 44.9%、次いで「非正規社員」が 24.6%、「会社・団体などの正規社員」が 15.9%で続いている。

精神障害者では、「非正規社員」が最も多く 34.6%、次いで「就労移行支援・就労継続支援事業所」が 27.9%、「会社・団体等の正規社員」が 25.7%で続いている。

難病患者では、「会社・団体等の正規社員」が最も多く 51.0%、次いで「非正規社員」が 25.5%、「自営業」が 14.5%となっている。



※ベース：就労者

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区分    |            | 1位                      | 2位                      | 3位                 |
|-------|------------|-------------------------|-------------------------|--------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=110) | 会社・団体等の正規社員 (45.5)      | 非正規社員 (24.5)            | 自営業 (14.5)         |
|       | 前回 (n=302) | 会社・団体等の正規社員 (46.0)      | 非正規社員 (22.8)            | 自営業 (17.2)         |
| 知的障害者 | 今回 (n=69)  | 就労移行支援・就労継続支援事業所 (44.9) | 非正規社員 (24.6)            | 会社・団体等の正規社員 (15.9) |
|       | 前回 (n=127) | 就労移行支援・就労継続支援事業所 (49.6) | 非正規社員 (22.8)            | 会社・団体等の正規社員 (15.7) |
| 精神障害者 | 今回 (n=136) | 非正規社員 (34.6)            | 就労移行支援・就労継続支援事業所 (27.9) | 会社・団体等の正規社員 (25.7) |
|       | 前回 (n=55)  | 就労移行支援・就労継続支援事業所 (52.7) | 非正規社員 (23.6)            | 会社・団体等の正規社員 (10.9) |

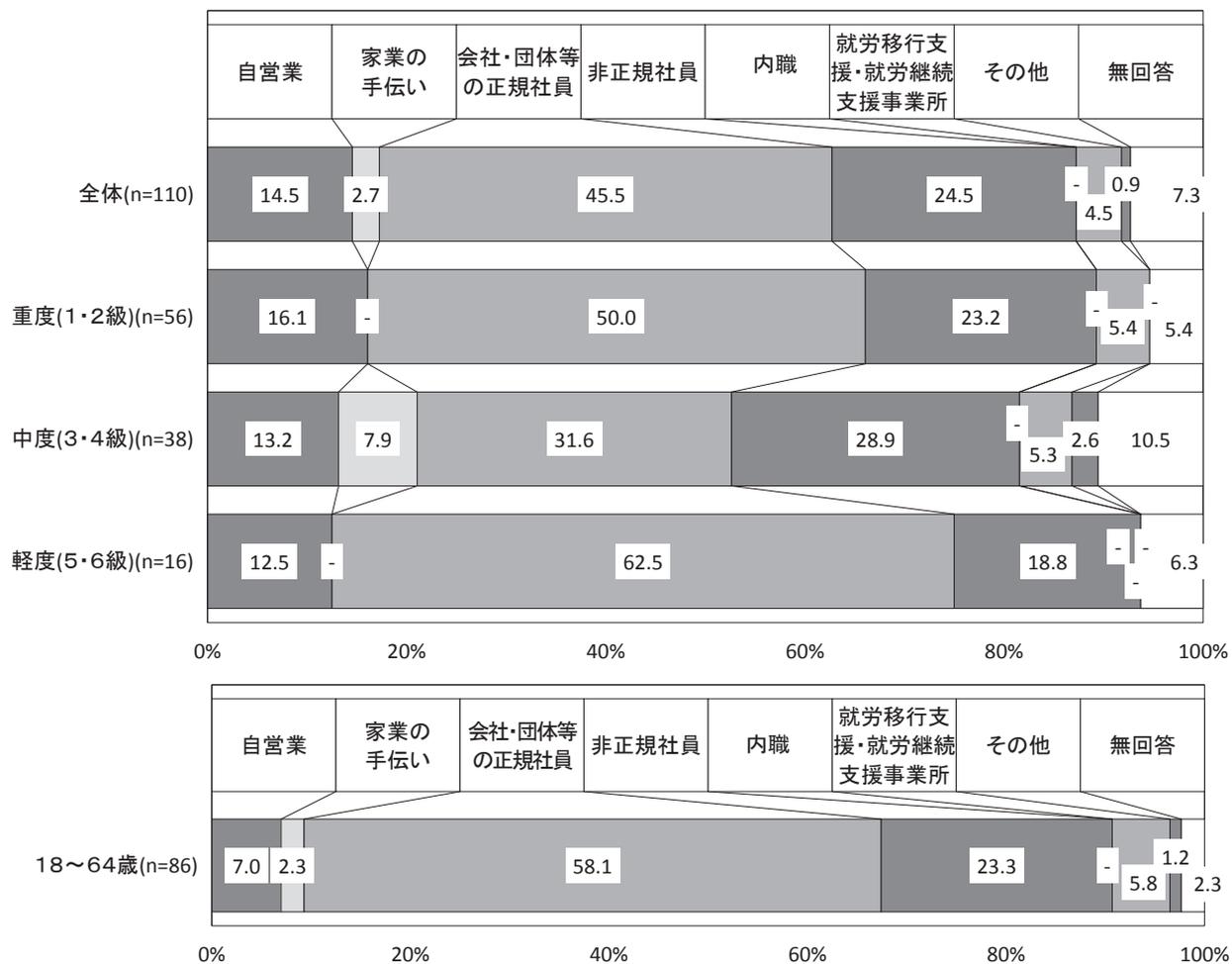
※ベース：就労者

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）に比べて中度（3・4級）では「会社・団体等の正規社員」の割合が低下し、「非正規社員」の割合が高くなっており、軽度（5・6級）では「会社・団体等の正規社員」が多く62.5%となっている。

年齢別にみると、18～64歳では「会社・団体等の正規社員」（58.1%）が多い。

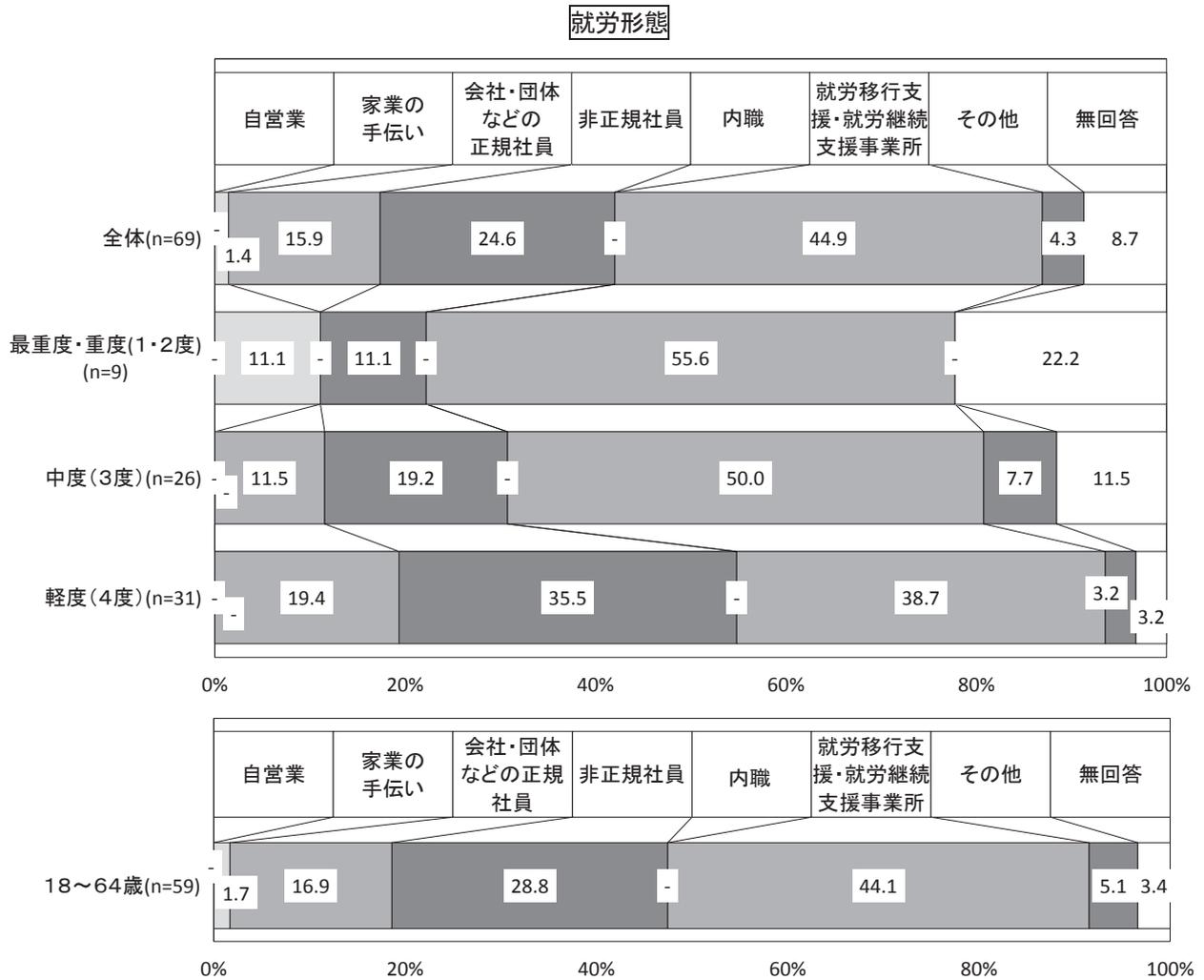
就労形態



※ベース：就労者

### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、程度にかかわらず「就労移行支援・就労継続支援事業所」が最も多い。また、軽度（4度）の人ほど「会社・団体などの正規社員」「非正規社員」の割合が高くなっている。年齢別にみると、18～64歳では全体とほぼ同様の傾向を示している。

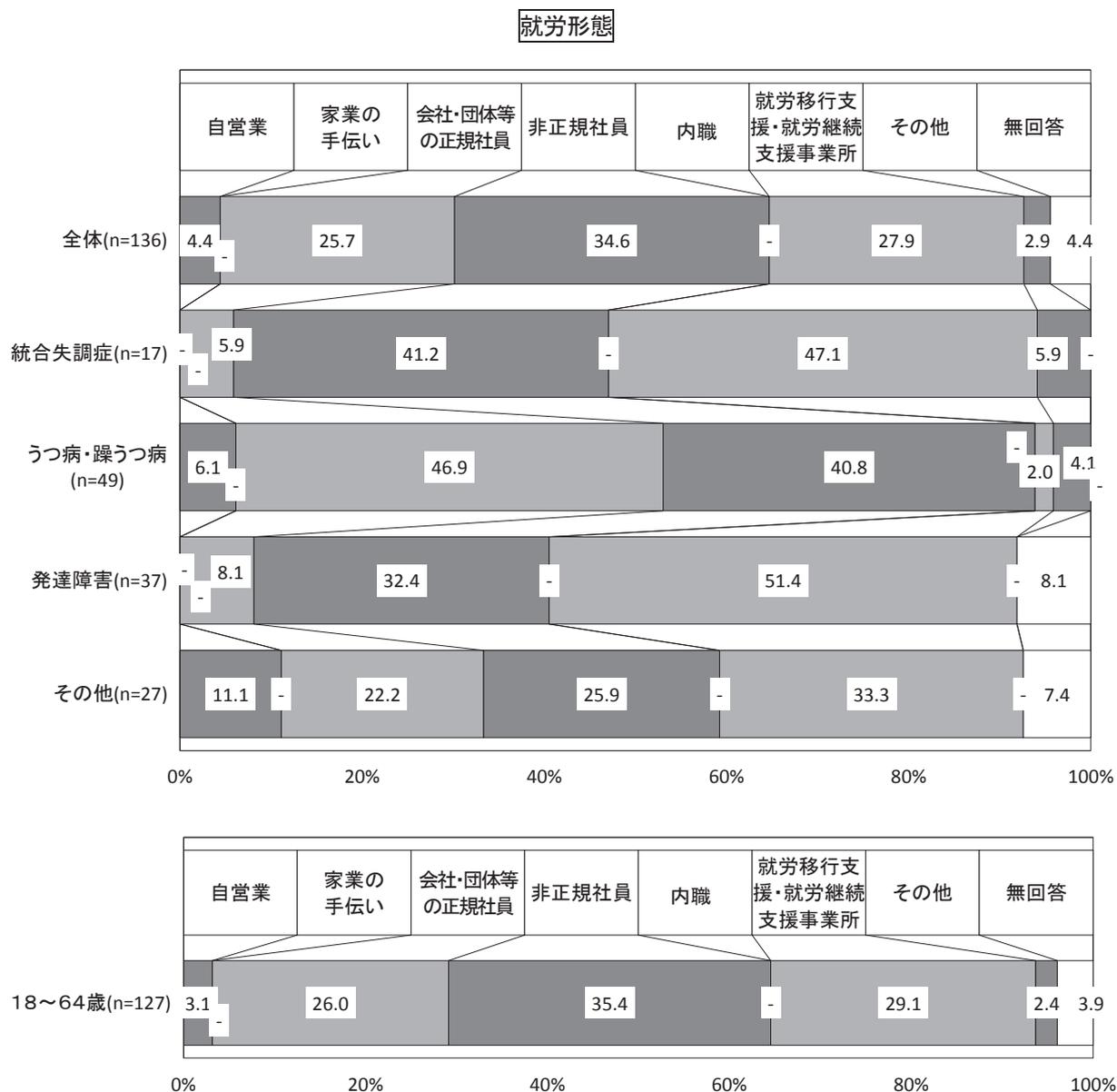


※ベース：就労者

## 【精神障害者】

診断名別にみると、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「会社・団体等の正規社員」、「非正規社員」が多く、発達障害と診断されている人は「就労移行支援・就労継続支援事業所」が多くなっている。

年齢別にみると、18～64歳では全体とほぼ同様の傾向を示している。



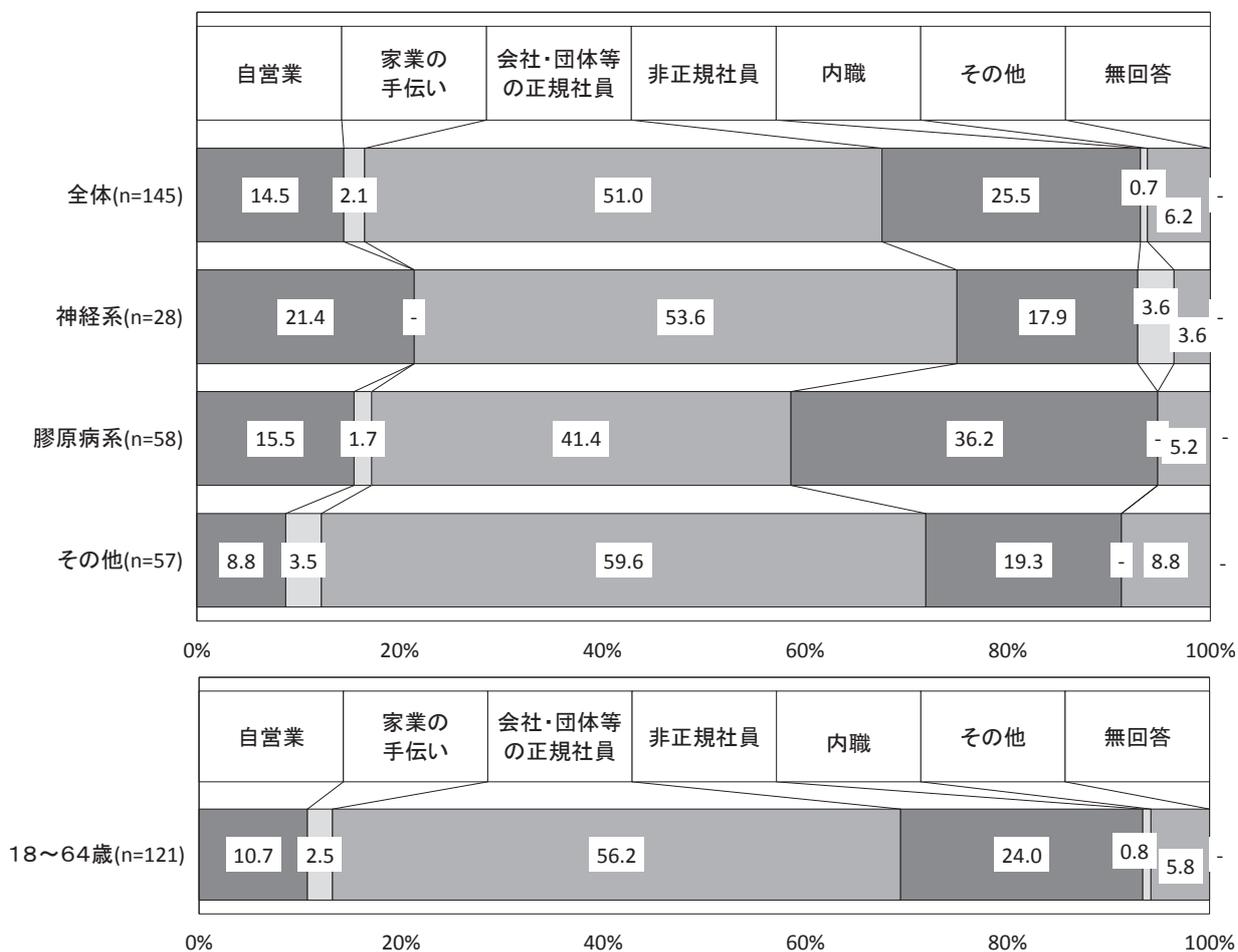
※ベース：就労者

### 【難病患者】

疾病系統別にみると、膠原病系では「非正規社員」(36.2%)が多い。

年齢別にみると、18～64歳では「会社・団体等の正規社員」(56.2%)が多い。

就労形態



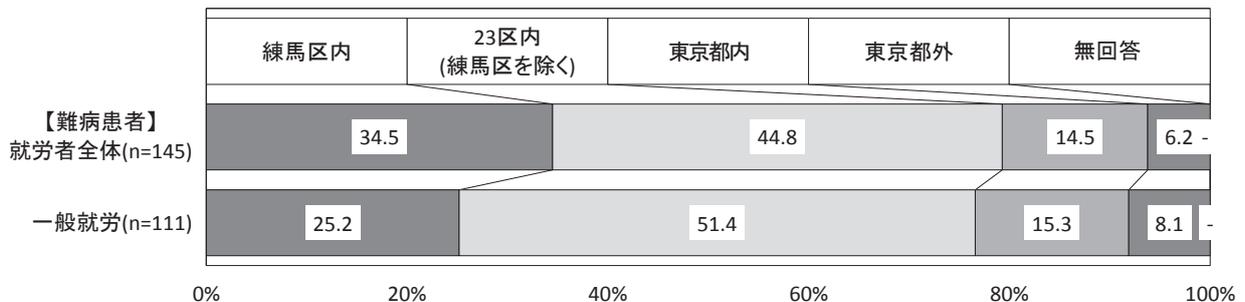
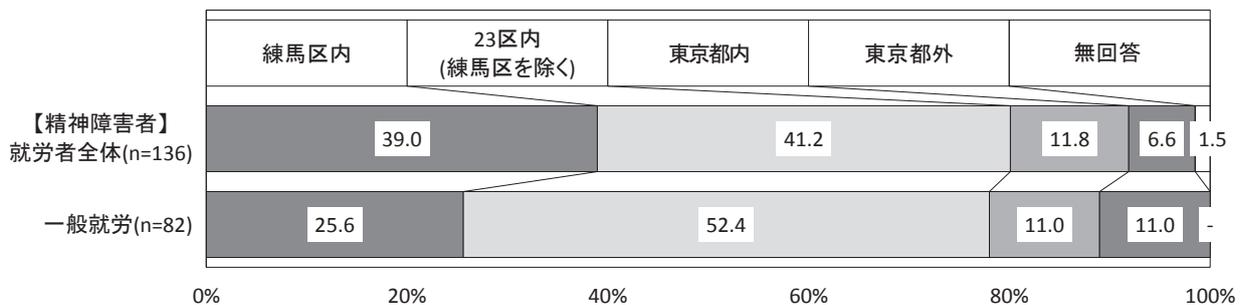
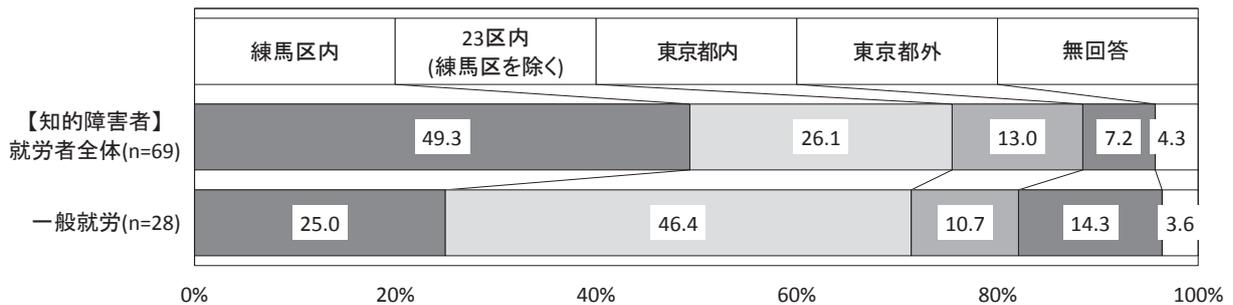
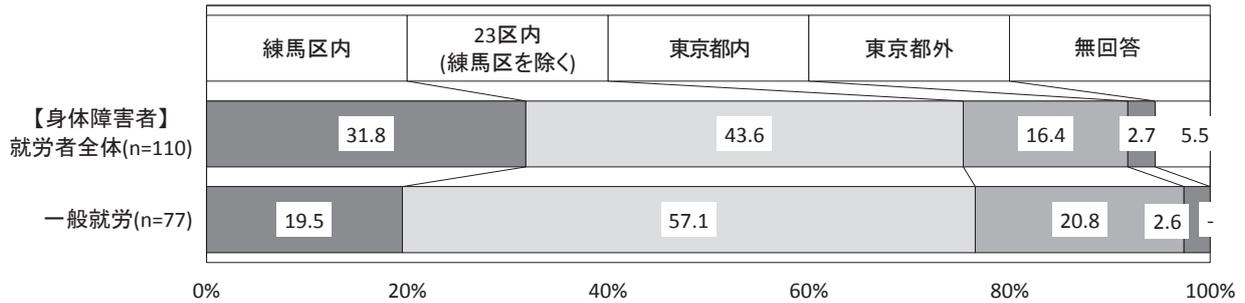
※ベース：就労者

## (2) 職場の所在地

職場の所在地は、身体障害者、精神障害者、難病患者では「23区内（練馬区を除く）」が最も多くそれぞれ4割を超えており、「練馬区内」と回答した人も含めると、「練馬区を含む23区内」がそれぞれ8割前後を占めている。

知的障害者では、「練馬区内」が最も多く49.3%、「23区内（練馬区を除く）」（26.1%）も含めると、「練馬区を含む23区内」が75.4%となっている。

一般就労（「会社・団体等の正規社員」「非正規社員」の合計）では、身体障害者、精神障害者、難病患者ともに「23区内（練馬区を除く）」が多く5割～約6割を占めており、このうち、身体障害者、難病患者では「東京都内」も全体の割合を上回っている。



※ベース：就労者

## 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |                | 1 位                      | 2 位                      | 3 位            |
|--------------|----------------|--------------------------|--------------------------|----------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=110) | 23 区内 (練馬区を除く)<br>(43.6) | 練馬区内<br>(31.8)           | 東京都内<br>(16.4) |
|              | 前 回<br>(n=302) | 東京都内<br>(53.0)           | 練馬区内<br>(36.1)           | 東京都外<br>(7.3)  |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=69)  | 練馬区内<br>(49.3)           | 23 区内 (練馬区を除く)<br>(26.1) | 東京都内<br>(13.0) |
|              | 前 回<br>(n=127) | 練馬区内<br>(55.1)           | 東京都内<br>(25.2)           | 東京都外<br>(11.0) |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=136) | 23 区内 (練馬区を除く)<br>(41.2) | 練馬区内<br>(39.0)           | 東京都内<br>(11.8) |
|              | 前 回<br>(n=55)  | 練馬区内<br>(63.6)           | 東京都内<br>(29.1)           | 東京都外<br>(5.5)  |

※ベース：就労者

## (3) 1年間の就労収入

1年間の就労収入は、身体障害者、精神障害者、難病患者ともに「100万円～300万円未満」が最も多くそれぞれ33.6%、26.5%、31.0%となっている。

知的障害者では、「5万円未満」が24.6%、「5万円～20万円未満」が21.7%となっており、20万円未満が46.3%である。

(単位：%)

| 区 分           | 身体障害者<br>(n=110) | 知的障害者<br>(n=69) | 精神障害者<br>(n=136) | 手帳所持者     | 難病患者<br>(n=145) |
|---------------|------------------|-----------------|------------------|-----------|-----------------|
|               |                  |                 |                  | (n=56)    |                 |
| 5万円未満         | 3.6              | 24.6 (1位)       | 14.0 (3位)        | 19.6 (2位) | 0.7             |
| 5万円～20万円未満    | 4.5              | 21.7 (3位)       | 11.0             | 7.1       | 6.2             |
| 20万円～50万円未満   | 1.8              | 7.2             | 5.9              | 8.9       | 2.1             |
| 50万円～100万円未満  | 10.9 (3位)        | 15.9            | 14.7 (2位)        | 16.1 (3位) | 7.6             |
| 100万円～300万円未満 | 33.6 (1位)        | 24.6 (1位)       | 26.5 (1位)        | 25.0 (1位) | 31.0 (1位)       |
| 300万円～500万円未満 | 20.9 (2位)        | —               | 11.0             | 10.7      | 25.5 (2位)       |
| 500万円～700万円未満 | 8.2              | —               | 7.4              | 1.8       | 13.1 (3位)       |
| 700万円以上       | 8.2              | —               | 3.7              | 1.8       | 9.0             |
| 収入はない         | 2.7              | 1.4             | 2.9              | 7.1       | 2.8             |
| 無回答           | 5.5              | 4.3             | 2.9              | 1.8       | 2.1             |

※ベース：就労者

#### (4) 仕事をする上での不安や不満（複数回答）

仕事をする上での不安や不満は、身体障害者では「収入が少ない」が最も多く 35.5%となっている。また、「特に不安や不満はない」が 28.2%である。

知的障害者では、「収入が少ない」（40.6%）、「給料がふえない」（20.3%）となっている。なお、「特に不安や不満はない」は 34.8%である。

精神障害者も、「収入が少ない」が最も多く 41.2%、次いで「人間関係が苦手」が 38.2%で続いている。

難病患者では、「収入が少ない」が最も多く 34.5%、次いで「難病への理解が足りない」が 22.1%となっている。なお、「特に不安や不満はない」は 29.0%である。

(単位：%)

| 区 分                  | 身体障害者<br>(n=110) | 知的障害者<br>(n=69) | 精神障害者<br>(n=136) | 難病患者<br>(n=145) |
|----------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 収入が少ない               | 35.5 (1位)        | 40.6 (1位)       | 41.2 (1位)        | 34.5 (1位)       |
| 仕事が難しい               | 1.8              | 2.9             | 6.6              | 5.5             |
| 仕事がきつい               | 10.0             | 10.1            | 16.2             | 20.0            |
| 自分にあった内容の仕事がない       | 8.2              | 4.3             | 11.0             | 4.8             |
| 1日の就労時間が長い           | 12.7             | 13.0            | 8.8              | 18.6            |
| 1週間の就労日数が多い          | 6.4              | 4.3             | 5.9              | 9.7             |
| 障害（精神疾患/難病）への理解が足りない | 18.2 (3位)        | 14.5            | 20.6 (3位)        | 22.1 (3位)       |
| 人間関係が苦手              | 9.1              | 8.7             | 38.2 (2位)        | 8.3             |
| 職場での身分が不安定           | 6.4              | 17.4            | 19.1             | 6.9             |
| トイレなど障害者用の設備が十分でない   | —                | —               | 2.9              | 6.9             |
| 昇給や昇進が平等ではない         | 4.5              | 20.3 (3位)       | 10.3             | 9.0             |
| 通勤が大変                | 16.4             | 8.7             | 19.1             | 14.5            |
| その他                  | 7.3              | 4.3             | 5.9              | 6.9             |
| 特に不安や不満はない           | 28.2 (2位)        | 34.8 (2位)       | 16.9             | 29.0 (2位)       |
| 無回答                  | 4.5              | 5.8             | 4.4              | 2.8             |

※ベース：就労者

#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |                | 1 位              | 2 位                  | 3 位                    |
|--------------|----------------|------------------|----------------------|------------------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=110) | 収入が少ない<br>(35.5) | 特に不安や不満はない<br>(28.2) | 障害への理解が足りない<br>(18.2)  |
|              | 前 回<br>(n=302) | 収入が少ない<br>(31.1) | 特に不安や不満はない<br>(29.8) | 通勤が大変<br>(13.2)        |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=69)  | 収入が少ない<br>(40.6) | 特に不安や不満はない<br>(34.8) | 昇給や昇進が平等ではない<br>(20.3) |
|              | 前 回<br>(n=127) | 収入が少ない<br>(39.4) | 特に不安や不満はない<br>(35.4) | 人間関係が苦手<br>(7.9)       |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=136) | 収入が少ない<br>(41.2) | 人間関係が苦手<br>(38.2)    | 障害への理解が足りない<br>(20.6)  |
|              | 前 回<br>(n=55)  | 収入が少ない<br>(45.5) | 人間関係が苦手<br>(36.4)    | 職場での身分が不安定<br>(18.2)   |

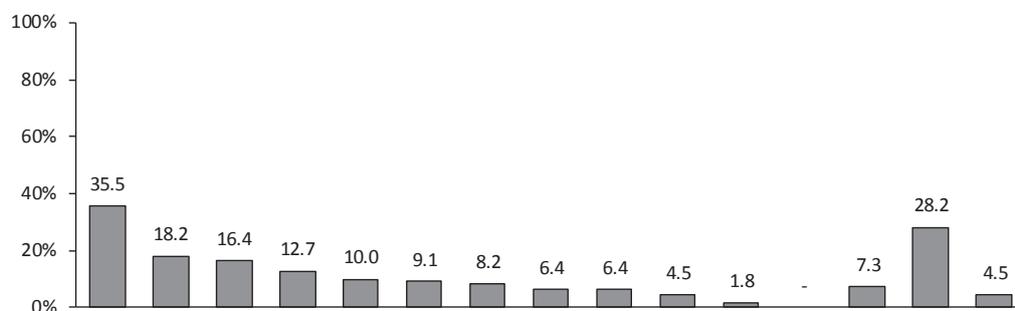
※ベース：就労者

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、程度にかかわらず「収入が少ない」が最も多い。

就労形態別にみると、「会社・団体等の正規社員」の場合では、「特に不安や不満はない」(34.0%)が多い中、「1日の就労時間が長い」(18.0%)、「仕事がつい」(16.0%)ことをあげる人も多い。

仕事をする上での不安や不満



| 【障害の程度別】   | n   | 1      | 7           | 12    | 5          | 3     | 8       | 4            | 6           | 9          | 11           | 2      | 10                 | 13  | 14         | 15  |
|------------|-----|--------|-------------|-------|------------|-------|---------|--------------|-------------|------------|--------------|--------|--------------------|-----|------------|-----|
|            |     | 収入が少ない | 障害への理解が足りない | 通勤が大変 | 1日の就労時間が長い | 仕事がつい | 人間関係が苦手 | が自分にあつた内容の仕事 | 1週間の就労日数が多い | 職場での身分が不安定 | 昇給や昇進が平等ではない | 仕事が難しい | トイレなど障害者用の設備が十分でない | その他 | 特に不安や不満はない | 無回答 |
| 0 全体       | 110 | 35.5   | 18.2        | 16.4  | 12.7       | 10.0  | 9.1     | 8.2          | 6.4         | 6.4        | 4.5          | 1.8    | -                  | 7.3 | 28.2       | 4.5 |
| 1 重度(1・2級) | 56  | 35.7   | 21.4        | 21.4  | 7.1        | 8.9   | 5.4     | 7.1          | 3.6         | 7.1        | 7.1          | -      | -                  | 7.1 | 28.6       | 5.4 |
| 2 中度(3・4級) | 38  | 36.8   | 13.2        | 13.2  | 18.4       | 13.2  | 5.3     | 13.2         | 10.5        | 2.6        | -            | 2.6    | -                  | 7.9 | 31.6       | 5.3 |
| 3 軽度(5・6級) | 16  | 31.3   | 18.8        | 6.3   | 18.8       | 6.3   | 31.3    | -            | 6.3         | 12.5       | 6.3          | 6.3    | -                  | 6.3 | 18.8       | -   |

【就労形態別】

|                    |    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |   |      |      |      |
|--------------------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|---|------|------|------|
| 1 自営業              | 16 | 56.3 | 12.5 | 6.3  | 6.3  | -    | 6.3  | 12.5 | -    | -    | -    | 6.3 | - | -    | 25.0 | 12.5 |
| 2 会社・団体等の正規社員      | 50 | 28.0 | 16.0 | 18.0 | 18.0 | 16.0 | 10.0 | 2.0  | 10.0 | 6.0  | 4.0  | -   | - | 6.0  | 34.0 | 2.0  |
| 3 非正規社員            | 27 | 29.6 | 25.9 | 14.8 | 7.4  | 7.4  | 14.8 | 11.1 | 3.7  | 14.8 | 11.1 | 3.7 | - | 7.4  | 22.2 | 3.7  |
| 4 就労移行支援・就労継続支援事業所 | 5  | 80.0 | 20.0 | 40.0 | -    | -    | -    | 40.0 | 20.0 | -    | -    | -   | - | 20.0 | -    | -    |

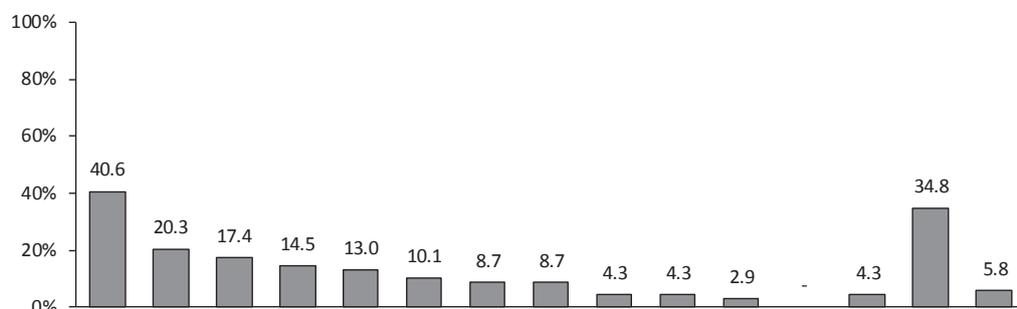
※ベース：就労者

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、程度にかかわらず「収入が少ない」が多くなっているが、軽度（4度）では「特に不安や不満はない」が最も多くなっている。

就労形態別にみると、「就労移行支援・就労継続支援事業所」の場合では「収入が少ない」が多い。

仕事をする上での不安や不満



| 【障害の程度別】        | n  | 1      | 11      | 9               | 7                  | 5          | 3       | 8              | 12       | 4              | 6           | 2       | 10           | 13  | 14         | 15   |
|-----------------|----|--------|---------|-----------------|--------------------|------------|---------|----------------|----------|----------------|-------------|---------|--------------|-----|------------|------|
|                 |    | 収入が少ない | 給料がふえない | 今の職場でずっと働けるかどうか | 障害のことをなかなかわかってくれない | 1日の仕事時間が長い | 仕事がつきつい | 職場の人たちとうまくいかない | 通うのがたいへん | 自分にあつた内容の仕事がない | 1週間の仕事日数が多い | 仕事がつまらぬ | トイレなどがつかいにくい | その他 | 特に不安や不満はない | 無回答  |
| 0 全体            | 69 | 40.6   | 20.3    | 17.4            | 14.5               | 13.0       | 10.1    | 8.7            | 8.7      | 4.3            | 4.3         | 2.9     | -            | 4.3 | 34.8       | 5.8  |
| 1 最重度・重度 (1・2度) | 9  | 44.4   | 22.2    | 11.1            | 22.2               | 22.2       | 11.1    | 11.1           | -        | -              | 11.1        | -       | -            | -   | 11.1       | 11.1 |
| 2 中度 (3度)       | 26 | 53.8   | 26.9    | 15.4            | 15.4               | 11.5       | 3.8     | 7.7            | 15.4     | 3.8            | -           | 7.7     | -            | 7.7 | 26.9       | 3.8  |
| 3 軽度 (4度)       | 31 | 32.3   | 16.1    | 22.6            | 12.9               | 9.7        | 16.1    | 9.7            | 3.2      | 6.5            | 3.2         | -       | -            | 3.2 | 48.4       | 3.2  |

### 【就労形態別】

| 就労形態               | n  | 1    | 11   | 9    | 7    | 5    | 3    | 8    | 12   | 4   | 6   | 2   | 10 | 13  | 14   | 15  |
|--------------------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|----|-----|------|-----|
| 1 会社・団体等の正規社員      | 11 | 18.2 | 18.2 | 9.1  | 9.1  | 18.2 | 9.1  | -    | 9.1  | -   | 9.1 | -   | -  | -   | 45.5 | 9.1 |
| 2 非正規社員            | 17 | 23.5 | 11.8 | 35.3 | 11.8 | 11.8 | 17.6 | 11.8 | 11.8 | -   | 5.9 | -   | -  | -   | 41.2 | 5.9 |
| 3 就労移行支援・就労継続支援事業所 | 31 | 54.8 | 32.3 | 9.7  | 16.1 | 9.7  | 6.5  | 12.9 | 9.7  | 9.7 | -   | 3.2 | -  | 6.5 | 29.0 | 6.5 |

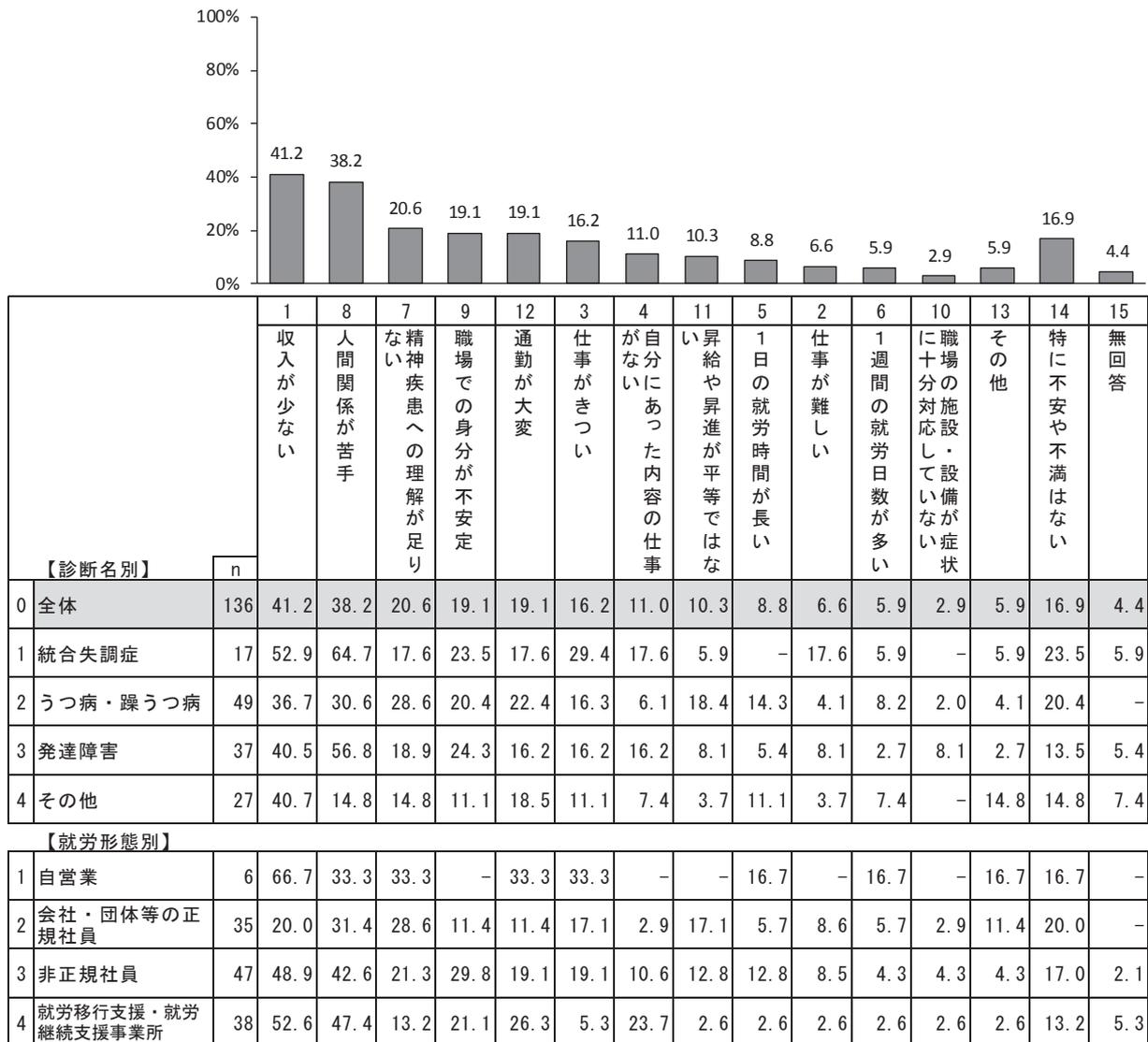
※ベース：就労者

## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症、発達障害と診断されている人では「人間関係が苦手」が多くそれぞれ6割前後を占めている。

就労形態別にみると、「非正規社員」の場合では、「収入が少ない」（48.9%）、「人間関係が苦手」（42.6%）、「職場での身分が不安定」（29.8%）が多く、「就労移行支援・就労継続支援事業所」の場合では、「収入が少ない」（52.6%）、「人間関係が苦手」（47.4%）に加えて、「通勤が大変」（26.3%）、「自分に合った内容の仕事がない」（23.7%）をあげる人も多くなっている。

仕事をする上での不安や不満



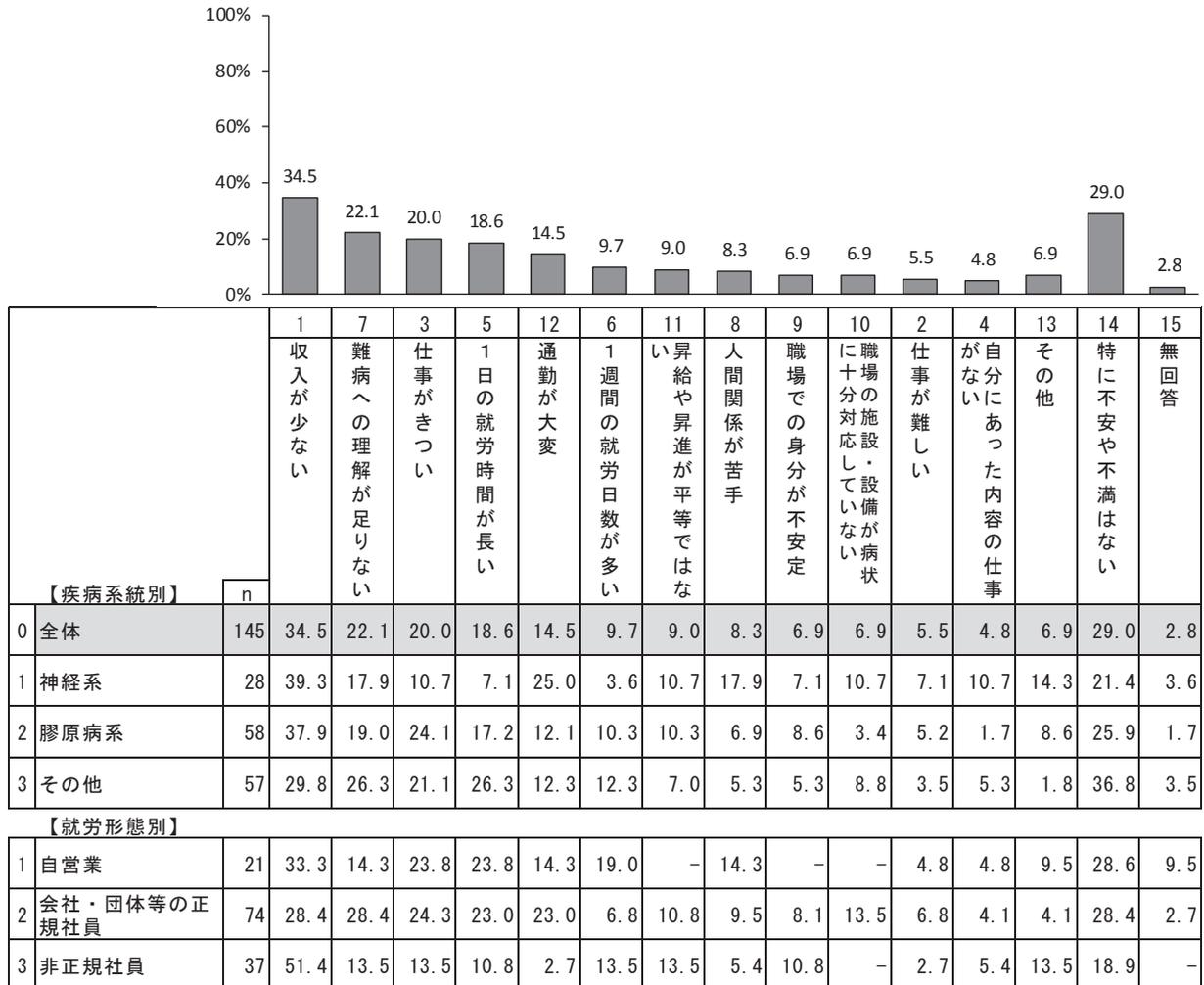
※ベース：就労者

## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「通勤が大変」（25.0%）をあげる人が多くなっている。

就労形態別にみると、「会社・団体等の正規社員」の場合では、「難病への理解が足りない」（28.4%）、「仕事がつい」（24.3%）が多くなっている。「非正規社員」の場合では、「収入が少ない」が最も多く51.4%となっている。

仕事をする上での不安や不満

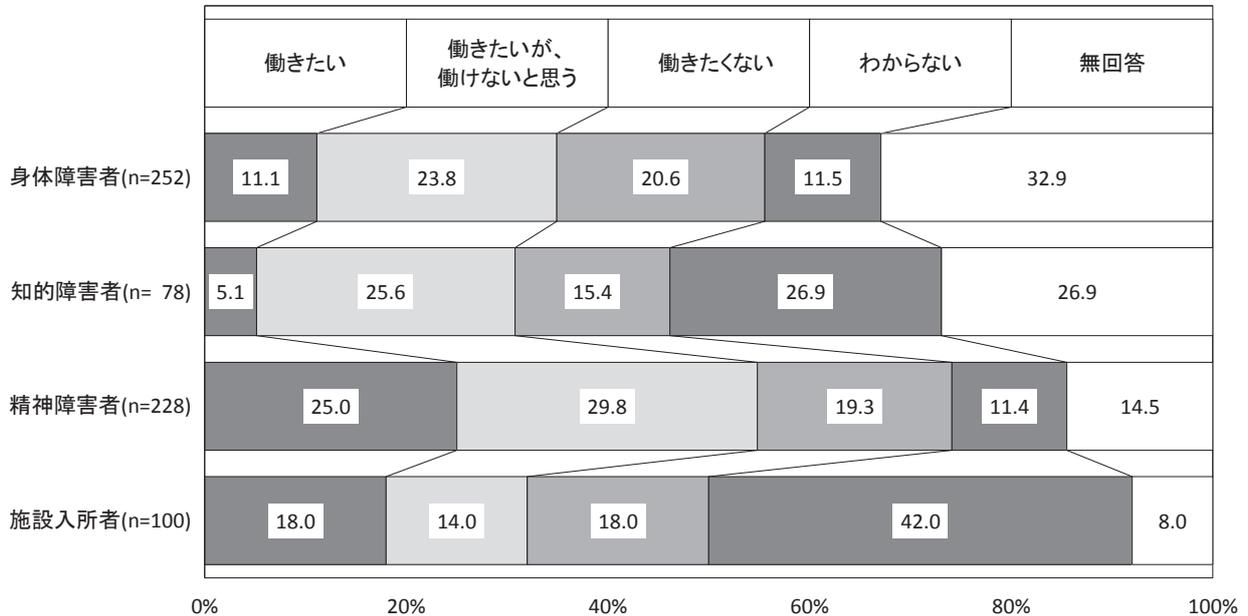


※ベース：就労者

## (5) 今後の就労意向

### ① 今後の就労意向

現在働いていない人の今後の就労意向は、「働きたい」と「働きたいが働けないと思う」を加えた就労意向のある人の割合が、身体障害者では34.9%、知的障害者では30.7%、精神障害者では54.8%、施設入所者では32.0%となっている。



※ベース：非就労者

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区分    |              | 1位                   | 2位                   | 3位                   |
|-------|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=252)   | 働きたいが、働けないと思う (23.8) | 働きたくない (20.6)        | わからない (11.5)         |
|       | 前回 (n=1,679) | 働きたくない (23.3)        | 働きたいが、働けないと思う (20.9) | 働きたい (9.2)           |
| 知的障害者 | 今回 (n=78)    | わからない (26.9)         | 働きたいが、働けないと思う (25.6) | 働きたくない (15.4)        |
|       | 前回 (n=220)   | 働きたい (20.9)          | 働きたいが、働けないと思う (20.0) | わからない (14.1)         |
| 精神障害者 | 今回 (n=228)   | 働きたいが、働けないと思う (29.8) | 働きたい (25.0)          | 働きたくない (19.3)        |
|       | 前回 (n=246)   | 働きたいが、働けないと思う (38.6) | 働きたい (23.2)          | わからない (14.6)         |
| 施設入所者 | 今回 (n=100)   | わからない (42.0)         | 働きたい (18.0)          | 働きたくない (18.0)        |
|       | 前回 (n=94)    | 働きたくない (33.0)        | 働きたい (29.8)          | 働きたいが、働けないと思う (26.6) |

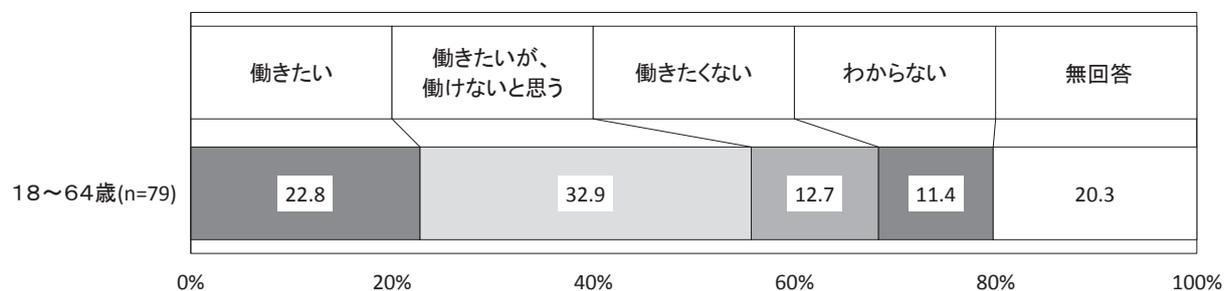
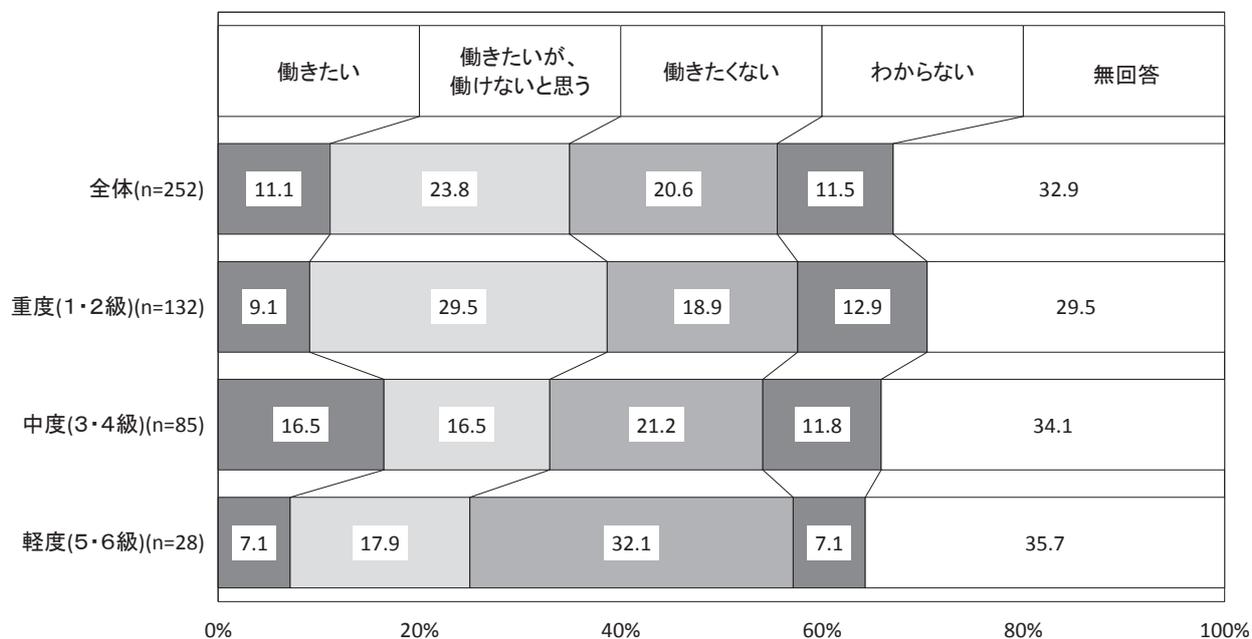
※ベース：非就労者

### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）の人で「働きたいが、働けないと思う」と回答しているのは、29.5%である。

年齢別にみると、18～64歳では就労意向のある人が約6割を占めている。

#### 今後の就労意向

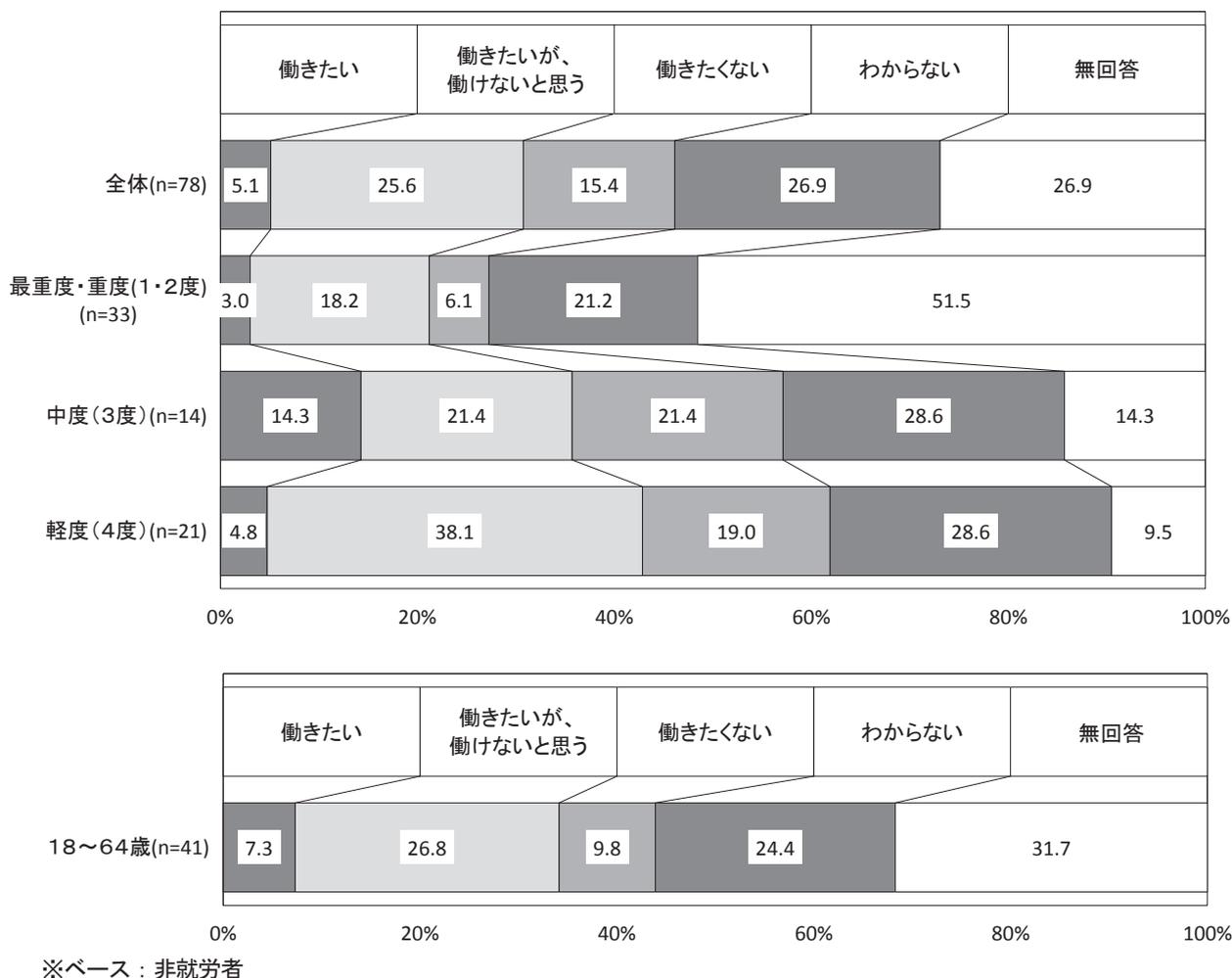


※ベース：非就労者

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、軽度（4度）の人ほど就労意向のある人の割合が高くなる傾向がみられる。年齢別にみると、18～64歳では就労意向のある人が34.1%となっている。

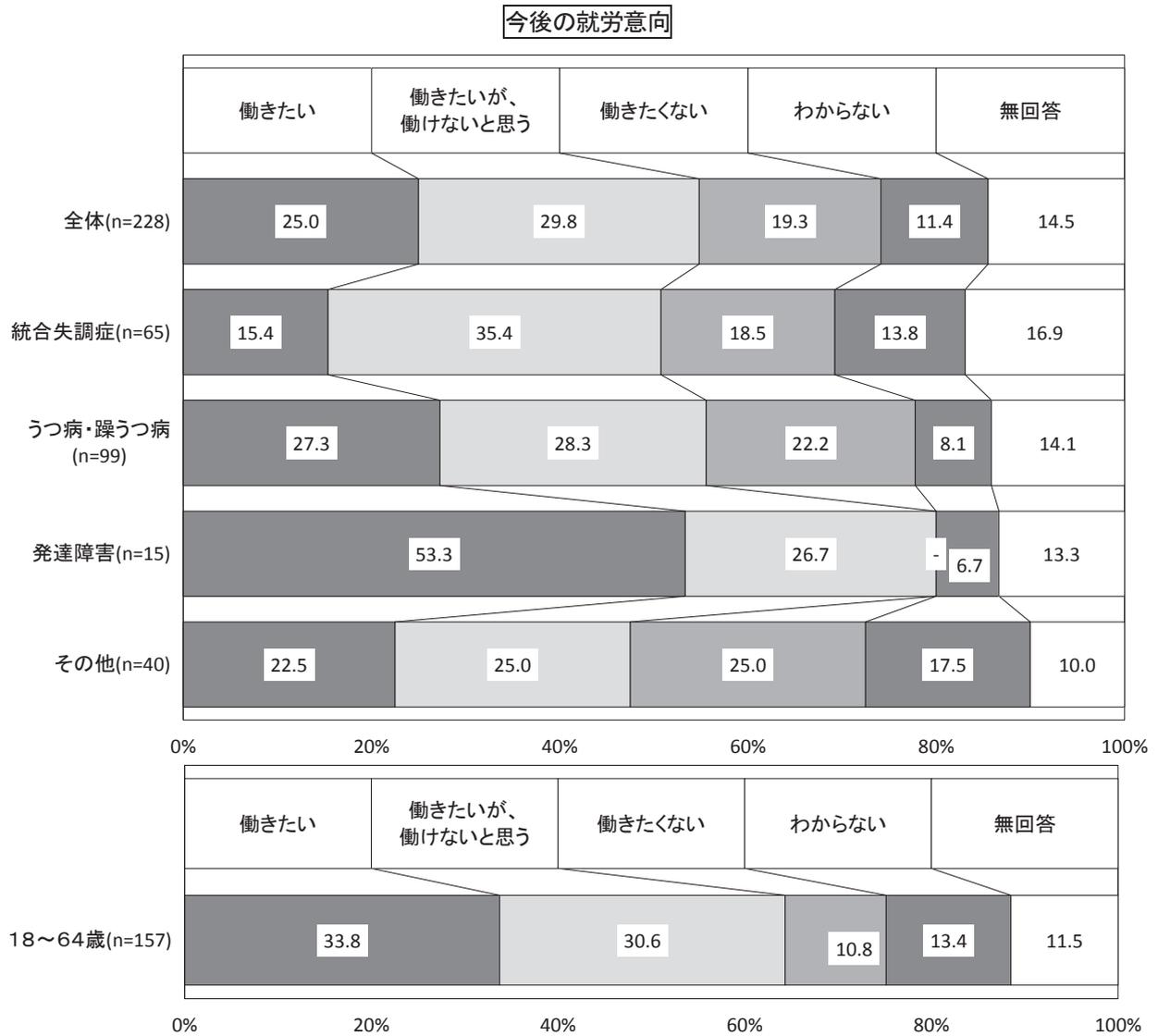
今後の就労意向



### 【精神障害者】

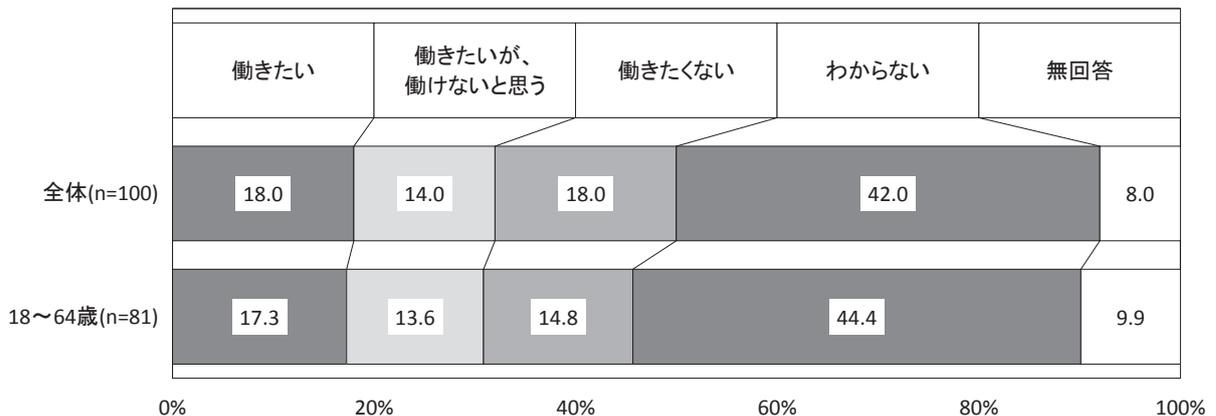
診断名別にみると、統合失調症、うつ病・躁うつ病と診断されている人では就労意向のある人は、5割を超えている。また、発達障害と診断されている人では80.0%となっている。

年齢別にみると、18～64歳では就労意向のある人が64.4%となっている。



### 【施設入所者】

年齢別にみると、18～64歳では就労意向のある人が30.9%となっている。



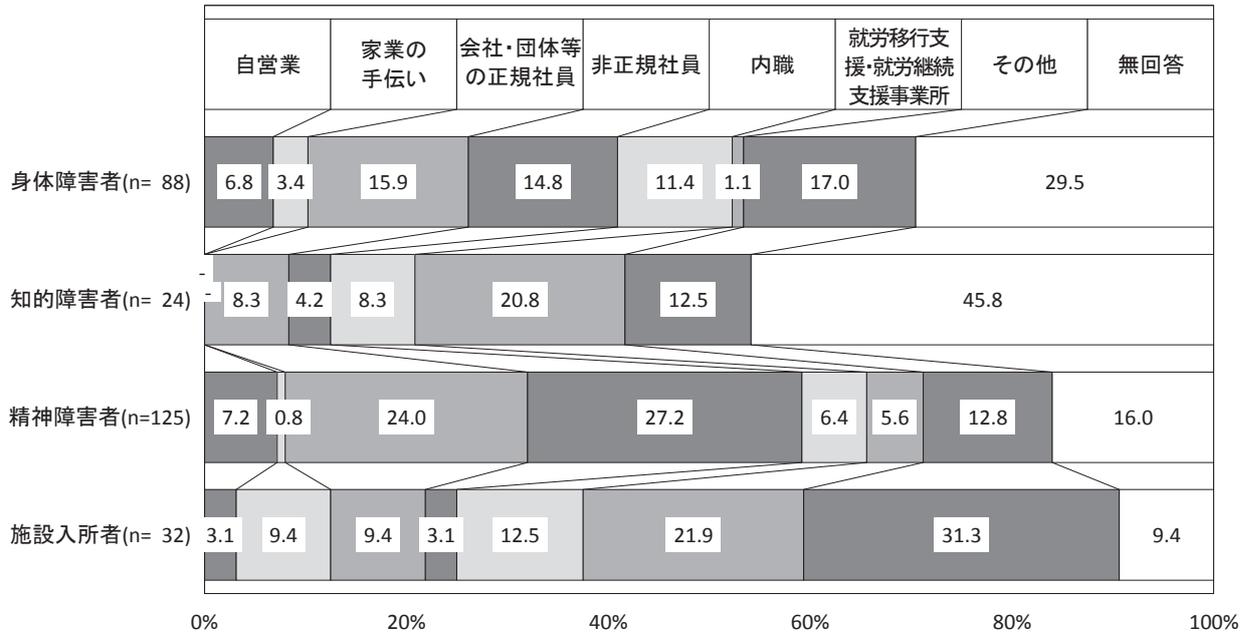
## ② 働いてみたいと思う仕事の形態

今後の就労意向で“働きたい”“働きたいが、働けないと思う”と回答した人の希望する仕事の形態は、身体障害者では「会社・団体等の正規社員」が15.9%、「非正規社員」が14.8%となっている。

知的障害者では、「就労移行支援・就労継続支援事業所」が最も多く20.8%である。

精神障害者では、「非正規社員」が最も多く27.2%、次いで「会社・団体等の正規社員」が24.0%で続いている。

施設入所者では、「就労移行支援・就労継続支援事業所」が最も多く21.9%である。



※ベース：就労意向あり

## 【前回調査との比較】

(単位：%)

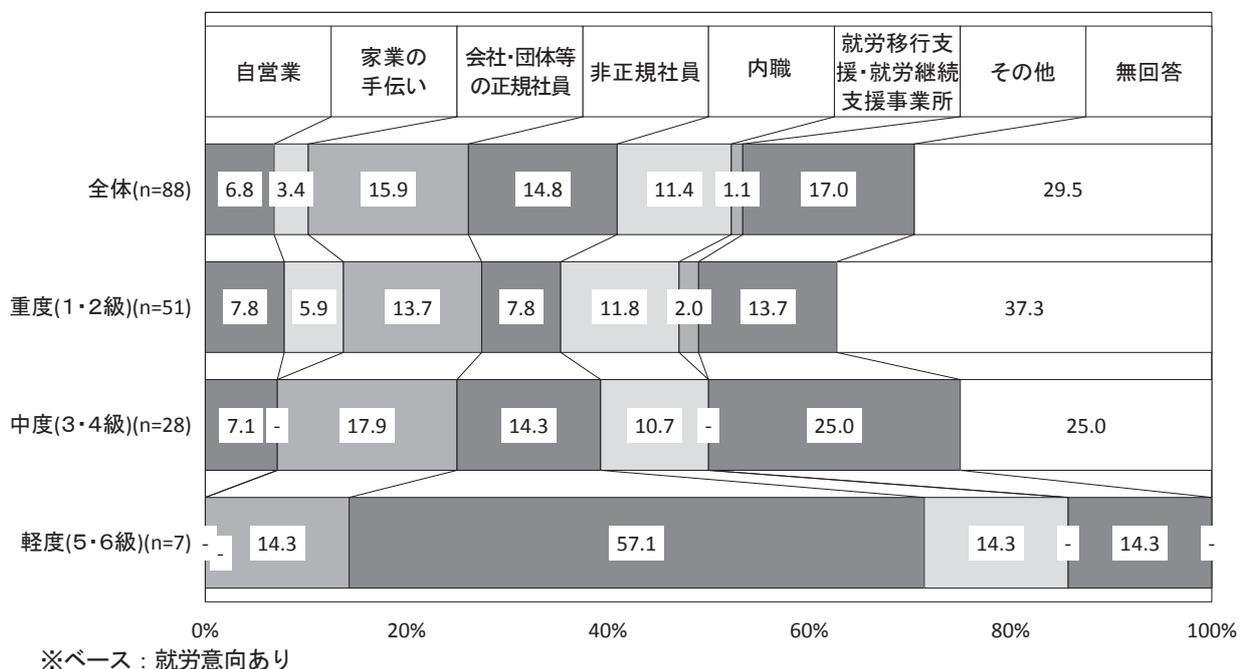
| 区 分          |                | 1 位                        | 2 位                        | 3 位                           |
|--------------|----------------|----------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=88)  | 会社・団体等の正規社員<br>(15.9)      | 非正規社員<br>(14.8)            | 内職<br>(11.4)                  |
|              | 前 回<br>(n=506) | 非正規社員<br>(18.8)            | 自営業<br>(10.7)              | 内職<br>(9.7)                   |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=24)  | 就労移行支援・就労継続支援事業所<br>(20.8) | その他<br>(12.5)              | 内職<br>(8.3)                   |
|              | 前 回<br>(n=90)  | 会社・団体等の正規社員<br>(31.1)      | 就労移行支援・就労継続支援事業所<br>(26.7) | 非正規社員<br>(4.4)                |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=125) | 非正規社員<br>(27.2)            | 会社・団体等の正規社員<br>(24.0)      | 自営業<br>(7.2)                  |
|              | 前 回<br>(n=152) | 非正規社員<br>(29.6)            | 会社・団体等の正規社員<br>(17.1)      | 就労移行支援・就労継続支援事業所<br>(12.5)    |
| 施 設<br>入 所 者 | 今 回<br>(n=32)  | 就労移行支援・就労継続支援事業所<br>(21.9) | 内職<br>(12.5)               | 会社・団体等の正規社員<br>家業の手伝い(ともに9.4) |
|              | 前 回<br>(n=53)  | 就労移行支援・就労継続支援事業所<br>(43.4) | 会社・団体等の正規社員<br>(9.4)       | 非正規社員<br>(7.5)                |

※ベース：就労意向あり

### 【身体障害者】

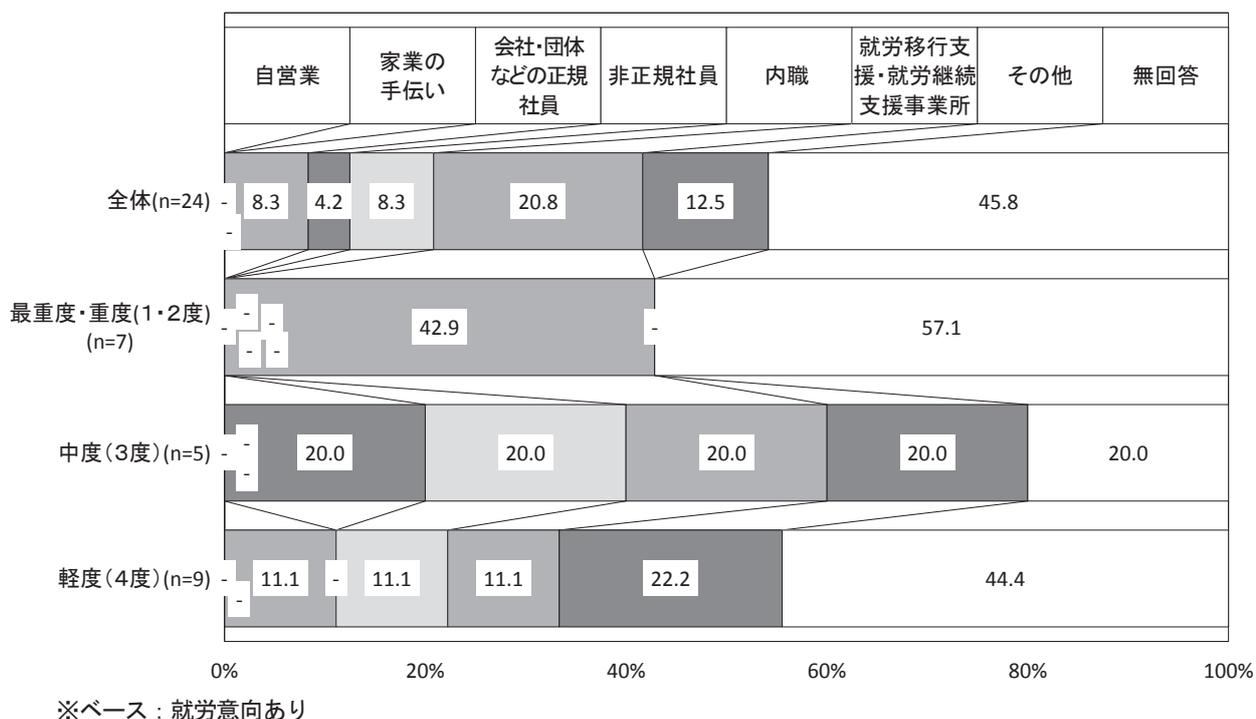
障害の程度別にみると、重度（1・2級）では「会社・団体等の正規社員」「その他」がともに13.7%になっている。

働いてみたいと思う仕事の形態



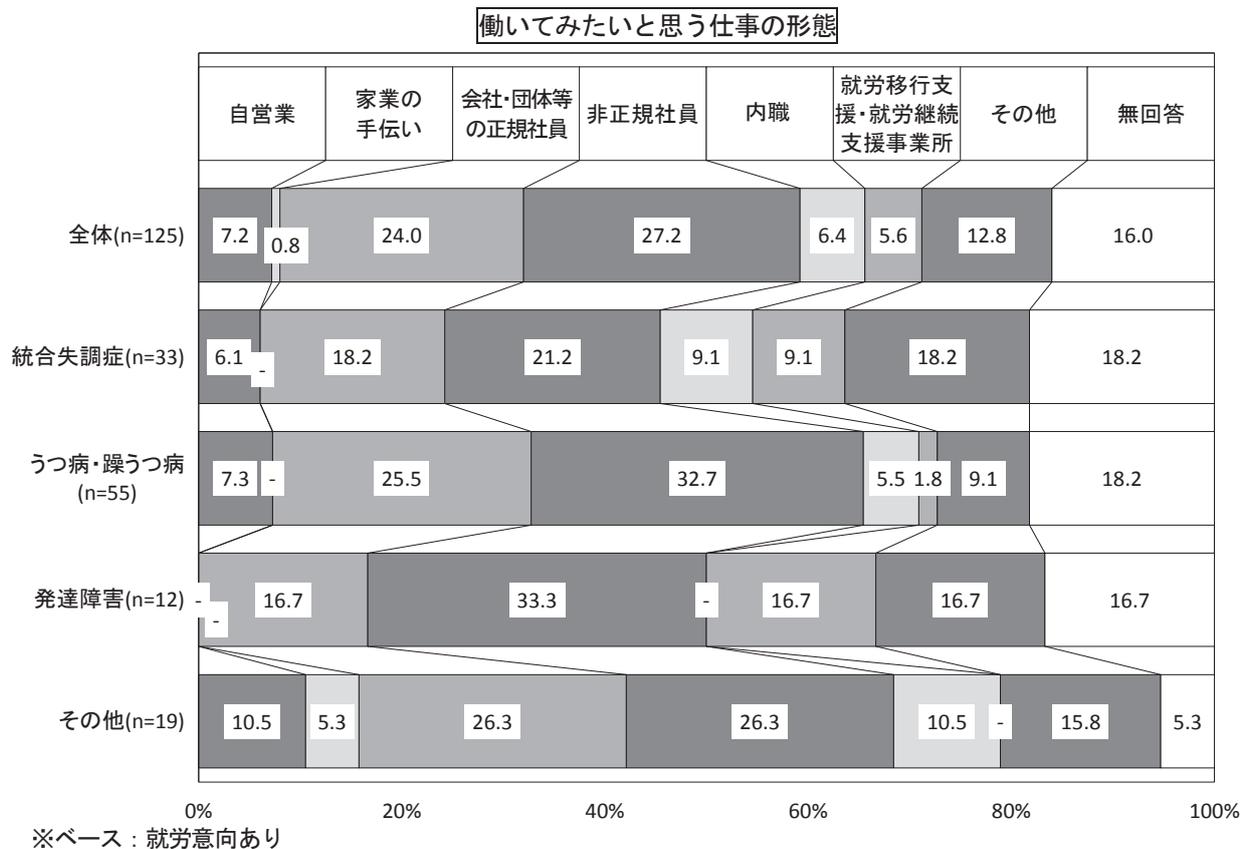
### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では「就労移行支援・就労継続支援事業所」が42.9%になっている。



## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「会社・団体等の正規社員」（それぞれ 18.2%、25.5%）、「非正規社員」（それぞれ 21.2%、32.7%）が多くなっている。



## (6) 働いていない理由（複数回答）

現在働いていない人の「働いていない理由」は、身体障害者では「体調がよくないから」が最も多く 27.0%、次いで「通勤が難しいから」が 10.3%となっている。

知的障害者では、「仕事が難しそうだから」が最も多く 15.4%、次いで「体調がよくないから」が 14.1%で続いている。

精神障害者では、「体調がよくないから」が最も多く 41.7%、次いで「職場の理解が得られないと思うから」が 20.2%となっている。

難病患者では、「病状がよくないから」が最も多く 29.3%、次いで「仕事をするということ自体が難しそうだから」が 15.2%となっている。

(単位：%)

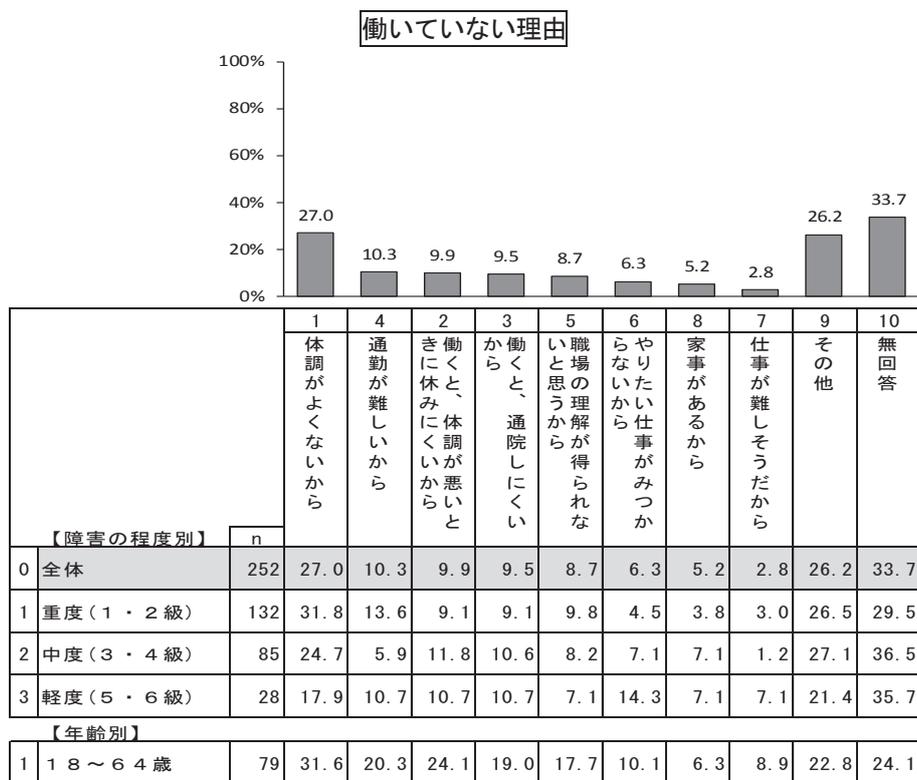
| 区分                  | 身体障害者<br>(n=252) | 知的障害者<br>(n=78) | 精神障害者<br>(n=228) | 難病患者<br>(n=191) |
|---------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 体調がよくないから           | 27.0 (1位)        | 14.1 (2位)       | 41.7 (1位)        | 29.3 (1位)       |
| 働くと、体調が悪くときに休みにくいから | 9.9 (3位)         | 3.8             | 18.0 (3位)        | 7.3             |
| 働くと、通院しにくいから        | 9.5              | 2.6             | 12.3             | 3.7             |
| 通勤が難しいから            | 10.3 (2位)        | 6.4             | 12.7             | 2.1             |
| 職場の理解が得られないと思うから    | 8.7              | 9.0 (3位)        | 20.2 (2位)        | 1.6             |
| やりたい仕事が見つからないから     | 6.3              | 5.1             | 13.6             | 3.7             |
| 仕事が難しそうだから          | 2.8              | 15.4 (1位)       | 14.9             | 15.2 (2位)       |
| 家事があるから             | 5.2              | 5.1             | 7.5              | 11.5 (3位)       |
| その他                 | 26.2             | 32.1            | 27.2             | 18.3            |
| 無回答                 | 33.7             | 35.9            | 19.7             | 7.3             |

(注) 身体障害者、知的障害者、精神障害者は複数回答であり、難病患者は単数回答である。

※ベース：非就労者

## 【身体障害者】

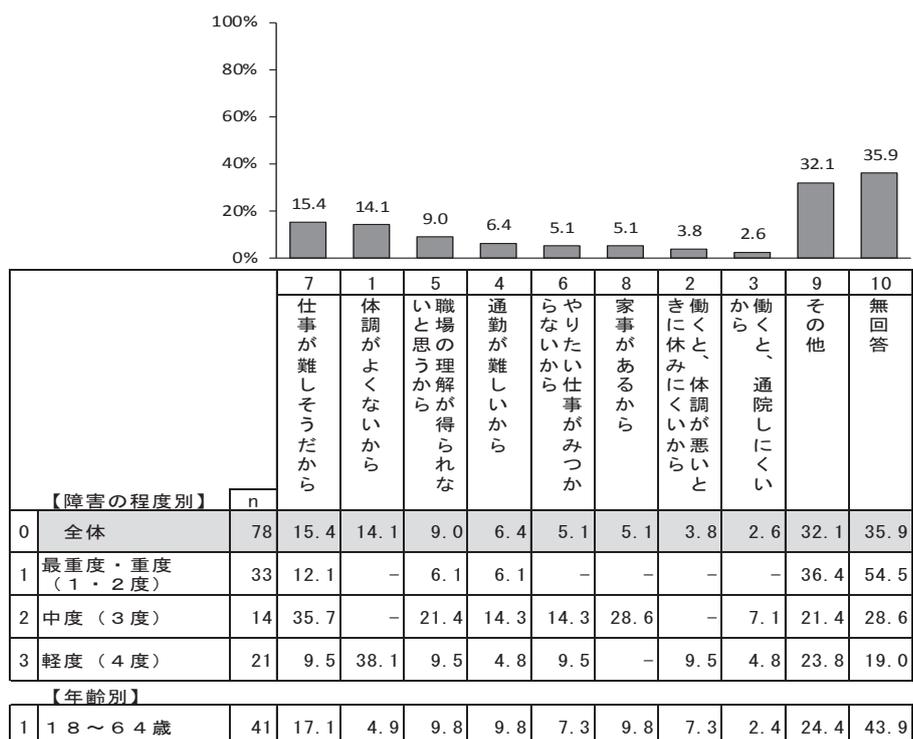
障害の程度別にみると、重度（1・2級）の人ほど「体調がよくないから」が多くなっている。年齢別にみると、18～64歳では「働くと、体調が悪いときに休みにくいから」も多くなっている（24.1%）。



※ベース：非就労者

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）と中度（3度）で「仕事で難しそうだから」の割合が多くなっている。年齢別にみると、18～64歳では全体とほぼ同様の傾向を示している。

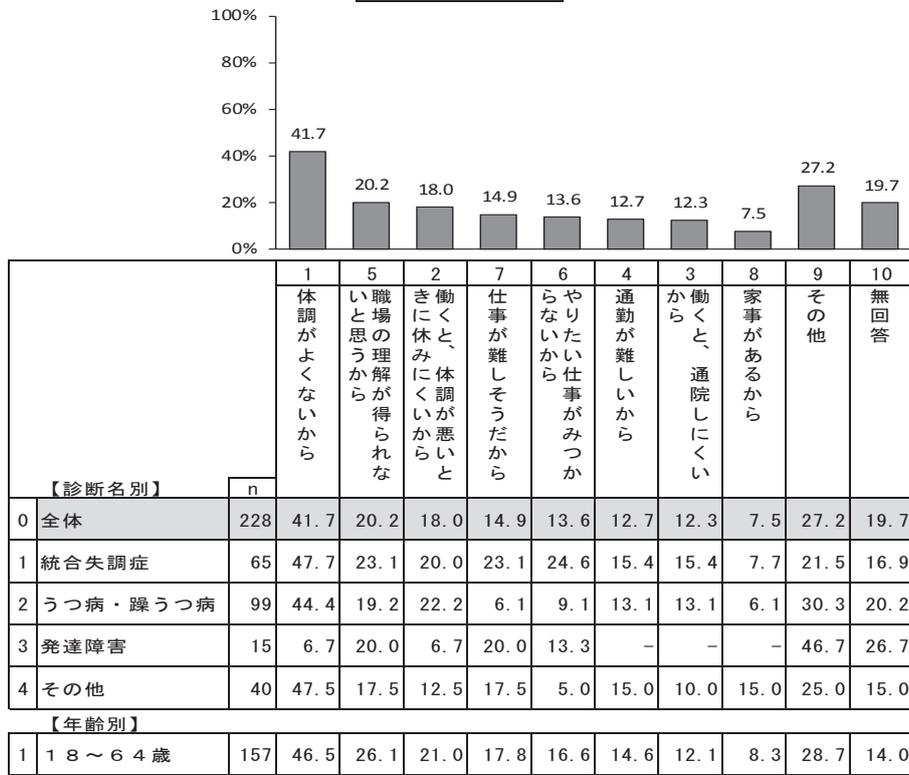


※ベース：非就労者

## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「体調がよくないから」が多くなっている。年齢別にみると、18～64歳では「体調がよくないから」が多くなっている。

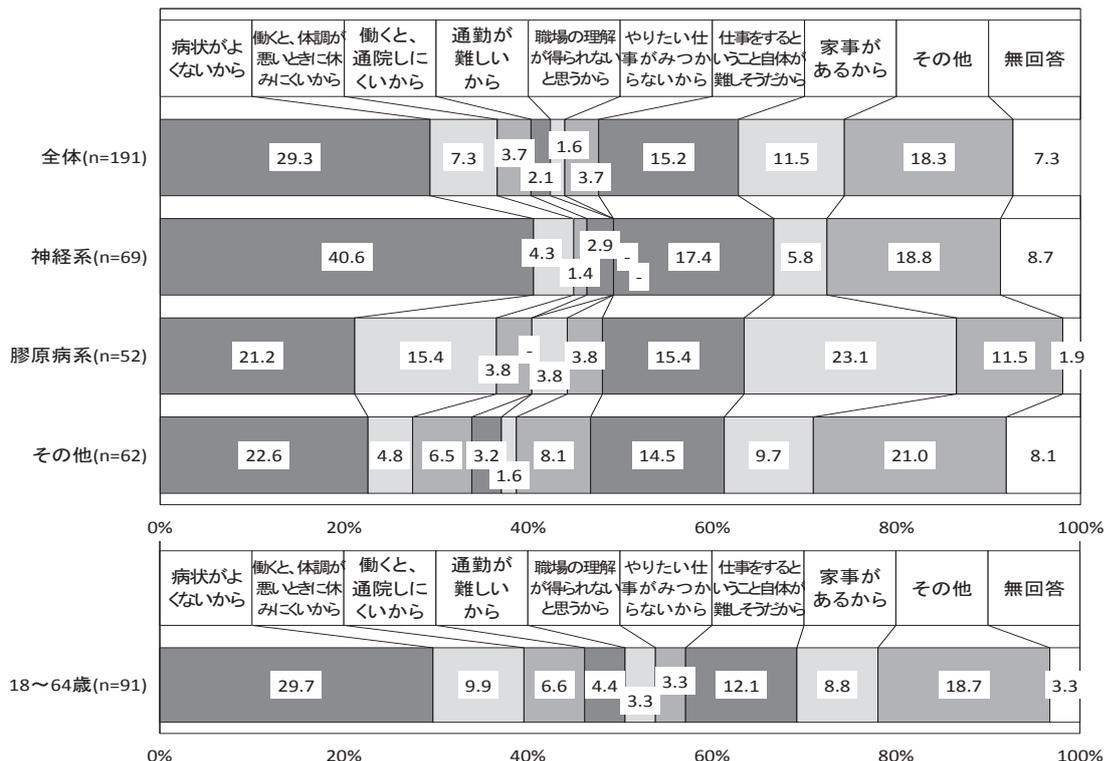
働いていない理由



※ベース：非就労者

## 【難病患者者】

疾病系統別にみると、神経系では「病状がよくないから」が多くなっている。年齢別にみると、18～64歳では、同様に「病状がよくないから」が多くなっている。



※ベース：非就労者

## (7) 働きたいが働けない理由（自由回答）（施設入所者のみ）

主な意見は、次のとおりである。

- ・足が思うように動かない、体がいうことをきかない。
- ・職場でのコミュニケーションが難しい。
- ・仕事をする上で障害をカバーする環境がない。

## (8) 働くために整っていることが大切だと思う環境（複数回答）

障害のある人が働くために大切な環境としては、身体障害者、知的障害者、精神障害者、施設入所者では、「事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること」が最も多く、難病患者では、「健康状態にあわせた働き方ができること」が最も多くなっている。

(単位：%)

| 区 分                                 | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|-------------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 自分の家の近くに働く場があること                    | 38.2             | 50.4 (3位)        | 40.3             | 36.1            | 22.0             |
| 自分の家の中で、通勤することなく働けること               | 18.3             | 6.0              | 18.4             | 26.9            | 12.0             |
| 健康状態にあわせた働き方ができること                  | 42.5 (3位)        | 27.4             | 54.6 (2位)        | 61.6 (1位)       | 32.0             |
| 障害のある人（精神疾患のある方/難病の方）にあった仕事を用意されること | 45.7 (2位)        | 57.3 (2位)        | 45.4 (3位)        | 41.9 (3位)       | 39.0 (2位)        |
| 就労支援機関が充実していること                     | 19.7             | 35.1             | 27.4             | 19.1            | 16.0             |
| 生活支援・余暇支援が充実していること                  | 20.3             | 37.1             | 30.9             | 23.1            | 20.0             |
| 事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること     | 46.4 (1位)        | 59.3 (1位)        | 56.7 (1位)        | 43.6 (2位)       | 42.0 (1位)        |
| 職場の施設や設備が障害のある人にも利用できるように配慮されていること  | 30.3             | 31.5             | 26.7             | 24.6            | 34.0 (3位)        |
| ジョブコーチの支援を受けながら働けること                | 15.8             | 31.5             | 22.1             | 13.6            | 20.0             |
| 同じような障害のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること       | 17.7             | 36.3             | 18.2             | 10.7            | 23.0             |
| その他                                 | 2.9              | 2.4              | 4.4              | 7.5             | 1.0              |
| わからない                               | 9.1              | 7.7              | 11.1             | 8.4             | 29.0             |
| 無回答                                 | 17.0             | 12.9             | 8.8              | 5.5             | 8.0              |

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

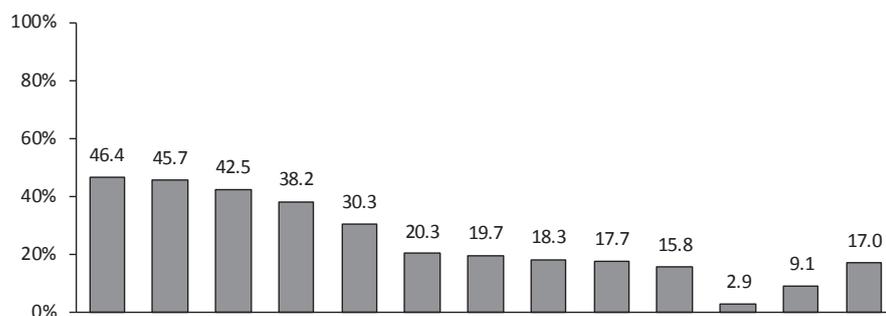
| 区 分          |                  | 1 位   | 2 位   | 3 位   |
|--------------|------------------|---|---|---|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=558)   | 事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること<br>(46.4)         | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(45.7)                | 健康状態にあわせた働き方<br>ができること<br>(42.5)                  |
|              | 前 回<br>(n=2,064) | 健康状態にあわせた働き方<br>ができること<br>(43.0)                  | 自分の家の近くに働く場<br>があること<br>(36.4)                    | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(36.0) |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=248)   | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(59.3) | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(57.3)                | 自分の家の近くに働く場が<br>あること<br>(50.4)                    |
|              | 前 回<br>(n=350)   | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(48.0) | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(44.9)                | 就労支援機関が充実してい<br>ること<br>(41.4)                     |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=434)   | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(56.7) | 健康状態にあわせた働き方<br>ができること<br>(54.6)                  | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(45.4)                |
|              | 前 回<br>(n=311)   | 健康状態にあわせた働き方<br>ができること<br>(57.6)                  | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(45.3) | 自分の家の近くに働く場が<br>あること<br>(42.8)                    |
| 施 設<br>入 所 者 | 今 回<br>(n=100)   | 事業主や職場の人たちが、障<br>害者雇用について十分理解<br>していること<br>(42.0) | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(39.0)                | 職場の施設や設備が使いや<br>すいになっていること<br>(34.0)              |
|              | 前 回<br>(n=94)    | 障害のある人にあつた仕事<br>が用意されること<br>(52.1)                | 健康状態にあわせた働き方<br>ができること<br>(43.6)                  | 就労支援機関が充実してい<br>ること<br>(39.4)                     |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（１・２級）では「障害のある人であった仕事が用意されること」（48.5%）が最も多い。

障害の種類別にみると、聴覚障害では「事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること」（52.2%）、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）では「障害のある人であった仕事が用意されること」（それぞれ59.4%、52.1%）、内部障害では「健康状態にあわせた働き方ができること」（52.2%）がそれぞれ最も多い。

就労のために大切だと思う環境



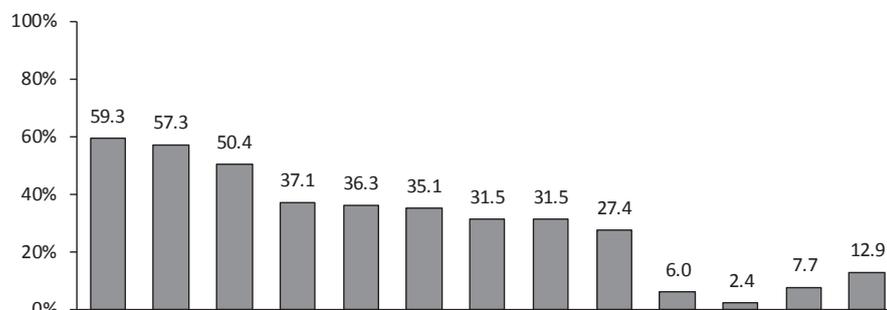
| 【障害の程度別】   | n   | 7                                | 4                     | 3                  | 1                | 8                         | 6                  | 5               | 2                       | 10         | 9                     | 11                    | 12   | 13    |
|------------|-----|----------------------------------|-----------------------|--------------------|------------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------------------------|------------|-----------------------|-----------------------|------|-------|
|            |     | い事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること | と障害のある人であった仕事が用意されること | 健康状態にあわせた働き方ができること | 自分の家の近くに働く場があること | で職場の施設や設備が障害のある人にも利用できること | 生活支援・余暇支援が充実していること | 就労支援機関が充実していること | こと自分の家の中で、通勤することなく働けること | いは交差で働けること | 同じような障害のある仲間と一緒に、あること | とジョブコーチの支援を受けながら働けること | その他  | わからない |
| 0 全体       | 558 | 46.4                             | 45.7                  | 42.5               | 38.2             | 30.3                      | 20.3               | 19.7            | 18.3                    | 17.7       | 15.8                  | 2.9                   | 9.1  | 17.0  |
| 1 重度（１・２級） | 307 | 47.2                             | 48.5                  | 42.0               | 38.8             | 34.5                      | 20.2               | 20.2            | 19.9                    | 20.2       | 17.3                  | 2.0                   | 10.1 | 15.6  |
| 2 中度（３・４級） | 173 | 47.4                             | 43.4                  | 46.2               | 37.6             | 26.6                      | 23.1               | 23.1            | 19.7                    | 14.5       | 16.8                  | 4.6                   | 8.7  | 15.6  |
| 3 軽度（５・６級） | 63  | 42.9                             | 39.7                  | 41.3               | 38.1             | 25.4                      | 15.9               | 11.1            | 11.1                    | 15.9       | 7.9                   | 3.2                   | 7.9  | 19.0  |

| 【障害の種類別】 |                 | 7   | 4    | 3    | 1    | 8    | 6    | 5    | 2    | 10   | 9    | 11   | 12   | 13   |      |
|----------|-----------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1        | 視覚障害            | 89  | 41.6 | 40.4 | 31.5 | 39.3 | 31.5 | 13.5 | 16.9 | 18.0 | 15.7 | 14.6 | 4.5  | 10.1 | 21.3 |
| 2        | 聴覚障害            | 92  | 52.2 | 50.0 | 30.4 | 28.3 | 31.5 | 10.9 | 17.4 | 9.8  | 20.7 | 16.3 | 1.1  | 12.0 | 16.3 |
| 3        | 平衡機能障害          | 2   | -    | 50.0 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 50.0 |
| 4        | 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 50.0 | 44.4 | 33.3 | 38.9 | 5.6  | 22.2 | 22.2 | 27.8 | 16.7 | 5.6  | 11.1 | 11.1 | 11.1 |
| 5        | 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 56.5 | 59.4 | 50.7 | 42.8 | 42.0 | 32.6 | 27.5 | 26.8 | 21.0 | 22.5 | 2.9  | 7.2  | 10.1 |
| 6        | 肢体不自由（体幹）       | 48  | 47.9 | 52.1 | 45.8 | 37.5 | 41.7 | 27.1 | 20.8 | 25.0 | 31.3 | 16.7 | 2.1  | 8.3  | 14.6 |
| 7        | 内部障害            | 136 | 39.7 | 34.6 | 52.2 | 39.7 | 20.6 | 16.9 | 16.2 | 12.5 | 11.8 | 11.0 | 2.2  | 8.1  | 15.4 |
| 8        | その他             | 14  | 14.3 | 28.6 | 42.9 | 42.9 | 14.3 | 21.4 | 14.3 | 28.6 | 14.3 | 14.3 | -    | 14.3 | 50.0 |

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では、「仕事の内容が障害のある人にあっていること」、中度（3度）、軽度（4度）では「事業主や職場の人たちが、障害のある人と働くことについて十分わかってくれていること」が最も多くなっている。

就労のために大切だと思う環境

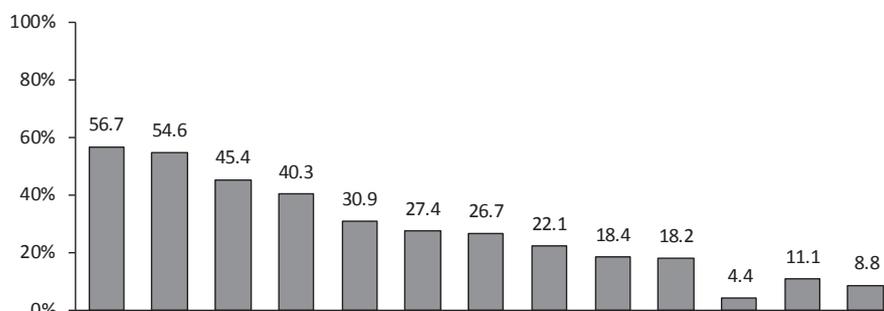


| 【障害の程度別】        | n   | 7                                     | 4                    | 1               | 6                  | 10                                       | 5                     | 8                      | 9                    | 3                | 2                 | 11  | 12    | 13   |
|-----------------|-----|---------------------------------------|----------------------|-----------------|--------------------|--|-----------------------|------------------------|----------------------|------------------|-------------------|-----|-------|------|
|                 |     | 事業主や職場の人たちが、障害のある人と働くことについて十分わかっていること | 仕事の内容が障害のある人にあっていること | 家の近くに働くところがあること | 生活支援・余暇支援が充実していること | 同じような障害のある仲間と仕事を分け合ったり、交代で働くなど、無理なく働けること | 就労支援をおこなうところが充実していること | 職場の施設や設備が使いやすいようになったこと | ジョブコーチの支援を受けながら働けること | からだの調子にあわせて働けること | 通勤はしないで、家の中で働けること | その他 | わからない | 無回答  |
| 0 全体            | 248 | 59.3                                  | 57.3                 | 50.4            | 37.1               | 36.3                                     | 35.1                  | 31.5                   | 31.5                 | 27.4             | 6.0               | 2.4 | 7.7   | 12.9 |
| 1 最重度・重度 (1・2度) | 76  | 55.3                                  | 57.9                 | 51.3            | 47.4               | 32.9                                     | 35.5                  | 35.5                   | 31.6                 | 26.3             | 3.9               | 5.3 | 5.3   | 19.7 |
| 2 中度 (3度)       | 65  | 69.2                                  | 64.6                 | 61.5            | 36.9               | 43.1                                     | 30.8                  | 30.8                   | 32.3                 | 29.2             | 4.6               | 1.5 | 4.6   | 7.7  |
| 3 軽度 (4度)       | 94  | 61.7                                  | 55.3                 | 46.8            | 34.0               | 38.3                                     | 41.5                  | 31.9                   | 34.0                 | 28.7             | 9.6               | 1.1 | 7.4   | 8.5  |

## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では全体とほぼ同様の傾向を示している。うつ病・躁うつ病と診断されている人では「健康状態にあわせた働き方ができること」（62.0%）、発達障害と診断されている人では「事業主や職場の人たちが、精神疾患のある方の雇用について十分理解していること」（75.7%）がそれぞれ最も多くなっている。

就労のために大切だと思う環境

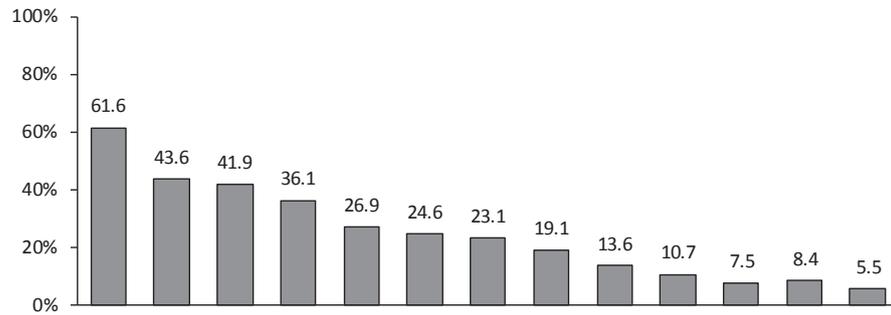


| 【診断名別】     | n   | 7                                      | 3                  | 4                      | 1                | 6                  | 5               | 8                                    | 9    | 2                    | 10                    | 11                              | 12   | 13    |
|------------|-----|--|--------------------|------------------------|------------------|--------------------|-----------------|--------------------------------------|------|----------------------|-----------------------|---------------------------------|------|-------|
|            |     | の事業主や職場の人たちが、精神疾患のある方の雇用について十分理解していること | 健康状態にあわせた働き方ができること | 精神疾患のある方にあつた仕事を用意されること | 自分の家の近くに働く場があること | 生活支援・余暇支援が充実していること | 就労支援機関が充実していること | 職場の施設や設備が精神疾患のある方にも利用できるように配慮されていること | と    | ジョブコーチの支援を受けながら働けること | 自分の家の中で、通勤することなく働けること | 同じような精神疾患のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること | その他  | わからない |
| 0 全体       | 434 | 56.7                                   | 54.6               | 45.4                   | 40.3             | 30.9               | 27.4            | 26.7                                 | 22.1 | 18.4                 | 18.2                  | 4.4                             | 11.1 | 8.8   |
| 1 統合失調症    | 97  | 52.6                                   | 51.5               | 48.5                   | 49.5             | 28.9               | 23.7            | 26.8                                 | 22.7 | 21.6                 | 24.7                  | 5.2                             | 13.4 | 7.2   |
| 2 うつ病・躁うつ病 | 163 | 53.4                                   | 62.0               | 39.9                   | 39.3             | 28.8               | 22.7            | 23.3                                 | 17.8 | 20.2                 | 14.7                  | 3.7                             | 11.7 | 8.0   |
| 3 発達障害     | 70  | 75.7                                   | 44.3               | 55.7                   | 30.0             | 37.1               | 48.6            | 40.0                                 | 35.7 | 11.4                 | 17.1                  | 5.7                             | 5.7  | 4.3   |
| 4 その他      | 84  | 59.5                                   | 60.7               | 47.6                   | 45.2             | 35.7               | 26.2            | 25.0                                 | 22.6 | 21.4                 | 21.4                  | 4.8                             | 11.9 | 7.1   |

**【難病患者】**

疾病系統別にみると、いずれも「健康状態にあわせた働き方ができること」が最も多くなっている。

就労のために大切だと思う環境



| 【疾病系統別】 | n   | 3                  | 7                                  | 4                       | 1                | 2                     | 8                                 | 6                  | 5               | 9                    | 10                           | 11  | 12    | 13  |
|---------|-----|--------------------|------------------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------------------|--------------------|-----------------|----------------------|------------------------------|-----|-------|-----|
|         |     | 健康状態にあわせた働き方ができること | に事業主や職場の人たちが、難病の方の雇用について十分理解していること | 難病の方の健康状態にあった仕事を用意されること | 自分の家の近くに働く場があること | 自分の家の中で、通勤することなく働けること | 職場の施設や設備が、難病の方に利用しやすいように配慮されていること | 生活支援・余暇支援が充実していること | 就労支援機関が充実していること | ジョブコーチの支援を受けながら働けること | 同じような健康状態の方と一緒に、あるいは交替で働けること | その他 | わからない | 無回答 |
| 0 全体    | 346 | 61.6               | 43.6                               | 41.9                    | 36.1             | 26.9                  | 24.6                              | 23.1               | 19.1            | 13.6                 | 10.7                         | 7.5 | 8.4   | 5.5 |
| 1 神経系   | 100 | 53.0               | 38.0                               | 41.0                    | 32.0             | 31.0                  | 27.0                              | 20.0               | 17.0            | 15.0                 | 12.0                         | 7.0 | 13.0  | 7.0 |
| 2 膠原病系  | 111 | 67.6               | 45.9                               | 42.3                    | 34.2             | 24.3                  | 18.0                              | 26.1               | 20.7            | 14.4                 | 6.3                          | 8.1 | 5.4   | 2.7 |
| 3 その他   | 123 | 64.2               | 48.0                               | 43.1                    | 40.7             | 26.0                  | 27.6                              | 21.1               | 17.1            | 10.6                 | 13.0                         | 6.5 | 6.5   | 7.3 |

## 6 外出や社会参加の状況について

### (1) 外出の際に困っていること（複数回答）

外出の際に困っていることは、身体障害者では「歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい」が最も多く 27.2%となっている。

知的障害者では、「まわりの人と話すのがむずかしい」が最も多く 33.1%となっている。

精神障害者では、「特に困っていることはない」が 44.5%いる中で、「他人の視線が気になる」が最も多く 21.7%となっている。

難病患者では、「特に困っていることはない」が 40.8%いる中で、「歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい」が最も多く 19.7%となっている。

施設入所者では、「建物などに段差が多く、利用しにくい」が最も多く 29.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分                             | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|---------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 付き添ってくれる人がいない                   | 5.6              | 10.5             | 8.1              | 6.1             | 25.0 (3位)        |
| 他人との会話が難しい                      | 14.5             | 33.1 (1位)        | 20.3 (3位)        | 4.6             | 26.0 (2位)        |
| 他人の視線が気になる                      | 9.3              | 17.7 (3位)        | 21.7 (2位)        | 8.7             | 9.0              |
| 必要なときに、周りの人の手助け・配慮が足りない         | 11.5             | 8.1              | 10.4             | 7.2             | 10.0             |
| 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい | 27.2 (1位)        | 14.1             |                  | 19.7 (2位)       | 14.0             |
| 建物などに段差が多く、利用しにくい               | 24.0 (3位)        | 8.9              |                  | 19.1 (3位)       | 29.0 (1位)        |
| 車を駐車するところがない                    | 13.1             | 6.0              |                  | 7.8             | 4.0              |
| 気軽に利用できる移送手段が少ない                | 8.8              | 10.1             |                  | 7.5             | 16.0             |
| 電車やバスなどが利用しづらい                  | 18.1             | 16.1             |                  | 13.0            | 11.0             |
| 障害者用のトイレが少ない                    | 16.1             | 12.5             |                  | 14.7            | 17.0             |
| その他                             | 9.3              | 4.0              | 12.0             | 9.2             | 9.0              |
| 特に困っていることはない                    | 26.0 (2位)        | 29.0 (2位)        | 44.5 (1位)        | 40.8 (1位)       | 19.0             |
| 無回答                             | 10.8             | 14.9             | 7.4              | 5.8             | 10.0             |

(注) 精神障害者には、斜線の選択肢を質問していない。

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

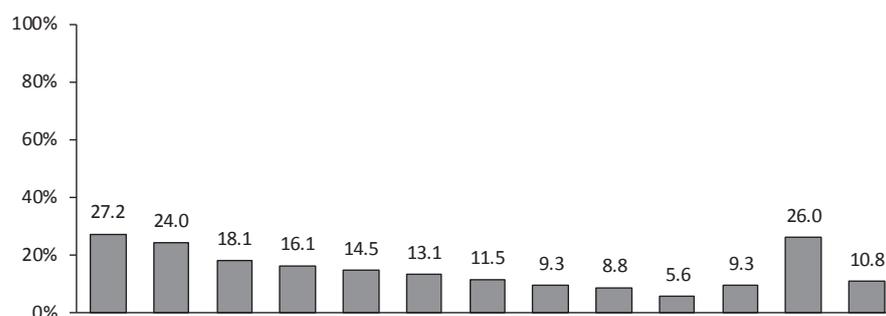
| 区 分       |                 | 1 位                                    | 2 位                 | 3 位                      |
|-----------|-----------------|--|---------------------|--------------------------|
| 身体<br>障害者 | 今回<br>(n=558)   | 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい (27.2) | 特に困っていることはない (26.0) | 建物などに段差が多く、利用しにくい (24.0) |
|           | 前回<br>(n=2,064) | 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい (26.6) | 特に困っていることはない (24.2) | 建物などに段差が多く、利用しにくい (23.0) |
| 知的<br>障害者 | 今回<br>(n=248)   | 他人との会話が難しい (33.1)                      | 特に困っていることはない (29.0) | 他人の視線が気になる (17.7)        |
|           | 前回<br>(n=350)   | 他人との会話が難しい (30.9)                      | 特に困っていることはない (22.0) | 他人の視線が気になる (19.7)        |
| 精神<br>障害者 | 今回<br>(n=434)   | 特に困っていることはない (44.5)                    | 他人の視線が気になる (21.7)   | 他人との会話が難しい (20.3)        |
|           | 前回<br>(n=311)   | 特に困っていることはない (31.8)                    | 他人の視線が気になる (28.0)   | 他人との会話が難しい (25.1)        |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）では「障害者用のトイレが少ない」の割合が高くなっている。

障害の種類別にみると、視覚障害、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）では「歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい」「建物などに段差が多く、利用しにくい」が多くなっている。

外出の際に困っていること



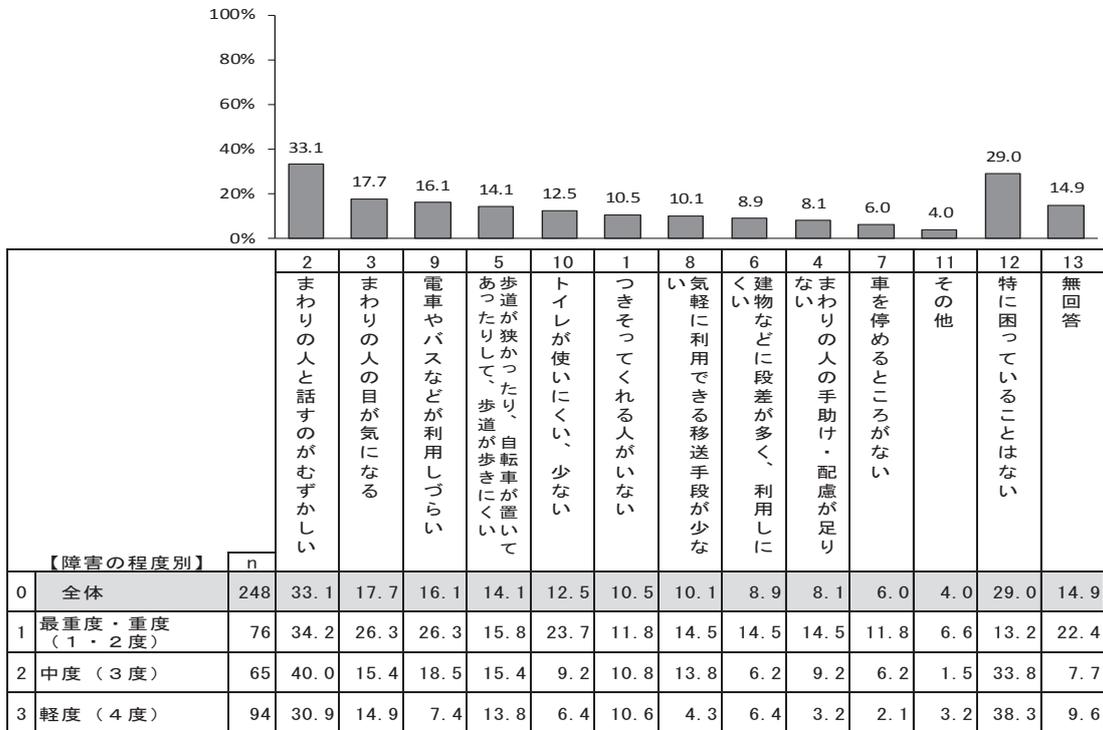
| 【障害の程度別】   | n   | 5                               | 6                 | 9              | 10           | 2          | 7            | 4                       | 3          | 8                | 1             | 11   | 12           | 13   |
|------------|-----|---------------------------------|-------------------|----------------|--------------|------------|--------------|-------------------------|------------|------------------|---------------|------|--------------|------|
|            |     | 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい | 建物などに段差が多く、利用しにくい | 電車やバスなどが利用しづらい | 障害者用のトイレが少ない | 他人との会話が難しい | 車を駐車するところがない | 必要に応じて、周りの人の手助け・配慮が足りない | 他人の視線が気になる | 気軽に利用できる移送手段が少ない | 付き添ってくれる人がいない | その他  | 特に困っていることはない | 無回答  |
| 0 全体       | 558 | 27.2                            | 24.0              | 18.1           | 16.1         | 14.5       | 13.1         | 11.5                    | 9.3        | 8.8              | 5.6           | 9.3  | 26.0         | 10.8 |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 34.2                            | 32.2              | 23.1           | 23.5         | 16.0       | 18.6         | 14.7                    | 9.8        | 13.0             | 5.9           | 8.8  | 22.1         | 9.8  |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 18.5                            | 13.9              | 13.3           | 7.5          | 11.6       | 7.5          | 9.2                     | 8.7        | 5.2              | 4.6           | 9.8  | 32.4         | 9.2  |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 20.6                            | 15.9              | 7.9            | 3.2          | 15.9       | 4.8          | 4.8                     | 7.9        | -                | 6.3           | 11.1 | 31.7         | 14.3 |

| 【障害の種類別】          |     | 5    | 6    | 9    | 10   | 2    | 7    | 4    | 3    | 8    | 1    | 11   | 12   | 13   |
|-------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1 視覚障害            | 89  | 56.2 | 40.4 | 16.9 | 6.7  | 3.4  | 3.4  | 14.6 | 7.9  | 3.4  | 10.1 | 14.6 | 11.2 | 7.9  |
| 2 聴覚障害            | 92  | 6.5  | 5.4  | 10.9 | 5.4  | 43.5 | 4.3  | 9.8  | 7.6  | 5.4  | 3.3  | 6.5  | 26.1 | 14.1 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 5.6  | 11.1 | 5.6  | 5.6  | 44.4 | -    | -    | 11.1 | 5.6  | 16.7 | 11.1 | 27.8 | -    |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 41.3 | 44.2 | 31.2 | 34.1 | 10.9 | 25.4 | 15.9 | 13.0 | 17.4 | 5.8  | 13.0 | 20.3 | 6.5  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 39.6 | 37.5 | 31.3 | 31.3 | 10.4 | 27.1 | 20.8 | 14.6 | 18.8 | 8.3  | 8.3  | 18.8 | 4.2  |
| 7 内部障害            | 136 | 7.4  | 5.1  | 9.6  | 8.1  | 5.9  | 10.3 | 5.1  | 5.9  | 3.7  | 1.5  | 4.4  | 45.6 | 13.2 |
| 8 その他             | 14  | 28.6 | 14.3 | 7.1  | 7.1  | -    | 21.4 | 7.1  | 7.1  | 14.3 | -    | 7.1  | 21.4 | 35.7 |

### 【知的障害者】

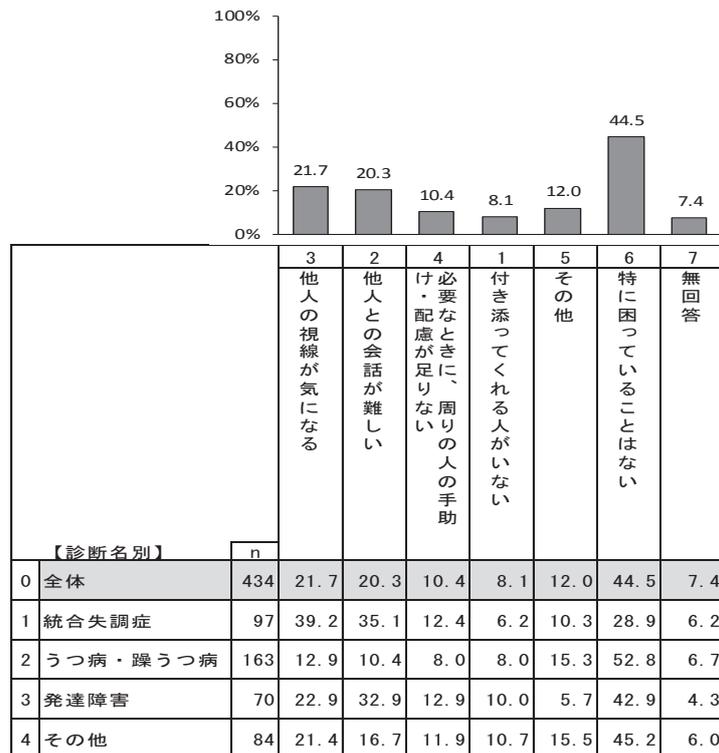
障害の程度別にみると、いずれも「まわりの人と話すのがむずかしい」の割合が高くなっている。最重度・重度（1・2度）では、「トイレが使いにくい、少ない」の割合も高くなっている。

外出の際に困っていること



### 【精神障害者】

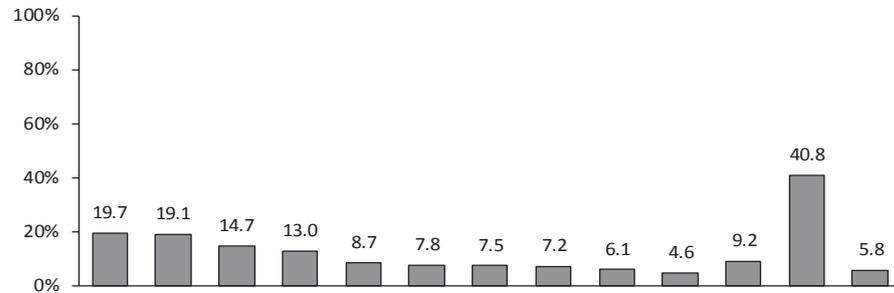
診断名別にみると、統合失調症、発達障害と診断されている人では「他人との会話が難しい」（それぞれ35.1%、32.9%）が多くなっている。



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい」「建物などに段差が多く、利用しにくい」（ともに36.0%）、「トイレが使いにくい・少ない」（22.0%）が多くなっている。膠原病系では約5割が「特に困っていることはない」と回答している。

外出の際に困っていること



| 【疾病系統別】 | n   | 5                               | 6                 | 10            | 9              | 3          | 7            | 8                | 4                       | 1             | 2          | 11   | 12           | 13  |
|---------|-----|---------------------------------|-------------------|---------------|----------------|------------|--------------|------------------|-------------------------|---------------|------------|------|--------------|-----|
|         |     | 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい | 建物などに段差が多く、利用しにくい | トイレが使いにくい・少ない | 電車やバスなどが利用しづらい | 他人の視線が気になる | 車を駐車するところがない | 気軽に利用できる移送手段が少ない | 必要なときに、周りの人の手助け・配慮が足りない | 付き添ってくれる人がいない | 他人との会話が難しい | その他  | 特に困っていることはない | 無回答 |
| 0 全体    | 346 | 19.7                            | 19.1              | 14.7          | 13.0           | 8.7        | 7.8          | 7.5              | 7.2                     | 6.1           | 4.6        | 9.2  | 40.8         | 5.8 |
| 1 神経系   | 100 | 36.0                            | 36.0              | 22.0          | 26.0           | 10.0       | 9.0          | 17.0             | 8.0                     | 11.0          | 10.0       | 12.0 | 22.0         | 8.0 |
| 2 膠原病系  | 111 | 9.9                             | 11.7              | 19.8          | 9.9            | 8.1        | 5.4          | 2.7              | 9.0                     | 3.6           | 1.8        | 6.3  | 46.8         | 1.8 |
| 3 その他   | 123 | 14.6                            | 12.2              | 4.1           | 5.7            | 8.1        | 7.3          | 4.1              | 4.9                     | 3.3           | 1.6        | 9.8  | 52.0         | 6.5 |

## (2) 今後してみたい活動（複数回答）

今後してみたい活動は、いずれも「旅行」が最も多くなっている。

また、身体障害者では、「趣味などのサークル活動」（28.9%）、知的障害者、精神障害者、難病患者では、「スポーツやレクリエーション」がそれぞれ37.5%、31.6%、28.9%と続いている。施設入所者では、「地域の行事やお祭」（33.0%）が続いている。

(単位：%)

| 区 分           | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|---------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| スポーツやレクリエーション | 27.4 (3位)        | 37.5 (2位)        | 31.6 (2位)        | 28.9 (2位)       | 27.0 (3位)        |
| 旅行            | 45.9 (1位)        | 47.2 (1位)        | 41.5 (1位)        | 53.5 (1位)       | 44.0 (1位)        |
| ボランティア活動      | 7.9              | 3.2              | 13.1             | 14.7            | 4.0              |
| 障害者団体の活動      | 8.2              | 8.1              | 3.9              | 8.7             | 4.0              |
| 趣味などのサークル活動   | 28.9 (2位)        | 27.0 (3位)        | 27.4 (3位)        | 25.7 (3位)       | 16.0             |
| 講座や講演会などへの参加  | 12.4             | 4.0              | 14.3             | 17.1            | 3.0              |
| 地域の行事やお祭      | 15.6             | 25.0             | 11.1             | 9.2             | 33.0 (2位)        |
| その他           | 5.0              | 3.6              | 12.7             | 7.8             | 16.0             |
| 特に活動したくない     | 15.1             | 15.3             | 18.7             | 13.3            | 14.0             |
| 無回答           | 12.7             | 11.7             | 6.5              | 8.4             | 10.0             |

## (3) 活動に参加するために必要な支援（複数回答）

希望する活動に参加するために必要な支援は、身体障害者では「障害のある人に配慮した施設や設備があること」が最も多く32.3%、「活動についての情報が提供されること」（32.1%）もほぼ同じ割合を示している。

知的障害者では、「きちんと教えてくれる人がいること」が最も多く42.3%、次いで「手助けをしてくれる人がいること」が39.9%で続いている。

精神障害者では、「活動についての情報が提供されること」が最も多く34.3%、次いで「活動する場所が近くにあること」が31.1%で続いている。

難病患者では、「活動についての情報が提供されること」「難病の方に配慮した施設や設備があること」が最も多くともに28.3%となっている。

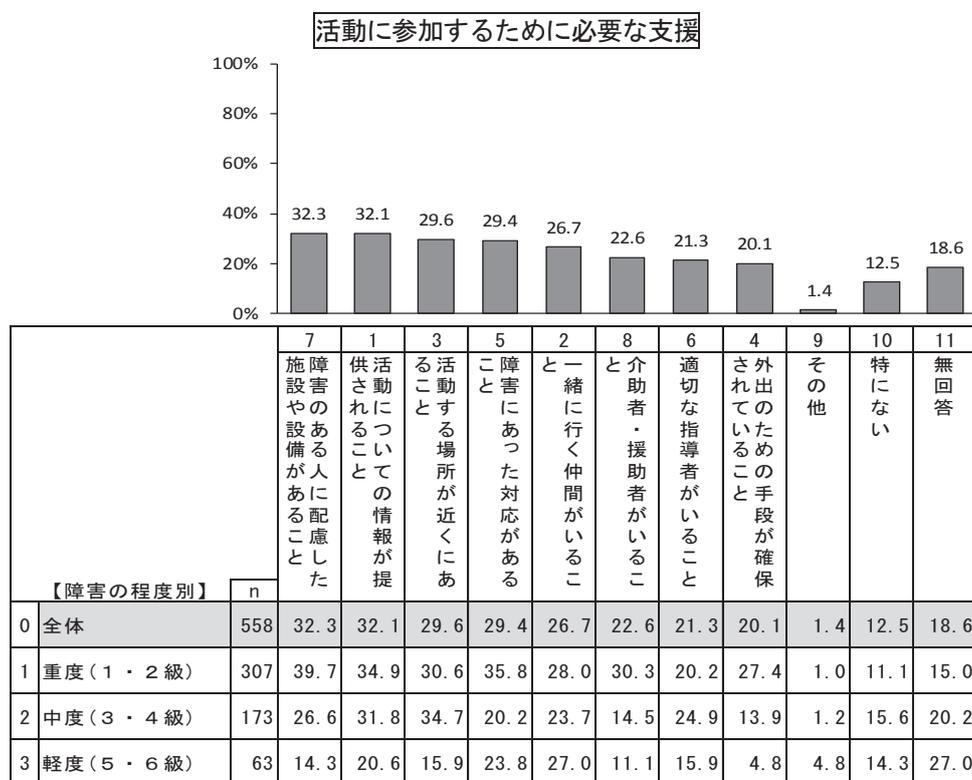
施設入所者では、「手助けをしてくれる人がいること」が最も多く57.0%、次いで「外出のための手助け・サービスがあること」が46.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分                                  | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|--------------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 活動についての情報が提供されること                    | 32.1 (2位)        | 27.4             | 34.3 (1位)        | 28.3 (1位)       | 18.0             |
| 一緒に行く仲間がいること                         | 26.7             | 30.6             | 28.8 (3位)        | 21.7            | 21.0             |
| 活動する場所が近くにあること                       | 29.6 (3位)        | 32.3             | 31.1 (2位)        | 26.0 (3位)       | 18.0             |
| 外出のための手段が確保されていること                   | 20.1             | 33.9             | 13.6             | 20.8            | 46.0 (2位)        |
| 障害（精神疾患の症状/難病の方）にあった対応があること          | 29.4             | 37.5 (3位)        | 26.0             | 26.0 (3位)       | 37.0 (3位)        |
| 適切な指導者がいること                          | 21.3             | 42.3 (1位)        | 27.0             | 14.2            | 29.0             |
| 障害のある人（精神疾患のある方/難病の方）に配慮した施設や設備があること | 32.3 (1位)        | 23.4             | 26.5             | 28.3 (1位)       | 27.0             |
| 介助者・援助者がいること                         | 22.6             | 39.9 (2位)        | 19.8             | 15.6            | 57.0 (1位)        |
| その他                                  | 1.4              | 3.6              | 4.6              | 3.5             | 4.0              |
| 特になし                                 | 12.5             | 10.5             | 18.0             | 14.7            | 9.0              |
| 無回答                                  | 18.6             | 16.9             | 10.4             | 13.3            | 14.0             |

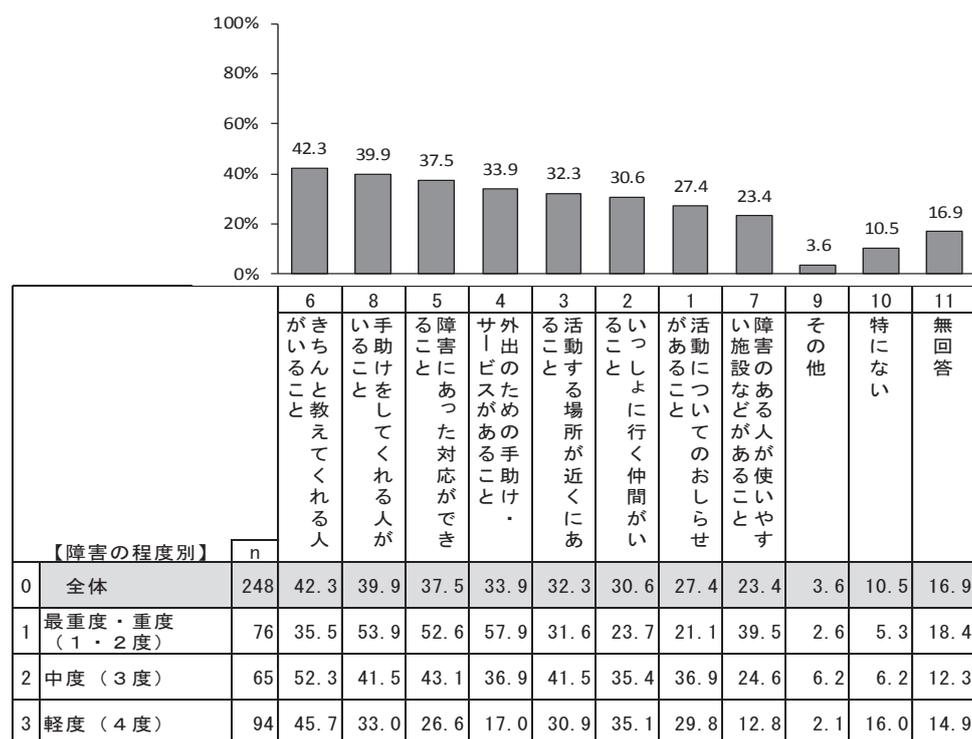
### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）では、「障害のある人に配慮した施設や設備があること」、中度（3・4級）では、「活動する場所が近くにあること」、軽度（5・6級）では、「一緒に行く仲間がいること」が最も多くなっている。



### 【知的障害者】

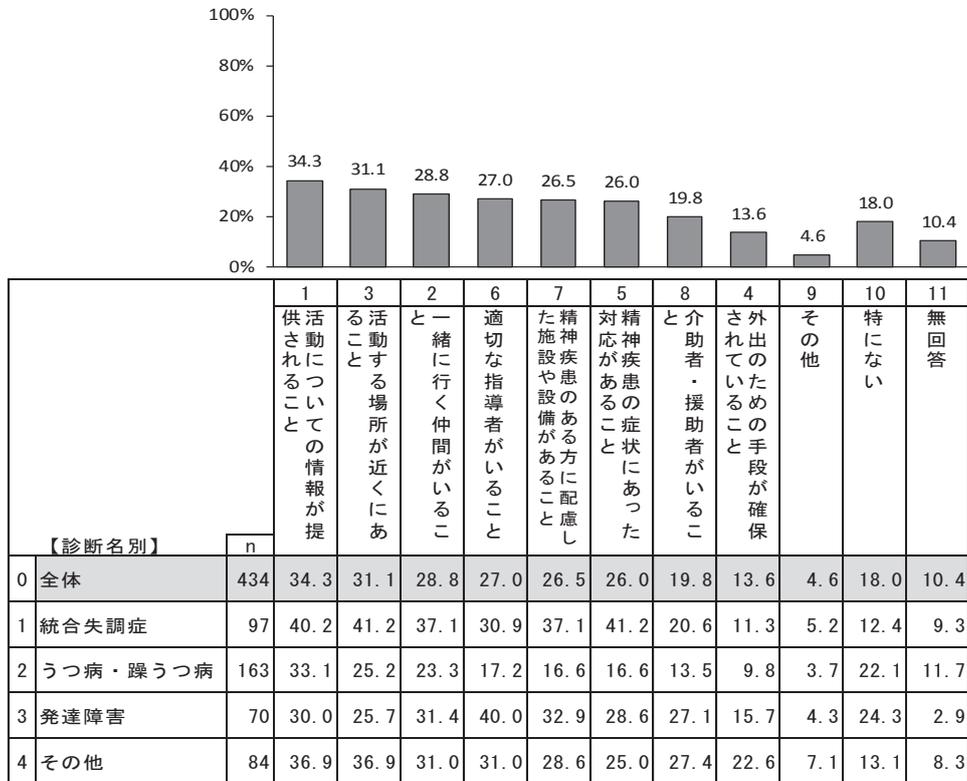
障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では、「外出のための手助け・サービスがあること」、中度（3度）軽度（4度）では、「きちんと教えてくれる人がいること」が最も多くなっている。



### 【精神障害者】

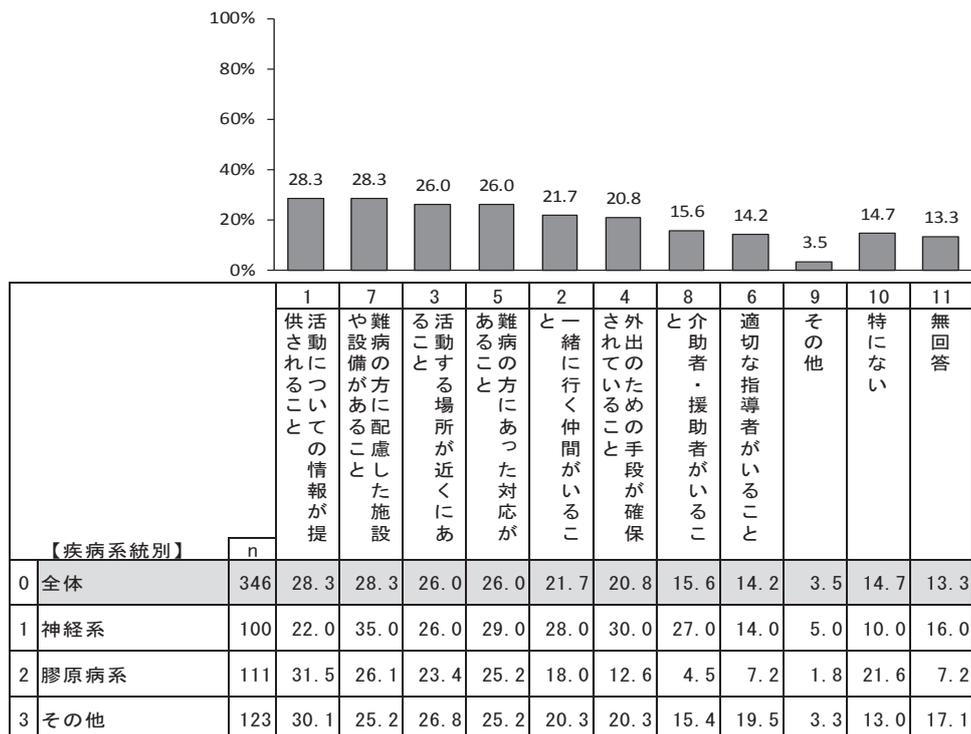
診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では、「活動する場所が近くにあること」「精神疾患の症状にあった対応があること」がともに41.2%で最も多く、発達障害と診断されている人では「適切な指導者がいること」が40.0%で最も多くなっている。

活動に参加するために必要な支援



### 【難病患者】

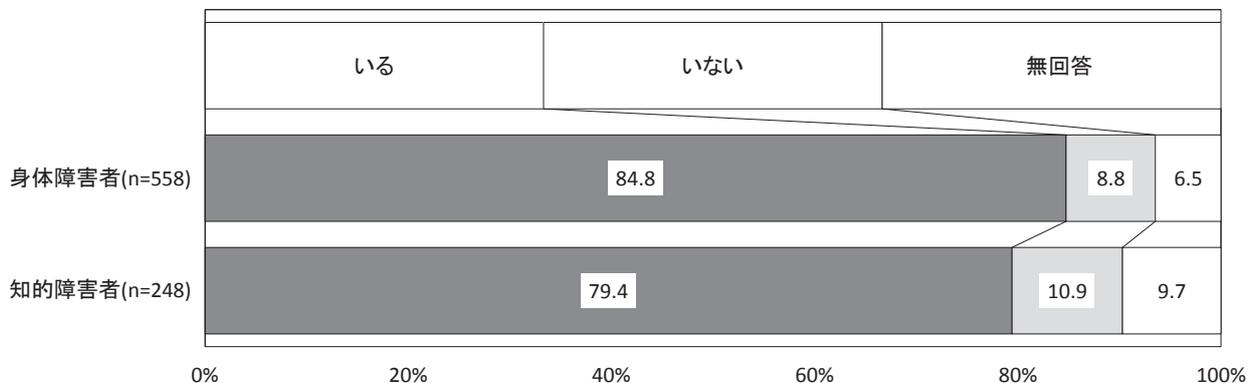
疾病系統別にみると、神経系では「難病の方に配慮した施設や設備があること」が最も多く、膠原病系では「活動に関する情報が提供されること」の割合が最も多くなっている。



## 7 健康状況や医療について

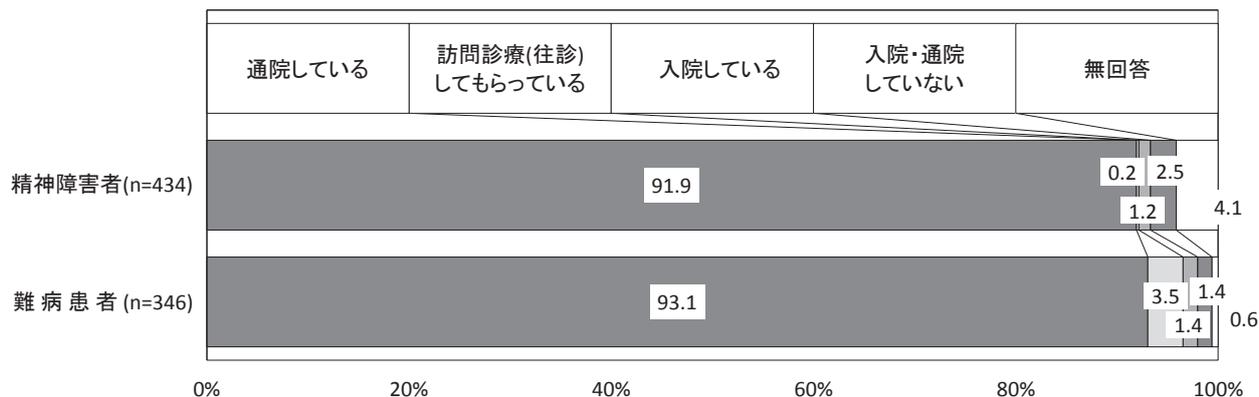
### (1) かかりつけ医の有無

かかりつけ医が「いる」人は、身体障害者が84.8%、知的障害者が79.4%となっている。



### (2) 医療の受診形態

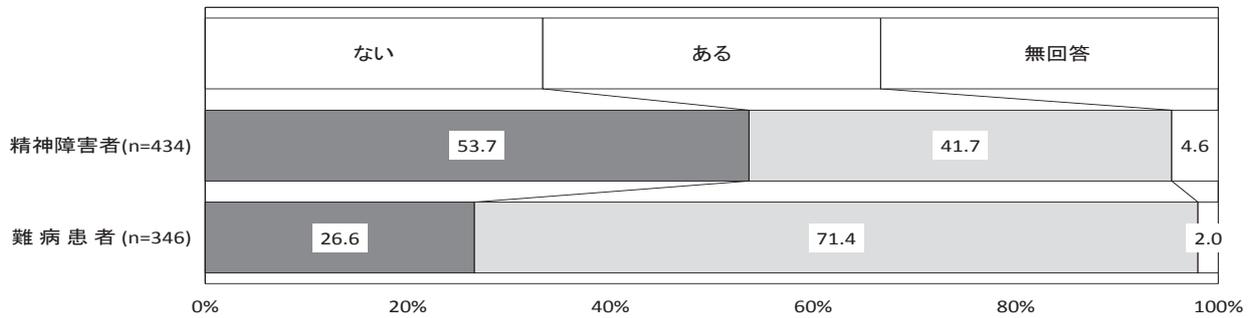
精神障害者は自立支援医療制度（精神通院）利用者、難病は難病医療費助成利用者を調査対象としているため、医療の受診形態で「通院している」人は、精神障害者が91.9%、難病患者が93.1%となっている。



### (3) 入院歴の有無と入院期間

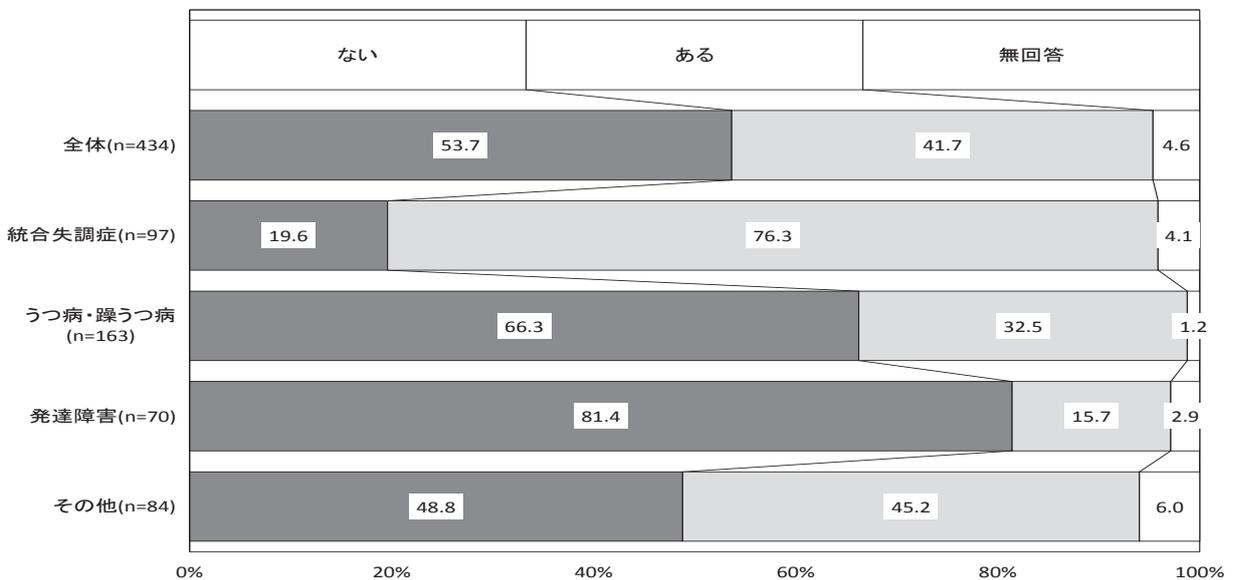
#### ① 入院歴の有無

精神疾患、難病疾患の入院歴が「ある」人は、精神障害者が 41.7%、難病患者が 71.4%となっている。



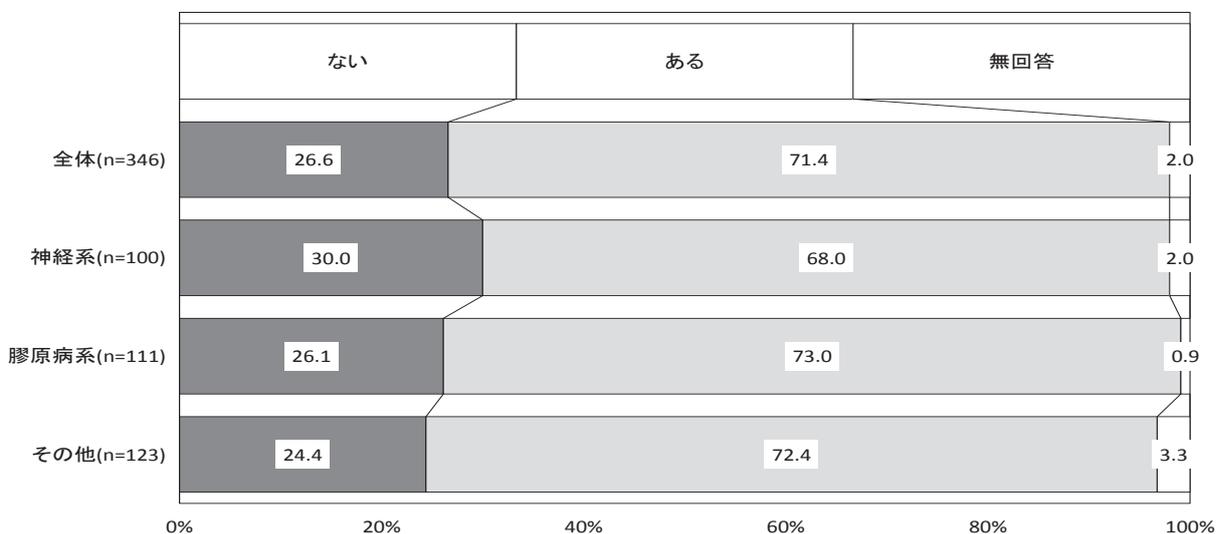
#### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「ある」(76.3%)が多くなっている。



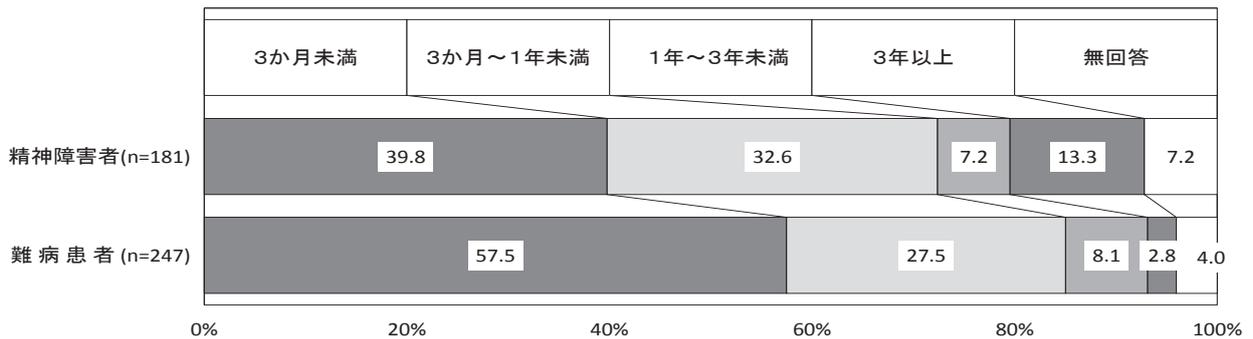
#### 【難病患者】

疾病系統別にみると、ほぼ全体と同様の傾向を示している。



## ② 入院期間

入院歴が“ある”と回答した人の入院期間は、精神障害者、難病患者ともに「3か月未満」が多くそれぞれ39.8%、57.5%となっている。

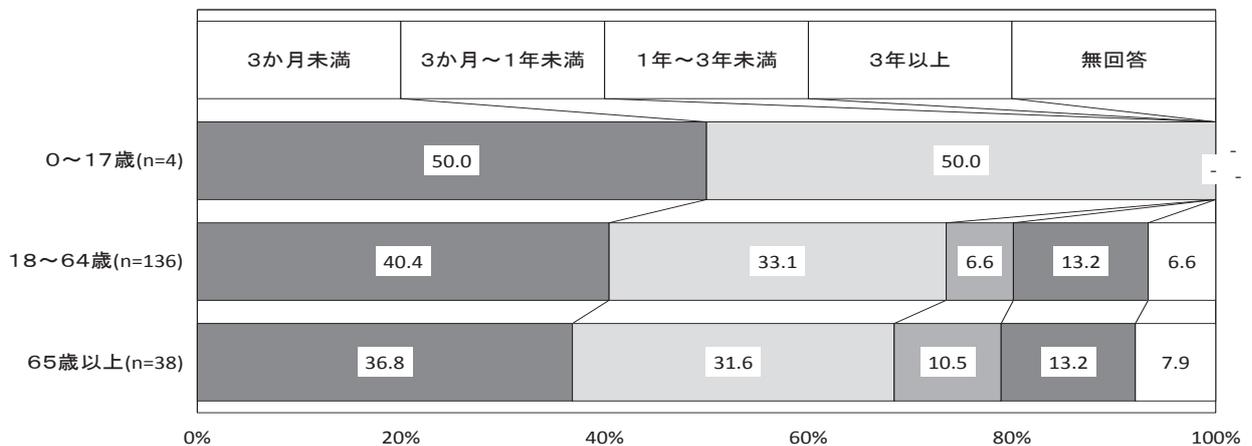
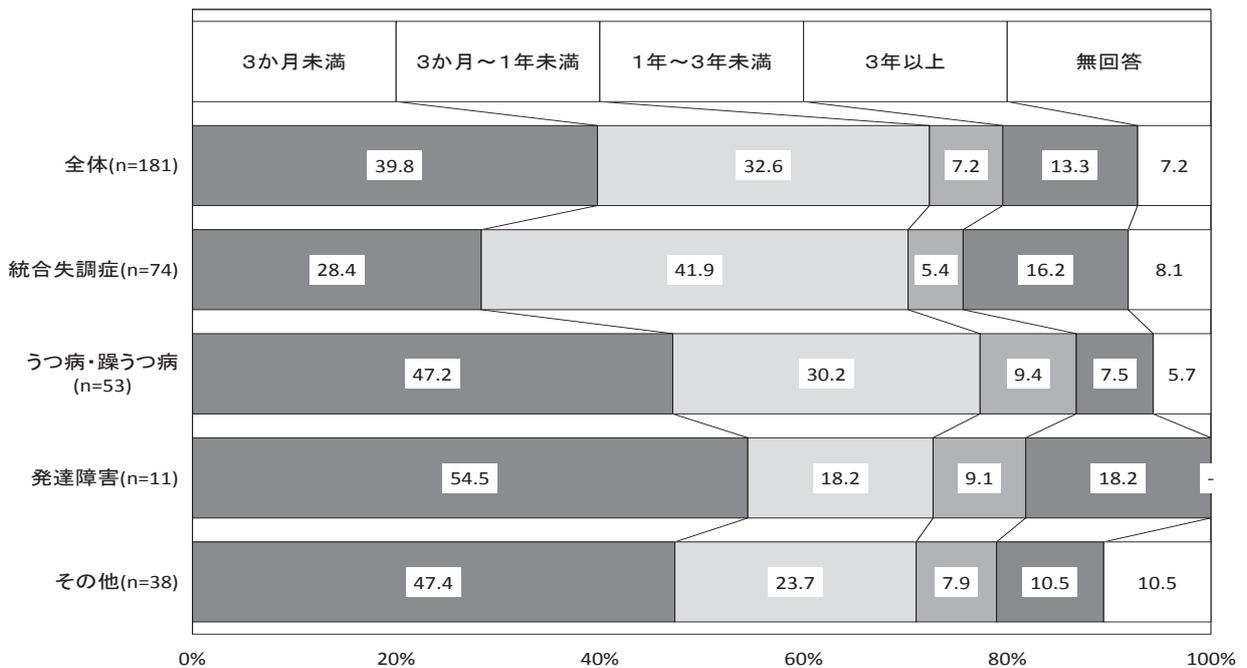


※ベース：入院歴あり

### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「3か月～1年未満」（41.9%）、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「3か月未満」（47.2%）がそれぞれ多い。

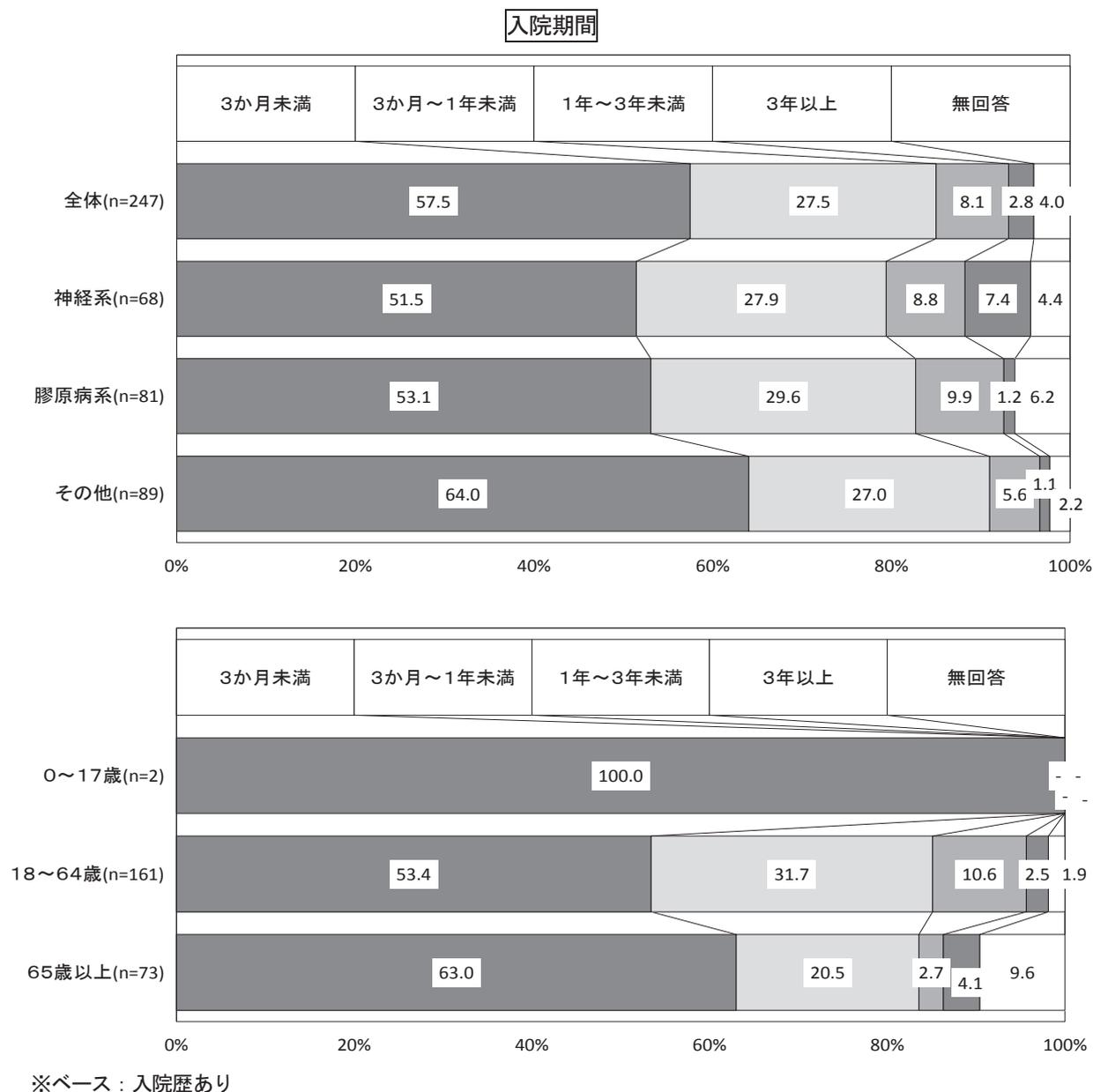
年齢3区分別にみると、18～64歳、65歳以上では全体とほぼ同様の傾向を示している。



※ベース：入院歴あり

## 【難病患者】

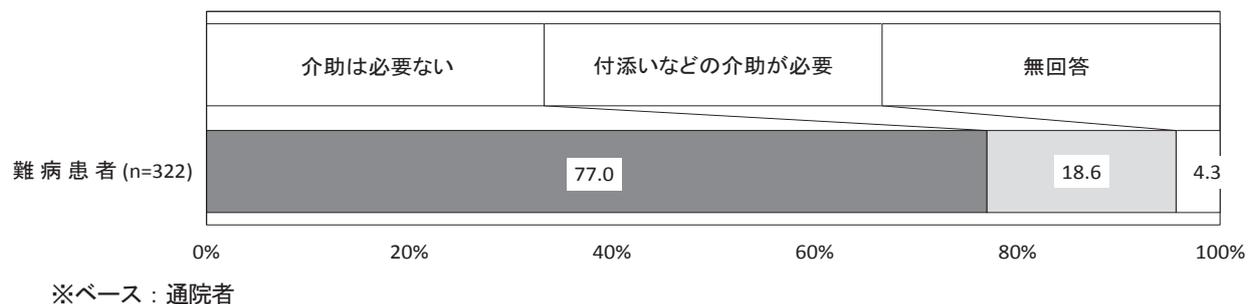
疾病系統別にみると、神経系、膠原病系ともにほぼ5割が「3か月未満」となっている。  
年齢3区分別にみると、18～64歳の約5割が「3か月未満」となっている。



## (4) 通院する際の介助の必要性（難病患者のみ）

難病患者の医療の受診形態で“通院している”と回答した人の通院する際の介助の必要性は、「介助は必要ない」が77.0%、「付添いなどの介助が必要」が18.6%となっている。

なお、神経系では「付添いなどの介助が必要」が多くなっている。



## (5) 健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと（複数回答）

健康管理や医療で困ったことや不便に感じたことは、いずれも「特に困っていることはない」が最も多く4割を超えている。

次いで、身体障害者は「休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない」（12.0%）、知的障害者は「障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」（13.7%）、精神障害者、難病患者は「医療費の負担が大きい」（それぞれ16.1%、19.3%）となっている。

（単位：％）

| 区 分                           | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=332) |
|-------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 特に困っていることはない                  | 46.4（1位）         | 41.9（1位）         | 41.5（1位）         | 44.4（1位）        |
| 近所に診てくれる医師が少ない                | 8.1              | 7.7              | 12.0             | 14.0（3位）        |
| 専門的な治療を行う医療機関がない              | 5.7              | 10.9（3位）         | 7.4              | 11.2            |
| 通院や健康診査のときに付き添いがいない           | 2.7              | 1.6              | 5.8              | 3.1             |
| 往診を頼める医者がいない                  | 7.5              | 4.8              | 5.5              | 5.0             |
| 定期的に健康診査を受けられない               | 1.6              | 1.2              | 4.4              | 1.9             |
| 医療機関とのコミュニケーションがとれない          | 3.4              | 7.7              | 7.8              | 3.4             |
| 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない | 4.1              | 13.7（2位）         | 8.5              | 5.9             |
| 受診手続きなど、障害のある人への配慮が不十分        | 6.6              | 6.0              | 7.6              | 6.2             |
| 医療機関の建物が障害のある人に配慮した構造になっていない  | 5.9              | 1.2              | 5.3              | 4.3             |
| 医療費の負担が大きい                    | 11.3（3位）         | 7.7              | 16.1（2位）         | 19.3（2位）        |
| 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない     | 12.0（2位）         | 10.1             | 14.3（3位）         | 11.2            |
| その他                           | 5.9              | 8.9              | 10.4             | 9.0             |
| 無回答                           | 15.4             | 14.5             | 11.5             | 9.3             |

※難病患者のベース：通院患者

### 【前回調査との比較】

（単位：％）

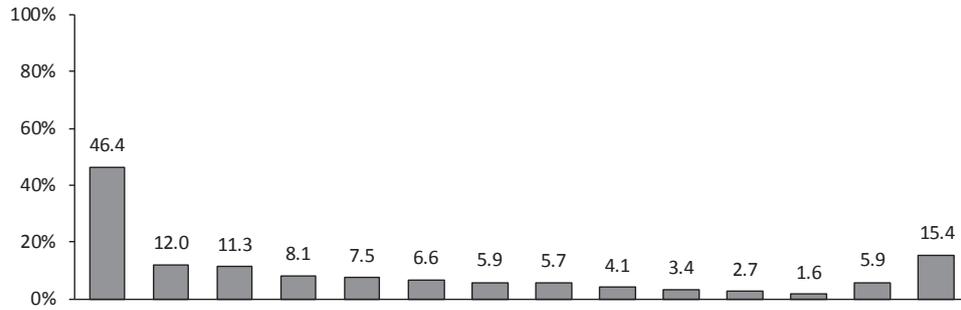
| 区 分        |                  | 1 位                    | 2 位  | 3 位   |
|------------|------------------|------------------------|--|---|
| 身体<br>障害者  | 今 回<br>(n=558)   | 特に困っていることはない<br>(46.4) | 休日・夜間の相談や治療をして<br>くれる医療機関が少ない<br>(12.0)      | 医療費の負担が大きい<br>(11.3)                                    |
|            | 前 回<br>(n=2,064) | 特に困っていることはない<br>(39.8) | 医療費の負担が大きい<br>(13.6)                         | 専門的な治療を行う医療機<br>関がない<br>(5.8)                           |
| 知的<br>障害者  | 今 回<br>(n=248)   | 特に困っていることはない<br>(41.9) | 障害のために症状が正確に<br>伝わらず、必要な治療が受け<br>られない (13.7) | 専門的な治療を行う医療機<br>関がない<br>(10.9)                          |
|            | 前 回<br>(n=350)   | 特に困っていることはない<br>(34.9) | 障害のために症状が正確に<br>伝わらず、必要な治療が受け<br>られない (13.4) | 専門的な治療を行う医療機<br>関がない<br>(10.3)                          |
| 精 神<br>障害者 | 今 回<br>(n=434)   | 特に困っていることはない<br>(41.5) | 医療費の負担が大きい<br>(16.1)                         | 休日・夜間の相談や治療をして<br>くれる医療機関が少ない<br>(14.3)                 |
|            | 前 回<br>(n=311)   | 特に困っていることはない<br>(30.2) | 医療費の負担が大きい<br>(20.9)                         | 医療機関とのコミュニケー<br>ションがとれない<br>近所に診てくれる医師がい<br>ない (ともに9.3) |

**【身体障害者】**

障害の程度別にみると、軽度（5・6級）の人ほど「特に困っていることはない」が多くなっている。

障害の種類別にみると、視覚障害では「往診を頼める医者がいない」（13.5%）、聴覚障害では「障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」（9.8%）、肢体不自由（上肢、下肢等）と肢体不自由（体幹）では「休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない」（それぞれ22.5%、20.8%）が多くなっている。

**健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと**



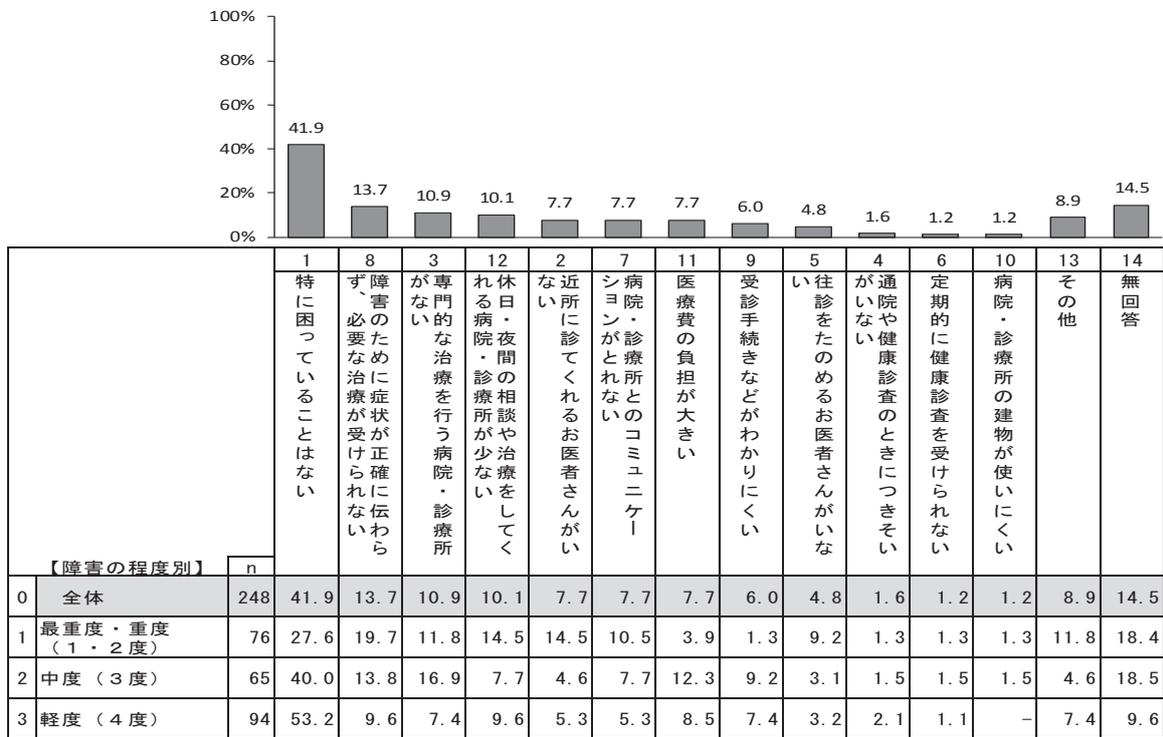
| 【障害の程度別】   | n   | 1            | 12                        | 11         | 2              | 5            | 9                      | 10                         | 3                | 8                             | 7                    | 4                   | 6               | 13  | 14   |
|------------|-----|--------------|---------------------------|------------|----------------|--------------|------------------------|----------------------------|------------------|-------------------------------|----------------------|---------------------|-----------------|-----|------|
|            |     | 特に困っていることはない | 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない | 医療費の負担が大きい | 近所に診てくれる医師がいない | 往診を頼める医者がいない | 受診手続きなど、障害のある人への配慮が不十分 | 医療機関の建物や設備が障害のある人に配慮されていない | 専門的な治療を行う医療機関がない | 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない | 医療機関とのコミュニケーションがとれない | 通院や健康診査のときに付き添いがいない | 定期的に健康診査を受けられない | その他 | 無回答  |
| 0 全体       | 558 | 46.4         | 12.0                      | 11.3       | 8.1            | 7.5          | 6.6                    | 5.9                        | 5.7              | 4.1                           | 3.4                  | 2.7                 | 1.6             | 5.9 | 15.4 |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 44.6         | 15.3                      | 9.1        | 9.1            | 9.8          | 7.5                    | 9.1                        | 6.8              | 4.2                           | 3.6                  | 2.3                 | 1.6             | 5.5 | 14.3 |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 46.2         | 7.5                       | 13.9       | 6.4            | 5.2          | 6.4                    | 2.3                        | 5.2              | 4.0                           | 3.5                  | 4.0                 | 1.2             | 7.5 | 16.8 |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 52.4         | 9.5                       | 14.3       | 6.3            | 3.2          | 4.8                    | -                          | 1.6              | 3.2                           | 1.6                  | -                   | 1.6             | 4.8 | 17.5 |

| 【障害の種類別】          |     | 1            | 12                        | 11         | 2              | 5            | 9                      | 10                         | 3                | 8                             | 7                    | 4                   | 6               | 13   | 14   |
|-------------------|-----|--------------|---------------------------|------------|----------------|--------------|------------------------|----------------------------|------------------|-------------------------------|----------------------|---------------------|-----------------|------|------|
| 障害の種類             | n   | 特に困っていることはない | 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない | 医療費の負担が大きい | 近所に診てくれる医師がいない | 往診を頼める医者がいない | 受診手続きなど、障害のある人への配慮が不十分 | 医療機関の建物や設備が障害のある人に配慮されていない | 専門的な治療を行う医療機関がない | 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない | 医療機関とのコミュニケーションがとれない | 通院や健康診査のときに付き添いがいない | 定期的に健康診査を受けられない | その他  | 無回答  |
| 1 視覚障害            | 89  | 44.9         | 6.7                       | 11.2       | 10.1           | 13.5         | 9.0                    | 9.0                        | 5.6              | 2.2                           | 3.4                  | 3.4                 | 2.2             | 4.5  | 19.1 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 47.8         | 8.7                       | 6.5        | 4.3            | 3.3          | 5.4                    | 2.2                        | 4.3              | 9.8                           | 8.7                  | -                   | 2.2             | 7.6  | 20.7 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0         | -                         | -          | -              | -            | -                      | -                          | -                | -                             | -                    | -                   | -               | -    | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 50.0         | -                         | 22.2       | -              | 5.6          | 11.1                   | -                          | 5.6              | 16.7                          | 5.6                  | -                   | -               | 11.1 | 16.7 |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 39.9         | 22.5                      | 15.2       | 9.4            | 11.6         | 11.6                   | 10.9                       | 8.0              | 4.3                           | 2.2                  | 3.6                 | 2.2             | 5.8  | 8.7  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 41.7         | 20.8                      | 10.4       | 8.3            | 8.3          | 8.3                    | 8.3                        | 8.3              | 4.2                           | 2.1                  | 8.3                 | 2.1             | 4.2  | 8.3  |
| 7 内部障害            | 136 | 53.7         | 8.1                       | 11.0       | 10.3           | 2.9          | 1.5                    | 2.2                        | 2.2              | 0.7                           | 1.5                  | 2.2                 | 0.7             | 6.6  | 14.7 |
| 8 その他             | 14  | 42.9         | -                         | 7.1        | -              | 14.3         | -                      | -                          | 14.3             | -                             | -                    | -                   | -               | -    | 35.7 |

## 【知的障害者】

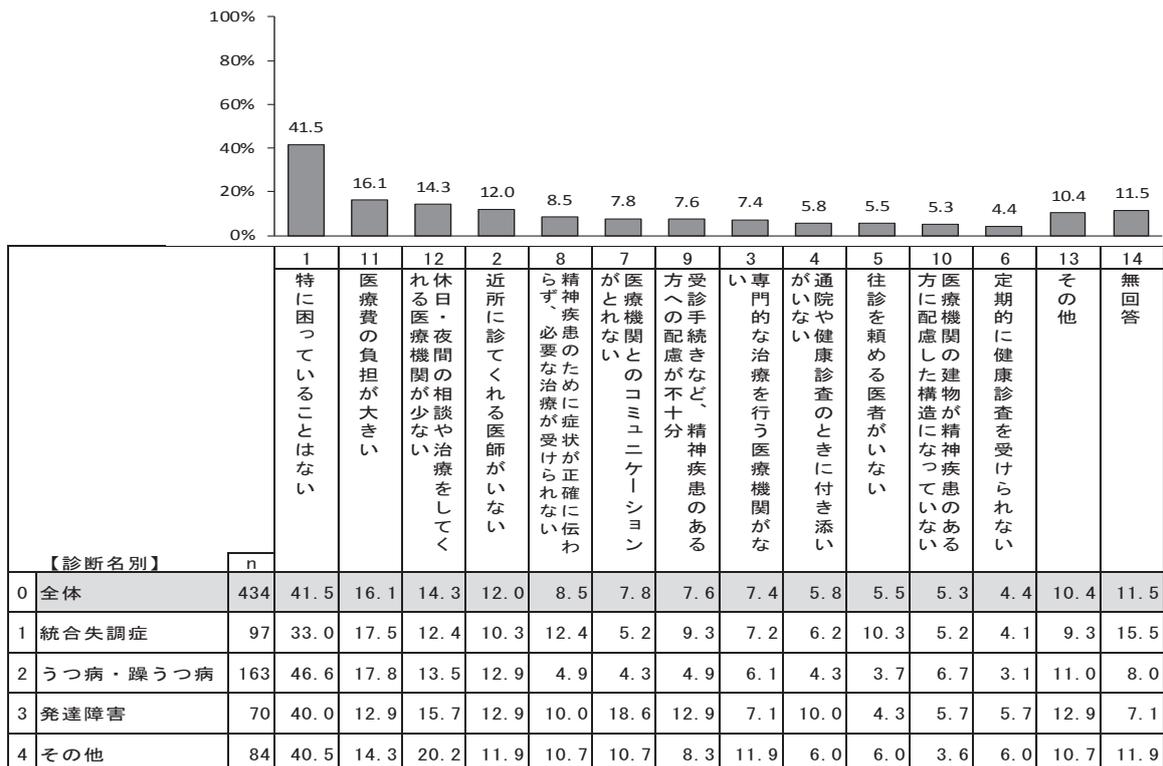
障害の程度別にみると、いずれも「特に困っていることはない」が多くなっている。

健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと



## 【精神障害者】

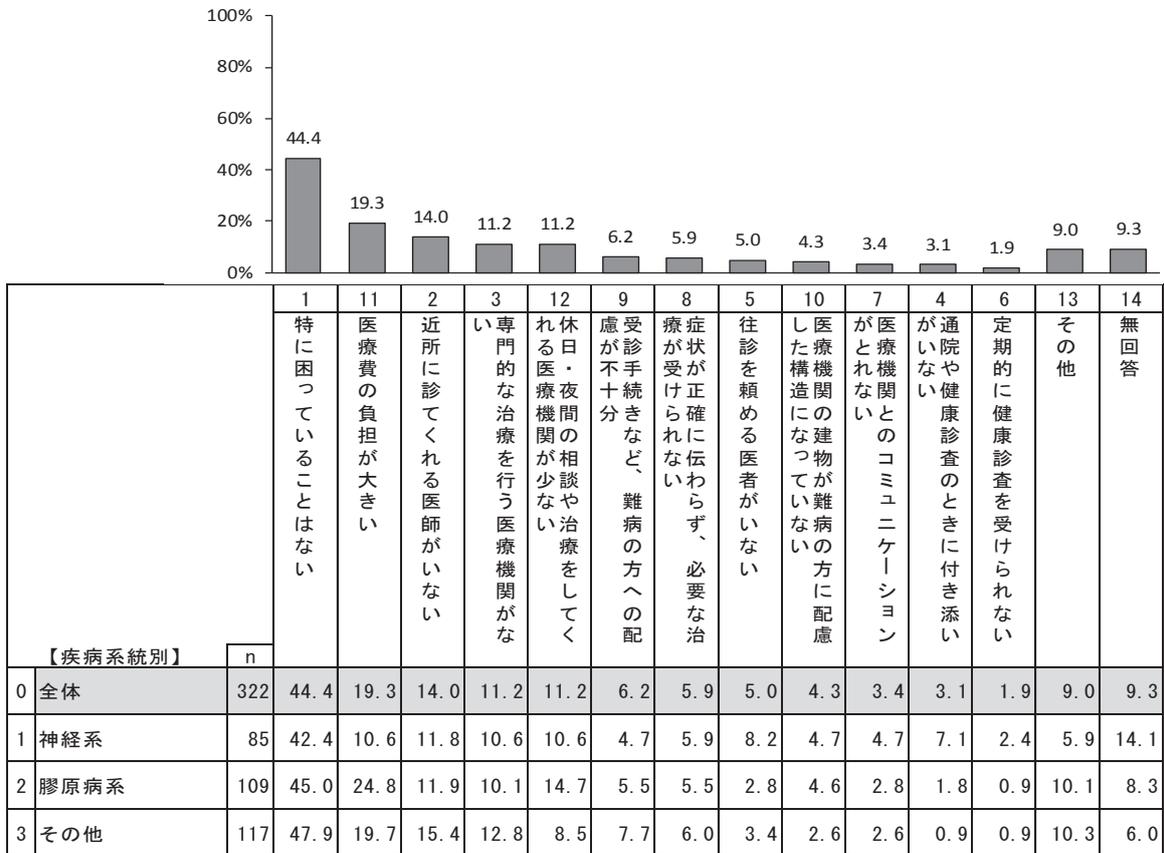
診断名別にみると、いずれも「特に困っていることはない」の割合が高くなっている一方、発達障害と診断されている人では「医療機関とのコミュニケーションがとれない」（18.6%）が多くなっている。



**【難病患者】**

疾病系統別にみると、膠原病系では「医療費の負担が大きい」が多く 24.8%となっている。

健康管理や医療で困ったことや不便に感じたこと



※ベース：通院患者

## 8 相談や情報の入手について

### (1) 悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先（複数回答）

悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先は、身体障害者では「友人・知人」が最も多く 31.4%、次いで「病院・診療所」が 27.1%で続いている。

知的障害者では、「学校・職場」が最も多く 26.6%、次いで「総合福祉事務所」が 21.4%で続いている。

精神障害者では、「病院・診療所」が最も多く 43.1%、次いで「友人・知人」が 26.7%となっている。

難病患者では、「病院・診療所」が最も多く 34.1%、次いで「友人・知人」が 30.1%で続いている。また、16.5%が「相談できるところはない」と回答している。

施設入所者では、「福祉施設」が最も多く 64.0%、次いで「総合福祉事務所」が 13.0%で続いている。

(単位：%)

| 区 分                | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|--------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 総合福祉事務所            | 18.5 (3位)        | 21.4 (2位)        | 15.4 (3位)        | 9.2             | 13.0 (2位)        |
| 保健相談所              | 3.9              | 2.4              | 9.2              | 5.8             | 1.0              |
| きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら  | 0.7              | 4.4              | 6.0              | 1.2             | 3.0              |
| 権利擁護センターほっとサポートねりま | 0.2              | 0.8              | 0.5              | —               | —                |
| 民生委員・児童委員          | 0.9              | —                | 1.2              | —               | —                |
| 身体障害者・知的障害者相談員     | 1.3              | 3.2              | 1.8              |                 | 7.0 (3位)         |
| 児童相談所              | 0.4              | 1.6              | 1.2              |                 | —                |
| 福祉施設               | 3.8              | 15.7             | 5.3              |                 | 64.0 (1位)        |
| 病院・診療所             | 27.1 (2位)        | 16.1             | 43.1 (1位)        | 34.1 (1位)       | 6.0              |
| 難病情報センター           |                  |                  |                  | 2.0             |                  |
| 学校・職場              | 13.4             | 26.6 (1位)        | 9.7              | 3.5             | 1.0              |
| 障害者団体（患者団体・患者会）    | 4.5              | 3.2              | 2.5              | 2.9             | 1.0              |
| 友人・知人              | 31.4 (1位)        | 21.0 (3位)        | 26.7 (2位)        | 30.1 (2位)       | 7.0              |
| その他                | 6.6              | 11.7             | 14.7             | 6.6             | 20.0             |
| 相談できるところはない        | 11.6             | 9.7              | 12.0             | 16.5 (3位)       | 1.0              |
| 相談の必要はない           | 14.3             | 7.7              | 8.3              | 12.1            | 1.0              |
| 無回答                | 9.9              | 14.5             | 4.4              | 4.6             | 9.0              |

(注) 斜線の選択肢は、各調査で質問していない。

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

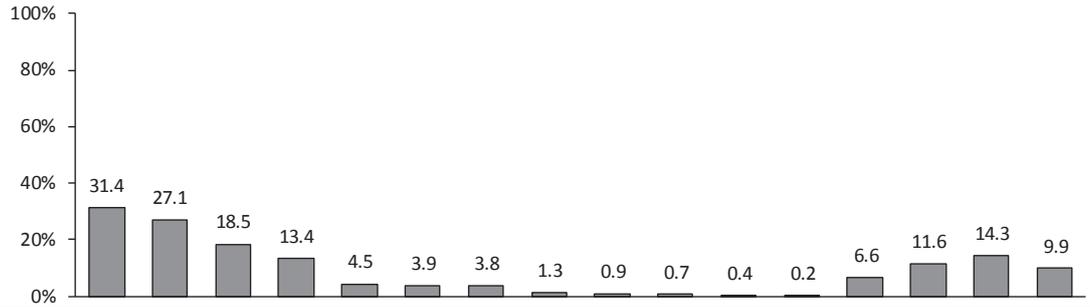
| 区 分          |                  | 1 位              | 2 位               | 3 位                      |
|--------------|------------------|------------------|-------------------|--------------------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=558)   | 友人・知人<br>(31.4)  | 病院・診療所<br>(27.1)  | 総合福祉事務所<br>(18.5)        |
|              | 前 回<br>(n=2,064) | 友人・知人<br>(23.3)  | 病院・診療所<br>(23.2)  | 相談の必要はない<br>(16.8)       |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=248)   | 学校・職場<br>(26.6)  | 総合福祉事務所<br>(21.4) | 友人・知人<br>(20.0)          |
|              | 前 回<br>(n=350)   | 福祉施設<br>(26.0)   | 総合福祉事務所<br>(24.6) | 友人・知人<br>(19.7)          |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=434)   | 病院・診療所<br>(43.1) | 友人・知人<br>(26.7)   | 総合福祉事務所<br>(15.4)        |
|              | 前 回<br>(n=311)   | 病院・診療所<br>(46.0) | 友人・知人<br>(28.3)   | 保健相談所<br>(16.1)          |
| 施 設<br>入 所 者 | 今 回<br>(n=100)   | 福祉施設<br>(64.0)   | 総合福祉事務所<br>(13.0) | 身体障害者・知的障害者<br>相談員 (7.0) |
|              | 前 回<br>(n=94)    | 福祉施設<br>(69.1)   | 友人・知人<br>(16.0)   | 病院・診療所<br>(13.8)         |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）では「友人・知人」（34.2%）、「病院・診療所」（29.0%）、「総合福祉事務所」（23.5%）、「学校・職場」（17.6%）が多くあげられており、また軽度（5・6級）の人ほど「相談の必要はない」（19.0%）が多くなっている。

障害の種類別にみると、聴覚障害では「友人・知人」（38.0%）、「障害者団体」（10.9%）、肢体不自由（上肢、下肢等）では「友人・知人」（37.7%）、「総合福祉事務所」（24.6%）、「学校・職場」（21.7%）、肢体不自由（体幹）では「総合福祉事務所」（27.1%）、「学校・職場」（22.9%）、内部障害では「病院・診療所」（33.1%）がそれぞれ多い。

悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先



| 【障害の程度別】   | n   | 相談先      |          |           |          |          |         |        |                  |             |               |         |                      |        |             |             |        |
|------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|---------|--------|------------------|-------------|---------------|---------|----------------------|--------|-------------|-------------|--------|
|            |     | 12 友人・知人 | 9 病院・診療所 | 1 総合福祉事務所 | 10 学校・職場 | 11 障害者団体 | 2 保健相談所 | 8 福祉施設 | 6 身体障害者・知的障害者相談員 | 5 民生委員・児童委員 | 3 うきららぐ・すてつぷら | 7 児童相談所 | 4 権利擁護センターほつとサポートねりま | 13 その他 | 14 相談できる場所は | 15 相談の必要はない | 16 無回答 |
| 0 全体       | 558 | 31.4     | 27.1     | 18.5      | 13.4     | 4.5      | 3.9     | 3.8    | 1.3              | 0.9         | 0.7           | 0.4     | 0.2                  | 6.6    | 11.6        | 14.3        | 9.9    |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 34.2     | 29.0     | 23.5      | 17.6     | 4.6      | 3.9     | 4.9    | 1.3              | 0.3         | 1.0           | 0.7     | 0.3                  | 6.2    | 10.7        | 11.7        | 9.4    |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 27.7     | 24.9     | 13.9      | 8.1      | 2.3      | 5.2     | 2.3    | 1.2              | 2.3         | -             | -       | -                    | 9.2    | 13.3        | 16.2        | 9.8    |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 31.7     | 23.8     | 7.9       | 7.9      | 7.9      | -       | 3.2    | 1.6              | -           | -             | -       | -                    | 3.2    | 12.7        | 19.0        | 9.5    |

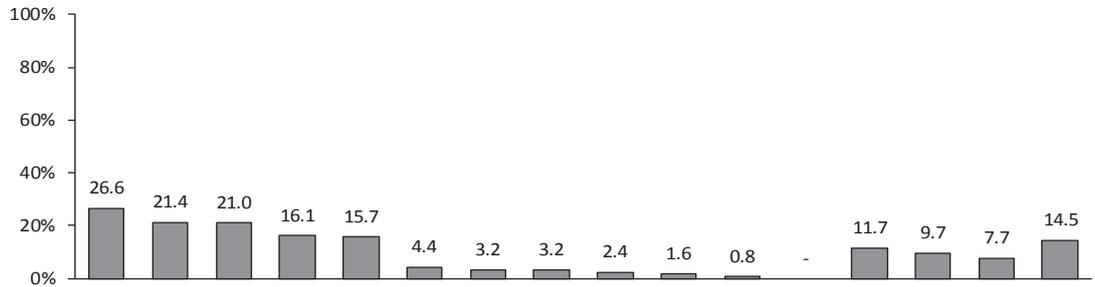
【障害の種類別】

| 障害の種類             | n   | 相談先      |          |           |          |          |         |        |                  |             |               |         |                      |        |             |             |        |
|-------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|---------|--------|------------------|-------------|---------------|---------|----------------------|--------|-------------|-------------|--------|
|                   |     | 12 友人・知人 | 9 病院・診療所 | 1 総合福祉事務所 | 10 学校・職場 | 11 障害者団体 | 2 保健相談所 | 8 福祉施設 | 6 身体障害者・知的障害者相談員 | 5 民生委員・児童委員 | 3 うきららぐ・すてつぷら | 7 児童相談所 | 4 権利擁護センターほつとサポートねりま | 13 その他 | 14 相談できる場所は | 15 相談の必要はない | 16 無回答 |
| 1 視覚障害            | 89  | 25.8     | 20.2     | 15.7      | 7.9      | 4.5      | 3.4     | 4.5    | -                | 3.4         | -             | -       | -                    | 5.6    | 12.4        | 19.1        | 7.9    |
| 2 聴覚障害            | 92  | 38.0     | 22.8     | 12.0      | 17.4     | 10.9     | 2.2     | 3.3    | -                | -           | -             | 1.1     | 1.1                  | 4.3    | 12.0        | 12.0        | 9.8    |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0     | -        | -         | -        | -        | -       | -      | -                | -           | -             | -       | -                    | -      | -           | -           | 50.0   |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 33.3     | 22.2     | 22.2      | 5.6      | 5.6      | -       | -      | 5.6              | -           | -             | -       | -                    | 5.6    | 11.1        | 5.6         | 11.1   |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 37.7     | 30.4     | 24.6      | 21.7     | 2.2      | 3.6     | 3.6    | 1.4              | -           | 2.2           | 0.7     | -                    | 7.2    | 11.6        | 13.8        | 9.4    |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 18.8     | 22.9     | 27.1      | 22.9     | 4.2      | 4.2     | 8.3    | 2.1              | -           | -             | -       | -                    | 14.6   | 14.6        | 14.6        | 8.3    |
| 7 内部障害            | 136 | 31.6     | 33.1     | 16.2      | 5.1      | 2.2      | 5.9     | 2.2    | 2.2              | 1.5         | -             | -       | -                    | 6.6    | 10.3        | 14.7        | 8.1    |
| 8 その他             | 14  | 28.6     | 28.6     | 28.6      | 7.1      | -        | -       | 7.1    | -                | -           | -             | -       | -                    | -      | 21.4        | 7.1         | 14.3   |

### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では「学校・職場」「総合福祉事務所」「友だち・知り合い」「病院・診療所」「福祉施設」が多くあげられている。

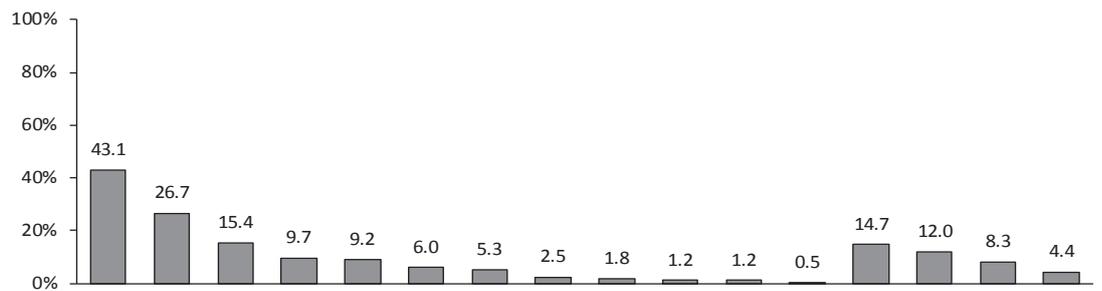
悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先



| 【障害の程度別】       | n   | 10    | 1       | 12       | 9      | 8    | 3                  | 6              | 11    | 2     | 7     | 4                  | 5         | 13   | 14        | 15       | 16   |
|----------------|-----|-------|---------|----------|--------|------|--------------------|----------------|-------|-------|-------|--------------------|-----------|------|-----------|----------|------|
|                |     | 学校・職場 | 総合福祉事務所 | 友だち、知り合い | 病院・診療所 | 福祉施設 | うきらら・すてつぷ・ういんぐ・さくら | 身体障害者・知的障害者相談員 | 障害者団体 | 保健相談所 | 児童相談所 | 権利擁護センターほつとサポートねりま | 民生委員・児童委員 | その他  | 相談できるところは | 相談の必要はない | 無回答  |
| 0 全体           | 248 | 26.6  | 21.4    | 21.0     | 16.1   | 15.7 | 4.4                | 3.2            | 3.2   | 2.4   | 1.6   | 0.8                | -         | 11.7 | 9.7       | 7.7      | 14.5 |
| 1 最重度・重度（1・2度） | 76  | 30.3  | 28.9    | 26.3     | 19.7   | 22.4 | 1.3                | 5.3            | 6.6   | 1.3   | 1.3   | 1.3                | -         | 10.5 | 7.9       | 2.6      | 17.1 |
| 2 中度（3度）       | 65  | 23.1  | 23.1    | 23.1     | 13.8   | 20.0 | 6.2                | 3.1            | 1.5   | 3.1   | -     | 1.5                | -         | 7.7  | 10.8      | 7.7      | 15.4 |
| 3 軽度（4度）       | 94  | 28.7  | 17.0    | 17.0     | 13.8   | 7.4  | 6.4                | 2.1            | 2.1   | 3.2   | 3.2   | -                  | -         | 13.8 | 11.7      | 11.7     | 10.6 |

### 【精神障害者】

診断名別にみると、いずれも「病院・診療所」、「友人・知人」、「総合福祉事務所」と回答する割合が多くなっている。

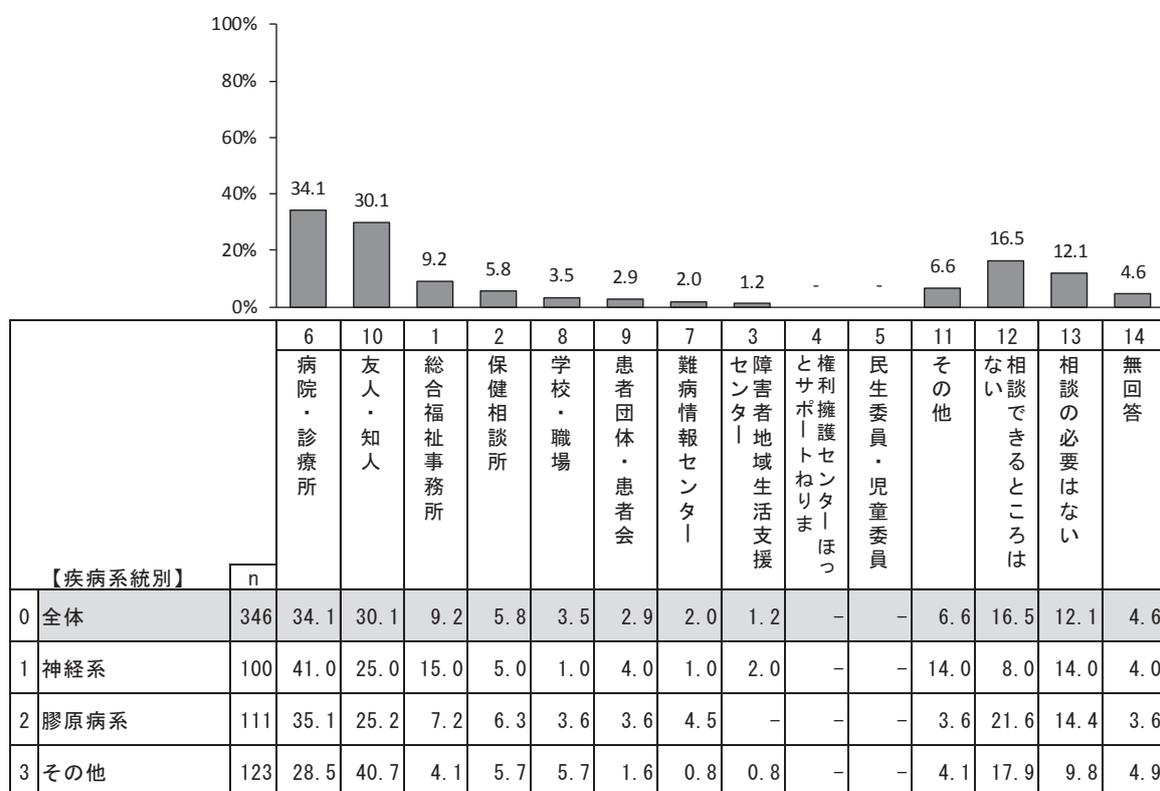


| 【診断名別】     | n   | 9      | 12    | 1       | 10    | 2     | 3                  | 8    | 11    | 6              | 5         | 7     | 4                  | 13   | 14        | 15       | 16  |
|------------|-----|--------|-------|---------|-------|-------|--------------------|------|-------|----------------|-----------|-------|--------------------|------|-----------|----------|-----|
|            |     | 病院・診療所 | 友人・知人 | 総合福祉事務所 | 学校・職場 | 保健相談所 | うきらら・すてつぷ・ういんぐ・さくら | 福祉施設 | 障害者団体 | 身体障害者・知的障害者相談員 | 民生委員・児童委員 | 児童相談所 | 権利擁護センターほつとサポートねりま | その他  | 相談できるところは | 相談の必要はない | 無回答 |
| 0 全体       | 434 | 43.1   | 26.7  | 15.4    | 9.7   | 9.2   | 6.0                | 5.3  | 2.5   | 1.8            | 1.2       | 1.2   | 0.5                | 14.7 | 12.0      | 8.3      | 4.4 |
| 1 統合失調症    | 97  | 45.4   | 21.6  | 15.5    | 4.1   | 15.5  | 8.2                | 9.3  | 4.1   | 3.1            | 3.1       | -     | -                  | 18.6 | 17.5      | 5.2      | 4.1 |
| 2 うつ病・躁うつ病 | 163 | 44.8   | 33.1  | 12.9    | 8.6   | 7.4   | 3.7                | 1.2  | 3.1   | -              | 0.6       | 0.6   | 0.6                | 13.5 | 12.3      | 9.2      | 4.3 |
| 3 発達障害     | 70  | 45.7   | 21.4  | 17.1    | 22.9  | 1.4   | 10.0               | 11.4 | 2.9   | 2.9            | -         | 2.9   | 1.4                | 15.7 | 11.4      | 5.7      | 1.4 |
| 4 その他      | 84  | 40.5   | 29.8  | 17.9    | 7.1   | 13.1  | 2.4                | 4.8  | -     | 2.4            | 1.2       | 1.2   | -                  | 15.5 | 6.0       | 10.7     | 4.8 |

## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「病院・診療所」（41.0%）が多くなっている。これに対し、膠原病系では「相談できるところはない」が多く21.6%となっている。

悩みごとや心配ごとがあるときの家族や親せき以外の相談先



## (2) 家族・親戚以外に相談するために必要な体制（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### 【身体障害者】

- ・身近な場所で気軽に相談できる相談窓口の設置
- ・インターネットや電話など便利な相談支援ツールの充実
- ・24時間体制で相談できる仕組み
- ・訪問による相談支援の実施
- ・障害者同士の交流の場、ピアサポートによる相談窓口の設置
- ・相談先がわかるよう、相談受付内容の明確化
- ・プライバシー保護の仕組み
- ・広報活動の充実
- ・心を開くことのできる相談員の育成・配置
- ・専門的知識を持つスタッフの育成・配置
- ・職員が代わってもきちんと対応できる体制づくり
- ・医師やサービス事業者等と連携し支援するコーディネーターの設置

### 【知的障害者】

- ・訪問による相談支援の実施
- ・子どもの時から障害者と交流するなど、障害理解を深めること。
- ・親身になって対応してくれる身近なカウンセラー

### 【精神障害者】

- ・身近な場所で気軽に相談できる相談窓口の設置
- ・インターネットや電話など便利な相談支援ツールの充実
- ・24時間体制で相談できる仕組み
- ・訪問による相談支援の実施
- ・相談先がわかるよう、相談受付内容の明確化
- ・無料カウンセリング、無料悩みごと相談
- ・医師やカウンセラーなどが、ボランティア（無料）で、職場や学校に来てくれること。
- ・ピアカウンセリングの実施
- ・行政機関からの見回り、声かけ
- ・プライバシー保護の仕組み

### 【難病患者】

- ・インターネットや電話など便利な相談支援ツールの充実
- ・身近な場所で気軽に相談できる相談窓口の設置
- ・その病気に特化したカウンセリング
- ・個人的な相談、病気に理解のあるカウンセラー等
- ・プライバシー保護の仕組み
- ・相談先がわかるよう、相談受付内容の明確化
- ・情報提供の充実
- ・同じ病気を持つ人たちとの交流、コミュニケーションの場

### 【施設入所者】

- ・身近な場所で気軽に相談できる相談窓口の設置
- ・相談窓口のワンストップ化
- ・訪問による相談支援の実施
- ・情報提供やケアマネジメントの充実

### (3) 福祉サービスなどの情報の入手先（複数回答）

福祉サービスなどの情報の入手先は、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者では「ねりま区報」が最も多くなっている。

次いで、身体障害者では、「区の障害者福祉のしおり」が26.0%、知的障害者では、「学校、職場、施設」が25.0%、精神障害者、難病患者では、「病院・診療所」がそれぞれ26.3%、21.4%となっている。

施設入所者では、「学校、職場、施設」が最も多く39.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分               | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) | 施設入所者<br>(n=100) |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| ねりま区報             | 40.9 (1位)        | 39.5 (1位)        | 36.4 (1位)        | 43.6 (1位)       | 6.0              |
| 区のホームページ          | 12.9             | 5.2              | 13.4             | 16.8            | 2.0              |
| 区の障害者福祉のしおり       | 26.0 (2位)        | 19.0             | 8.8              | 9.5             | 3.0              |
| 総合福祉事務所・保健相談所     | 17.0             | 19.4 (3位)        | 16.8 (3位)        | 11.6            | 9.0 (3位)         |
| きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 1.1              | 4.4              | 7.1              | 1.2             | 2.0              |
| 学校、職場、施設          | 11.1             | 25.0 (2位)        | 8.8              | 1.4             | 39.0 (1位)        |
| 病院・診療所            | 13.3             | 3.6              | 26.3 (2位)        | 21.4 (2位)       | 3.0              |
| 民生委員・児童委員         | 0.4              | —                | 0.7              | —               | 1.0              |
| 障害者団体（患者団体・患者会）   | 5.7              | 10.1             | 3.2              | 1.4             | 1.0              |
| 家族・親せき            | 11.1             | 14.9             | 10.4             | 6.1             | 9.0 (3位)         |
| 友人・知人             | 19.4 (3位)        | 19.4 (3位)        | 7.6              | 8.4             | 2.0              |
| その他               | 3.6              | 3.6              | 9.2              | 4.9             | 7.0              |
| わからない             | 15.1             | 13.7             | 16.6             | 20.5 (3位)       | 30.0 (2位)        |
| 無回答               | 7.7              | 12.9             | 7.1              | 5.2             | 10.0             |

#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |                  | 1 位                | 2 位                     | 3 位                             |
|--------------|------------------|--------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=558)   | ねりま区報<br>(40.9)    | 区の障害者福祉のしおり<br>(26.0)   | 友人・知人<br>(19.4)                 |
|              | 前 回<br>(n=2,064) | ねりま区報<br>(50.1)    | 総合福祉事務所・保健相談所<br>(17.0) | 病院・診療所<br>(12.9)                |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=248)   | ねりま区報<br>(39.5)    | 学校、職場、施設<br>(25.0)      | 総合福祉事務所・保健相談所<br>友人・知人（ともに19.4） |
|              | 前 回<br>(n=350)   | ねりま区報<br>(40.0)    | 学校、職場、施設<br>(28.6)      | 友人・知人<br>(25.4)                 |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=434)   | ねりま区報<br>(36.4)    | 病院・診療所<br>(26.3)        | 総合福祉事務所・保健相談所<br>(16.8)         |
|              | 前 回<br>(n=311)   | 病院・診療所<br>(29.9)   | ねりま区報<br>(26.7)         | 総合福祉事務所・保健相談所<br>(19.9)         |
| 施 設<br>入 所 者 | 今 回<br>(n=100)   | 学校、職場、施設<br>(39.0) | わからない<br>(30.0)         | 総合福祉事務所・保健相談所<br>家族・親せき（ともに9.0） |
|              | 前 回<br>(n=94)    | 学校、職場、施設<br>(45.7) | わからない<br>(31.9)         | 家族・親せき<br>(11.7)                |

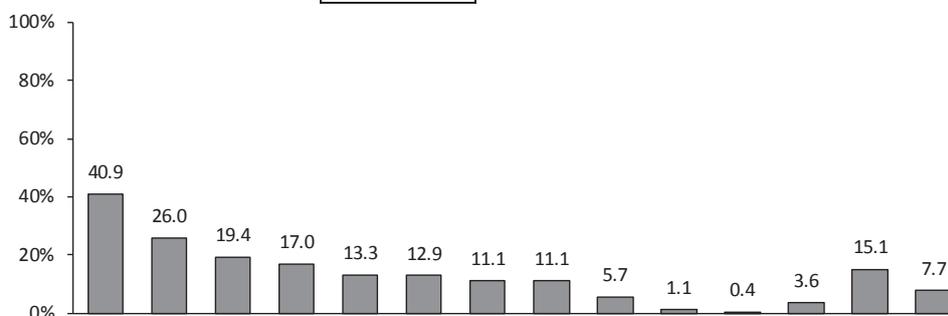
## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（１・２級）の人ほど「区の障害者福祉のしおり」「友人・知人」「総合福祉事務所・保健相談所」の割合が高くなっている。

障害の種類別にみると、いずれも「ねりま区報」、「区の障害者福祉のしおり」の割合が高くなっている。

年齢３区分別にみると、65歳以上では「ねりま区報」が多くなっている。

情報の入手先



| 【障害の程度別】   | n   | 1     | 3            | 11    | 4             | 7      | 2        | 6        | 10     | 9     | 5           | 8         | 12  | 13    | 14   |
|------------|-----|-------|--------------|-------|---------------|--------|----------|----------|--------|-------|-------------|-----------|-----|-------|------|
|            |     | ねりま区報 | おりの障害者福祉のしおり | 友人・知人 | 総合福祉事務所・保健相談所 | 病院・診療所 | 区のホームページ | 学校、職場、施設 | 家族・親せき | 障害者団体 | うきららぐ・すてつぷら | 民生委員・児童委員 | その他 | わからない | 無回答  |
| 0 全体       | 558 | 40.9  | 26.0         | 19.4  | 17.0          | 13.3   | 12.9     | 11.1     | 11.1   | 5.7   | 1.1         | 0.4       | 3.6 | 15.1  | 7.7  |
| 1 重度（１・２級） | 307 | 40.4  | 30.3         | 22.8  | 22.5          | 13.7   | 12.4     | 14.0     | 11.4   | 6.8   | 0.7         | 0.3       | 4.2 | 12.1  | 5.5  |
| 2 中度（３・４級） | 173 | 42.8  | 23.1         | 13.3  | 11.6          | 14.5   | 13.3     | 6.9      | 12.1   | 2.9   | 1.7         | 0.6       | 2.9 | 18.5  | 8.7  |
| 3 軽度（５・６級） | 63  | 38.1  | 17.5         | 17.5  | 7.9           | 7.9    | 12.7     | 9.5      | 4.8    | 6.3   | -           | -         | 3.2 | 22.2  | 11.1 |

【障害の種類別】

| 障害の種類             | n   | 1     | 3    | 11   | 4    | 7    | 2    | 6    | 10   | 9    | 5   | 8   | 12  | 13   | 14   |
|-------------------|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|
| 1 視覚障害            | 89  | 53.9  | 25.8 | 11.2 | 19.1 | 7.9  | 9.0  | 7.9  | 11.2 | 5.6  | -   | 1.1 | 5.6 | 15.7 | 4.5  |
| 2 聴覚障害            | 92  | 37.0  | 20.7 | 18.5 | 12.0 | 9.8  | 15.2 | 10.9 | 16.3 | 12.0 | -   | -   | 3.3 | 14.1 | 10.9 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 100.0 | -    | 50.0 | -    | -    | -    | -    | 50.0 | 50.0 | -   | -   | -   | -    | -    |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 44.4  | 33.3 | 22.2 | 5.6  | 16.7 | 11.1 | 5.6  | 11.1 | 5.6  | 5.6 | -   | 5.6 | 5.6  | 16.7 |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 38.4  | 32.6 | 27.5 | 21.0 | 14.5 | 11.6 | 23.2 | 6.5  | 5.1  | 2.2 | -   | 3.6 | 13.8 | 6.5  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 41.7  | 29.2 | 12.5 | 20.8 | 10.4 | 18.8 | 12.5 | 12.5 | 4.2  | -   | -   | 4.2 | 14.6 | 2.1  |
| 7 内部障害            | 136 | 39.0  | 22.1 | 19.1 | 16.9 | 19.1 | 11.8 | 3.7  | 13.2 | 1.5  | -   | 0.7 | 2.2 | 19.9 | 5.1  |
| 8 その他             | 14  | 21.4  | 35.7 | 7.1  | 14.3 | 7.1  | 21.4 | -    | -    | -    | -   | -   | 7.1 | 14.3 | 28.6 |

【年齢別】

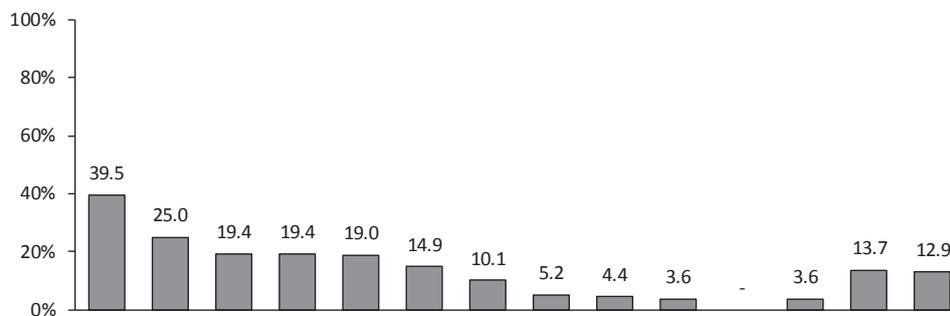
| 年齢       | n   | 1    | 3    | 11   | 4    | 7    | 2    | 6    | 10   | 9    | 5   | 8   | 12  | 13   | 14   |
|----------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|
| 1 0～17歳  | 144 | 36.1 | 41.7 | 35.4 | 22.2 | 16.0 | 15.3 | 34.7 | 13.2 | 10.4 | 1.4 | -   | 1.4 | 13.9 | 2.1  |
| 2 18～64歳 | 186 | 34.9 | 24.2 | 12.9 | 19.9 | 11.8 | 17.2 | 4.3  | 7.0  | 4.3  | 1.6 | 0.5 | 4.3 | 19.4 | 5.9  |
| 3 65歳以上  | 214 | 50.5 | 17.3 | 14.0 | 11.7 | 12.6 | 7.5  | 1.4  | 13.6 | 3.3  | 0.5 | 0.5 | 4.7 | 12.1 | 13.1 |

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）の人ほど「ねりま区報」「学校、職場、施設」「総合福祉事務所、保健相談所」からの情報入手が多くなっている。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校、職場、施設」（38.0%）、「友だち、知り合い」（33.7%）、18～64歳では「きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら」（10.3%）がそれぞれ多くなっている。

情報の入手先



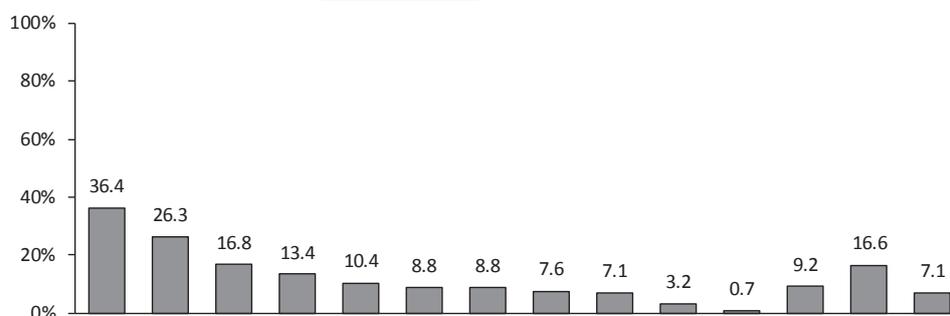
| 【障害の程度別】       | n   | 1     | 6        | 4             | 11       | 3          | 10     | 9     | 2        | 5               | 7      | 8         | 12   | 13    | 14   |  |
|----------------|-----|-------|----------|---------------|----------|------------|--------|-------|----------|-----------------|--------|-----------|------|-------|------|--|
|                |     | ねりま区報 | 学校、職場、施設 | 総合福祉事務所、保健相談所 | 友だち、知り合い | おりの障害者福祉のし | 家族、親せき | 障害者団体 | 区のホームページ | うきいらんぐ・すてっぷ・さくら | 病院、診療所 | 民生委員、児童委員 | その他  | わからない | 無回答  |  |
| 0 全体           | 248 | 39.5  | 25.0     | 19.4          | 19.4     | 19.0       | 14.9   | 10.1  | 5.2      | 4.4             | 3.6    | -         | 3.6  | 13.7  | 12.9 |  |
| 1 最重度・重度（1・2度） | 76  | 47.4  | 35.5     | 30.3          | 34.2     | 26.3       | 14.5   | 19.7  | 13.2     | 1.3             | 6.6    | -         | 2.6  | 6.6   | 11.8 |  |
| 2 中度（3度）       | 65  | 35.4  | 23.1     | 16.9          | 24.6     | 23.1       | 23.1   | 9.2   | 3.1      | 7.7             | 1.5    | -         | 4.6  | 10.8  | 15.4 |  |
| 3 軽度（4度）       | 94  | 35.1  | 20.2     | 13.8          | 6.4      | 11.7       | 10.6   | 4.3   | 1.1      | 5.3             | 3.2    | -         | 2.1  | 21.3  | 10.6 |  |
| 【年齢別】          |     |       |          |               |          |            |        |       |          |                 |        |           |      |       |      |  |
| 1 0～17歳        | 92  | 41.3  | 38.0     | 18.5          | 33.7     | 22.8       | 12.0   | 10.9  | 7.6      | -               | 3.3    | -         | 3.3  | 8.7   | 9.8  |  |
| 2 18～64歳       | 107 | 40.2  | 22.4     | 18.7          | 13.1     | 21.5       | 15.9   | 12.1  | 5.6      | 10.3            | 3.7    | -         | 0.9  | 20.6  | 12.1 |  |
| 3 65歳以上        | 39  | 25.6  | 5.1      | 28.2          | 5.1      | 7.7        | 20.5   | 2.6   | -        | -               | 5.1    | -         | 10.3 | 10.3  | 20.5 |  |

## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「病院・診療所」（それぞれ36.1%、28.8%）、発達障害と診断されている人では「ねりま区報」（42.9%）、「総合福祉事務所・保健相談所」「学校・職場・施設」（ともに24.3%）、「家族・親せき」（18.6%）、「区の障害者福祉のしおり」（18.6%）がそれぞれ多い。

年齢3区分別にみると、65歳以上では「ねりま区報」が多く46.7%となっている。

情報の入手先



| 【診断名別】     | n   | 1     | 7      | 4             | 2        | 10     | 3            | 6        | 11    | 5           | 9     | 8         | 12   | 13    | 14  |
|------------|-----|-------|--------|---------------|----------|--------|--------------|----------|-------|-------------|-------|-----------|------|-------|-----|
|            |     | ねりま区報 | 病院・診療所 | 総合福祉事務所・保健相談所 | 区のホームページ | 家族・親せき | おりの障害者福祉のしおり | 学校・職場・施設 | 友人・知人 | うきいらぐ・すてつぷ・ | 障害者団体 | 民生委員・児童委員 | その他  | わからない | 無回答 |
| 0 全体       | 434 | 36.4  | 26.3   | 16.8          | 13.4     | 10.4   | 8.8          | 8.8      | 7.6   | 7.1         | 3.2   | 0.7       | 9.2  | 16.6  | 7.1 |
| 1 統合失調症    | 97  | 30.9  | 36.1   | 15.5          | 9.3      | 11.3   | 7.2          | 9.3      | 11.3  | 11.3        | 3.1   | 1.0       | 15.5 | 17.5  | 7.2 |
| 2 うつ病・躁うつ病 | 163 | 35.6  | 28.8   | 9.8           | 16.0     | 6.7    | 3.7          | 1.8      | 4.3   | 4.3         | 1.2   | 0.6       | 8.0  | 19.6  | 5.5 |
| 3 発達障害     | 70  | 42.9  | 18.6   | 24.3          | 12.9     | 18.6   | 18.6         | 24.3     | 7.1   | 10.0        | 8.6   | -         | 5.7  | 14.3  | 2.9 |
| 4 その他      | 84  | 42.9  | 21.4   | 22.6          | 13.1     | 11.9   | 13.1         | 9.5      | 10.7  | 4.8         | 3.6   | -         | 9.5  | 14.3  | 8.3 |

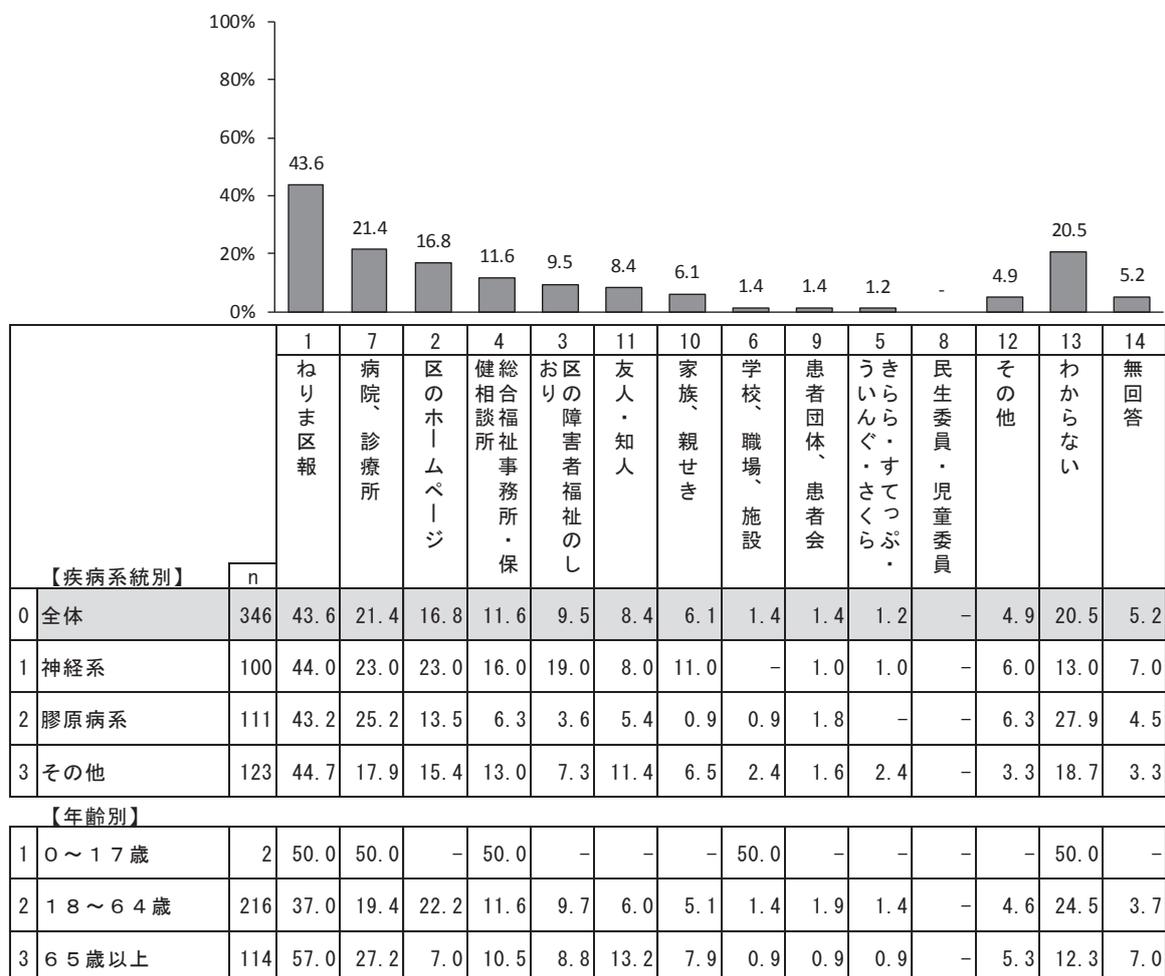
| 【年齢別】    | n   | 1     | 7      | 4             | 2        | 10     | 3            | 6        | 11    | 5           | 9     | 8         | 12   | 13    | 14   |
|----------|-----|-------|--------|---------------|----------|--------|--------------|----------|-------|-------------|-------|-----------|------|-------|------|
|          |     | ねりま区報 | 病院・診療所 | 総合福祉事務所・保健相談所 | 区のホームページ | 家族・親せき | おりの障害者福祉のしおり | 学校・職場・施設 | 友人・知人 | うきいらぐ・すてつぷ・ | 障害者団体 | 民生委員・児童委員 | その他  | わからない | 無回答  |
| 1 0～17歳  | 27  | 33.3  | 14.8   | 14.8          | 14.8     | 22.2   | 18.5         | 29.6     | 11.1  | -           | -     | -         | -    | 22.2  | 3.7  |
| 2 18～64歳 | 306 | 33.3  | 28.1   | 17.3          | 15.4     | 9.2    | 9.8          | 8.8      | 6.5   | 9.8         | 3.9   | -         | 9.8  | 17.3  | 5.2  |
| 3 65歳以上  | 90  | 46.7  | 24.4   | 13.3          | 5.6      | 10.0   | 3.3          | 1.1      | 11.1  | 1.1         | 2.2   | 2.2       | 11.1 | 12.2  | 15.6 |

## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系、膠原病系いずれも「ねりま区報」（それぞれ44.0%、43.2%）が最も多く、神経系では「区の障害者福祉のしおり」（19.0%）も多くなっている。

年齢3区分別にみると、18～64歳では「区のホームページ」（22.2%）、65歳以上では「ねりま区報」（57.0%）、「病院、診療所」（27.2%）がそれぞれ多い。

情報の入手先



#### (4) 福祉サービスの情報提供を充実するために区がすべきこと（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

##### 【身体障害者】

- ・テレビやラジオ、電車の中吊りなどを活用した、広報活動の強化
- ・障害者が利用しやすいよう、区報、ホームページの工夫・充実
- ・メール、SNS、LINEなど情報提供手段の充実
- ・障害種別による障害者福祉のしおりの作成
- ・福祉事務所からのきめ細やかな情報提供の実施
- ・一人ひとりにあわせた情報提供の充実
- ・利用可能なサービスのアドバイスの実施
- ・学校での勉強会・説明会等の実施
- ・職員の障害に対する意識改革

##### 【知的障害者】

- ・定期的な説明会や親向けの講演会・勉強会等の開催
- ・広報活動、区報、障害者福祉のしおりの充実
- ・福祉サービスや年齢別に必要なサービス等のお知らせを個人に送付
- ・障害に関しての内容をまとめたわかりやすい冊子の作成
- ・学校、職場、施設、病院などへの情報提供
- ・福祉団体と提供サービス一覧表の配布
- ・福祉事務所への専門的な人員の配置増
- ・福祉総合受付の設置
- ・自宅への訪問

##### 【精神障害者】

- ・郵送や訪問等などにより障害者本人や家族に直接情報を伝える。
- ・福祉サービスに関する冊子の作成
- ・メールマガジンのように個々の障害や事情に合った情報を配信するサービス
- ・障害者福祉のしおりが、新しくなったら毎回郵送して欲しい。
- ・区報などの充実
- ・区出張所・図書館・病院等にパンフレットなどを置く。
- ・病院・医院・薬局等との連携の充実
- ・地域ごと（近く）に障害者の相談窓口があると良い。
- ・福祉サービスについて、どのようなものが受けられるのか教えてくれる総合窓口の設置

##### 【難病患者】

- ・情報発信、区報の充実
- ・訪問や電話、郵送等により難病患者への定期的な情報を発信すること。
- ・インターネットや、メールなどの情報提供手段の充実
- ・区役所の開庁時間帯の変更
- ・対応できる職員の増

##### 【施設入所者】

- ・わかりやすく広報すること。
- ・お知らせ等に最重要、重要、普通のランク付けをする。
- ・福祉サービス等の情報を発信する側に障害者を積極的に参加させ、当事者の意見を反映させる。

## (5) コミュニケーション手段（身体障害者のみ）

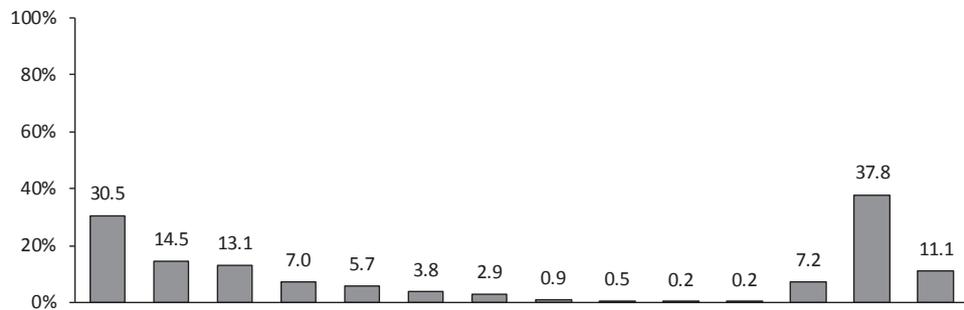
### ① コミュニケーションの際の手段・機器等の利用状況（複数回答）

身体障害者のコミュニケーションの際の手段・機器の利用状況は、「携帯のメール」が最も多く30.5%、次いで「パソコンのメール」が14.5%となっている。一方、「特に使用している機器はない」は37.8%である。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「特に使用している機器はない」（52.1%）、18～64歳では「携帯のメール」（55.9%）、「パソコンのメール」（28.5%）がそれぞれ多い。

障害の種類別にみると、聴覚障害では「補聴機器」（60.9%）、「携帯のメール」（35.9%）、「筆談・要約筆記」（34.8%）、「手話・手話通訳」（31.5%）がそれぞれ多い。これに対し、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）、内部障害では「特に使用している機器はない」が多くそれぞれ5割前後を占めている。

コミュニケーションの際の手段・機器等の利用状況



| 【年齢別】    | n   | 2      | 1        | 7    | 6       | 4       | 5   | 9       | 3         | 11  | 8   | 10     | 12  | 13            | 14   |
|----------|-----|--------|----------|------|---------|---------|-----|---------|-----------|-----|-----|--------|-----|---------------|------|
|          |     | 携帯のメール | パソコンのメール | 補聴機器 | 筆談・要約筆記 | 手話・手話通訳 | 読話  | 指文字・指点字 | 携帯用会話補助装置 | 文字盤 | 触手話 | 意志伝達装置 | その他 | 特に使用している機器はない | 無回答  |
| 0 全体     | 558 | 30.5   | 14.5     | 13.1 | 7.0     | 5.7     | 3.8 | 2.9     | 0.9       | 0.5 | 0.2 | 0.2    | 7.2 | 37.8          | 11.1 |
| 1 0～17歳  | 144 | 18.8   | 4.9      | 13.9 | 4.9     | 8.3     | 2.8 | 4.2     | 0.7       | -   | -   | -      | 5.6 | 52.1          | 11.8 |
| 2 18～64歳 | 186 | 55.9   | 28.5     | 9.7  | 9.1     | 6.5     | 6.5 | 3.8     | 1.1       | 0.5 | 0.5 | 0.5    | 6.5 | 25.8          | 3.2  |
| 3 65歳以上  | 214 | 16.4   | 8.9      | 15.9 | 6.5     | 3.3     | 1.9 | 0.9     | 0.9       | 0.9 | -   | -      | 8.4 | 40.7          | 15.9 |

| 【障害の種類別】          | n   | 2      | 1        | 7    | 6       | 4       | 5    | 9       | 3         | 11  | 8   | 10     | 12   | 13            | 14   |
|-------------------|-----|--------|----------|------|---------|---------|------|---------|-----------|-----|-----|--------|------|---------------|------|
|                   |     | 携帯のメール | パソコンのメール | 補聴機器 | 筆談・要約筆記 | 手話・手話通訳 | 読話   | 指文字・指点字 | 携帯用会話補助装置 | 文字盤 | 触手話 | 意志伝達装置 | その他  | 特に使用している機器はない | 無回答  |
| 1 視覚障害            | 89  | 28.1   | 16.9     | 3.4  | 1.1     | -       | 2.2  | 1.1     | 1.1       | 1.1 | -   | 1.1    | 15.7 | 36.0          | 14.6 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 35.9   | 19.6     | 60.9 | 34.8    | 31.5    | 18.5 | 14.1    | 1.1       | 1.1 | -   | -      | 5.4  | 2.2           | 9.8  |
| 3 平衡機能障害          | 2   | -      | 50.0     | -    | -       | -       | -    | -       | -         | -   | -   | -      | 50.0 | -             | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 38.9   | 16.7     | -    | 16.7    | 5.6     | 5.6  | 5.6     | -         | -   | -   | -      | 5.6  | 33.3          | 5.6  |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 30.4   | 13.0     | 2.2  | 0.7     | 1.4     | 0.7  | 0.7     | 0.7       | -   | 0.7 | -      | 7.2  | 49.3          | 9.4  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 25.0   | 12.5     | 4.2  | 4.2     | -       | -    | -       | 2.1       | 2.1 | -   | -      | 2.1  | 54.2          | 8.3  |
| 7 内部障害            | 136 | 29.4   | 13.2     | 4.4  | -       | -       | -    | -       | 0.7       | -   | -   | -      | 3.7  | 49.3          | 8.1  |
| 8 その他             | 14  | 28.6   | 14.3     | -    | -       | -       | -    | -       | -         | -   | -   | -      | 7.1  | 42.9          | 21.4 |

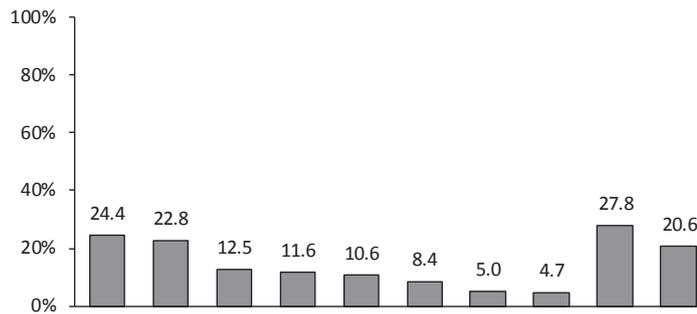
② コミュニケーションや情報取得のために充実すべきこと（複数回答）

コミュニケーションや情報取得のために充実すべきことは、「パソコン・携帯メールによる情報提供を増やす」が最も多く 24.4%、次いで「公共施設の案内・誘導をわかりやすくする」が 22.8%となっている。また、「特にない」が 27.8%となっている。

障害の程度別にみると、程度による大きな差はみられない。

障害の種類別にみると、視覚障害者では「音声による情報提供を増やす」（40.4%）、「点字による情報提供を増やす」（14.6%）、聴覚障害では「パソコン・携帯メールによる情報提供を増やす」（35.9%）、「手話通訳・要約筆記を充実する」（33.7%）がそれぞれ多い。

コミュニケーションや情報取得のために充実すべきこと



| 【障害の程度別】   | n   | 3                     | 5                   | 6                  | 2             | 7                                 | 4              | 1             | 8   | 9    | 10   |
|------------|-----|-----------------------|---------------------|--------------------|---------------|-----------------------------------|----------------|---------------|-----|------|------|
|            |     | パソコン・携帯メールによる情報提供を増やす | 公共施設の案内・誘導をわかりやすくする | コミュニケーション支援機器を充実する | 音声による情報提供を増やす | コミュニケーション支援機器の種類・使い方についての情報提供を増やす | 手話通訳・要約筆記を充実する | 点字による情報提供を増やす | その他 | 特にない | 無回答  |
| 0 全体       | 558 | 24.4                  | 22.8                | 12.5               | 11.6          | 10.6                              | 8.4            | 5.0           | 4.7 | 27.8 | 20.6 |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 27.4                  | 21.8                | 14.7               | 13.4          | 11.4                              | 10.1           | 5.9           | 5.5 | 24.8 | 19.5 |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 20.8                  | 23.7                | 9.8                | 8.1           | 9.2                               | 5.2            | 3.5           | 3.5 | 33.5 | 20.8 |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 23.8                  | 25.4                | 11.1               | 14.3          | 11.1                              | 11.1           | 6.3           | 4.8 | 25.4 | 22.2 |

| 【障害の種類別】          |     | 3    | 5    | 6    | 2    | 7    | 4    | 1    | 8   | 9    | 10   |
|-------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 1 視覚障害            | 89  | 23.6 | 24.7 | 6.7  | 40.4 | 6.7  | 2.2  | 14.6 | 3.4 | 21.3 | 14.6 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 35.9 | 31.5 | 25.0 | 1.1  | 13.0 | 33.7 | 1.1  | 6.5 | 18.5 | 17.4 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 27.8 | 16.7 | 5.6  | 5.6  | 5.6  | -    | -    | 5.6 | 38.9 | 22.2 |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 22.5 | 22.5 | 17.4 | 7.2  | 14.5 | 6.5  | 3.6  | 5.1 | 29.7 | 20.3 |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 18.8 | 27.1 | 10.4 | 12.5 | 8.3  | 4.2  | 4.2  | 4.2 | 27.1 | 20.8 |
| 7 内部障害            | 136 | 20.6 | 16.2 | 7.4  | 5.9  | 10.3 | 1.5  | 3.7  | 4.4 | 37.5 | 20.6 |
| 8 その他             | 14  | 21.4 | 14.3 | 7.1  | 14.3 | 7.1  | 7.1  | 14.3 | 7.1 | 21.4 | 42.9 |

## 9 福祉サービスについて

### (1) 最近1年間に利用した福祉サービス（複数回答）

最近1年間に利用した福祉サービスは、身体障害者では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」が最も多く29.7%、次いで「補装具費の支給・修理」が22.2%と続いている。

知的障害者では、「児童発達支援・放課後等デイサービスなど」が最も多く23.4%、次いで「移動支援・同行援護」が21.8%と続いている。

精神障害者では、「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」が最も多く11.5%、次いで「病院や診療所のデイケア」が10.6%と続いている。

難病患者では、「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」が最も多く11.8%、次いで「日常生活用具の給付・レンタル」が10.7%と続いている。

なお、いずれの障害でも「サービスを利用したことがない」の割合が高くなっている。

(単位：%)

| 区 分                            | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|--------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| ホームヘルプなどの訪問系サービス               | 14.0             | 5.2              | 8.1              | 7.5             |
| 訪問看護などの医療系サービス                 | 6.5              | 1.2              | 6.7              | 6.4             |
| 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護           | 5.9              | 12.5             | 4.8              | 2.3             |
| 障害者地域生活支援センター                  |                  |                  | 9.2              |                 |
| 補装具費の支給・修理                     | 22.2 (3位)        | 6.0              |                  | 6.6             |
| 日常生活用具の給付・レンタル                 | 11.3             | 2.4              |                  | 10.7 (3位)       |
| 住宅設備改善費の給付                     | 3.4              | —                |                  | 2.9             |
| 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等          | 29.7 (2位)        | 12.5             |                  | 11.8 (2位)       |
| 移動支援・同行援護                      | 10.0             | 21.8 (3位)        |                  | 3.2             |
| 訪問入浴サービス                       | 2.3              | 0.4              |                  | 2.9             |
| 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | 1.8              | 14.5             | 11.5 (2位)        |                 |
| グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        | 1.3              | 4.4              | 3.7              | 1.2             |
| 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            | 7.0              | 23.4 (2位)        | 1.6              |                 |
| 日中一時支援                         |                  |                  |                  | —               |
| 病院や診療所のデイケア                    |                  |                  | 10.6 (3位)        |                 |
| 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 | 2.9              | 0.4              |                  | 0.3             |
| 介護保険のサービス                      |                  |                  |                  | 7.2             |
| その他                            | 2.7              | 3.2              | 7.6              | 1.2             |
| 上記のサービスを利用したことがない              | 31.5 (1位)        | 24.2 (1位)        | 49.1 (1位)        | 66.8 (1位)       |
| 無回答                            | 11.3             | 12.1             | 11.1             | 7.8             |

(注) 斜線の選択肢は、各調査で質問していない。

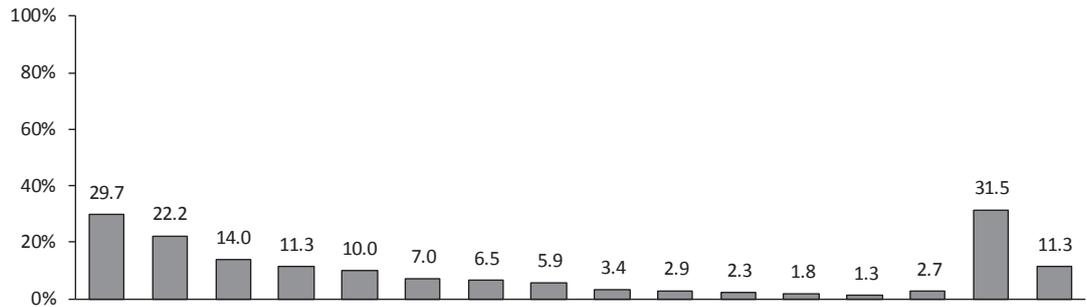
## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、程度が重い人ほど各サービスの利用状況の割合が高くなっている。

障害の種類別にみると、視覚障害では「移動支援・同行援護」（15.7%）、聴覚障害では「補装具費の支給・修理」（31.5%）、「手話通訳者・要約筆記者の派遣」（17.4%）、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」（39.1%、45.8%）など、障害特性に応じた各福祉サービスの利用状況の割合が高くなっている。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「補装具費の支給・修理」（45.1%）、「移動支援・同行援護」（15.3%）、「児童発達支援・放課後等デイサービスなど」（24.3%）、18～64歳では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」（39.2%）がそれぞれ多い。

最近1年間に利用した福祉サービス



| 【障害の程度別】   | n   | 7                     | 4          | 1                | 5              | 8         | 12                  | 2              | 3                    | 6          | 13             | 9        | 10                             | 11                      | 14  | 15             | 16   |
|------------|-----|-----------------------|------------|------------------|----------------|-----------|---------------------|----------------|----------------------|------------|----------------|----------|--------------------------------|-------------------------|-----|----------------|------|
|            |     | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等 | 補装具費の支給・修理 | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 日常生活用具の給付・レンタル | 移動支援・同行援護 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | 訪問看護などの医療系サービス | 短期入所（ショートステイ）・緊急一時保護 | 住宅設備改善費の給付 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | 訪問入浴サービス | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | その他 | サービスを利用したことがない | 無回答  |
| 0 全体       | 558 | 29.7                  | 22.2       | 14.0             | 11.3           | 10.0      | 7.0                 | 6.5            | 5.9                  | 3.4        | 2.9            | 2.3      | 1.8                            | 1.3                     | 2.7 | 31.5           | 11.3 |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 42.7                  | 28.3       | 17.6             | 14.0           | 13.7      | 8.8                 | 9.1            | 8.8                  | 4.2        | 4.2            | 3.3      | 2.6                            | 1.0                     | 2.6 | 22.1           | 9.8  |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 17.3                  | 15.6       | 10.4             | 9.2            | 6.9       | 4.6                 | 4.0            | 2.9                  | 3.5        | 0.6            | 1.2      | 1.2                            | 2.3                     | 3.5 | 41.0           | 9.2  |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 4.8                   | 9.5        | 4.8              | 6.3            | 1.6       | 3.2                 | 1.6            | 1.6                  | -          | 3.2            | -        | -                              | -                       | 1.6 | 54.0           | 20.6 |

【障害の種類別】

| 障害の種類             | n   | 7    | 4    | 1    | 5    | 8    | 12   | 2    | 3    | 6    | 13   | 9   | 10  | 11  | 14   | 15   | 16   |
|-------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|------|
| 1 視覚障害            | 89  | 31.5 | 14.6 | 19.1 | 11.2 | 15.7 | 3.4  | 5.6  | 3.4  | 2.2  | -    | 2.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1  | 36.0 | 14.6 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 2.2  | 31.5 | 5.4  | 4.3  | 2.2  | 4.3  | 3.3  | 2.2  | -    | 17.4 | 1.1 | -   | 3.3 | 3.3  | 28.3 | 16.3 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -   | -   | -    | -    | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 11.1 | 5.6  | 16.7 | 16.7 | 5.6  | 5.6  | 5.6  | 5.6  | 11.1 | -    | 5.6 | 5.6 | -   | 11.1 | 44.4 | 5.6  |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 39.1 | 34.1 | 19.6 | 16.7 | 15.9 | 11.6 | 10.9 | 12.3 | 3.6  | -    | 3.6 | 3.6 | 0.7 | 5.1  | 28.3 | 8.0  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 45.8 | 37.5 | 20.8 | 22.9 | 18.8 | 10.4 | 8.3  | 18.8 | 8.3  | -    | 4.2 | 4.2 | -   | -    | 20.8 | 8.3  |
| 7 内部障害            | 136 | 38.2 | 7.4  | 7.4  | 8.1  | 5.1  | 5.9  | 5.1  | -    | 3.7  | -    | -   | -   | 1.5 | 1.5  | 35.3 | 7.4  |
| 8 その他             | 14  | 28.6 | 28.6 | 7.1  | 7.1  | -    | -    | 7.1  | -    | -    | -    | 7.1 | -   | -   | -    | 42.9 | 14.3 |

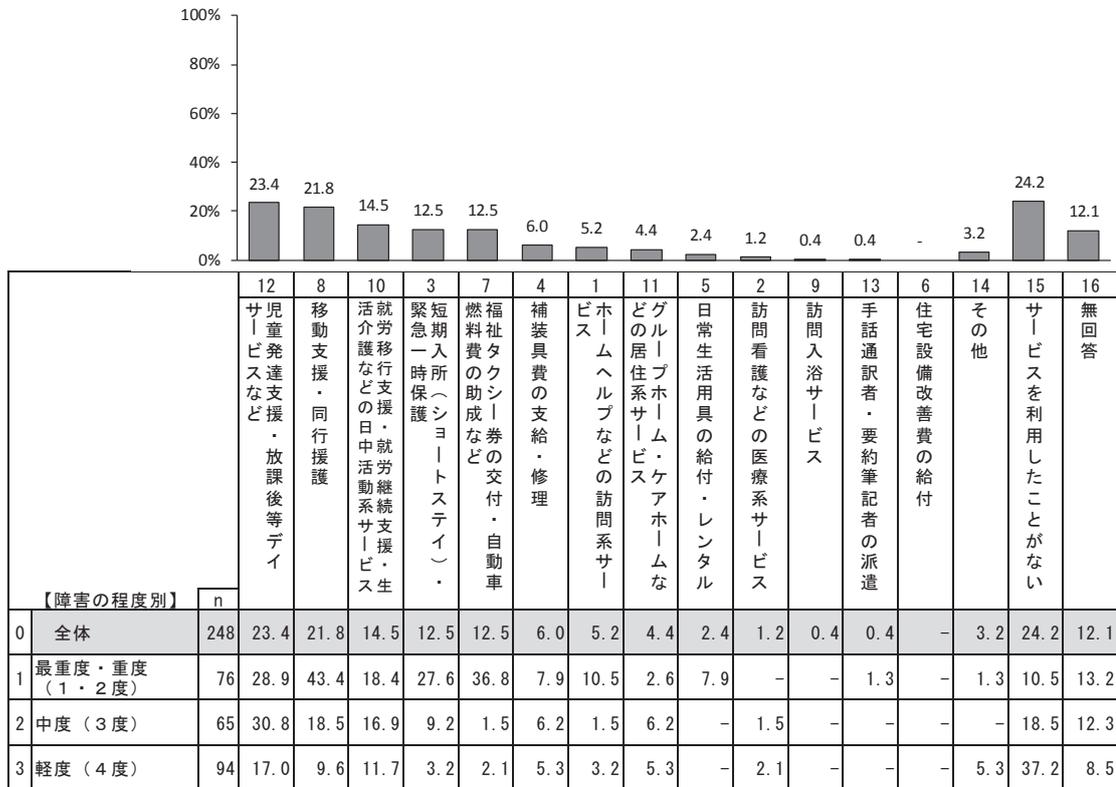
【年齢別】

| 年齢       | n   | 7    | 4    | 1    | 5    | 8    | 12   | 2   | 3    | 6   | 13  | 9   | 10  | 11  | 14  | 15   | 16   |
|----------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 1 0～17歳  | 144 | 30.6 | 45.1 | 11.8 | 9.7  | 15.3 | 24.3 | 9.0 | 10.4 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 0.7 | -   | 2.1 | 26.4 | 4.2  |
| 2 18～64歳 | 186 | 39.2 | 18.3 | 11.3 | 8.6  | 10.2 | 1.1  | 3.8 | 4.8  | 1.1 | 4.8 | 1.6 | 4.3 | -   | 2.7 | 31.2 | 11.3 |
| 3 65歳以上  | 214 | 22.0 | 11.7 | 17.8 | 15.4 | 7.0  | 0.5  | 7.0 | 4.2  | 6.1 | 0.9 | 2.8 | 0.5 | 3.3 | 3.3 | 35.5 | 15.0 |

### 【知的障害者】

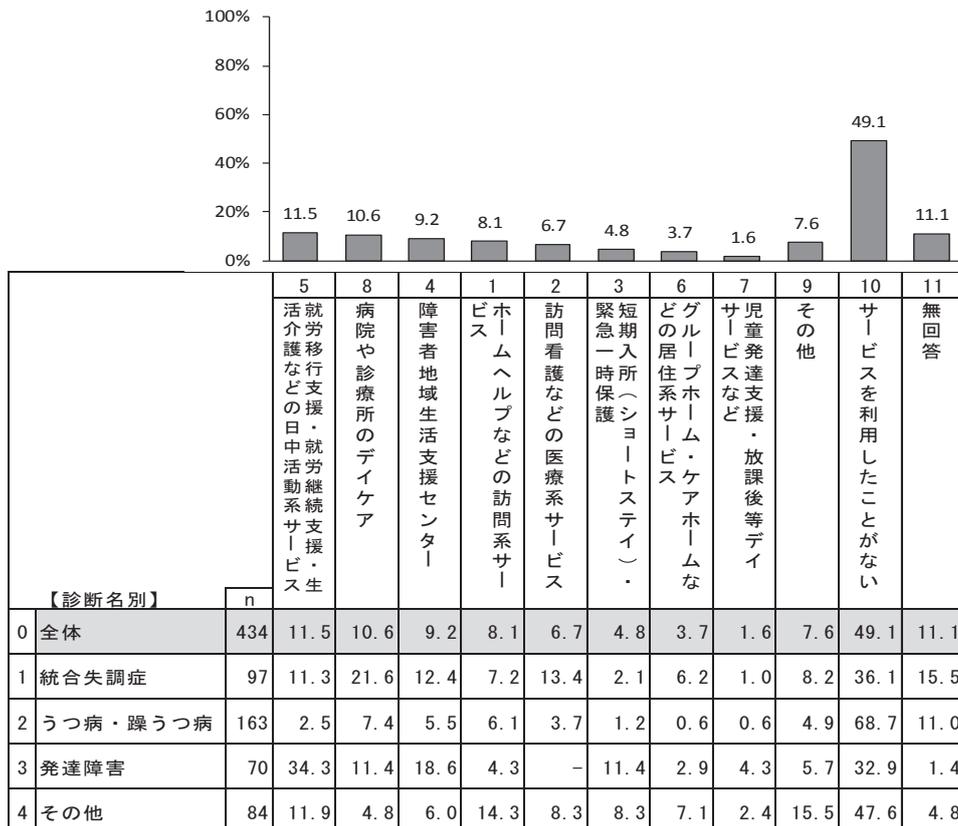
障害の程度別にみると、程度が重い人ほどサービスの利用状況の割合が高く、軽度（4度）では、「サービスを利用したことがない」が最も多く37.2%となっている。

最近1年間に利用した福祉サービス



### 【精神障害者】

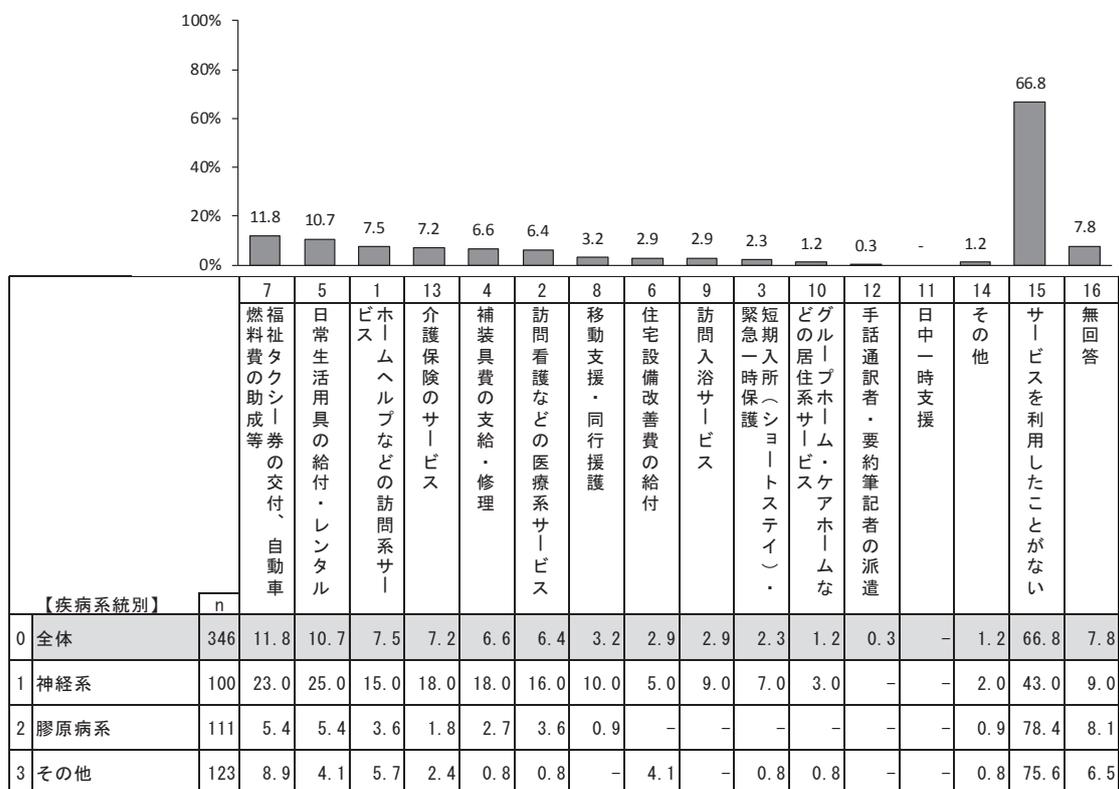
診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「病院や診療所のデイケア」（21.6%）、発達障害と診断されている人では「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」（34.3%）がそれぞれ多くなっている。



## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では各サービスの利用割合が高くなっており、なかでも「日常生活用具の給付・レンタル」（25.0%）、「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」（23.0%）が多くなっている。これに対し、膠原病系では「サービスを利用したことがない」が多く約8割を占めている。

最近1年間に利用した福祉サービス

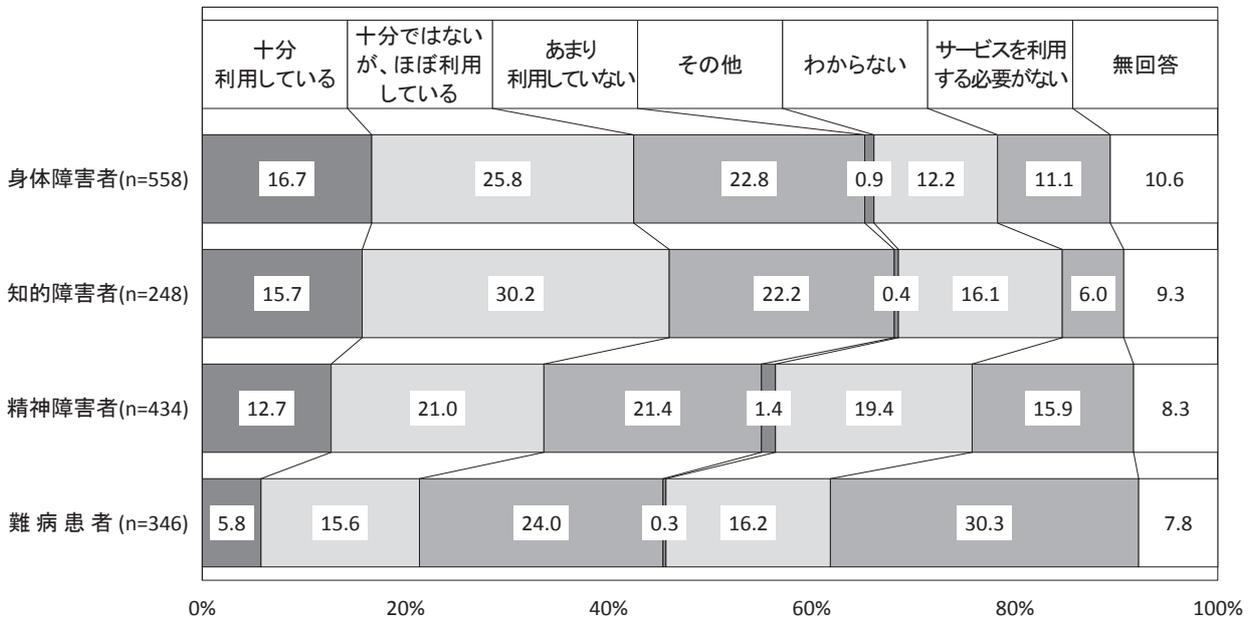


## (2) 必要だと思うサービスの利用状況

### ① 必要だと思うサービスの利用状況

必要だと思うサービスの利用状況は、身体障害者、知的障害者、精神障害者では“利用している”人(「十分利用している」「十分ではないが、ほぼ利用している」の合計)の割合が、それぞれ42.5%、45.9%、33.7%となっている。

一方、難病患者では、“利用している”が21.4%となっている。



### 【前回調査との比較】

(単位：%)

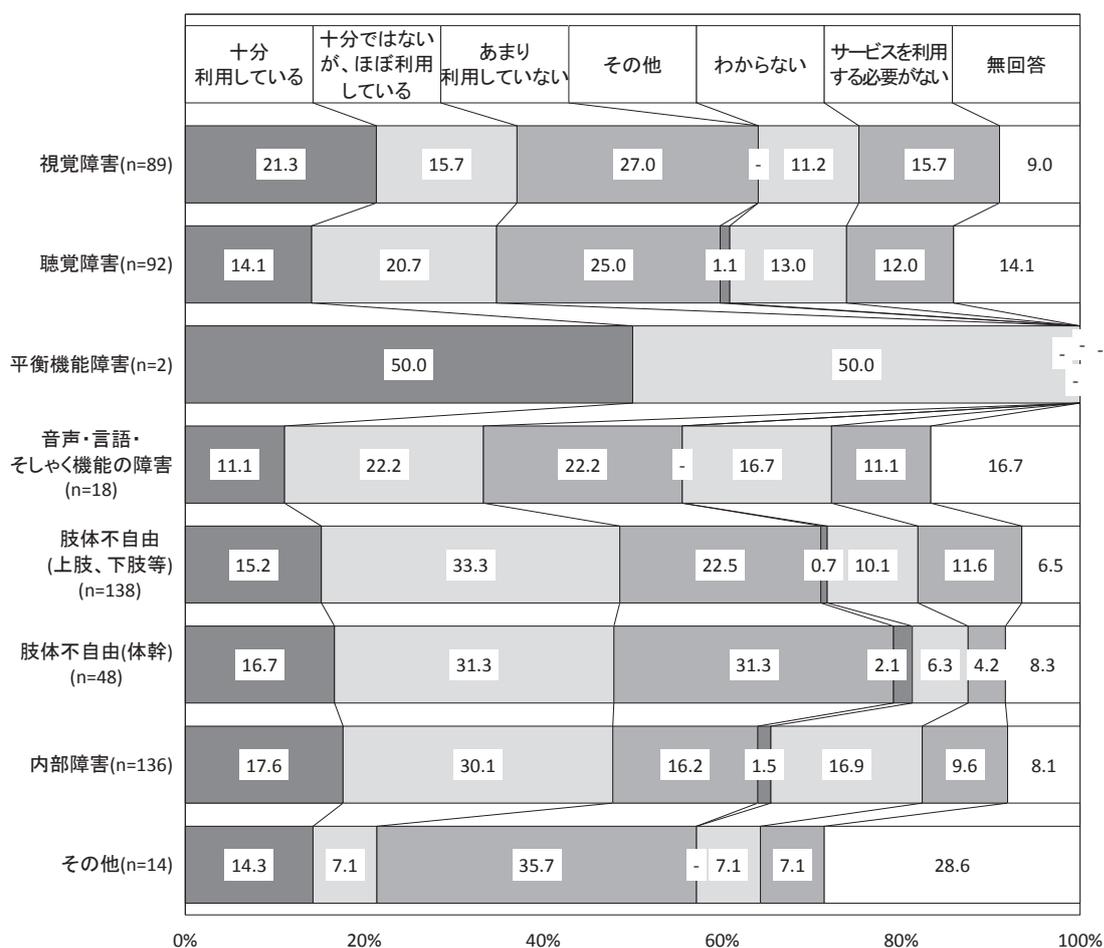
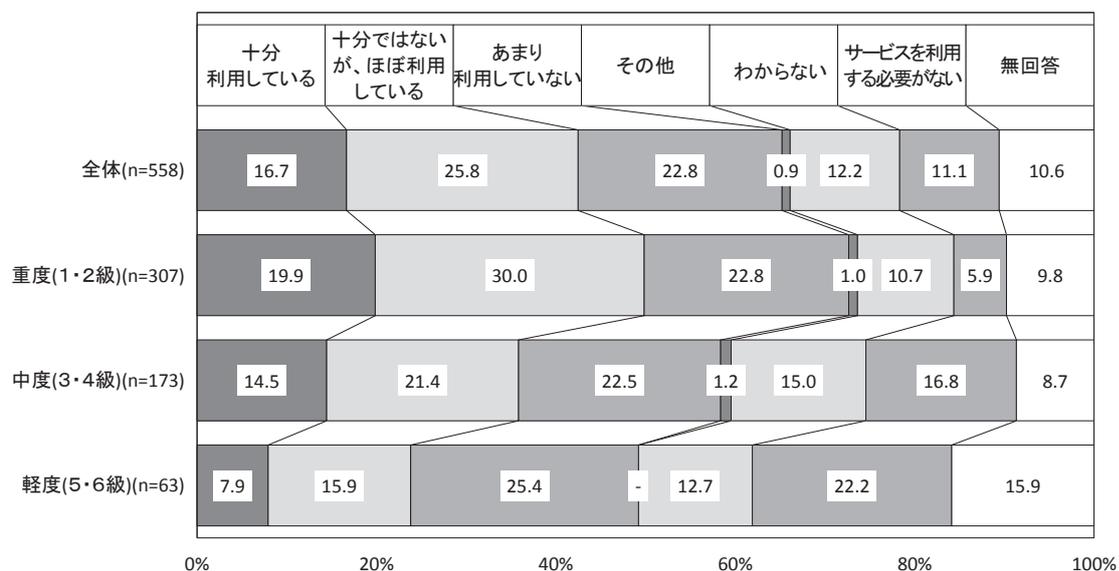
| 区分    |              | 1位                      | 2位                      | 3位                    |
|-------|--------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=558)   | 十分ではないが、ほぼ利用している (25.8) | あまり利用していない (22.8)       | 十分利用している (16.7)       |
|       | 前回 (n=2,064) | 十分ではないが、ほぼ利用している (26.6) | あまり利用していない (19.6)       | サービスを利用する必要がない (17.3) |
| 知的障害者 | 今回 (n=248)   | 十分ではないが、ほぼ利用している (30.2) | あまり利用していない (22.2)       | わからない (16.1)          |
|       | 前回 (n=350)   | 十分ではないが、ほぼ利用している (30.9) | あまり利用していない (25.1)       | わからない (14.0)          |
| 精神障害者 | 今回 (n=434)   | あまり利用していない (21.4)       | 十分ではないが、ほぼ利用している (21.0) | わからない (19.4)          |
|       | 前回 (n=311)   | 十分ではないが、ほぼ利用している (24.4) | あまり利用していない (24.1)       | わからない (19.3)          |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、重度（1・2級）の人ほど“利用している”が多く、障害程度が軽くなるにしたがって、その割合が下がっている。

障害の種類別にみると、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）、内部障害ともに“利用している”と回答した人が、「あまり利用していない」と回答した人より多くなっている。

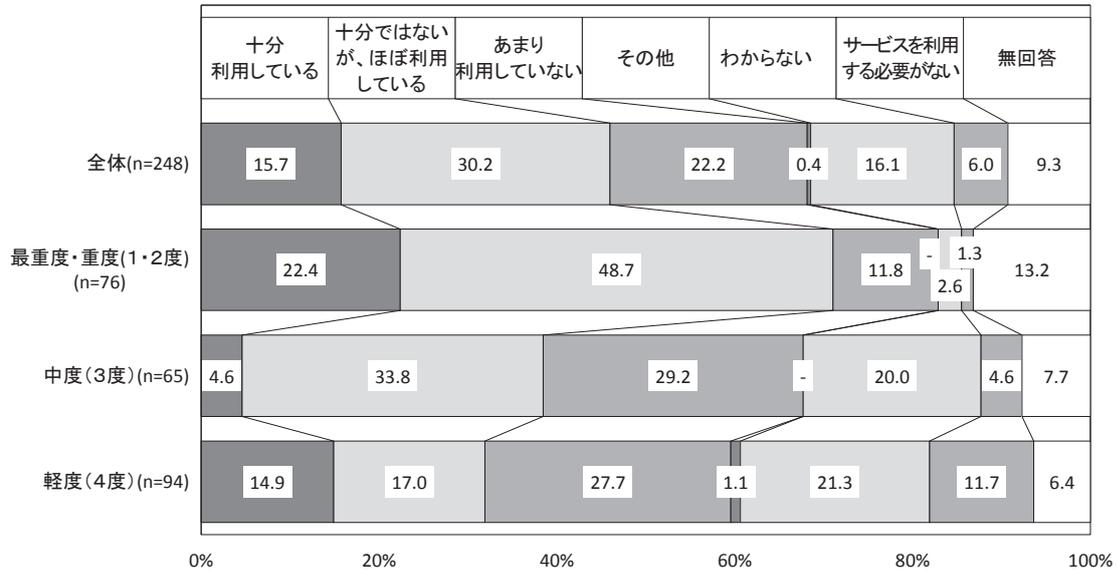
サービスの利用状況



### 【知的障害者】

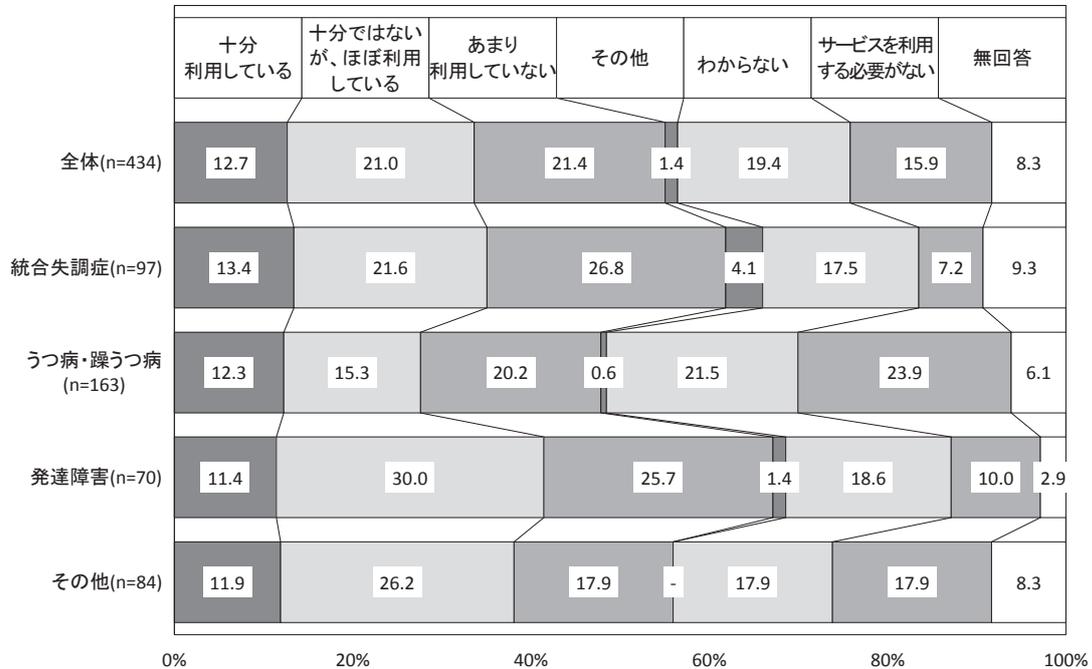
障害の程度別にみると、“利用している”の割合は程度が重いほど多くなっている。

サービスの利用状況



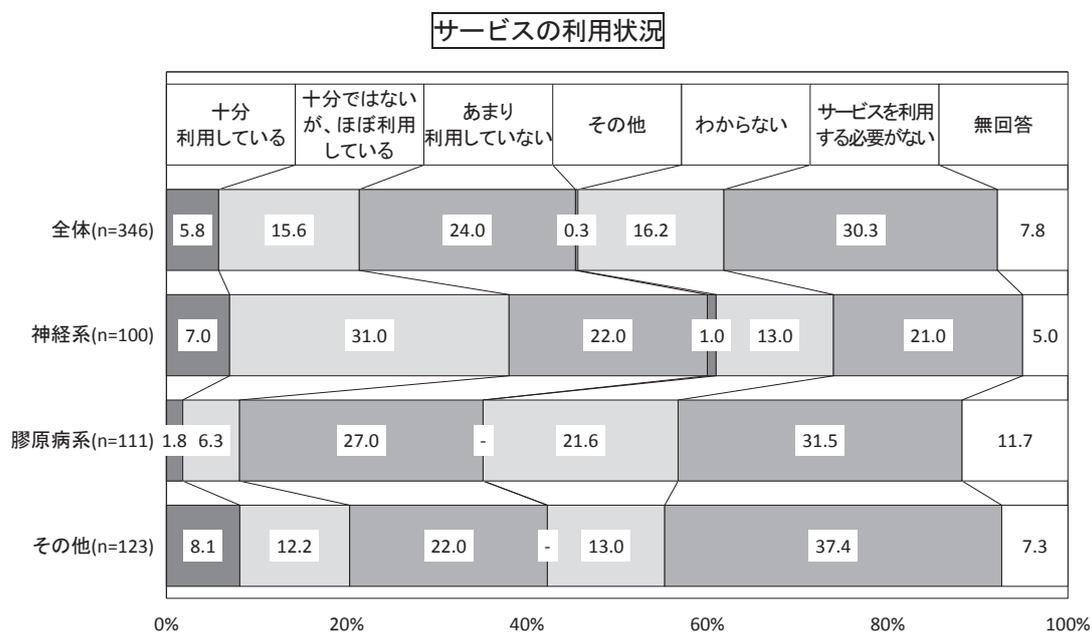
### 【精神障害者】

診断名別にみると、いずれも“利用している”が、「あまり利用していない」と回答した人より多くなっている。このうち、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「サービスを利用する必要がない」が多く23.9%となっている。



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では“利用している”が、「あまり利用していない」と回答した人より多くなっているのに対し、膠原病系では「あまり利用していない」が、“利用している”より多くなっている。



② 必要だと思うサービスを利用できていない理由（複数回答）

必要だと思うサービスを“あまり利用していない”と回答した人の理由は、「どのようなサービスがあるかわからないから」が身体障害者 42.5%、知的障害者 41.8%、精神障害者 46.2%、難病患者 53.0%と最も多くなっており、次いで「利用の仕方がわからないから」が身体障害者 26.8%、知的障害者 29.1%、精神障害者 33.3%、難病患者 21.7%となっている。

(単位：%)

| 区 分                  | 身体障害者<br>(n=127) | 知的障害者<br>(n=55) | 精神障害者<br>(n=93) | 難病患者<br>(n=83) |
|----------------------|------------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 自己負担が大きいから           | 17.3             | 14.5            | 14.0            | 9.6            |
| 支給要件に該当しないから         | 15.7             | 16.4            | 10.8            | 15.7           |
| 必要とするサービスがないから       | 23.6 (3位)        | 14.5            | 21.5 (3位)       | 14.5           |
| どのようなサービスがあるかわからないから | 42.5 (1位)        | 41.8 (1位)       | 46.2 (1位)       | 53.0 (1位)      |
| 利用の仕方がわからないから        | 26.8 (2位)        | 29.1 (2位)       | 33.3 (2位)       | 21.7 (2位)      |
| 個別のニーズに対応できないから      | 14.2             | 18.2 (3位)       | 20.4            | 19.3 (3位)      |
| その他                  | 14.2             | 12.7            | 12.9            | 3.6            |
| わからない                | 6.3              | 10.9            | 6.5             | 9.6            |
| 無回答                  | 1.6              | 1.8             | 2.2             | 1.2            |

※ベース：必要なサービスをあまり利用していないと回答した人

【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |                | 1 位                                | 2 位                                | 3 位  |
|--------------|----------------|------------------------------------|------------------------------------|--|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=127) | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(42.5) | 利用の仕方がわからないから<br>(26.8)            | 必要とするサービスがない<br>から<br>(23.6)                   |
|              | 前 回<br>(n=405) | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(34.1) | 利用の仕方がわからないから<br>(26.7)            | 自己負担が大きいから<br>(23.5)                           |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=55)  | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(41.8) | 利用の仕方がわからないから<br>(29.1)            | 個別のニーズに対応できな<br>いから<br>(18.2)                  |
|              | 前 回<br>(n=88)  | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(38.6) | 利用の仕方がわからないから<br>(29.5)            | 支給要件に該当しないから<br>個別のニーズに対応できな<br>いから (ともに 26.1) |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=93)  | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(46.2) | 利用の仕方がわからないから<br>(33.3)            | 必要とするサービスがない<br>から<br>(21.5)                   |
|              | 前 回<br>(n=75)  | 利用の仕方がわからないから<br>(49.3)            | どのようなサービスがある<br>かわからないから<br>(41.3) | 自己負担が大きいから<br>(21.3)                           |

※ベース：必要なサービスをあまり利用していないと回答した人

### (3) 今後も引き続き、あるいは新たに利用したいと思う福祉サービス（複数回答）

今後も引き続き、あるいは新たに利用したいと思う福祉サービスは、身体障害者では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」が最も多く 41.6%、次いで「補装具費の支給・修理」が 29.9% となっている。

知的障害者では、「短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護」「移動支援・同行援護」が最も多くともに 34.3%、次いで「児童発達支援・放課後等デイサービスなど」が 25.8%となっている。

精神障害者では、「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」が最も多く 19.1%、次いで「ホームヘルプなどの訪問系サービス」が 15.9%で続いている。

難病患者では、「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」が最も多く 36.1%、次いで「日常生活用具の給付・レンタル」が 14.7%となっている。

なお、精神障害者、難病患者では、「利用したいサービスはない」がそれぞれ 29.7%、34.4%となっている。

(単位：%)

| 区 分                            | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|--------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| ホームヘルプなどの訪問系サービス               | 19.7 (3位)        | 10.5             | 15.9 (3位)        | 12.7            |
| 訪問看護などの医療系サービス                 | 11.1             | 4.8              | 9.2              | 9.5             |
| 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護           | 14.2             | 34.3 (1位)        | 10.6             | 6.1             |
| 障害者地域生活支援センター                  |                  |                  | 11.1             |                 |
| 補装具費の支給・修理                     | 29.9 (2位)        | 8.5              |                  | 10.7            |
| 日常生活用具の給付・レンタル                 | 19.4             | 6.0              |                  | 14.7 (3位)       |
| 住宅設備改善費の給付                     | 12.2             | 4.4              |                  | 11.0            |
| 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等          | 41.6 (1位)        | 24.6             |                  | 36.1 (1位)       |
| 移動支援・同行援護                      | 17.0             | 34.3 (1位)        |                  | 9.2             |
| 訪問入浴サービス                       | 7.0              | 2.0              |                  | 6.1             |
| 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | 5.4              | 19.8             | 19.1 (2位)        |                 |
| グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        | 4.1              | 17.7             | 8.3              | 3.8             |
| 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            | 10.9             | 25.8 (3位)        | 1.4              |                 |
| 日中一時支援                         |                  |                  |                  | 6.4             |
| 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 | 5.2              | 0.4              |                  | 1.7             |
| 病院や診療所のデイケア                    |                  |                  | 13.1             |                 |
| 介護保険のサービス                      |                  |                  |                  | 10.4            |
| その他                            | 3.8              | 2.8              | 7.6              | 3.2             |
| 上記の中に利用したいサービスはない              | 14.7             | 11.7             | 29.7 (1位)        | 34.4 (2位)       |
| 無回答                            | 14.2             | 14.1             | 17.5             | 13.3            |

(注) 斜線の選択肢は、各調査で質問していない。

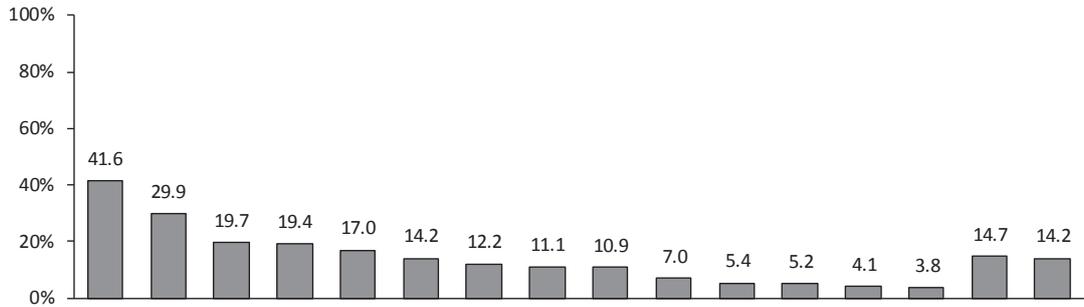
## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、程度の重い人ほどサービスの利用意向が高く、軽度（５・６級）の人ほど「利用したいサービスはない」の割合が高くなっている。

障害の種類別にみると、視覚障害、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）、内部障害では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」、聴覚障害では「補装具費の支給・修理」が最も多くそれぞれ４割～５割を占めている。

年齢３区分別にみると、０～１７歳では「補装具費の支給・修理」、１８～６４歳、６５歳以上では「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」が最も多くそれぞれ約４割～５割を占めている。

利用意向のある福祉サービス



| 【障害の程度別】   | n   | 7                     | 4          | 1                | 5              | 8         | 3      | 6                    | 2          | 12             | 9                   | 10       | 13                             | 11             | 14                      | 15   | 16           |
|------------|-----|-----------------------|------------|------------------|----------------|-----------|--------|----------------------|------------|----------------|---------------------|----------|--------------------------------|----------------|-------------------------|------|--------------|
|            |     | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等 | 補装具費の支給・修理 | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 日常生活用具の給付・レンタル | 移動支援・同行援護 | 緊急一時保護 | 短期入所（ショートステイ）・緊急一時保護 | 住宅設備改善費の給付 | 訪問看護などの医療系サービス | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | 訪問入浴サービス | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | その他  | 利用したいサービスはない |
| 0 全体       | 558 | 41.6                  | 29.9       | 19.7             | 19.4           | 17.0      | 14.2   | 12.2                 | 11.1       | 10.9           | 7.0                 | 5.4      | 5.2                            | 4.1            | 3.8                     | 14.7 | 14.2         |
| 1 重度（１・２級） | 307 | 54.4                  | 35.8       | 25.4             | 26.7           | 22.8      | 20.5   | 18.2                 | 14.3       | 14.7           | 11.4                | 8.1      | 7.5                            | 5.2            | 2.3                     | 8.8  | 12.7         |
| 2 中度（３・４級） | 173 | 29.5                  | 19.7       | 13.3             | 12.1           | 9.8       | 6.4    | 5.2                  | 8.7        | 6.4            | 1.7                 | 2.3      | 2.3                            | 2.9            | 6.9                     | 22.0 | 12.1         |
| 3 軽度（５・６級） | 63  | 14.3                  | 30.2       | 4.8              | 7.9            | 9.5       | 3.2    | 3.2                  | 1.6        | 4.8            | -                   | -        | 3.2                            | 1.6            | 3.2                     | 27.0 | 22.2         |

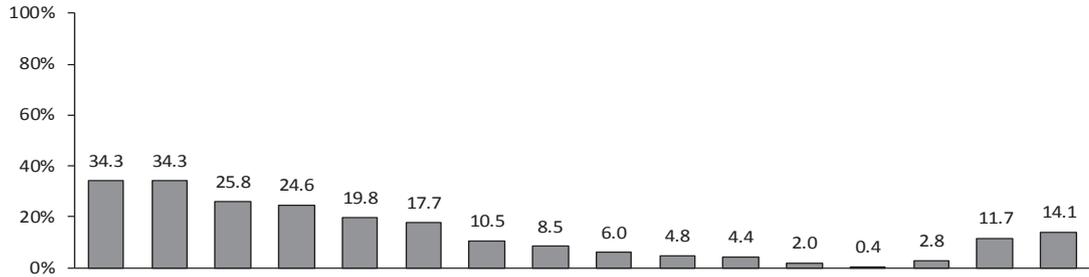
| 【障害の種類別】          |     | 7                     | 4          | 1                | 5              | 8         | 3      | 6          | 2              | 12                  | 9        | 10                             | 13             | 11                      | 14   | 15           | 16   |
|-------------------|-----|-----------------------|------------|------------------|----------------|-----------|--------|------------|----------------|---------------------|----------|--------------------------------|----------------|-------------------------|------|--------------|------|
| 障害の種類             | n   | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等 | 補装具費の支給・修理 | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 日常生活用具の給付・レンタル | 移動支援・同行援護 | 緊急一時保護 | 住宅設備改善費の給付 | 訪問看護などの医療系サービス | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | 訪問入浴サービス | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | その他  | 利用したいサービスはない | 無回答  |
| 1 視覚障害            | 89  | 44.9                  | 30.3       | 16.9             | 23.6           | 25.8      | 6.7    | 14.6       | 10.1           | 4.5                 | 3.4      | 2.2                            | -              | -                       | 5.6  | 16.9         | 13.5 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 14.1                  | 43.5       | 10.9             | 14.1           | 8.7       | 8.7    | 1.1        | 5.4            | 8.7                 | 2.2      | 1.1                            | 28.3           | 5.4                     | 4.3  | 10.9         | 18.5 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 100.0                 | -          | -                | -              | -         | -      | -          | 50.0           | -                   | -        | -                              | -              | -                       | -    | -            | -    |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 11.1                  | 5.6        | 22.2             | 11.1           | 5.6       | 11.1   | 16.7       | 5.6            | 5.6                 | 11.1     | 5.6                            | -              | 5.6                     | 11.1 | 22.2         | 27.8 |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 47.8                  | 42.8       | 30.4             | 29.0           | 28.3      | 26.1   | 19.6       | 15.2           | 18.1                | 14.5     | 10.9                           | 1.4            | 8.7                     | 4.3  | 14.5         | 9.4  |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 50.0                  | 45.8       | 29.2             | 25.0           | 25.0      | 31.3   | 22.9       | 18.8           | 16.7                | 16.7     | 12.5                           | 2.1            | 4.2                     | 2.1  | 10.4         | 10.4 |
| 7 内部障害            | 136 | 54.4                  | 8.8        | 12.5             | 11.8           | 5.9       | 7.4    | 8.1        | 9.6            | 8.1                 | 0.7      | 1.5                            | -              | 2.2                     | 1.5  | 17.6         | 11.0 |
| 8 その他             | 14  | 42.9                  | 21.4       | 14.3             | 14.3           | 14.3      | 7.1    | 14.3       | 21.4           | 7.1                 | 14.3     | 14.3                           | -              | -                       | 7.1  | 21.4         | 21.4 |

| 【年齢別】    |     | 7                     | 4          | 1                | 5              | 8         | 3      | 6          | 2              | 12                  | 9        | 10                             | 13             | 11                      | 14  | 15           | 16   |
|----------|-----|-----------------------|------------|------------------|----------------|-----------|--------|------------|----------------|---------------------|----------|--------------------------------|----------------|-------------------------|-----|--------------|------|
| 年齢       | n   | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等 | 補装具費の支給・修理 | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 日常生活用具の給付・レンタル | 移動支援・同行援護 | 緊急一時保護 | 住宅設備改善費の給付 | 訪問看護などの医療系サービス | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | 訪問入浴サービス | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | その他 | 利用したいサービスはない | 無回答  |
| 1 0～17歳  | 144 | 43.8                  | 54.9       | 25.7             | 30.6           | 33.3      | 28.5   | 13.9       | 13.9           | 39.6                | 16.7     | 10.4                           | 9.0            | 8.3                     | 4.9 | 12.5         | 4.9  |
| 2 18～64歳 | 186 | 46.8                  | 28.5       | 16.7             | 16.7           | 13.4      | 9.1    | 12.4       | 7.5            | 1.6                 | 4.3      | 7.0                            | 7.0            | 3.2                     | 3.8 | 11.8         | 14.0 |
| 3 65歳以上  | 214 | 37.9                  | 16.4       | 18.7             | 15.0           | 9.8       | 9.3    | 11.7       | 12.6           | -                   | 3.3      | 0.9                            | 0.9            | 2.3                     | 2.8 | 19.2         | 19.2 |

## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、程度の重い人ほど各項目で利用意向が高くなっている。

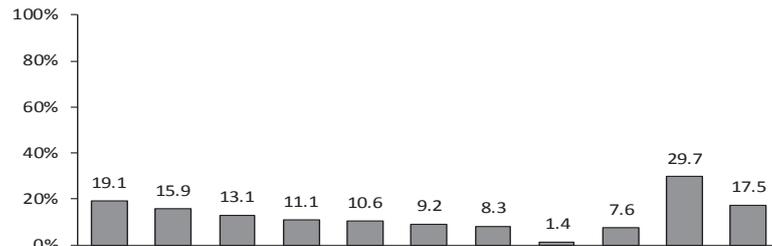
利用意向のある福祉サービス



| 【障害の程度別】       | n   | 3      | 8                       | 12                  | 7                      | 10                             | 11                      | 1                | 4          | 5              | 2              | 6          | 9        | 13             | 14  | 15           | 16   |
|----------------|-----|--------|-------------------------|---------------------|------------------------|--------------------------------|-------------------------|------------------|------------|----------------|----------------|------------|----------|----------------|-----|--------------|------|
|                |     | 緊急一時保護 | 短期入所(ショートステイ)・移動支援・同行援護 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | 福祉タクシー券の交付・自動車燃料費の助成など | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 補装具費の支給・修理 | 日常生活用具の給付・レンタル | 訪問看護などの医療系サービス | 住宅設備改善費の給付 | 訪問入浴サービス | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | その他 | 利用したいサービスはない | 無回答  |
| 0 全体           | 248 | 34.3   | 34.3                    | 25.8                | 24.6                   | 19.8                           | 17.7                    | 10.5             | 8.5        | 6.0            | 4.8            | 4.4        | 2.0      | 0.4            | 2.8 | 11.7         | 14.1 |
| 1 最重度・重度(1・2度) | 76  | 52.6   | 57.9                    | 31.6                | 48.7                   | 27.6                           | 17.1                    | 21.1             | 17.1       | 13.2           | 10.5           | 3.9        | 6.6      | 1.3            | -   | 5.3          | 13.2 |
| 2 中度(3度)       | 65  | 43.1   | 35.4                    | 30.8                | 15.4                   | 16.9                           | 26.2                    | 7.7              | 4.6        | 3.1            | 3.1            | 7.7        | -        | -              | -   | 9.2          | 7.7  |
| 3 軽度(4度)       | 94  | 18.1   | 19.1                    | 21.3                | 12.8                   | 17.0                           | 13.8                    | 4.3              | 5.3        | 3.2            | 2.1            | 3.2        | -        | -              | 6.4 | 18.1         | 16.0 |

## 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「病院や診療所のデイケア」、発達障害と診断されている人では「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」の割合が高く、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「利用したいサービスはない」が多くなっている。

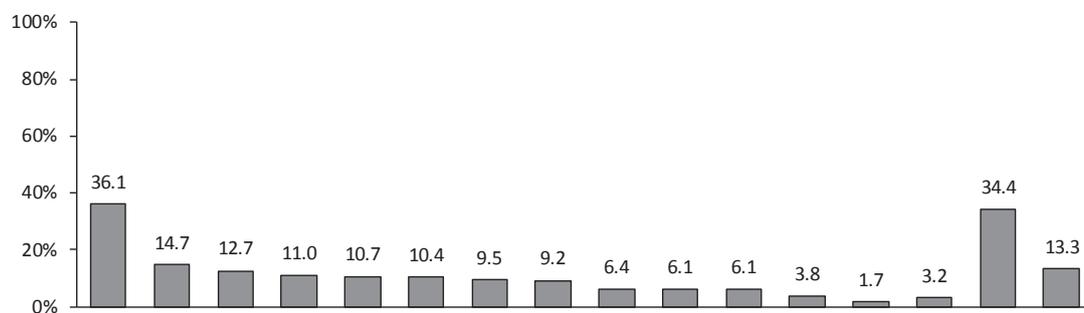


| 【診断名別】     | n   | 5                              | 1                | 8           | 4             | 3      | 2              | 6                       | 7                   | 9    | 10           | 11   |
|------------|-----|--------------------------------|------------------|-------------|---------------|--------|----------------|-------------------------|---------------------|------|--------------|------|
|            |     | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 病院や診療所のデイケア | 障害者地域生活支援センター | 緊急一時保護 | 訪問看護などの医療系サービス | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど | その他  | 利用したいサービスはない | 無回答  |
| 0 全体       | 434 | 19.1                           | 15.9             | 13.1        | 11.1          | 10.6   | 9.2            | 8.3                     | 1.4                 | 7.6  | 29.7         | 17.5 |
| 1 統合失調症    | 97  | 25.8                           | 20.6             | 22.7        | 16.5          | 7.2    | 16.5           | 7.2                     | -                   | 4.1  | 16.5         | 21.6 |
| 2 うつ病・躁うつ病 | 163 | 9.8                            | 17.2             | 14.7        | 4.9           | 6.1    | 8.0            | 1.8                     | 1.2                 | 9.2  | 44.2         | 12.3 |
| 3 発達障害     | 70  | 42.9                           | 10.0             | 4.3         | 21.4          | 20.0   | -              | 21.4                    | 2.9                 | 7.1  | 18.6         | 14.3 |
| 4 その他      | 84  | 13.1                           | 16.7             | 7.1         | 8.3           | 16.7   | 11.9           | 11.9                    | 2.4                 | 10.7 | 31.0         | 16.7 |

## 【難病患者】

難病患者の疾病系統別にみると、神経系ではすべての項目で利用意向が高く、膠原病系では「利用したいサービスはない」が多く4割を占めている。

利用意向のある福祉サービス



| 【疾病系統別】 | n   | 7                     | 5              | 1                | 6          | 4          | 13        | 2              | 8         | 11     | 3                    | 9        | 10                      | 12             | 14  | 15           | 16   |
|---------|-----|-----------------------|----------------|------------------|------------|------------|-----------|----------------|-----------|--------|----------------------|----------|-------------------------|----------------|-----|--------------|------|
|         |     | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等 | 日常生活用具の給付・レンタル | ホームヘルプなどの訪問系サービス | 住宅設備改善費の給付 | 補装具費の支給・修理 | 介護保険のサービス | 訪問看護などの医療系サービス | 移動支援・同行援護 | 日中一時支援 | 短期入所（ショートステイ）・緊急一時保護 | 訪問入浴サービス | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス | 手話通訳者・要約筆記者の派遣 | その他 | 利用したいサービスはない | 無回答  |
| 0 全体    | 346 | 36.1                  | 14.7           | 12.7             | 11.0       | 10.7       | 10.4      | 9.5            | 9.2       | 6.4    | 6.1                  | 6.1      | 3.8                     | 1.7            | 3.2 | 34.4         | 13.3 |
| 1 神経系   | 100 | 52.0                  | 29.0           | 23.0             | 21.0       | 23.0       | 19.0      | 18.0           | 20.0      | 9.0    | 14.0                 | 13.0     | 8.0                     | 3.0            | 1.0 | 18.0         | 9.0  |
| 2 膠原病系  | 111 | 28.8                  | 7.2            | 6.3              | 4.5        | 6.3        | 5.4       | 4.5            | 2.7       | 2.7    | 1.8                  | 0.9      | 2.7                     | 0.9            | 3.6 | 42.3         | 17.1 |
| 3 その他   | 123 | 29.3                  | 9.8            | 10.6             | 8.1        | 4.1        | 6.5       | 6.5            | 6.5       | 6.5    | 3.3                  | 3.3      | 0.8                     | 0.8            | 3.3 | 43.1         | 12.2 |

#### (4) 最近1年間に利用した福祉サービスと今後の利用意向（複数回答）

最近1年間に利用した福祉サービスと今後の利用意向を比較すると、身体障害者ではいずれの福祉サービスも利用意向が利用経験を上回っており、特にその差が大きいのは、「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」（11.9ポイント差）、「住宅設備改善費の給付」（8.8ポイント差）である。

知的障害者も、「手話通訳者・要約筆記者の派遣」を除く各福祉サービスで利用意向が利用経験を上回っており、特にその差が大きいのは、「短期入所・緊急一時保護」（21.8ポイント差）、「グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス」（13.3ポイント差）である。

精神障害者では、「児童発達支援・放課後等デイサービスなど」を除く各福祉サービスで利用意向が利用経験を上回っており、特にその差が大きいのは、「ホームヘルプなどの訪問系サービス」（7.8ポイント差）、「就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス」（7.6ポイント差）である。

難病患者では、いずれの福祉サービスも利用意向が利用経験を上回っており、特にその差が大きいのは、「福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等」（24.3ポイント差）である。

(単位：%)

| 区 分                    |      | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|------------------------|------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| ホームヘルプなどの訪問系サービス       | 利用状況 | 14.0             | 5.2              | <b>8.1</b>       | 7.5             |
|                        | 利用意向 | 19.7             | 10.5             | <b>15.9</b>      | 12.7            |
| 訪問看護などの医療系サービス         | 利用状況 | 6.5              | 1.2              | 6.7              | 6.4             |
|                        | 利用意向 | 11.1             | 4.8              | 9.2              | 9.5             |
| 短期入所・緊急一時保護            | 利用状況 | 5.9              | <b>12.5</b>      | 4.8              | 2.3             |
|                        | 利用意向 | 14.2             | <b>34.3</b>      | 10.6             | 6.1             |
| 障害者地域生活支援センター          | 利用状況 |                  |                  | 9.2              |                 |
|                        | 利用意向 |                  |                  | 11.1             |                 |
| 補装具費の支給・修理             | 利用状況 | 22.2             | 6.0              |                  | 6.6             |
|                        | 利用意向 | 29.9             | 8.5              |                  | 10.7            |
| 日常生活用具の給付・レンタル         | 利用状況 | 11.3             | 2.4              |                  | 10.7            |
|                        | 利用意向 | 19.4             | 6.0              |                  | 14.7            |
| 住宅設備改善費の給付             | 利用状況 | 3.4              | —                |                  | 2.9             |
|                        | 利用意向 | 12.2             | 4.4              |                  | 11.0            |
| 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等  | 利用状況 | <b>29.7</b>      | 12.5             |                  | <b>11.8</b>     |
|                        | 利用意向 | <b>41.6</b>      | 24.6             |                  | <b>36.1</b>     |
| 移動支援・同行援護              | 利用状況 | 10.0             | 21.8             |                  | 3.2             |
|                        | 利用意向 | 17.0             | 34.3             |                  | 9.2             |
| 訪問入浴サービス               | 利用状況 | 2.3              | 0.4              |                  | 2.9             |
|                        | 利用意向 | 7.0              | 2.0              |                  | 6.1             |
| 日中活動系サービス              | 利用状況 | 1.8              | 14.5             | 11.5             |                 |
|                        | 利用意向 | 5.4              | 19.8             | 19.1             |                 |
| GH・CHなどの居住系サービス        | 利用状況 | 1.3              | 4.4              | 3.7              | 1.2             |
|                        | 利用意向 | 4.1              | 17.7             | 8.3              | 3.8             |
| 児童発達支援・放課後等デイサービス      | 利用状況 | 7.0              | 23.4             | 1.6              |                 |
|                        | 利用意向 | 10.9             | 25.8             | 1.4              |                 |
| 日中一時支援                 | 利用状況 |                  |                  |                  | —               |
|                        | 利用意向 |                  |                  |                  | 6.4             |
| 手話通訳者・要約筆記者の派遣         | 利用状況 | 2.9              | 0.4              |                  | 0.3             |
|                        | 利用意向 | 5.2              | 0.4              |                  | 1.7             |
| 病院や診療所のデイケア            | 利用状況 |                  |                  | 10.6             |                 |
|                        | 利用意向 |                  |                  | 13.1             |                 |
| 介護保険のサービス              | 利用状況 |                  |                  |                  | 7.2             |
|                        | 利用意向 |                  |                  |                  | 10.4            |
| その他                    | 利用状況 | 2.7              | 3.2              | 7.6              | 1.2             |
|                        | 利用意向 | 3.8              | 2.8              | 7.6              | 3.2             |
| 利用したことがない・利用したいサービスはない | 利用状況 | 31.5             | 24.2             | 49.1             | 66.8            |
|                        | 利用意向 | 14.7             | 11.7             | 29.7             | 34.4            |
| 無回答                    | 利用状況 | 11.3             | 12.1             | 11.1             | 7.8             |
|                        | 利用意向 | 14.2             | 14.1             | 17.5             | 13.3            |

(注) 斜線の選択肢は、各調査で質問していない。また、ポイント差は小数点第二位を四捨五入した数値で計算している。

## (5) 福祉サービスを利用しやすくするために必要なこと（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### 【身体障害者】

(情報提供)

- ・一人ひとりにあわせた情報提供
- ・郵送等による定期的な情報提供の実施
- ・窓口でサービス内容を説明できるなど、職員の障害への専門性向上

(利用手続き)

- ・分りやすく説明してほしい。
- ・ネット、電話、FAX、出張サービスなど多様な手続き方法
- ・利用手続きの簡素化
- ・受付窓口の増設
- ・土曜日にも受付を行うこと。

(サービス内容)

- ・ショートステイ施設、介護者のレスパイトのための施設の増設
- ・ホームヘルプサービスの充実
- ・放課後等デイサービスの充実
- ・医療的ケアが可能な施設の増設
- ・ヘルパーの増加、待遇向上。
- ・サービスの質の向上、第三者機関によるサービス評価の実施
- ・その場の状況に合わせ柔軟に対応できるサービス提供の実施
- ・当日でも申し込み可能なサービス提供
- ・タクシー券の交付額増
- ・事業者、支援者の障害理解の促進

(費用負担)

- ・利用料金の軽減
- ・親や本人の所得制限ではなく、障害の程度にあわせた費用負担
- ・補聴器などへの費用支援の改善

### 【知的障害者】

(情報提供)

- ・情報提供の充実

(利用手続き)

- ・利用手続きの簡素化
- ・分りやすく説明してほしい。

(サービス内容)

- ・施設整備の拡充
- ・必要なサービスが、必要な時に受けられること。
- ・利用できる業者を増やすこと。
- ・事業者、支援者の障害理解の促進
- ・利用しやすい場所に専門の方が常駐していること。
- ・福祉にたずさわる人の意識の改善
- ・ヘルパーの増加
- ・移動支援は、毎回同じヘルパーにする。

(費用負担)

- ・自己負担の軽減
- ・親の所得による負担格差の是正
- ・福祉タクシー券を所得に関係なく給付

## 【精神障害者】

(情報提供)

- ・ 情報提供の充実
- ・ どこで、どのような、支援を受けられるのか、わかりやすく示された冊子などの配布
- ・ 相談員の専門性の向上
- ・ 休日や夜間の相談窓口設置

(利用手続き)

- ・ 利用手続きの簡素化
- ・ サービス利用について、わかりやすく料金を体系化すること。

(サービス内容)

- ・ グループホームの増設、設備の充実
- ・ 短期入所などのサービス利用の送迎を充実
- ・ 個々の状態に合わせ、必要なサービスを提供すること。
- ・ 重複障害者への支援の充実
- ・ お金がかからない（無料）サービスの拡充
- ・ 就労支援の充実

(費用負担)

- ・ 介護費用の補助
- ・ 自己負担の軽減

## 【難病患者】

(情報提供)

- ・ 情報提供の充実
- ・ 相談できる窓口の明確化
- ・ 気軽に相談できる身近な相談窓口の設置
- ・ 受けられるサービス内容を、個人に定期的に送付

(利用手続き)

- ・ 利用手続きの簡素化
- ・ 分りやすく説明してほしい。
- ・ インターネットやスマートフォンなどで予約ができるようにしてほしい。

(サービス内容)

- ・ 補装具業者の自宅への出張サービス
- ・ ホームヘルプサービスの充実
- ・ ホームヘルパーの質の向上
- ・ 個々の病状に応じたサービス

(費用負担)

- ・ 重症度により利用対象の範囲を決めないでほしい。
- ・ 特定の難病のみをサービス対象とするのではなく、だれもが利用できるようにしてほしい。
- ・ 経済的負担の軽減

## (6) 今ある福祉サービス以外に必要な福祉サービス・施策（自由回答）（難病患者のみ）

主な意見は、次のとおりである。

### （相談支援）

- ・ 家族の心のケア、相談相手が必要
- ・ 病気に理解のある相談支援
- ・ 土日、平日夜間等における訪問による相談支援の実施

### （サービス等）

- ・ 外出のための移動支援の充実
- ・ 食事などの支給
- ・ 身障者対象のグループホームの整備

### （その他）

- ・ 重度の難病患者などが少人数の集まりで自由に会話する場の整備
- ・ 健常者と交流できる場の整備
- ・ 独居の人には安否確認のできる連絡手段や緊急時に助けを求めやすいシステム

## 10 将来について

### (1) 今後の日中の過ごし方（複数回答）

今後の日中の過ごし方は、身体障害者では「自宅で過ごしたい」が最も多く 29.7%、次いで「学校に通いたい」が 20.1%で続いている。

知的障害者では、「学校に通いたい」が最も多く 23.8%、次いで「会社などで働きたい」が 21.0%で続いている。

精神障害者では、「自宅で過ごしたい」が最も多く 30.4%、次いで「一般企業などで働きたい」が 28.8%で続いている。

施設入所者では、「今いる施設で過ごしたい」が最も多く 63.0%、次いで「自分の家で過ごしたい」が 15.0%となっている。

(単位：%)

| 区 分                                  | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 施設入所者<br>(n=100) |
|--------------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 今いる施設で過ごしたい                          |                  |                  |                  | 63.0 (1位)        |
| 学校に通いたい                              | 20.1 (2位)        | 23.8 (1位)        | 10.6             | 1.0              |
| 一般企業などで働きたい                          | 16.5 (3位)        | 21.0 (2位)        | 28.8 (2位)        | 7.0              |
| 就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい              | 5.2              | 19.8             | 12.2             | 4.0              |
| 就労のための訓練・支援を受け、企業就労を目指したい            | 4.1              | 14.9             | 10.8             | 3.0              |
| 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい         | 9.7              | 19.0             | 13.1 (3位)        | 7.0              |
| 医療機関で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい | 7.2              | 4.4              | 6.2              | 4.0              |
| 福祉園などの通所施設で、身の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい | 12.0             | 20.2 (3位)        | 3.7              | 3.0              |
| 自宅で過ごしたい                             | 29.7 (1位)        | 14.1             | 30.4 (1位)        | 15.0 (2位)        |
| その他                                  | 8.8              | 6.5              | 16.8             | 5.0              |
| わからない                                | 10.0             | 8.9              | 9.4              | 13.0 (3位)        |
| 無回答                                  | 16.1             | 8.9              | 9.0              | 7.0              |

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分   |                 | 1 位                   | 2 位                        | 3 位                        |
|-------|-----------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|
| 身体障害者 | 今回<br>(n=558)   | 自宅で過ごしたい<br>(29.7)    | 学校に通いたい<br>(20.1)          | 一般企業などで働きたい<br>(16.5)      |
|       | 前回<br>(n=2,064) | 自宅で過ごしたい<br>(50.8)    | 医療機関で過ごしたい<br>(9.0)        | 一般企業などで働きたい<br>(8.8)       |
| 知的障害者 | 今回<br>(n=248)   | 学校に通いたい<br>(23.8)     | 一般企業などで働きたい<br>(21.0)      | 福祉園で活動を行いたい<br>(20.2)      |
|       | 前回<br>(n=350)   | 福祉園で活動を行いたい<br>(26.6) | 就労移行支援事業所などで働きたい<br>(24.6) | 自立訓練を受けて過ごしたい<br>(23.4)    |
| 精神障害者 | 今回<br>(n=434)   | 自宅で過ごしたい<br>(30.4)    | 一般企業などで働きたい<br>(28.8)      | 自立訓練を受けて過ごしたい<br>(13.1)    |
|       | 前回<br>(n=311)   | 自宅で過ごしたい<br>(46.6)    | 一般企業などで働きたい<br>(21.2)      | 自立訓練を受けて過ごしたい<br>(15.4)    |
| 施設入所者 | 今回<br>(n=100)   | 今いる施設で過ごしたい<br>(63.0) | 自宅で過ごしたい<br>(15.0)         | わからない<br>(13.0)            |
|       | 前回<br>(n=94)    | 今いる施設で過ごしたい<br>(57.4) | 自宅で過ごしたい<br>(31.9)         | 就労移行支援事業所などで働きたい<br>(13.8) |

## 【身体障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「幼稚園や保育園、学校などに通っている」人は、「一般企業などで働きたい」（26.6%）、「福祉園などの通所施設で、身の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい」（25.8%）が多い。

障害の程度別にみると、軽度（5・6級）の人ほど「学校に通いたい」「一般企業で働きたい」「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい」の割合が低下する傾向にある。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（67.4%）、「福祉園などの通所施設で、身の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい」（25.0%）、「一般企業などで働きたい」（24.3%）が多く、18～64歳では「自宅で過ごしたい」（30.6%）、「一般企業などで働きたい」（28.5%）がそれぞれ多くなっている。

希望する日中の過ごし方



## 【知的障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「幼稚園や保育園、学校などに通っている」人は、「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けたい」（29.7%）が多い。

障害の程度別にみると、程度に関わらず「学校に通いたい」は2割台を占めている中で、最重度・重度（1・2度）では「福祉園などの通所施設で、手助けを受けながらさまざまな活動を行いたい」、中度（3度）では「会社などで働きたい」「就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい」の割合がそれぞれ最も多く、軽度（4度）では「会社などで働きたい」の割合が最も多くなっている。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（60.9%）が最も多く、次いで「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けながら過ごしたい」（31.5%）が多くなっている。18～64歳では「会社などで働きたい」（24.3%）が最も多くなっている。

希望する日中の過ごし方



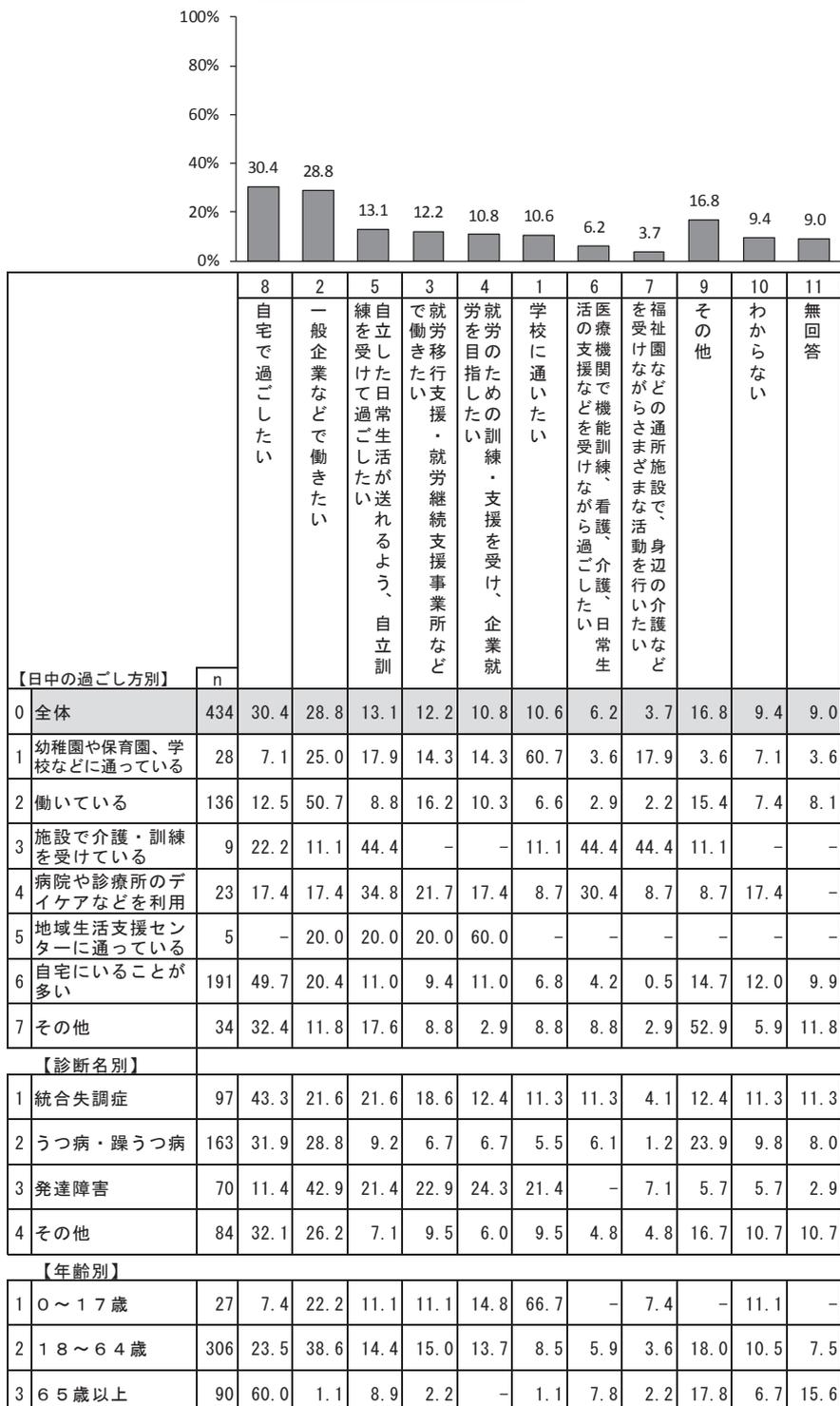
## 【精神障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「自宅にいたいことが多い」人のうち、「一般企業などで働きたい」は20.4%である。

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「自宅で過ごしたい」（43.3%）、「就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい」（18.6%）、「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい」（21.6%）が多い。発達障害と診断されている人では「一般企業などで働きたい」（42.9%）が最も多い。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（66.7%）が最も多く、次いで「一般企業などで働きたい」（22.2%）が多くなっている。18～64歳では「一般企業などで働きたい」（38.6%）が最も多く、次いで「自宅で過ごしたい」（23.5%）が多い。65歳以上の60.0%は「自宅で過ごしたい」と回答している。

希望する日中の過ごし方



## (2) 希望する暮らし方

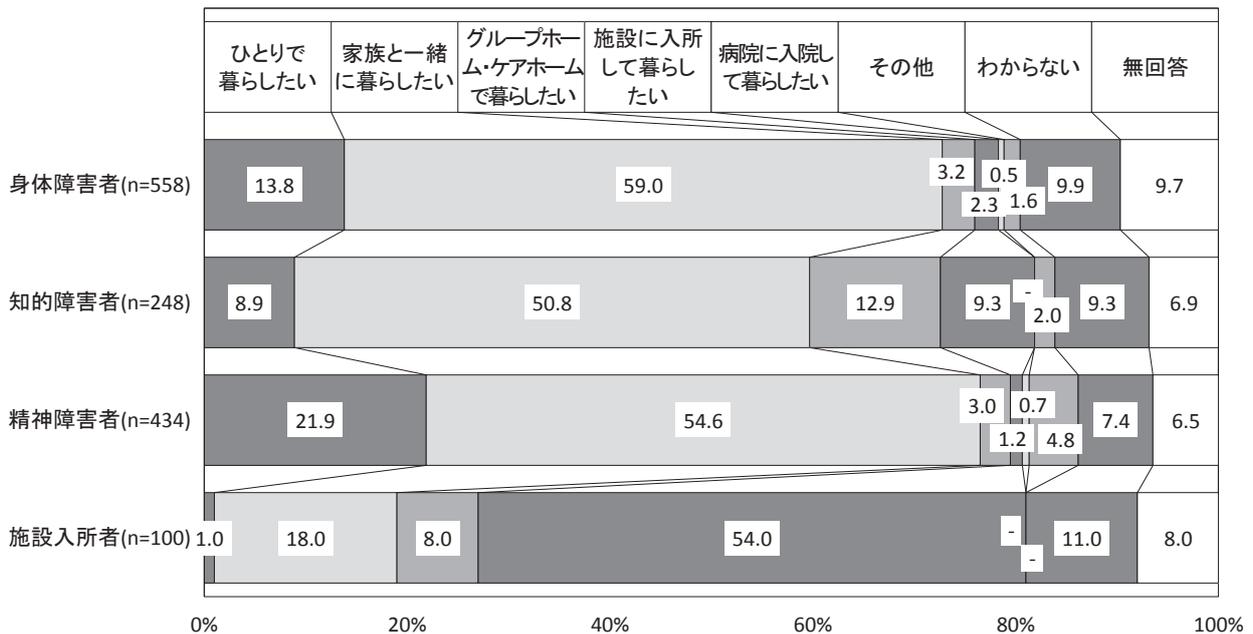
### ① 希望する暮らし方

希望する暮らし方は、身体障害者では「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く 59.0%、次いで「ひとりで暮らしたい」が 13.8%となっている。

知的障害者も、「家族といっしょに暮らしたい」が最も多く 50.8%、次いで「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」が 12.9%となっている。

精神障害者も、「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く 54.6%、次いで「ひとりで暮らしたい」が 21.9%となっている。

施設入所者では、「施設に入所したまま暮らしたい」が最も多く 54.0%、次いで「家族といっしょに暮らしたい」が 18.0%となっている。



### 【前回調査との比較】

(単位：%)

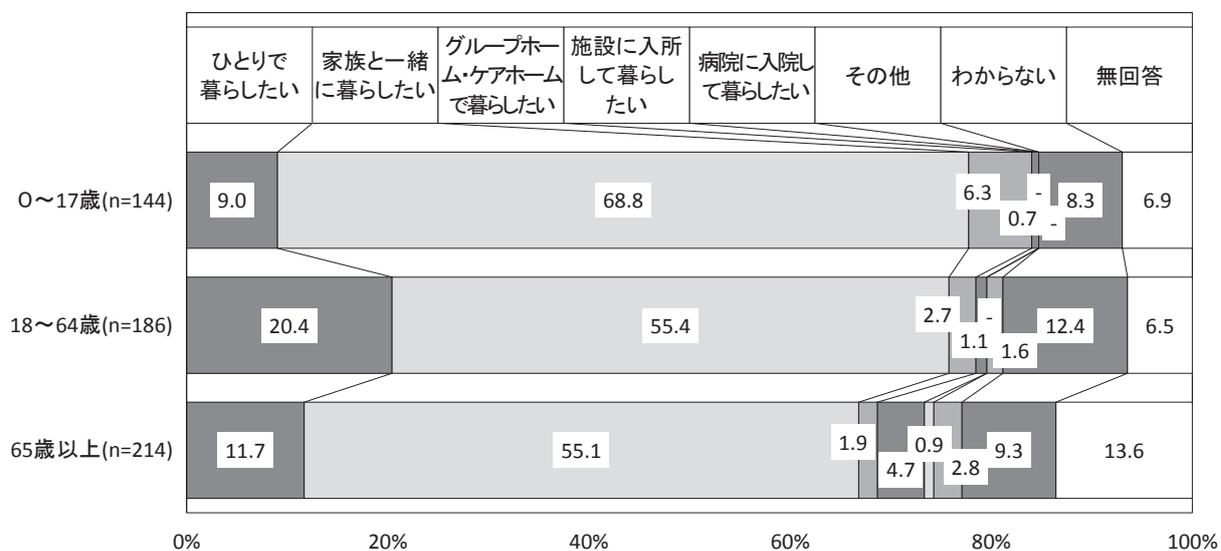
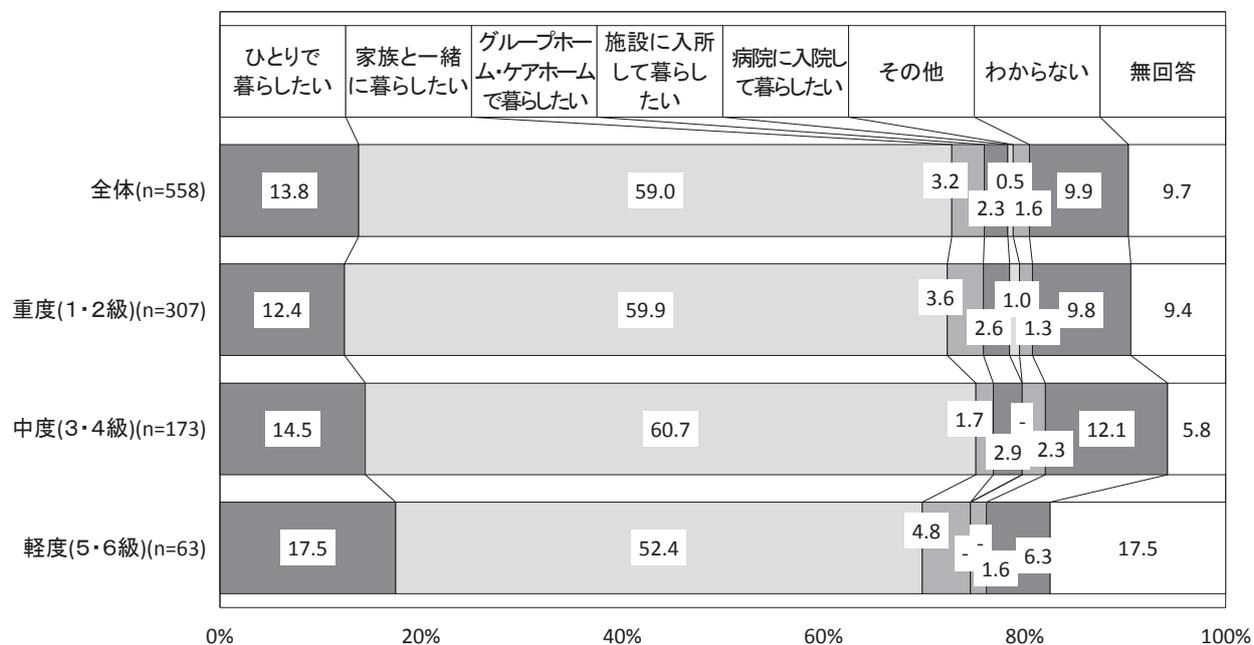
| 区分    |              | 1 位                 | 2 位                        | 3 位                          |
|-------|--------------|---------------------|----------------------------|------------------------------|
| 身体障害者 | 今回 (n=558)   | 家族と一緒に暮らしたい (59.0)  | ひとりで暮らしたい (13.8)           | わからない (9.9)                  |
|       | 前回 (n=2,064) | 家族と一緒に暮らしたい (57.7)  | ひとりで暮らしたい (10.5)           | わからない (8.4)                  |
| 知的障害者 | 今回 (n=248)   | 家族と一緒に暮らしたい (50.8)  | グループホーム・ケアホームで暮らしたい (12.9) | 施設に入所して暮らしたい わからない (ともに 9.3) |
|       | 前回 (n=350)   | 家族と一緒に暮らしたい (47.7)  | グループホーム・ケアホームで暮らしたい (13.4) | わからない (11.4)                 |
| 精神障害者 | 今回 (n=434)   | 家族と一緒に暮らしたい (54.6)  | ひとりで暮らしたい (21.9)           | わからない (7.4)                  |
|       | 前回 (n=311)   | 家族と一緒に暮らしたい (46.9)  | ひとりで暮らしたい (24.8)           | わからない (6.8)                  |
| 施設入所者 | 今回 (n=100)   | 施設に入所して暮らしたい (54.0) | 家族と一緒に暮らしたい (18.0)         | わからない (11.0)                 |
|       | 前回 (n=94)    | 施設に入所して暮らしたい (39.4) | 家族と一緒に暮らしたい (26.6)         | わからない (14.9)                 |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。

年齢3区分別にみると、いずれも「家族と一緒に暮らしたい」が最も多くなっている。18～64歳では、「ひとりで暮らしたい」が20.4%である。

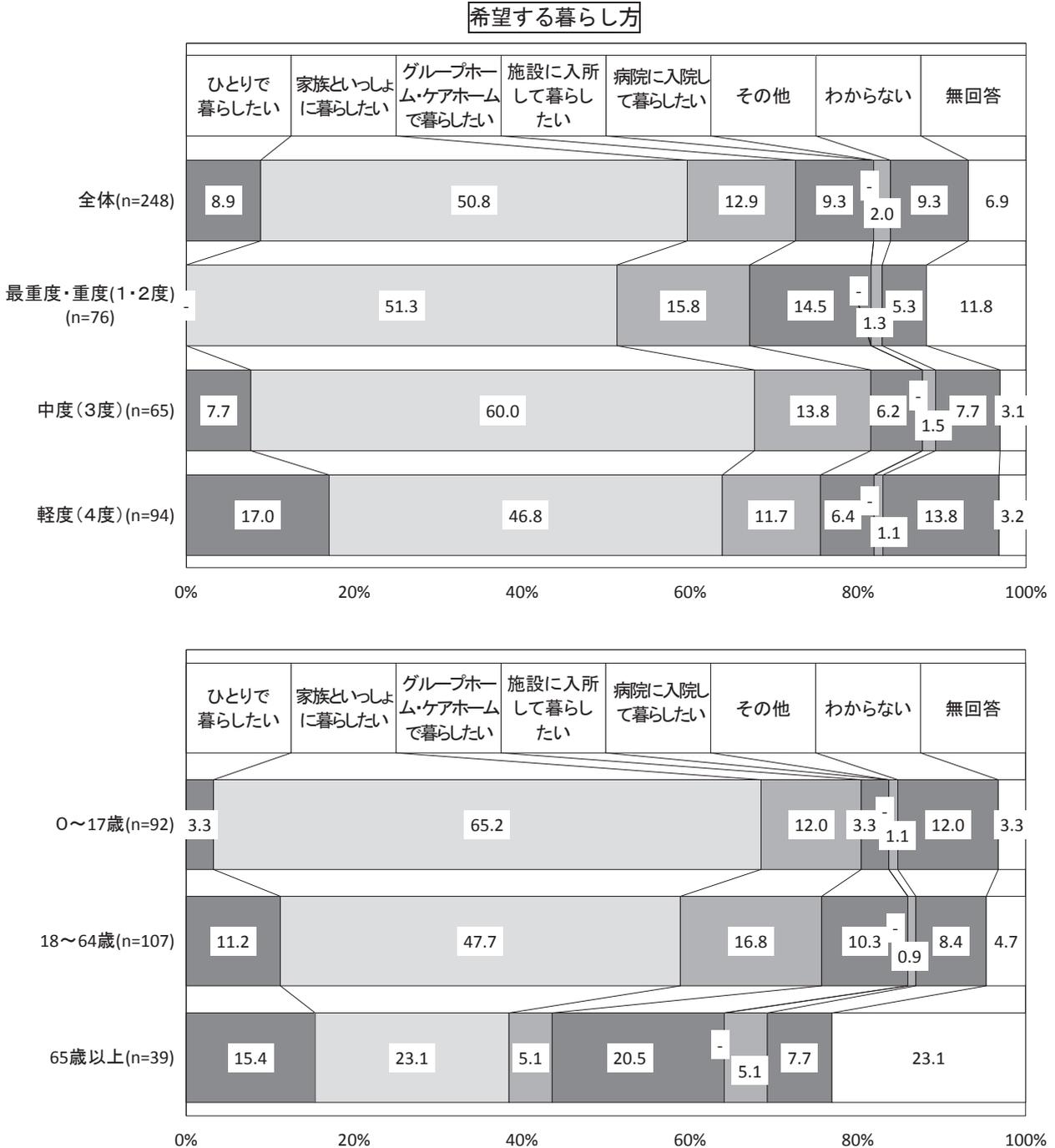
希望する暮らし方



## 【知的障害者】

障害の程度別にみると、「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」は、各程度で一定の割合がみられる。また、軽度（4度）の人ほど「ひとりで暮らしたい」の割合が高くなっている。

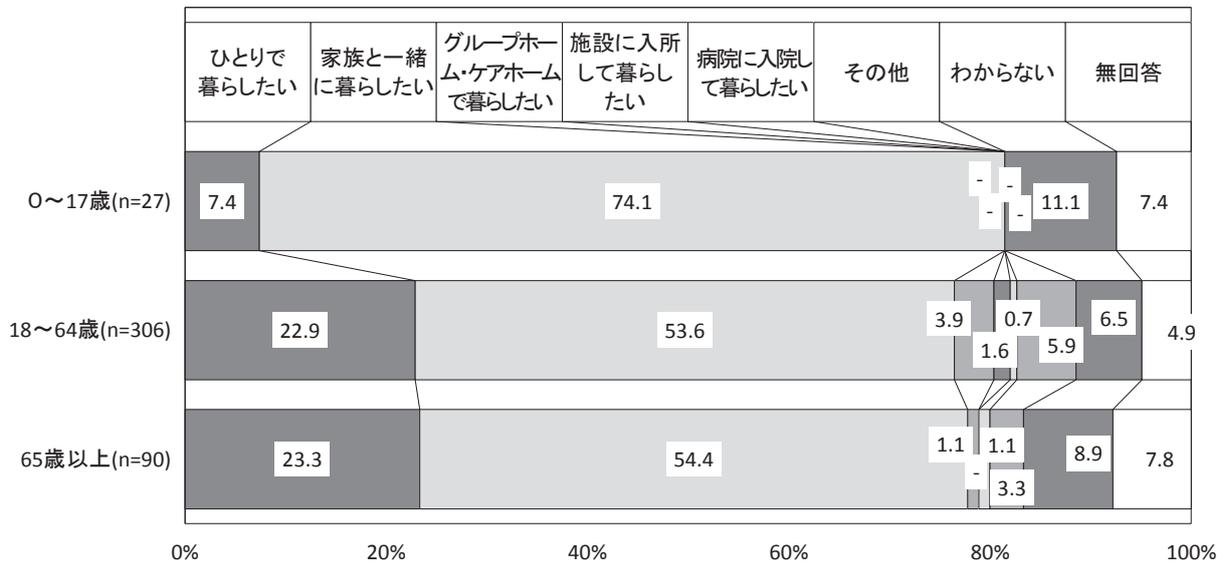
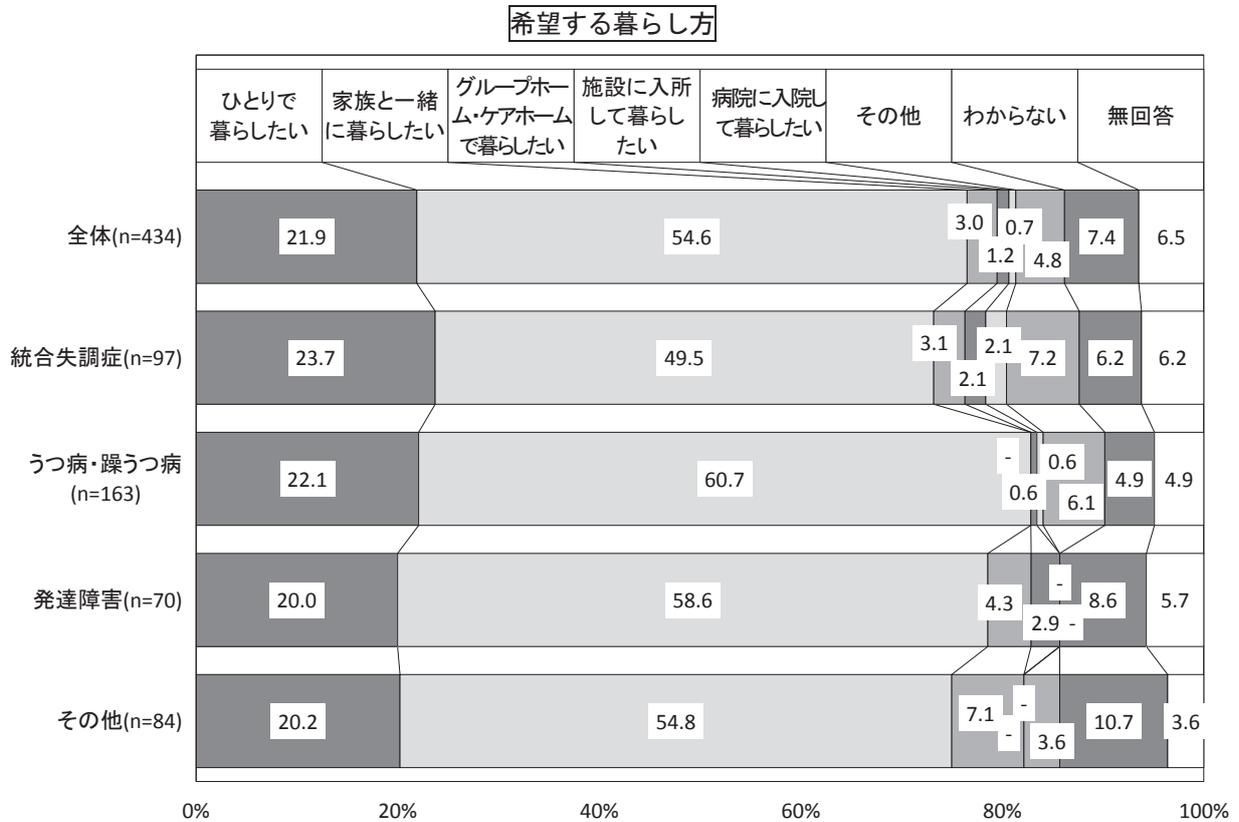
年齢3区分別にみると、年齢区分が高くなるほど、「家族といっしょに暮らしたい」の割合が減り、「施設に入所して暮らしたい」の割合が増えている。



### 【精神障害者】

精神障害者の診断名別にみると、全体と傾向は変わらない。

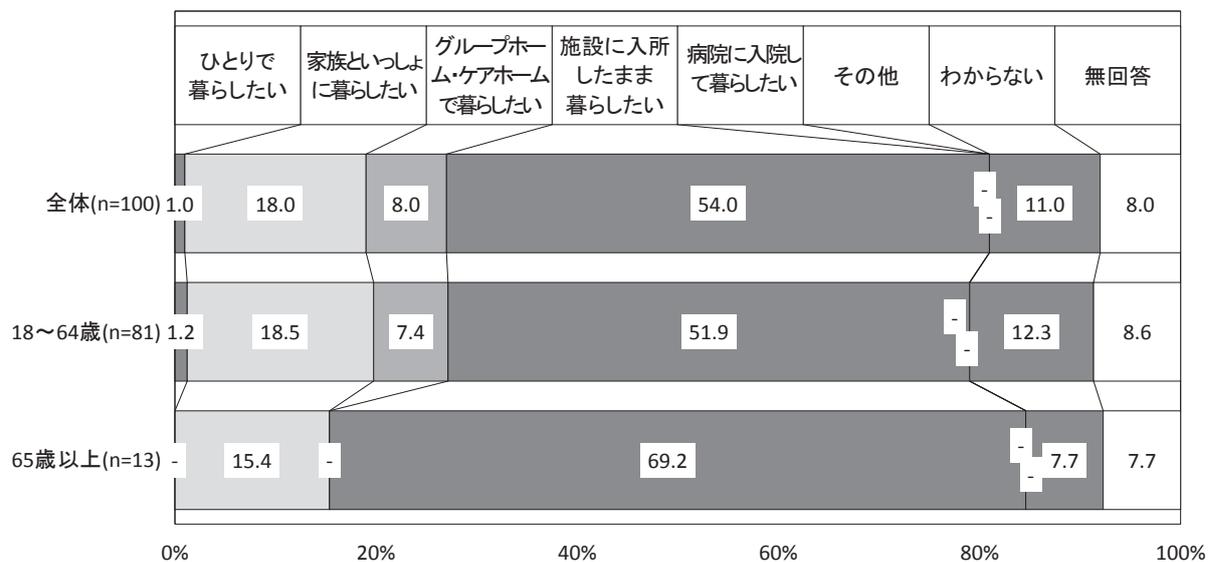
年齢3区分別にみると、「ひとりで暮らしたい」と答えている人は、18～64歳で22.9%、65歳以上で23.3%となっている。



## 【施設入所者】

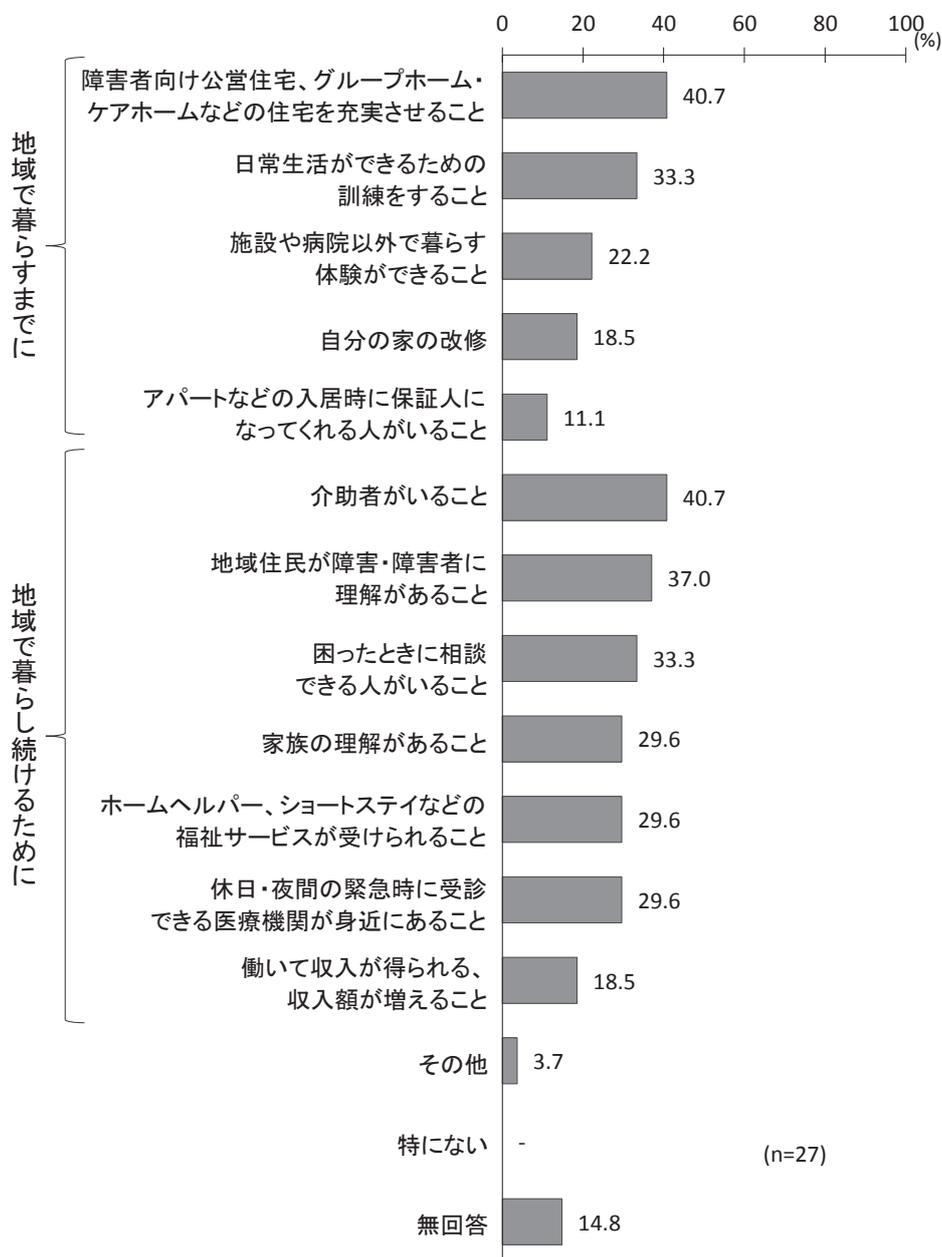
施設入所者の年齢別にみると、全体と傾向は変わらない。

希望する暮らし方



## ② 必要な手助けや環境（施設入所者のみ）（複数回答）

希望する暮らし方で“ひとりで暮らしたい”“家族といっしょに暮らしたい”“グループホーム・ケアホームで暮らしたい”と回答した施設入所者の必要な手助けや環境は、“地域で暮らすまでに”では「障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅を充実させること」が最も多く40.7%となっている。“地域で暮らし続けるために”では「介助者がいること」が最も多く40.7%、次いで「地域住民が障害・障害者に理解があること」が37.0%となっている。



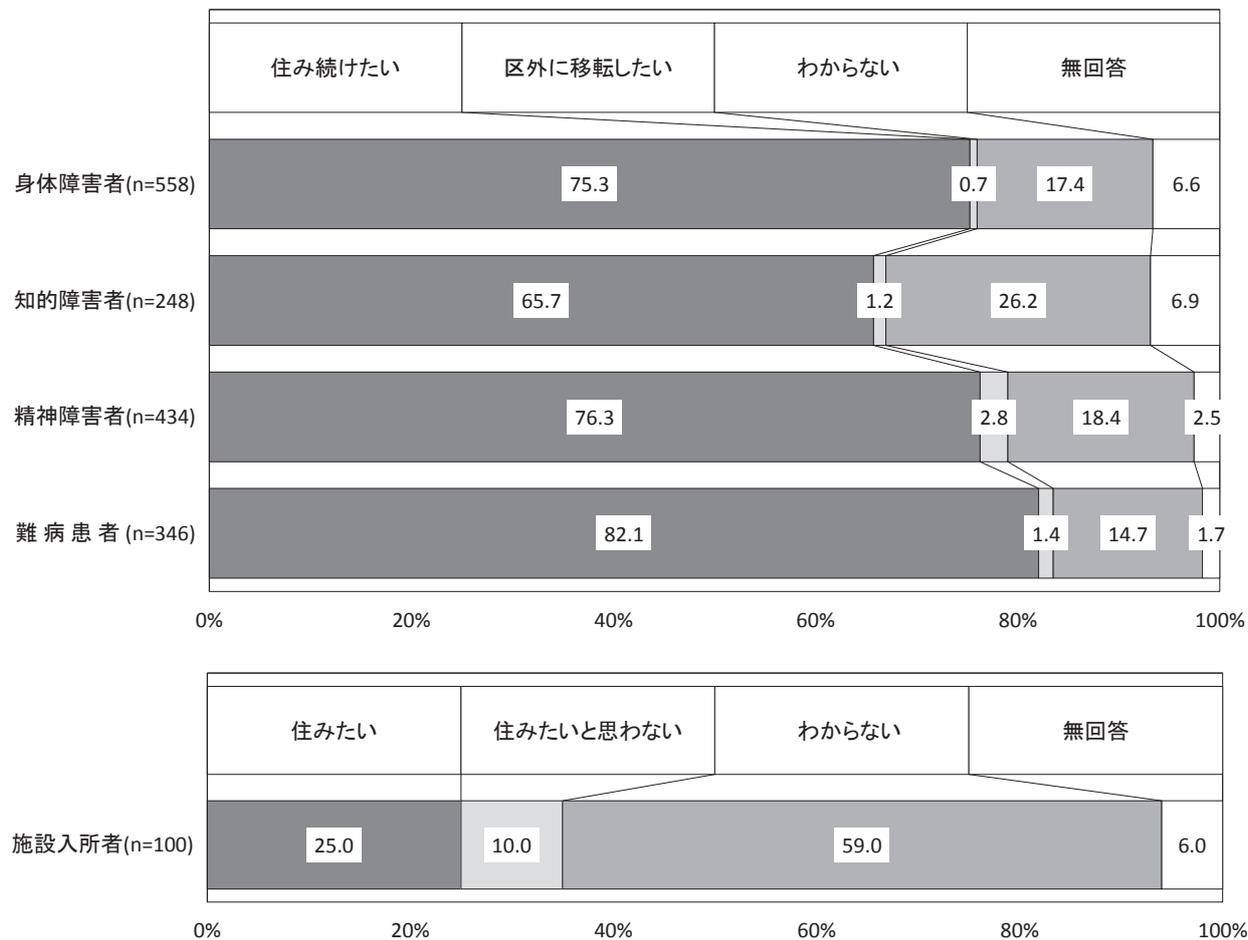
※ベース：一人暮らし、家族との同居、グループホーム・ケアホームでの暮らしを希望する人

### (3) 練馬区での定住意向

#### ① 練馬区での定住意向

今後も練馬区に住み続けたいと思うか尋ねたところ「住み続けたい」と回答した人は、身体障害者が75.3%、知的障害者が65.7%、精神障害者が76.3%、難病患者が82.1%となっている。

施設入所者で、練馬区に「住みたい」と回答した人は25.0%となっている。



## ② 定住意向の理由（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### ア. 今後も練馬区に住み続けたい理由

#### 【身体障害者】

- ・ 家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・ 交通の便や環境がよい。
- ・ 練馬区は福祉サービスが充実している。
- ・ 職場や通院先に近い。

#### 【知的障害者】

- ・ 家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・ 交通の便や環境がよい。
- ・ 練馬区は福祉サービスが充実している。

#### 【精神障害者】

- ・ 家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・ 交通の便や環境がよい。
- ・ 医療機関が近くにある。
- ・ 練馬区は福祉サービスが充実している。

#### 【難病患者】

- ・ 家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・ 交通の便や環境がよい。
- ・ 職場に近い。
- ・ 練馬区は福祉サービスが充実している。

#### 【施設入所者】

- ・ 家族がいる。
- ・ 施設が練馬区だから。
- ・ 他に行くところがない。

### イ. 練馬区外に移転したい理由

#### 【身体障害者】

- ・ 高齢のため、ホームへ入りたい。

#### 【知的障害者】

- ・ 自宅近くの小学校に通えない。

#### 【精神障害者】

- ・ サービスの恩恵を受けている感じがしない。
- ・ より安心・安全な場所で暮らしたい。
- ・ 都内は物価や土地代が高い。

#### 【難病患者】

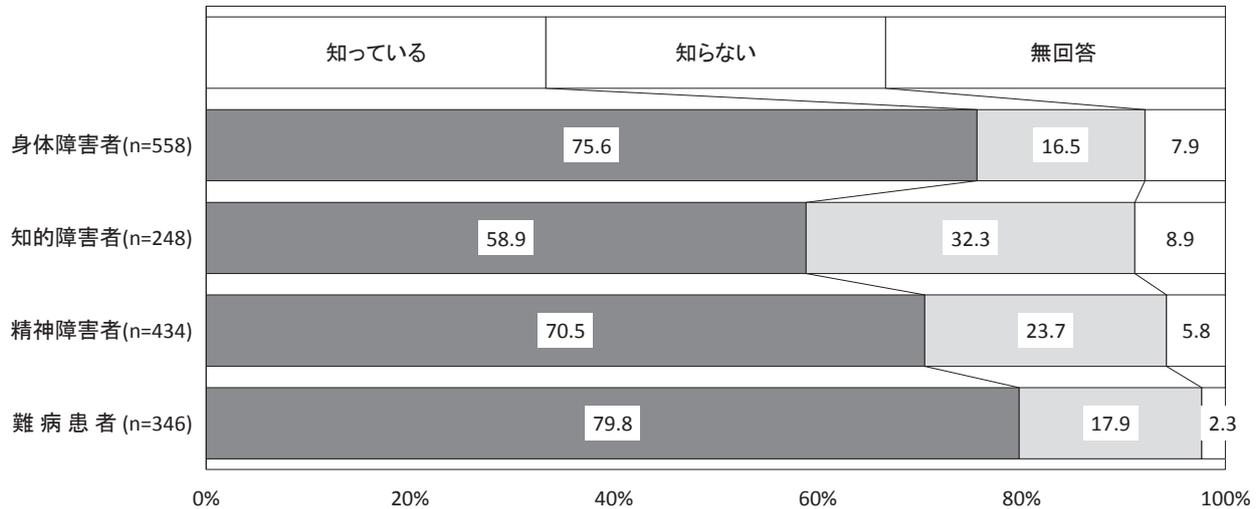
- ・ 大学病院などの高度医療を受けるため。
- ・ 仕事の場が都心にある。
- ・ 空気のいい田舎で暮らしたい。
- ・ 自転車と車が多すぎて安心して道を歩けない。

# 11 災害対策について

## (1) 最寄りの避難拠点

### ① 最寄りの避難拠点の認知度

最寄りの避難拠点を知っている人の割合は、身体障害者が75.6%、知的障害者が58.9%、精神障害者が70.5%、難病患者が79.8%となっている。



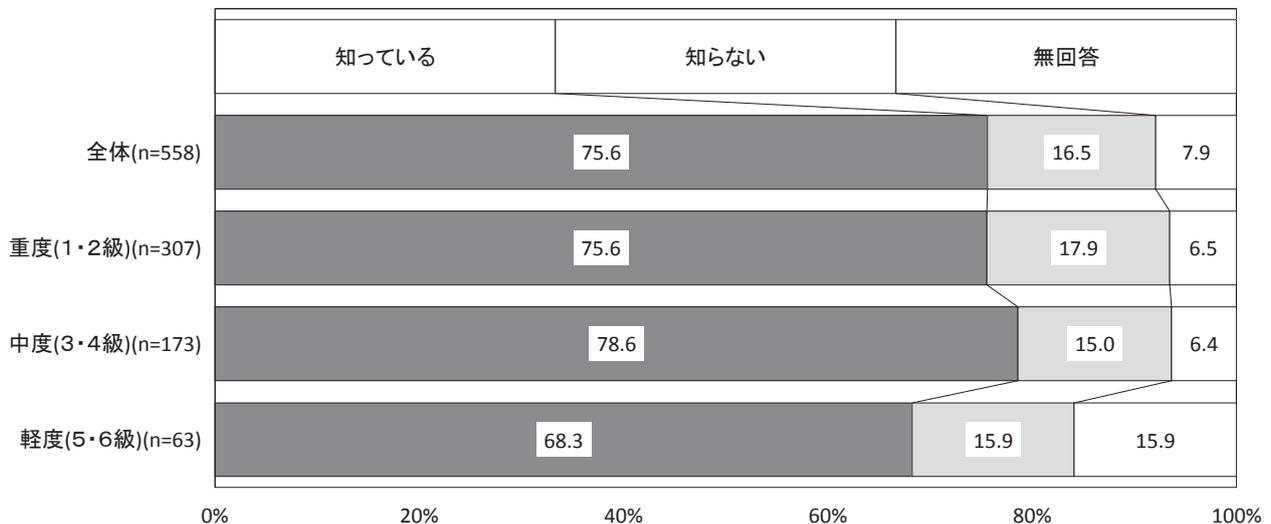
### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分          |               | 1 位          | 2 位         |
|--------------|---------------|--------------|-------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回 (n=558)   | 知っている (75.6) | 知らない (16.5) |
|              | 前 回 (n=2,064) | 知っている (67.6) | 知らない (24.3) |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回 (n=248)   | 知っている (58.9) | 知らない (32.3) |
|              | 前 回 (n=350)   | 知っている (54.3) | 知らない (42.0) |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回 (n=434)   | 知っている (70.5) | 知らない (23.7) |
|              | 前 回 (n=311)   | 知っている (50.5) | 知らない (45.0) |

### 【身体障害者】

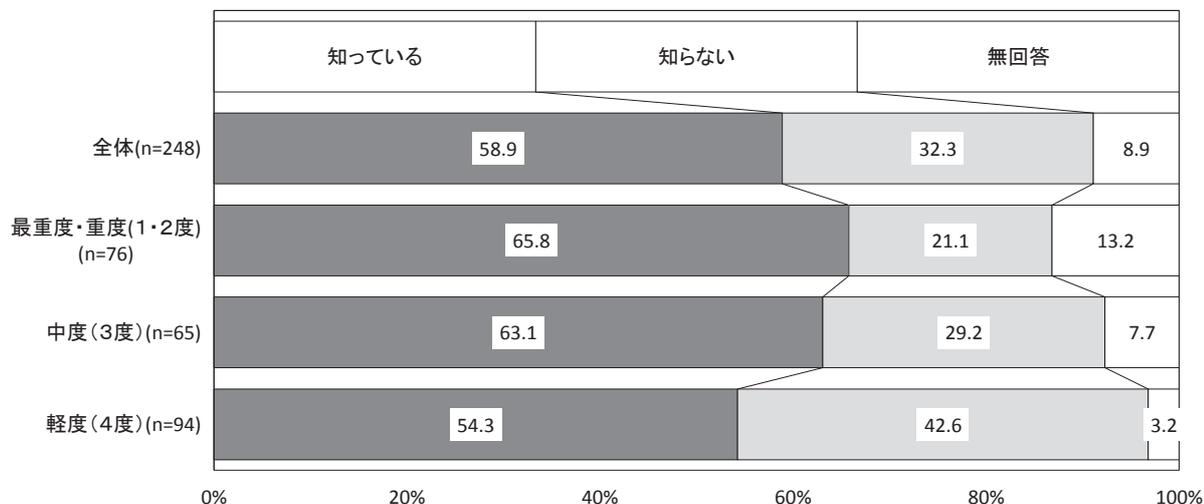
障害の程度別にみると、軽度（5・6級）では「知っている」（68.3%）が少ない。



### 【知的障害者】

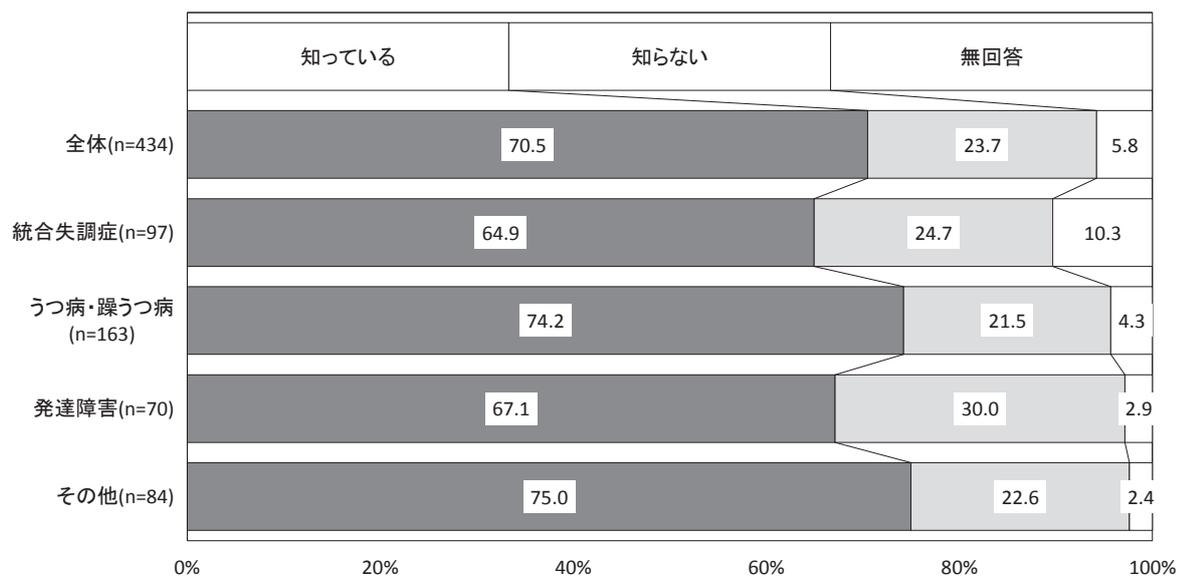
障害の程度別にみると、軽度（4度）の人ほど「知っている」の割合が低下し、「知らない」の割合が高くなる傾向がみられる。

最寄りの避難拠点の認知度



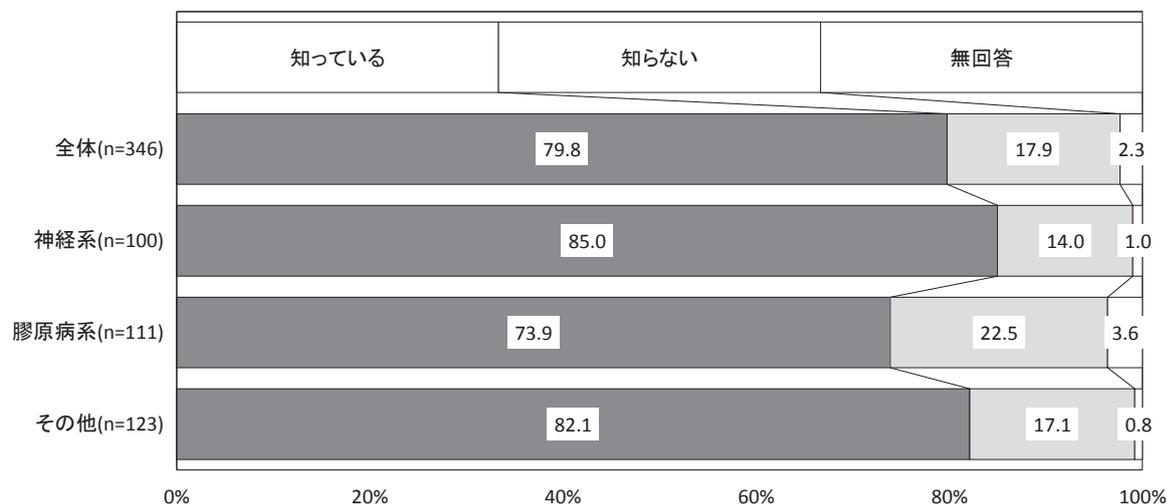
### 【精神障害者】

診断名別にみると、発達障害と診断されている人では「知らない」が30.0%である。



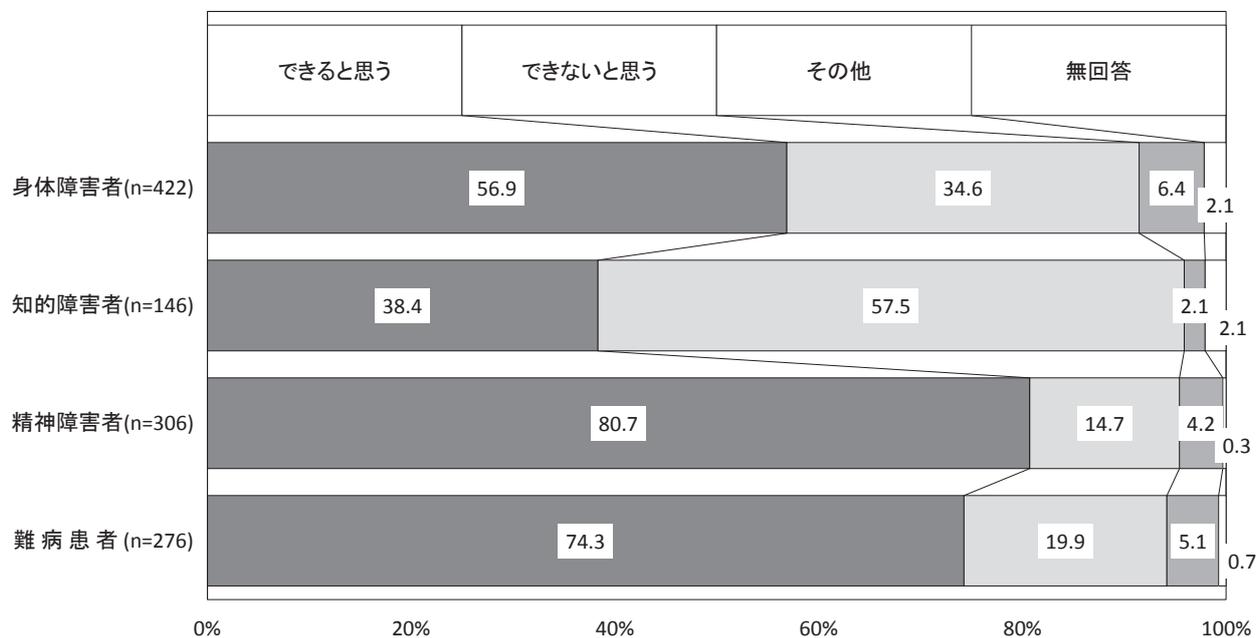
### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「知っている」（85.0%）が多い。



## ② 最寄りの避難拠点まで自力避難の可否

最寄りの避難拠点まで自力避難が「できると思う」と回答した人は、身体障害者が56.9%、知的障害者が38.4%、精神障害者が80.7%、難病患者が74.3%となっている。



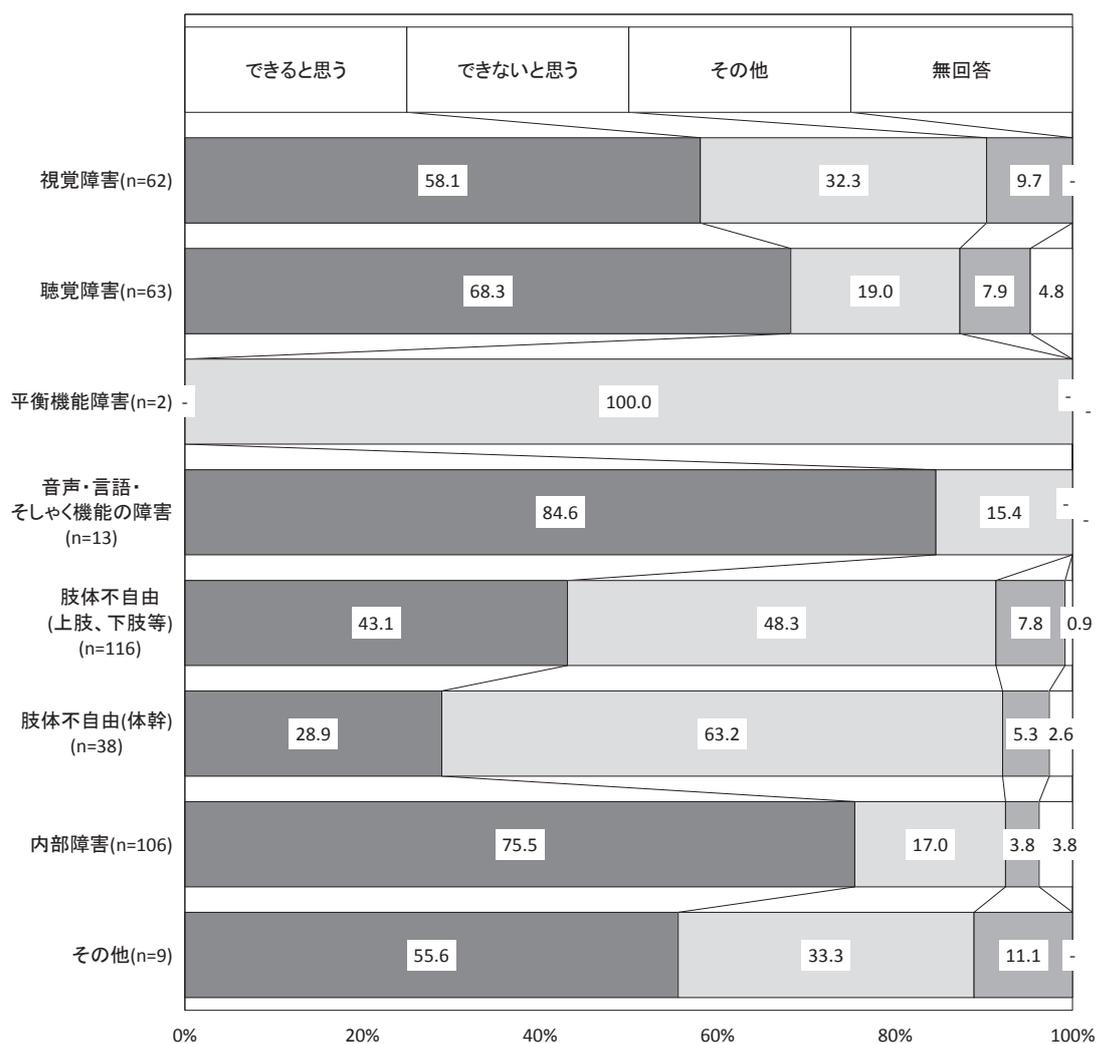
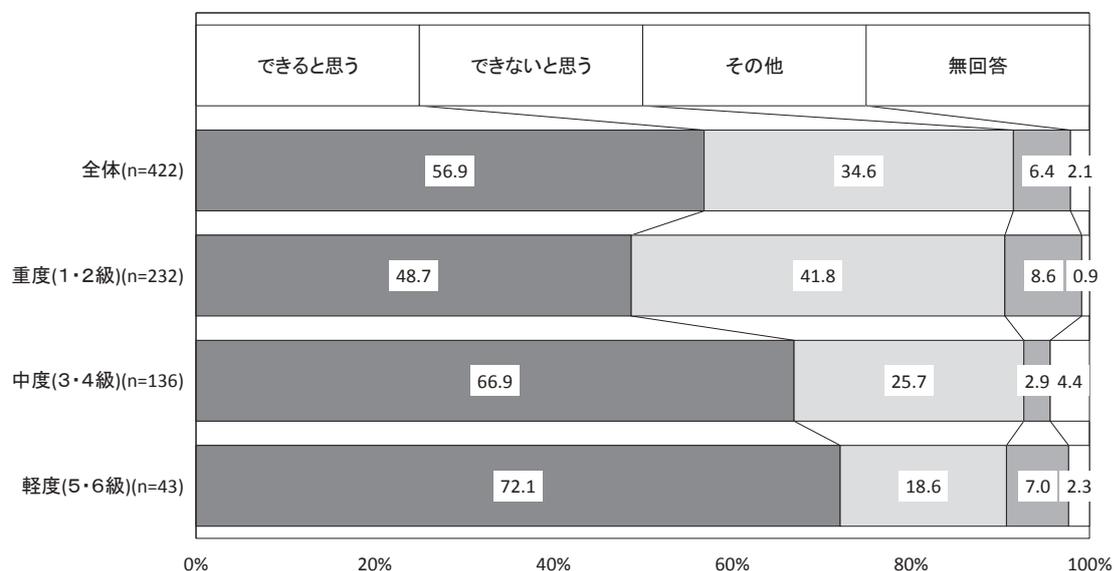
※ベース：避難拠点認知者

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、軽度（5・6級）の人ほど「できると思う」の割合が高くなっている。

障害の種類別にみると、聴覚障害、内部障害では「できると思う」（それぞれ68.3%、75.5%）、肢体不自由（上肢、下肢等）、肢体不自由（体幹）では「できないと思う」（それぞれ48.3%、63.2%）が多い。

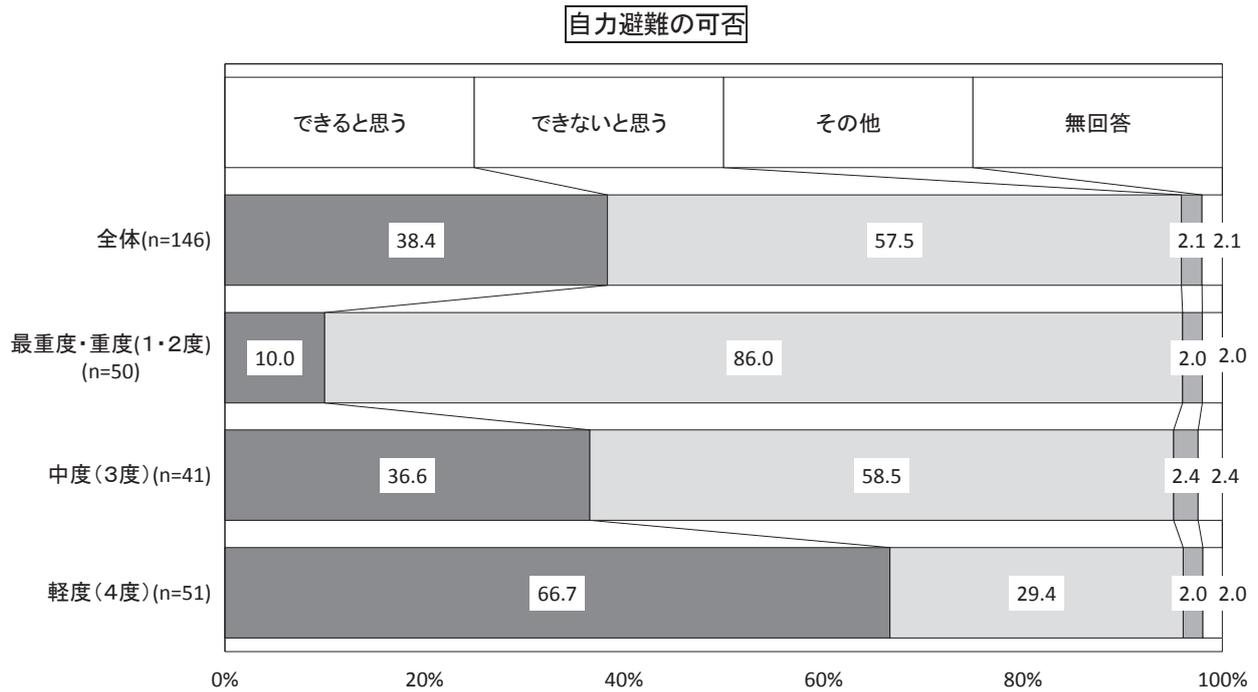
自力避難の可否



※ベース：避難拠点認知者

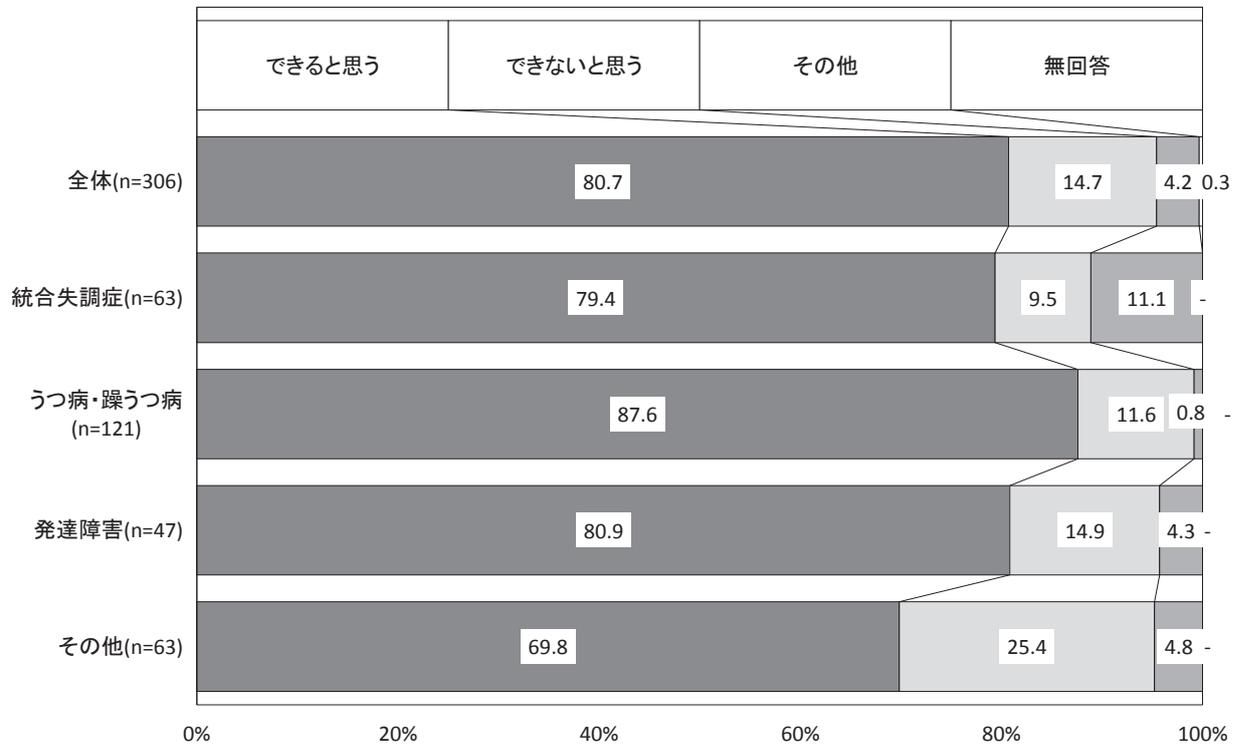
### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、軽度（4度）の人ほど「できると思う」の割合が高くなっている。



### 【精神障害者】

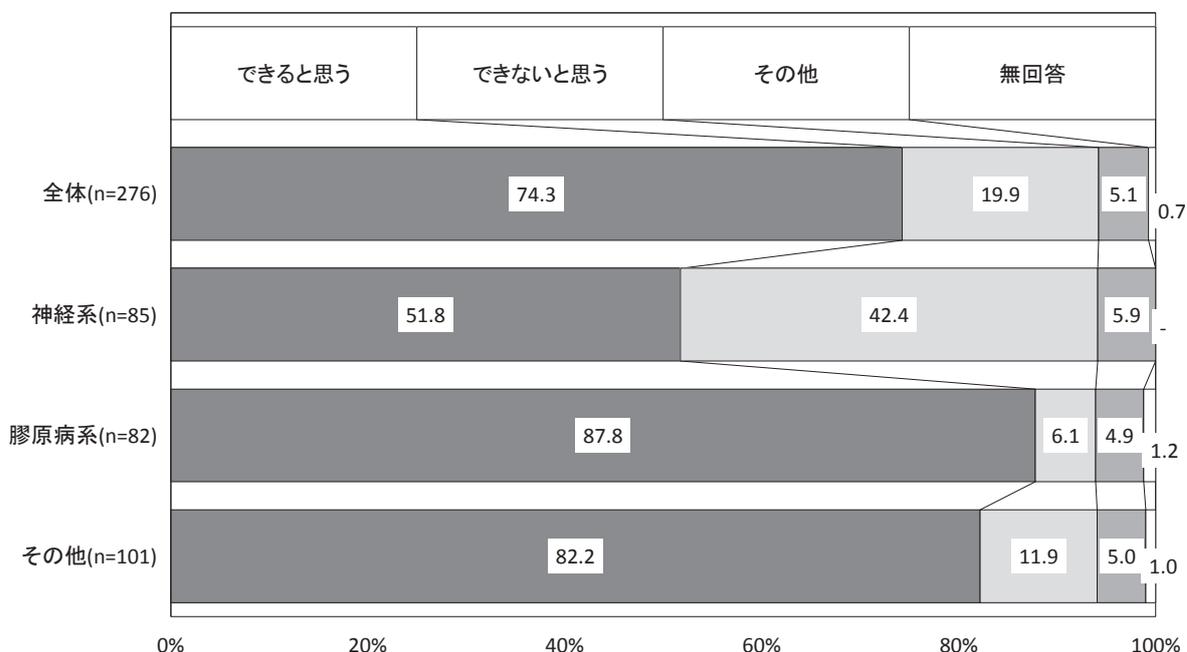
診断名別にみると、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「できると思う」が87.6%である。



## 【難病患者】

疾病系統別にみると、膠原病系では「できると思う」（87.8%）、神経系では「できないと思う」（42.4%）がそれぞれ多い。

### 自力避難の可否



※ベース：避難拠点認知者

## (2) 災害に備えて準備していること（複数回答）

災害に備えて準備していることは、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者のいずれも「非常用の食糧や飲料水を準備している」が最も多く、それぞれ47.1%、44.4%、35.5%、53.2%となっている。

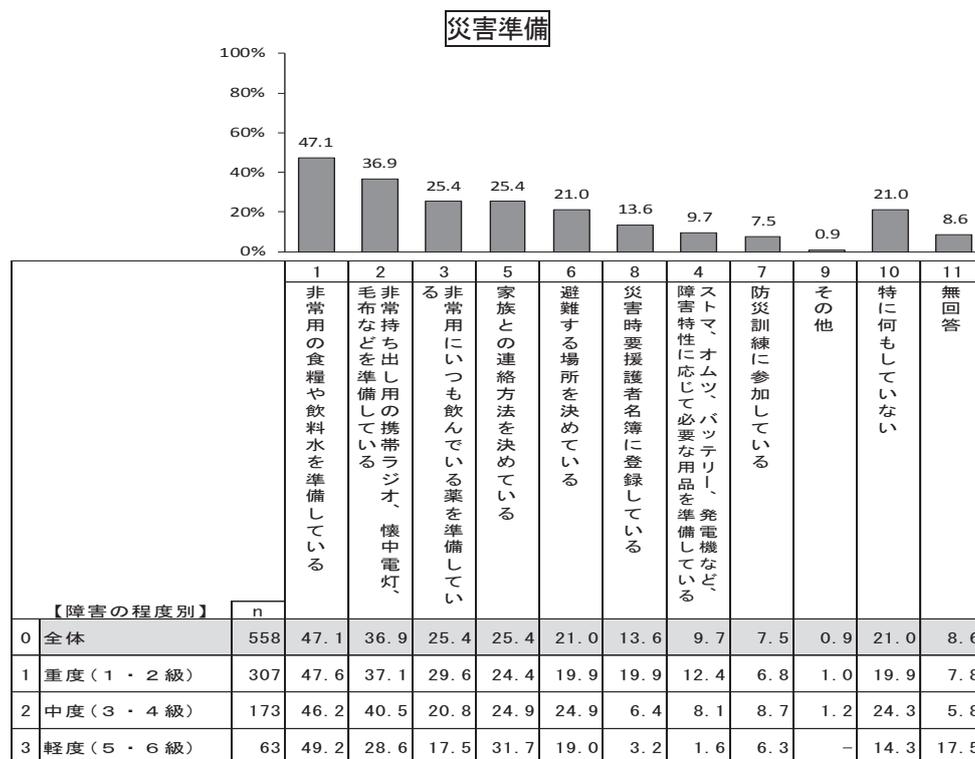
次いで身体障害者、知的障害者、難病患者では「非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している」がそれぞれ36.9%、31.0%、41.3%となっている。

(単位：%)

| 区分  | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|---|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 非常用の食糧や飲料水を準備している                               | 47.1 (1位)        | 44.4 (1位)        | 35.5 (1位)        | 53.2 (1位)       |
| 非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している                  | 36.9 (2位)        | 31.0 (2位)        | 27.0 (3位)        | 41.3 (2位)       |
| 非常用にいつも飲んでる薬を準備している                             | 25.4 (3位)        | 19.0             | 22.6             | 37.9 (3位)       |
| ストマ、オムツ、バッテリー、発電機など、障害特性(症状・病状)に応じて必要な用品を準備している | 9.7              | 8.1              | 0.9              | 7.2             |
| 家族との連絡方法を決めている                                  | 25.4 (3位)        | 18.1             | 15.2             | 28.3            |
| 避難する場所を決めている                                    | 21.0             | 19.8             | 21.4             | 23.1            |
| 防災訓練に参加している                                     | 7.5              | 10.9             | 6.7              | 6.6             |
| 災害時要援護者名簿に登録している                                | 13.6             | 18.1             | 7.1              | 7.5             |
| その他   | 0.9              | 1.6              | 2.3              | 2.6             |
| 特に何もしていない                                       | 21.0             | 27.8 (3位)        | 32.0 (2位)        | 20.5            |
| 無回答   | 8.6              | 8.5              | 5.3              | 2.6             |

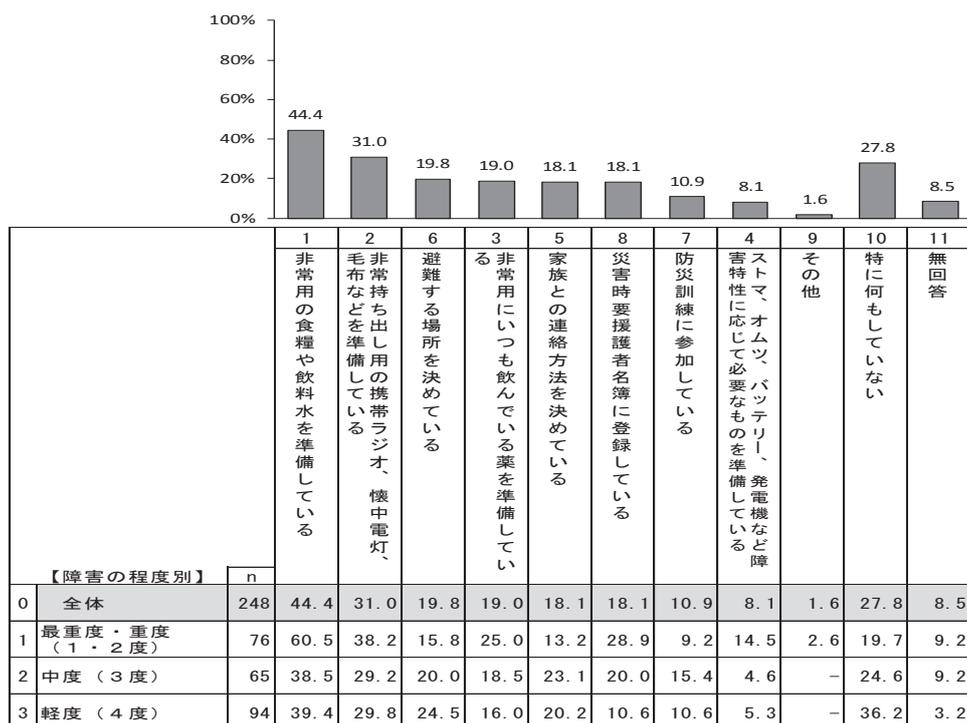
## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、いずれも「非常用の食糧や飲料水を準備している」の割合が高く、重度（1・2級）の人ほど「非常用にいつも飲んでいる薬を準備している」の割合が高くなっている。これに対し、軽度（5・6級）の人ほど「家族との連絡方法を決めている」（31.7%）が多い。



## 【知的障害者】

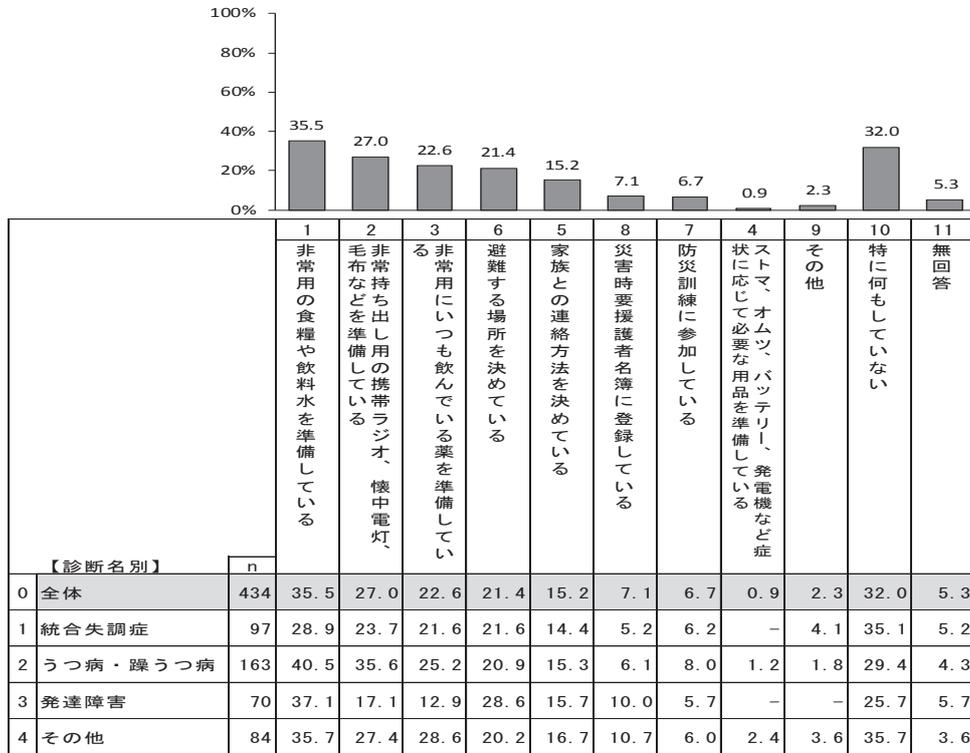
障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）の人ほど「非常用の食糧や飲料水を準備している」ものの（60.5%）、中度（3度）、軽度（4度）ではそれぞれ38.5%、39.4%となっている。これに対し、軽度（4度）の人ほど「特に何もしていない」が多くなっている。



## 【精神障害者】

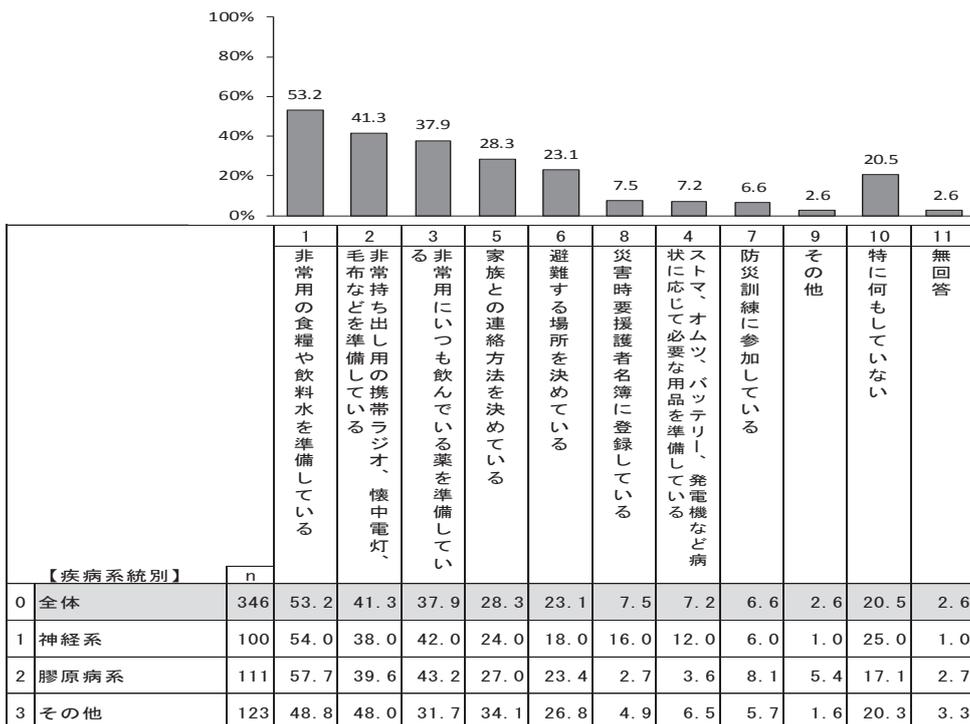
診断名別にみると、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している」（35.6%）、発達障害と診断されている人では「避難する場所を決めている」（28.6%）が多くなっている。

災害準備



## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系、膠原病系ともに「非常用の食糧や飲料水を準備している」（54.0%、57.7%）、「非常用にいつも飲んでいる薬を準備している」（それぞれ42.0%、43.2%）、「非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している」（それぞれ38.0%、39.6%）が多くなっている。



### (3) 災害に備えて必要な対策（複数回答）

災害に備えて、または災害時に必要な対策は、いずれの障害でも「避難しやすい避難所を整備する」が最も多く身体障害者 39.4%、知的障害者 45.6%、精神障害者 46.5%、難病患者 47.7%となっている。次いで身体障害者、難病患者では「避難時に障害者用設備を配置する」が多くそれぞれ 31.4%、35.5%となっている。

知的障害者では、「地域で助け合える体制をつくる」が 44.4%となっている。

精神障害者では、「避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する」が 34.3%となっている。

(単位：%)

| 区 分                            | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 難病患者<br>(n=346) |
|--------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 避難しやすい避難所を整備する                 | 39.4 (1位)        | 45.6 (1位)        | 46.5 (1位)        | 47.7 (1位)       |
| 障害のある人が防災訓練等に参加するように促す         | 18.3             | 26.6             | 14.3             | 13.0            |
| 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う         | 29.9             | 34.7             | 32.7 (3位)        | 33.8            |
| 緊急通報システムを整備する                  | 26.5             | 25.8             | 26.3             | 33.8            |
| 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する       | 31.2 (3位)        | 44.4 (2位)        | 34.3 (2位)        | 35.3 (3位)       |
| 避難時に障害者用設備を配置する                | 31.4 (2位)        | 35.1 (3位)        | 25.3             | 35.5 (2位)       |
| 避難時に人工透析や在宅酸素など生命安全・維持装置を確保する  | 17.0             | 12.9             | 15.7             | 24.6            |
| 避難時において視覚障害者や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う | 28.0             | 19.0             | 18.7             | 21.7            |
| 避難時の介助人などを確保する                 | 22.6             | 34.3             | 22.8             | 26.9            |
| 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する      | 15.4             | 15.7             | 13.6             | 12.4            |
| 避難所で補装具等の貸出しを行う                | 16.5             | 12.1             | 10.4             | 18.8            |
| その他                            | 5.4              | 10.9             | 9.4              | 5.2             |
| 特になし                           | 6.3              | 8.9              | 10.6             | 7.5             |
| 無回答                            | 12.7             | 10.9             | 10.8             | 7.2             |

#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

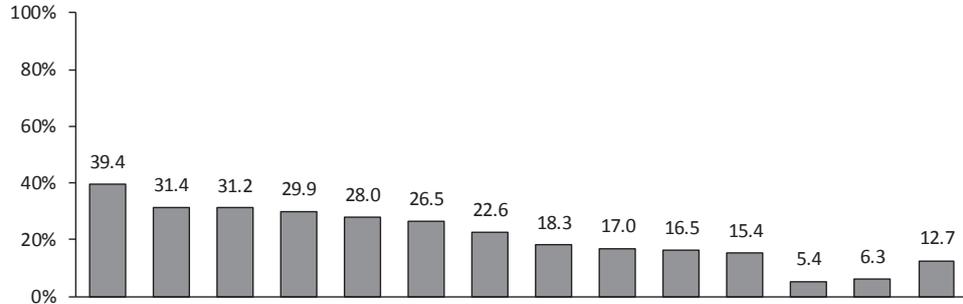
| 区 分          |                  | 1 位                                | 2 位                                | 3 位                                |
|--------------|------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 身 体<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=558)   | 避難しやすい避難所を整備する<br>(39.4)           | 避難時に障害者用設備を配置する<br>(31.4)          | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(31.2) |
|              | 前 回<br>(n=2,064) | 避難しやすい避難所を整備する<br>(38.5)           | 避難時に障害者用設備を配置する<br>(36.4)          | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(29.2) |
| 知 的<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=248)   | 避難しやすい避難所を整備する<br>(45.6)           | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(44.4) | 避難時に障害者用設備を配置する<br>(35.1)          |
|              | 前 回<br>(n=350)   | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(43.7) | 避難しやすい避難所を整備する<br>(42.6)           | 避難時の介助人などを確保する<br>(38.6)           |
| 精 神<br>障 害 者 | 今 回<br>(n=434)   | 避難しやすい避難所を整備する<br>(46.5)           | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(34.3) | 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う<br>(32.7)   |
|              | 前 回<br>(n=311)   | 避難しやすい避難所を整備する<br>(39.9)           | 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う<br>(37.3)   | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する<br>(35.7) |

**【身体障害者】**

障害の程度別にみると、重度（1・2級）の人ほど、「避難時に障害者用設備を配置する」（37.5%）、  
「避難時の介助人などを確保する」（26.7%）が多い。

障害の種類別にみると、視覚障害、聴覚障害では「避難時において視覚障害者や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う」（それぞれ50.6%、58.7%）、肢体不自由（体幹）では「避難時に障害者用設備を配置する」（47.9%）がそれぞれ最も多い。

**必要な災害対策**



| 【障害の程度別】   | n   | 1              | 6               | 5                        | 3                      | 8                              | 4             | 9              | 2                      | 7              | 11                             | 10              | 12                        | 13  | 14   |
|------------|-----|----------------|-----------------|--------------------------|------------------------|--------------------------------|---------------|----------------|------------------------|----------------|--------------------------------|-----------------|---------------------------|-----|------|
|            |     | 避難しやすい避難所を整備する | 避難時に障害者用設備を配置する | 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する | 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う | 避難時において視覚障害者や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う | 緊急通報システムを整備する | 避難時の介助人などを確保する | 障害のある人が防災訓練等に参加するように促す | 命・安全・維持装置を確保する | 避難時に人工透析や在宅酸素など生命・安全・維持装置を確保する | 避難所で補装具等の貸出しを行う | 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する | その他 | 特になし |
| 0 全体       | 558 | 39.4           | 31.4            | 31.2                     | 29.9                   | 28.0                           | 26.5          | 22.6           | 18.3                   | 17.0           | 16.5                           | 15.4            | 5.4                       | 6.3 | 12.7 |
| 1 重度（1・2級） | 307 | 39.7           | 37.5            | 34.5                     | 30.6                   | 29.3                           | 27.7          | 26.7           | 17.6                   | 21.2           | 17.3                           | 17.9            | 6.8                       | 4.6 | 9.1  |
| 2 中度（3・4級） | 173 | 42.2           | 30.1            | 27.7                     | 31.8                   | 25.4                           | 28.3          | 19.7           | 19.1                   | 15.0           | 17.3                           | 14.5            | 3.5                       | 8.7 | 13.3 |
| 3 軽度（5・6級） | 63  | 33.3           | 11.1            | 30.2                     | 25.4                   | 31.7                           | 17.5          | 9.5            | 20.6                   | 3.2            | 12.7                           | 7.9             | 3.2                       | 9.5 | 25.4 |

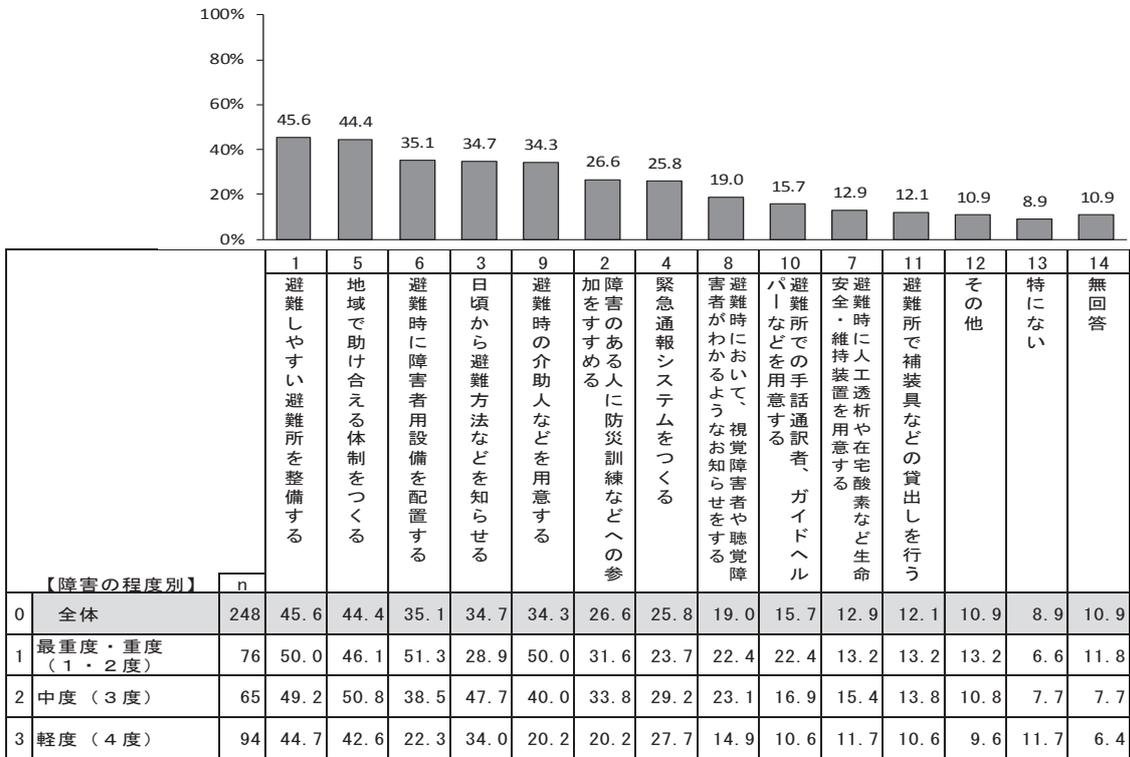
**【障害の種類別】**

| 障害の種類             | n   | 1    | 6    | 5    | 3    | 8    | 4    | 9    | 2    | 7    | 11   | 10   | 12   | 13   | 14   |
|-------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1 視覚障害            | 89  | 39.3 | 25.8 | 37.1 | 23.6 | 50.6 | 21.3 | 30.3 | 18.0 | 7.9  | 14.6 | 24.7 | 3.4  | 4.5  | 13.5 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 33.7 | 19.6 | 27.2 | 33.7 | 58.7 | 28.3 | 12.0 | 26.1 | 7.6  | 20.7 | 33.7 | 5.4  | 7.6  | 10.9 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | 50.0 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 50.0 | -    | -    | -    | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 38.9 | 11.1 | 27.8 | 11.1 | 11.1 | 11.1 | 11.1 | 16.7 | 5.6  | -    | -    | 11.1 | 11.1 | 22.2 |
| 5 肢体不自由（上肢、下肢等）   | 138 | 50.0 | 48.6 | 41.3 | 31.2 | 18.1 | 29.7 | 35.5 | 18.1 | 21.0 | 22.5 | 14.5 | 8.7  | 5.8  | 13.0 |
| 6 肢体不自由（体幹）       | 48  | 37.5 | 47.9 | 33.3 | 31.3 | 16.7 | 27.1 | 31.3 | 18.8 | 10.4 | 14.6 | 10.4 | 4.2  | 2.1  | 6.3  |
| 7 内部障害            | 136 | 34.6 | 25.0 | 25.0 | 34.6 | 13.2 | 27.9 | 13.2 | 13.2 | 32.4 | 13.2 | 4.4  | 1.5  | 8.8  | 8.8  |
| 8 その他             | 14  | 35.7 | 21.4 | 14.3 | 28.6 | 14.3 | 21.4 | 7.1  | 28.6 | 7.1  | 14.3 | 7.1  | 14.3 | 7.1  | 28.6 |

### 【知的障害者】

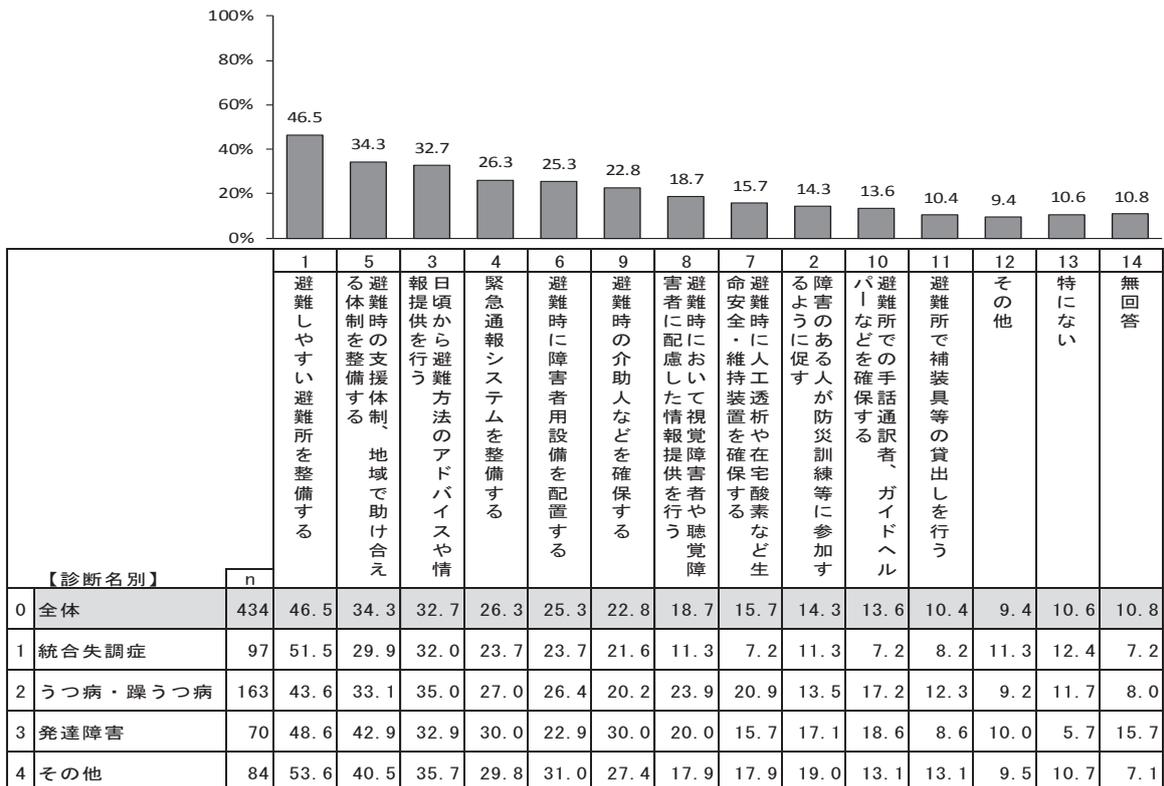
障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では「避難時に障害者用設備を配置する」（51.3%）、中度（3度）では「地域で助け合える体制をつくる」（50.8%）がそれぞれ最も多い。

必要な災害対策



### 【精神障害者】

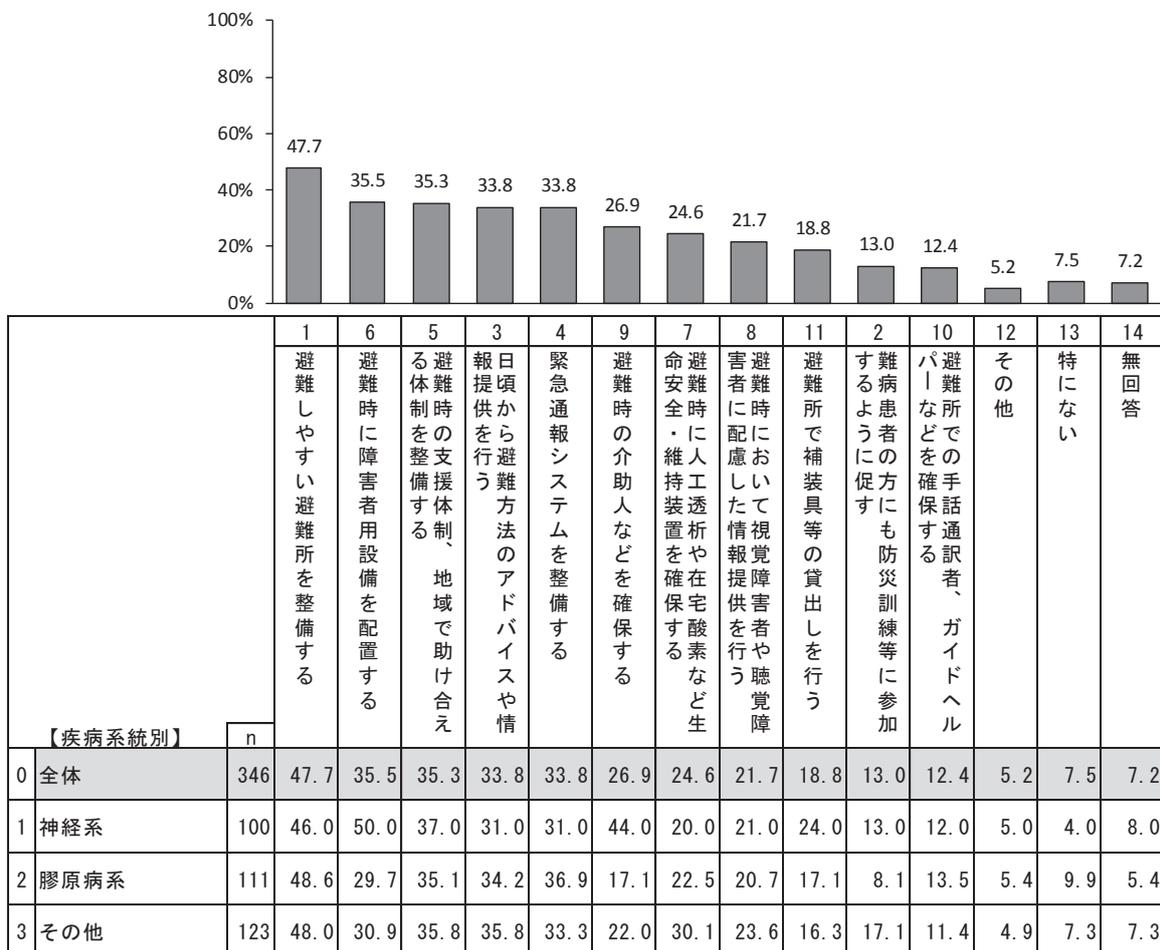
診断名別にみると、いずれも「避難しやすい避難所を整備する」が最も多くなっている。



## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では「避難時に障害者用設備を配置する」(50.0%)、「避難時の介助人などを確保する」(44.0%)、膠原病系では「緊急通報システムを整備する」(36.9%)も多くなっている。

必要な災害対策

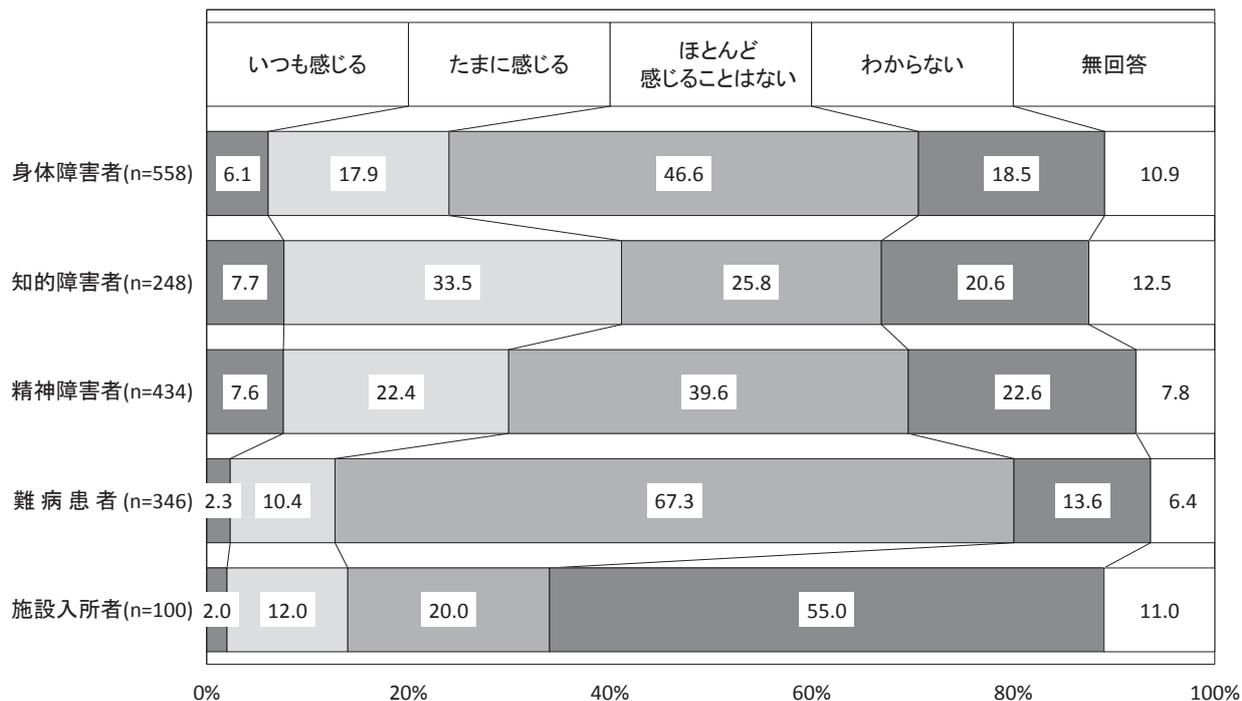


## 12 権利擁護について

### (1) 差別や人権侵害を受けていると感じること

#### ① 差別や人権侵害を受けていると感じることの有無

“差別や人権侵害を受けていると感じる”（「いつも感じる」「たまに感じる」の合計）は、身体障害者が24.0%、知的障害者が41.2%、精神障害者が30.0%、難病患者が12.7%、施設入所者が14.0%となっている。



#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

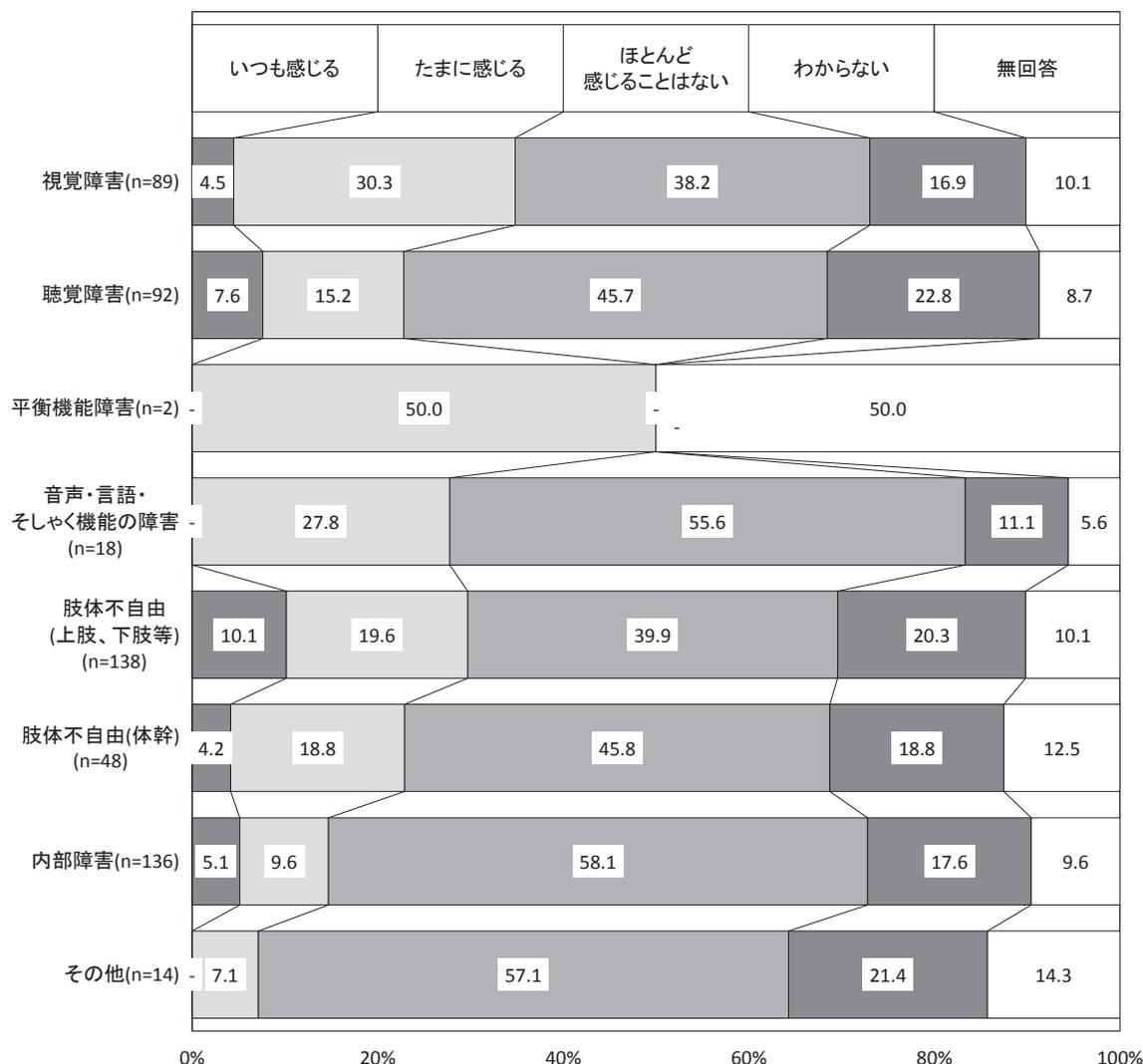
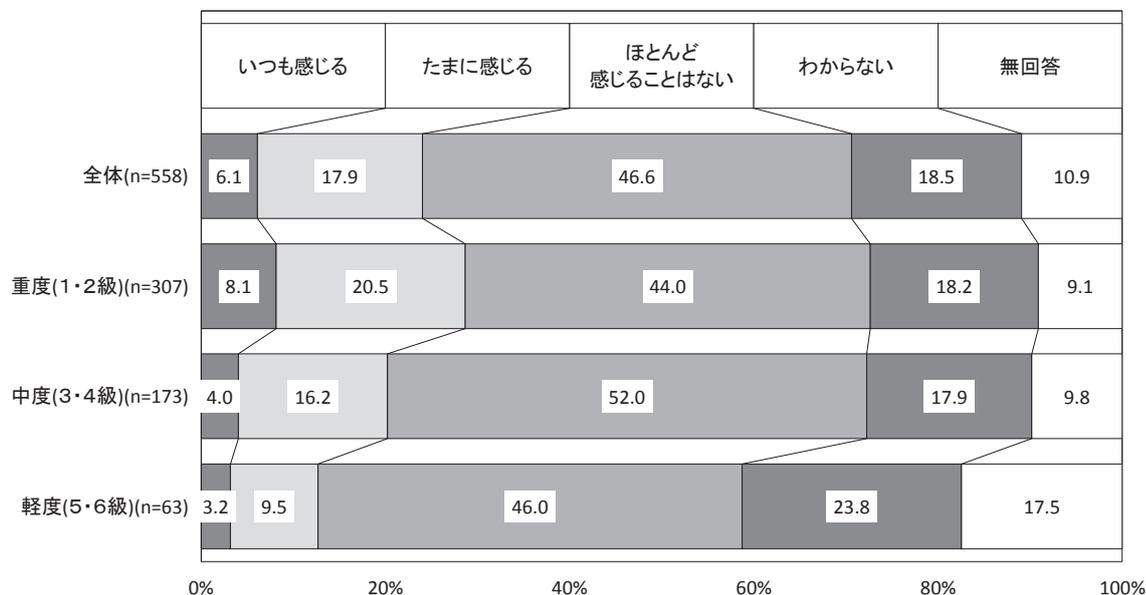
| 区分    |                 | 1位                     | 2位                     | 3位               |
|-------|-----------------|------------------------|------------------------|------------------|
| 身体障害者 | 今回<br>(n=558)   | ほとんど感じることはない<br>(46.6) | わからない<br>(18.5)        | たまに感じる<br>(17.9) |
|       | 前回<br>(n=2,064) | ほとんど感じることはない<br>(52.9) | たまに感じる<br>(19.5)       | わからない<br>(10.0)  |
| 知的障害者 | 今回<br>(n=248)   | たまに感じる<br>(33.5)       | ほとんど感じることはない<br>(25.8) | わからない<br>(20.6)  |
|       | 前回<br>(n=350)   | たまに感じる<br>(41.1)       | ほとんど感じることはない<br>(19.7) | わからない<br>(19.1)  |
| 精神障害者 | 今回<br>(n=434)   | ほとんど感じることはない<br>(39.6) | わからない<br>(22.6)        | たまに感じる<br>(22.4) |
|       | 前回<br>(n=311)   | たまに感じる<br>(39.2)       | ほとんど感じることはない<br>(27.0) | わからない<br>(14.8)  |
| 施設入所者 | 今回<br>(n=100)   | わからない<br>(55.0)        | ほとんど感じることはない<br>(20.0) | たまに感じる<br>(12.0) |
|       | 前回<br>(n=94)    | わからない<br>(50.0)        | ほとんど感じることはない<br>(22.3) | たまに感じる<br>(19.1) |

## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、“差別や人権侵害を受けていると感じる”の割合が、障害の程度が重くなるにつれて高くなる傾向がみられる。

障害の種類別にみると、視覚障害、肢体不自由(上肢、下肢等)では、“差別や人権侵害を受けていると感じる”が多くそれぞれ34.8%、29.7%となっている。

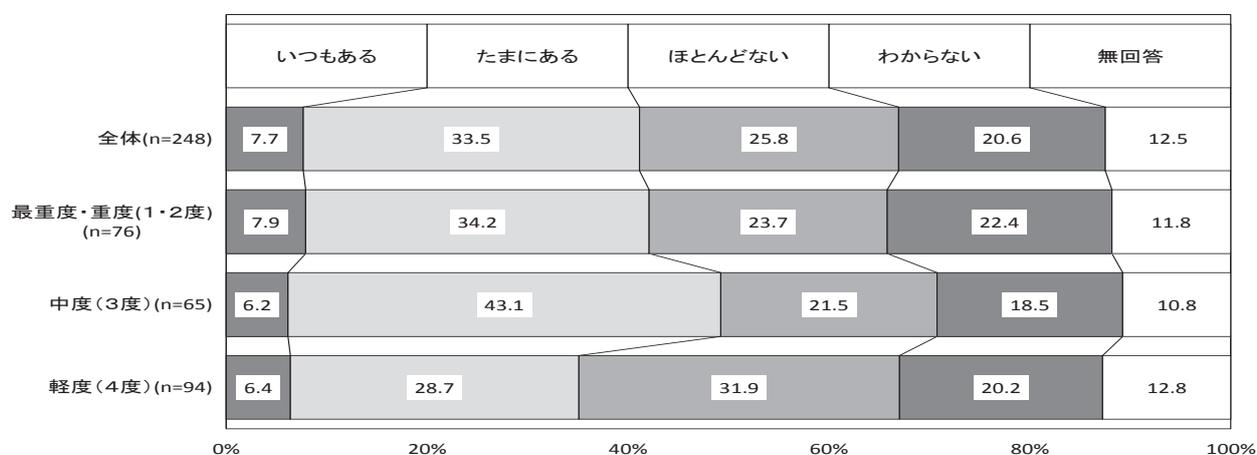
差別や人権侵害を受けていると感じること



### 【知的障害者】

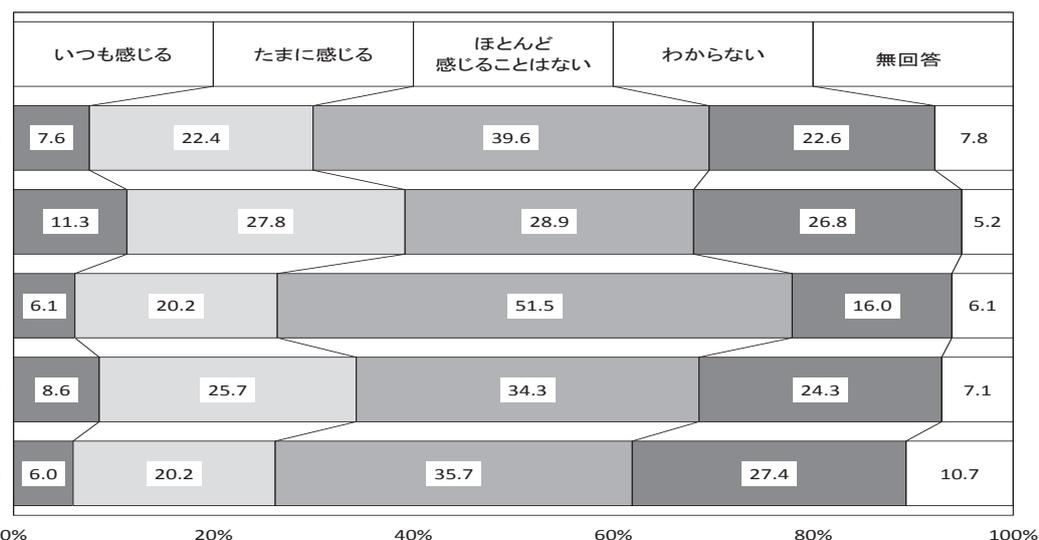
障害の程度別にみると、中度（3度）では“差別や人権侵害を受けていると感じる”が多く49.3%となっている。

差別や人権侵害を受けていると感じること



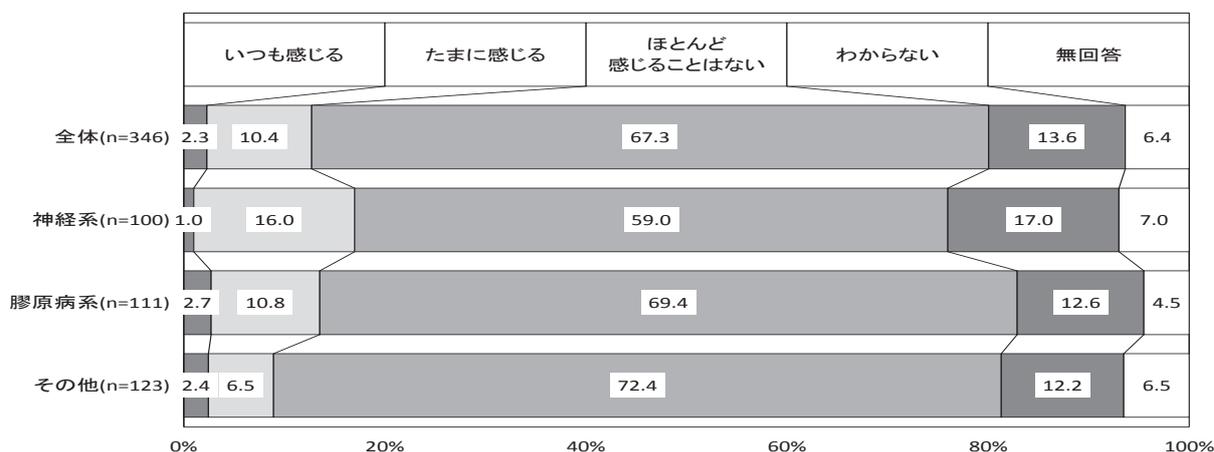
### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断された人では“差別や人権侵害を受けていると感じる”が多く39.1%となっている。



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では“差別や人権侵害を受けていると感じる”が多く17.0%となっている。



## ② 差別や人権侵害を受けていると感じるとき（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### 【身体障害者】

- ・車イスのためバスなどに乗れない、次のバスまで待たされることがある。
- ・交通機関の利用時に障害者手帳の確認を求められる。
- ・公共の乗物で、嫌な顔をされる。
- ・障害用パーキングが少ない。
- ・建物の設備が整っていないと、車イスは裏通りを案内されたり見学できない展示物などがある。
- ・身体の事で、友達から嫌なことを言われた。
- ・ジロジロ無遠慮に見られる。
- ・仕事で差別的なことをいわれた。
- ・やたら幼稚にあつかわれる。一人でやりたくても障害があることで学校から許可がおりない。
- ・聞き返した時など、面倒くさがって、内容を教えてもらえない、無視される。
- ・障害児は保育園に入りにくい。

### 【知的障害者】

- ・公共の乗物で、嫌な顔をされる。
- ・混雑時に車イスでエレベーターを乗ると嫌な顔をされる。
- ・大人や子どもからいじめ・暴言を受ける。
- ・片言で話すと、何を言っているかわからないと言われる。自分の考え（思い）が伝わらない。
- ・幼い言葉使いをすると、軽蔑される。
- ・あいさつしようとするとう無視される。
- ・ジロジロ無遠慮に見られる。
- ・どうせわからない人だろうという目でみられる。
- ・支援学級へ通っている事の偏見、差別がある。
- ・障害児は幼稚園や学童クラブに入りにくい。

### 【精神障害者】

- ・職場や周囲で病気の理解が不十分。このためトラブルやパニックを起こすこともある。
- ・「うつ病などは単なる甘え」、「誰でもゆううつになるときはある」と言われる。
- ・会社で適切に評価されない。
- ・精神科以外の医療機関で、理解されていないと感じる。
- ・うつ病や自律神経失調症など目で見てわからない障害のため、他の人と同じ扱いを強いられる。
- ・うつ病と知り、あまり関わりをもたれなくなる。
- ・ジロジロ無遠慮に見られる。交通機関などで周囲の冷たい視線を感じる。

### 【難病患者】

- ・足が悪いので、仕事を平等に与えられない。
- ・症状を理由に解雇された。
- ・就職する時に不利、就労の場が少ない。
- ・難病のつらさが職場で理解されず、他の人と同じ仕事及要求される。
- ・ジロジロ無遠慮に見られる。周囲の冷たい視線を感じる。
- ・診察時、先生がつきそいの家族に話をし、自分には話さない。

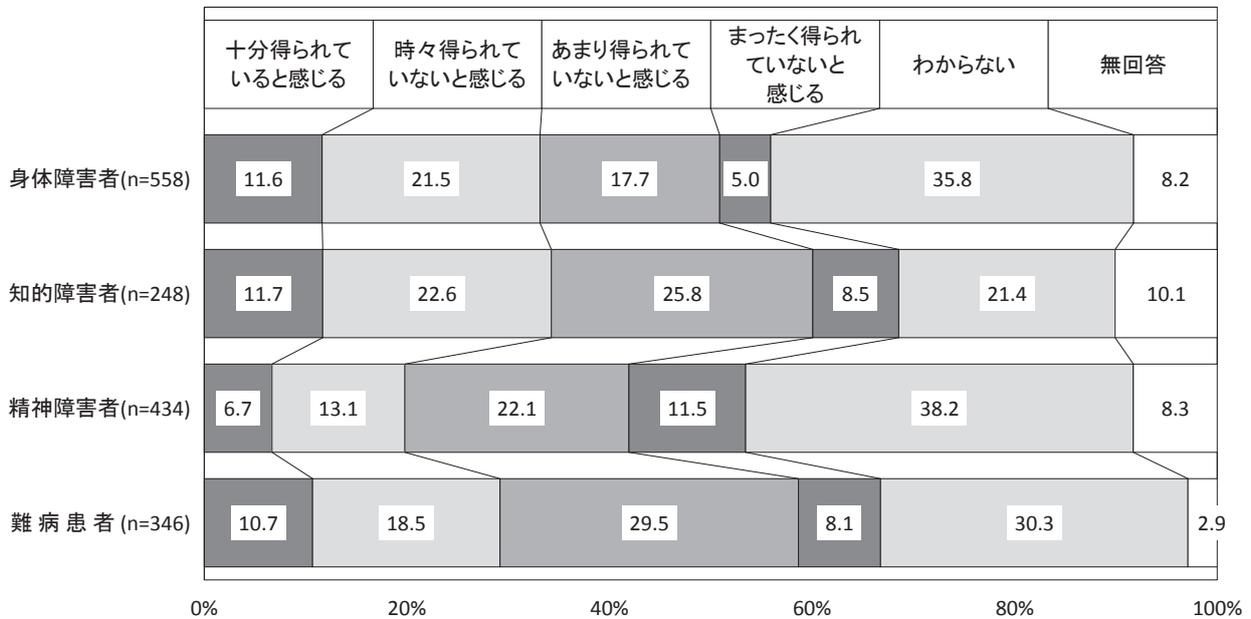
### 【施設入所者】

- ・公共の乗物で、嫌な顔をされる。
- ・悪口を言われたりする。
- ・ジロジロ無遠慮に見られる。周囲の冷たい視線を感じる。
- ・自分の思いが通じないとき。

## (2) 地域での障害に対する理解の感じ方

### ① 地域での障害に対する理解の感じ方

地域で暮らす上で、“障害に対して理解を得られていないと感じる”（「時々得られていないと感じる」「あまり得られていないと感じる」「まったく得られていないと感じる」の合計）は、身体障害者が44.2%、知的障害者が56.9%、精神障害者が46.7%、難病患者が56.1%となっている。



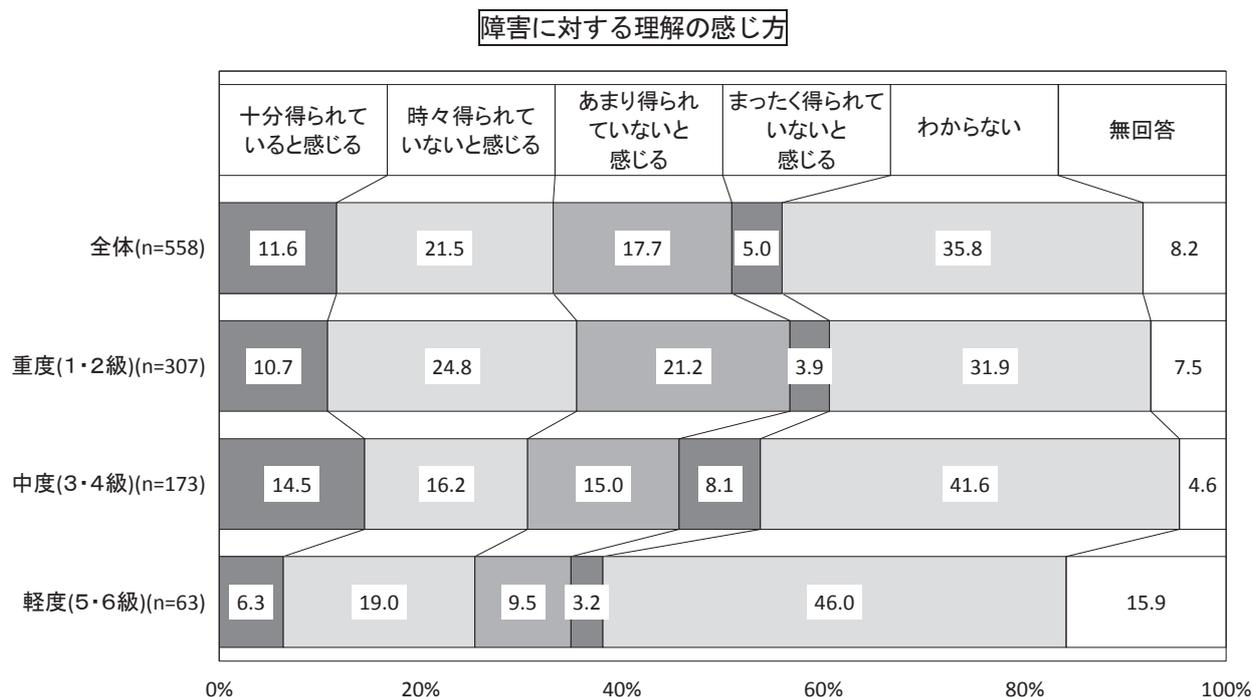
### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区分    |                 | 1位                       | 2位                        | 3位                       |
|-------|-----------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 身体障害者 | 今回<br>(n=558)   | わからない<br>(35.8)          | 時々得られていないと感じる<br>(21.5)   | あまり得られていないと感じる<br>(17.7) |
|       | 前回<br>(n=2,064) | わからない<br>(30.2)          | 十分得られていると感じる<br>(17.7)    | 時々得られていないと感じる<br>(15.1)  |
| 知的障害者 | 今回<br>(n=248)   | あまり得られていないと感じる<br>(25.8) | 時々得られていないと感じる<br>(22.6)   | わからない<br>(21.4)          |
|       | 前回<br>(n=350)   | わからない<br>(28.9)          | 時々得られていないと感じる<br>(20.3)   | あまり得られていないと感じる<br>(18.6) |
| 精神障害者 | 今回<br>(n=434)   | わからない<br>(38.2)          | あまり得られていないと感じる<br>(22.1)  | 時々得られていないと感じる<br>(13.1)  |
|       | 前回<br>(n=311)   | わからない<br>(33.1)          | まったく得られていないと感じる<br>(19.9) | あまり得られていないと感じる<br>(17.0) |

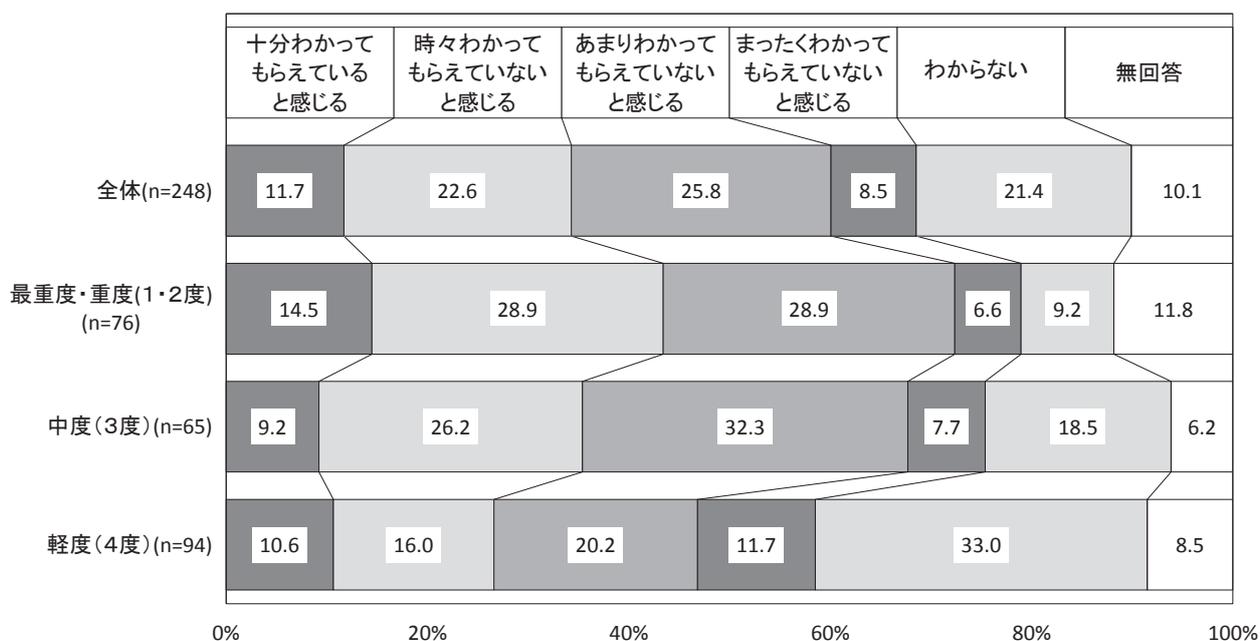
### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、“障害に対して理解を得られていないと感じる”割合が、障害の程度が重くなるにつれて高くなる傾向がみられる（それぞれ、軽度が31.7%、中度が39.3%、重度が49.9%）。



### 【知的障害者】

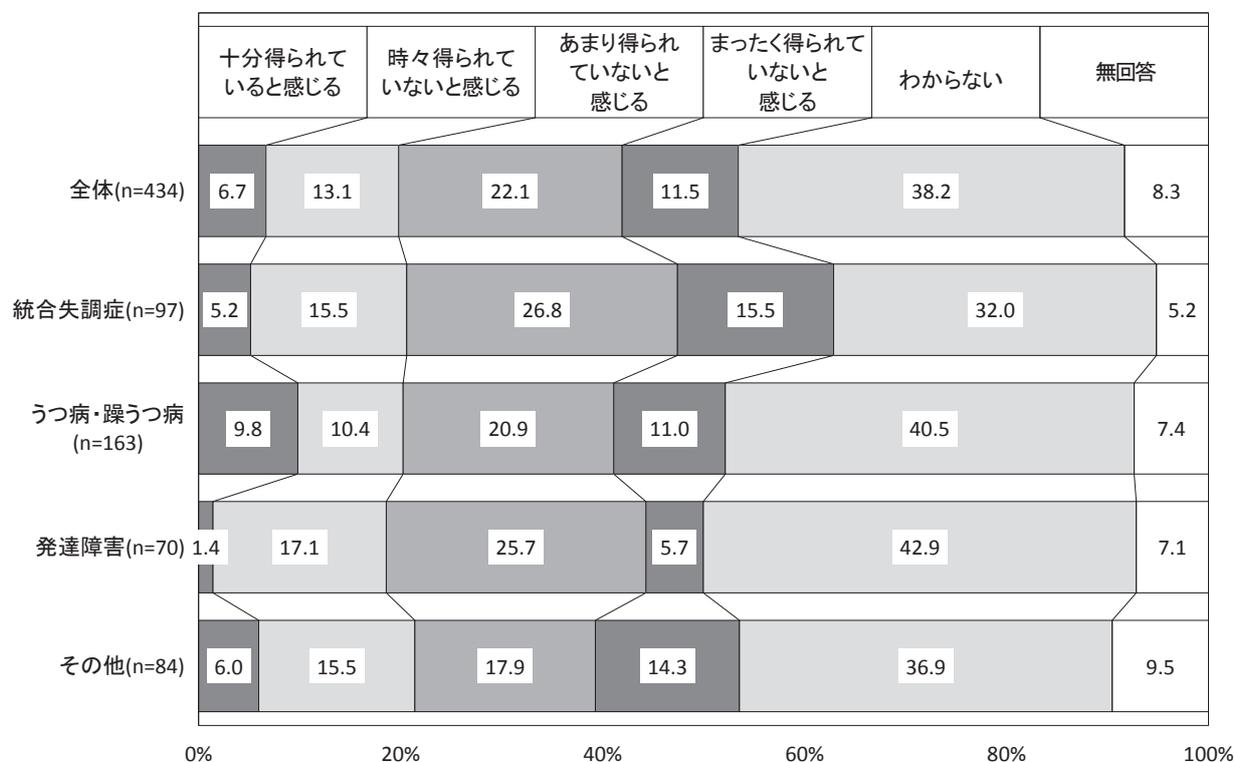
障害の程度別にみると、中度（3度）では“障害に対して理解を得られていないと感じる”割合が高く66.2%となっている。



### 【精神障害者】

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では“精神疾患に対して理解を得られていないと感じる”が多く57.8%となっている。

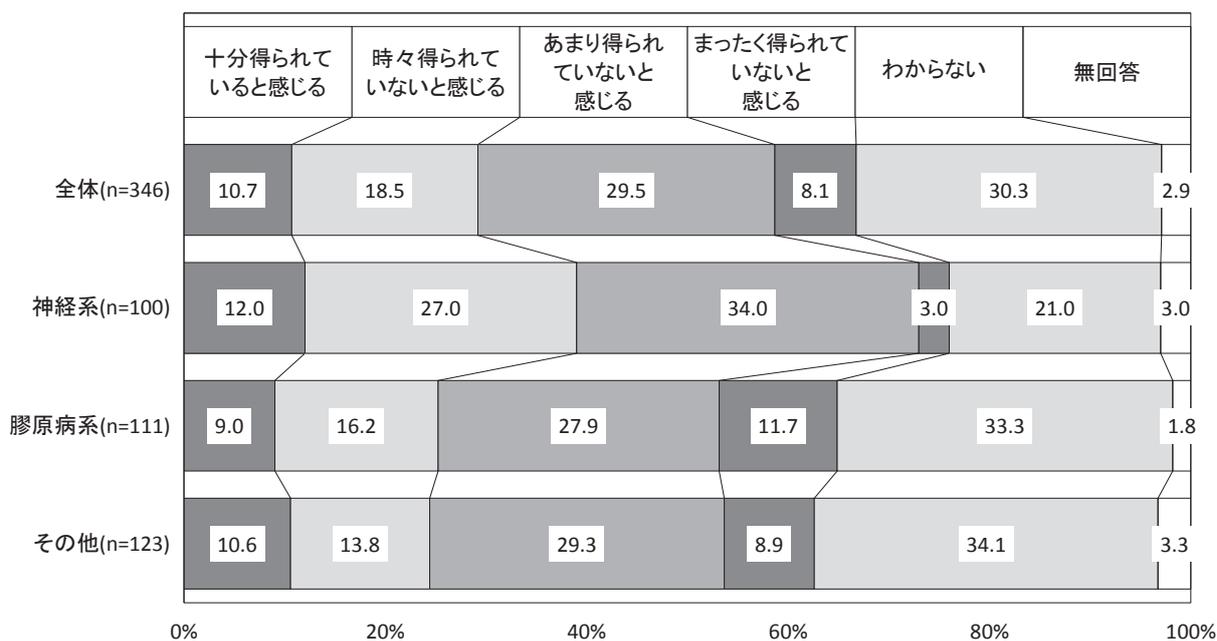
精神疾患に対する理解の感じ方



### 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系では“難病に対して理解を得られていないと感じる”が多く64.0%となっている。

難病に対する理解の感じ方



② 地域で暮らす上で、障害に対して理解を得られている、得られていないと感じるとき（自由回答）  
主な意見は、次のとおりである。

ア. 理解を得られていると感じるとき

**【身体障害者】**

- ・荷物を持ってくれたり、階段などで手をさしのべてくれたりする。
- ・話をもう一度とお願いした時、嫌な顔せず中にはメールや筆談などで返してくれる。
- ・自分の発音が不明瞭になった時、聞きなおしてくれる。
- ・車いすで外出する時、みんなが手つだってくれる。
- ・手話で話してくれる。
- ・病院の先生が母ではなく、自分に話してくれる。
- ・知らない方があいさつしてくれたり、声を掛けてくれたりしてくれる。

**【知的障害者】**

- ・道を歩いている時によけてくれたり、転んだ時に起こしてくれたりする。
- ・店に入ろうとすると店員さんがドアを開けてくれる。
- ・マンションの入口の扉を車椅子で通るとき、住人が介助してくれる。
- ・近所の人たちとあいさつをかわしたり、交流している時。
- ・交通機関利用時に、知的障害者ゆえにルールなど守れない時も、寛大にみってくれる。
- ・レストランやスーパー利用時も、あわてずゆっくり対応してくれる。
- ・道に迷った時、親切に福祉事務所に連れて行ってくれた。

**【精神障害者】**

- ・区の方々、他ボランティアの人が暖かく迎えてくれる。
- ・病名を言っても、嫌な顔をせず接してくれる。
- ・ずっと部屋にいと、周りの人が心配して声をかけてくれる。
- ・病院やカウンセリングの先生、福祉事務所の担当者が色々話を聞いてくれる。

**【難病患者】**

- ・通院のための休みが不自由なく取得できる。
- ・工作中助けられている。
- ・駅等混雑した場所で優先してくれる。
- ・乗物に乗った時に親切にしてくれる。

## イ. 理解を得られていないと感じるとき

### 【身体障害者】

- ・ 駐輪場の優先スペース利用のマナーが悪い。
- ・ 駅や周辺施設、生活環境がバリアフリーになっていない。障害者用トイレが少ない。
- ・ エレベーターなどで健康なのに譲らない人がいる。
- ・ 公共の乗物で、嫌な顔をされる。
- ・ お願いした時、面倒な顔をされる。
- ・ ジロジロ無遠慮に見られる。
- ・ 障害のためできないことがあっても、それを理解してくれようとしない人たちがいる。
- ・ 見た目には分からないため障害のため、つらさなど理解されない。
- ・ 近所、地域の方との交流がとれない。

### 【知的障害者】

- ・ 話を理解してくれない。
- ・ ジロジロ無遠慮に見られる。
- ・ 目で見てわかりづらい障害のため、健常児と同じようになんでもできると思われる。
- ・ 公共の場や乗り物の中で周囲の目線が冷たい。
- ・ 仕事の指示など、障害に合わせてわかりやすく説明してもらえない事がある。

### 【精神障害者】

- ・ 精神疾患とは何か、どういう症状がでるのか、どう対処すればよいか全く知られていない。
- ・ 隣近所の主婦の方々の態度が変わった。
- ・ 近所の人からさげられる。
- ・ 外見で障害がはっきりと分からないため、引きこもっていると思われる。
- ・ 交通料金の割引が利用できるが、外見で障害者とは分かりにくく手帳を見せても、信じてもらえない。

### 【難病患者】

- ・ 原因がわからない病気は理解されず、つかれやすい病気を怠惰と判断される。
- ・ 周囲の人が気がつかないふりをする。
- ・ 外見でわからない、また知られていない病気なので理解が得られない。
- ・ 交通機関の乗り降りの時にいやな思いをする。
- ・ 職場で通院に対する理解がなく、休みにくい。

### (3) 障害および障害者への区民の理解を深めるために必要なこと（複数回答）

障害および障害者への区民の理解を深めるために必要なことは、身体障害者では「学校における福祉教育・人権教育を充実する」が最も多く 34.2%、次いで「障害への理解を深めるための広報・啓発を充実する」が 32.6%で続いている。

知的障害者では、「学校における福祉教育・人権教育をすすめる」が最も多く 42.3%、次いで「障害のある方の社会参加をすすめる」が 35.5%となっている。

精神障害者では、「精神疾患への理解を深めるための広報・啓発を充実する」が最も多く 42.9%、次いで「精神疾患のある方の社会参加のために支援を充実する」が 32.0%となっている。

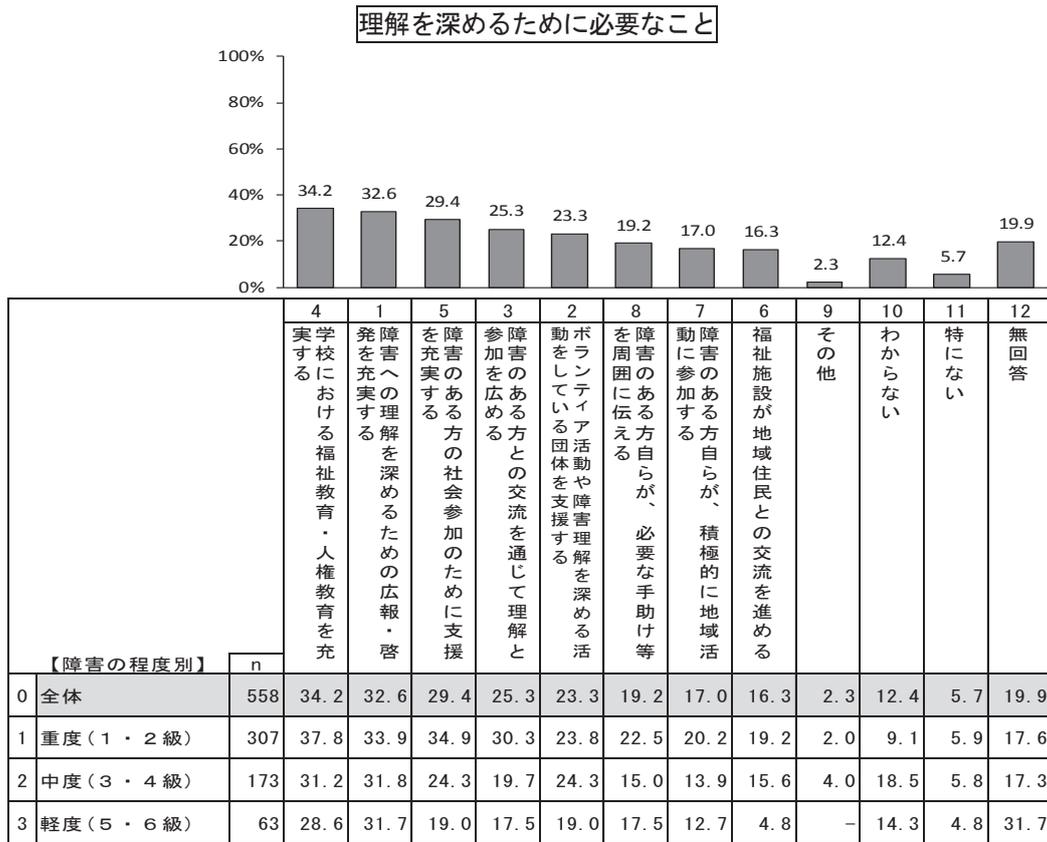
施設入所者では、「福祉施設が地域住民との交流をすすめる」が最も多く 40.0%、次いで「障害のある方との交流を通じて理解と参加を広げる」が 36.0%で続いている。

(単位：%)

| 区 分                             | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 施設入所者<br>(n=100) |
|---------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 障害（精神疾患）への理解を深めるための広報・啓発を充実する   | 32.6（2位）         | 22.2             | 42.9（1位）         | 12.0             |
| ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する | 23.3             | 23.8             | 24.0             | 10.0             |
| 障害（精神疾患）のある方との交流を通じて理解と参加を広げる   | 25.3             | 33.9             | 22.4             | 36.0（2位）         |
| 学校における福祉教育・人権教育を充実する            | 34.2（1位）         | 42.3（1位）         | 29.3（3位）         | 33.0（3位）         |
| 障害（精神疾患）のある方の社会参加のために支援を充実する    | 29.4（3位）         | 35.5（2位）         | 32.0（2位）         | 24.0             |
| 福祉施設が地域住民との交流を進める               | 16.3             | 30.6（3位）         | 14.5             | 40.0（1位）         |
| 障害（精神疾患）のある方自らが、積極的に地域活動に参加する   | 17.0             | 16.1             | 11.1             | 10.0             |
| 障害（精神疾患）のある方自らが、必要な手助け等を周囲に伝える  | 19.2             | 15.7             | 12.7             | 16.0             |
| その他                             | 2.3              | 6.0              | 5.1              | 2.0              |
| わからない                           | 12.4             | 16.1             | 13.1             | 30.0             |
| 特になし                            | 5.7              | 5.6              | 8.8              | 4.0              |
| 無回答                             | 19.9             | 10.1             | 10.6             | 8.0              |

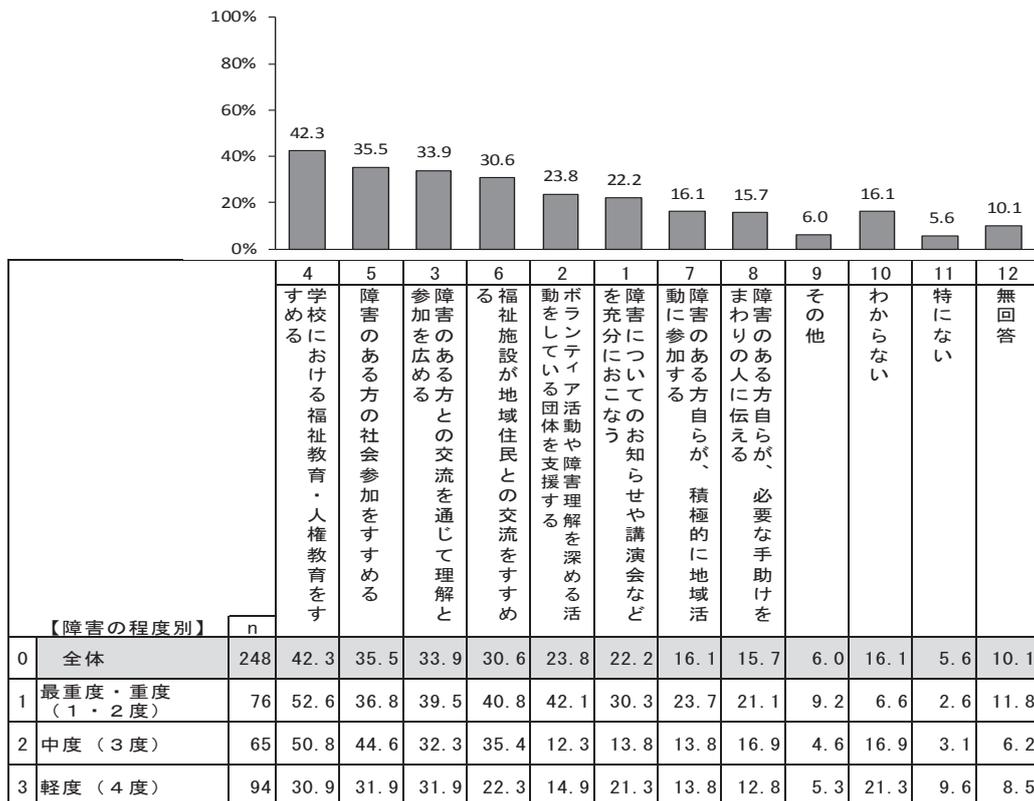
## 【身体障害者】

障害の程度別にみると、障害の程度が重くなるほど、おおむね各項目において必要と回答する割合が高くなっている。



## 【知的障害者】

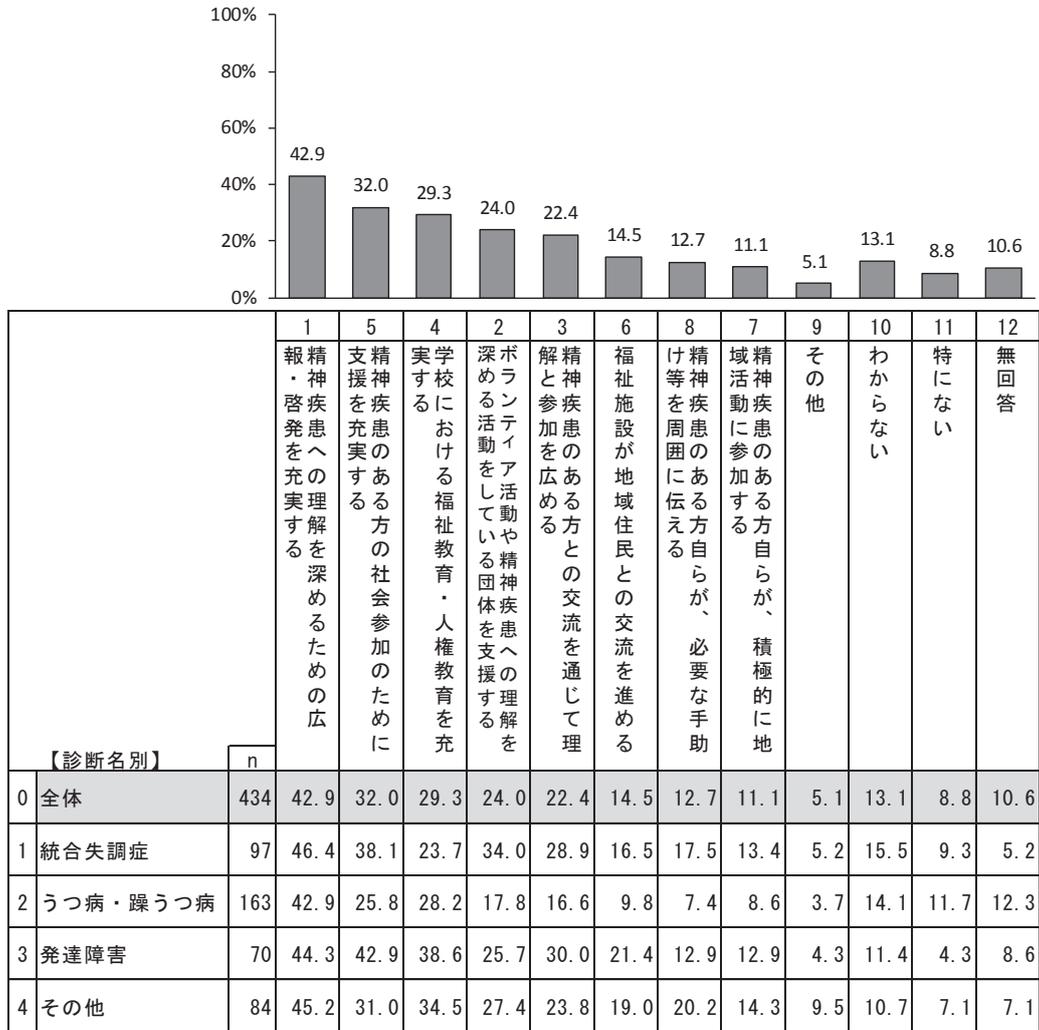
障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）、中度（3度）では「学校における福祉教育・人権教育をすすめる」（それぞれ52.6%、50.8%）が最も多くなっている。



## 【精神障害者】

精神障害者の診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「ボランティア活動や精神疾患への理解を深める活動をしている団体を支援する」(34.0%)、「精神疾患のある方との交流を通じて理解と参加を広める」(28.9%)が多い。発達障害と診断されている人では「精神疾患のある方の社会参加のために支援を充実する」(42.9%)、「学校における福祉教育・人権教育を充実する」(38.6%)が多くなっている。

理解を深めるために必要なこと



## 【難病および難病がある方への区民の理解を深めるために必要なこと】 (自由回答)

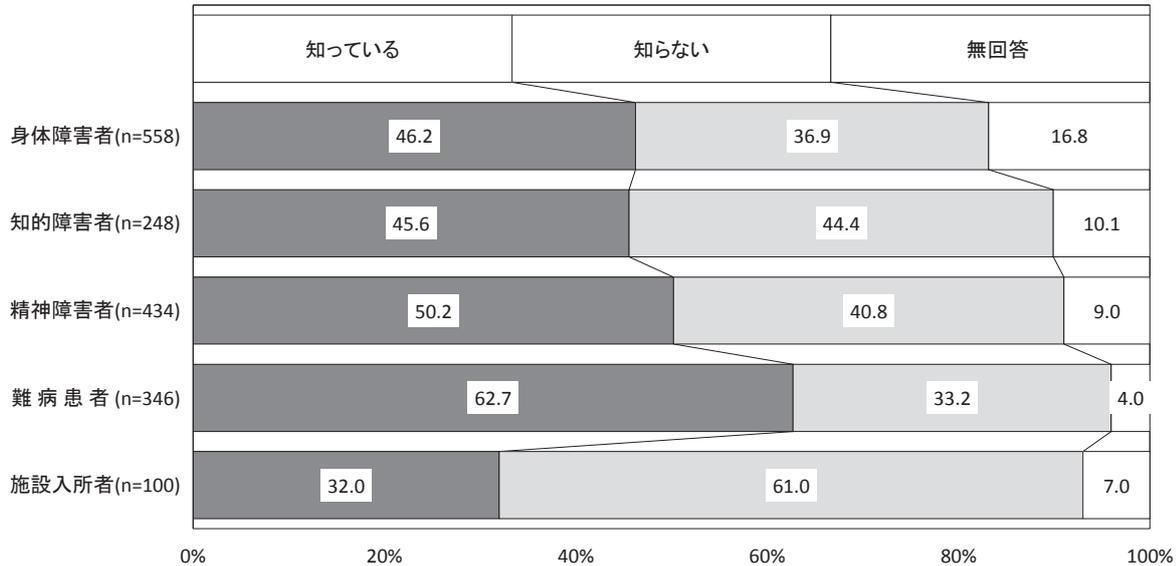
主な意見は、次のとおりである。

- ・難病についての情報提供の充実
- ・難病への理解促進策の充実
- ・健康な人と難病の人との交流の場の設置
- ・参加型の啓発イベントの実施
- ・難病についての経営者や職場の理解が進むこと

## (4) 成年後見制度

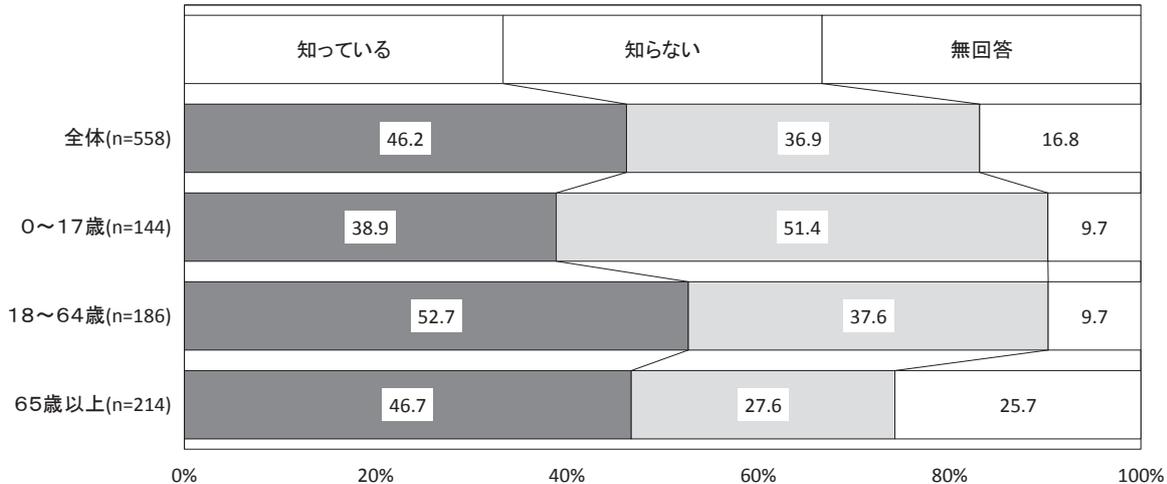
### ① 成年後見制度の認知度

成年後見制度の認知度は、「知っている」と回答した人は、身体障害者が 46.2%、知的障害者が 45.6%、精神障害者が 50.2%、難病患者が 62.7%、施設入所者が 32.0%となっている。



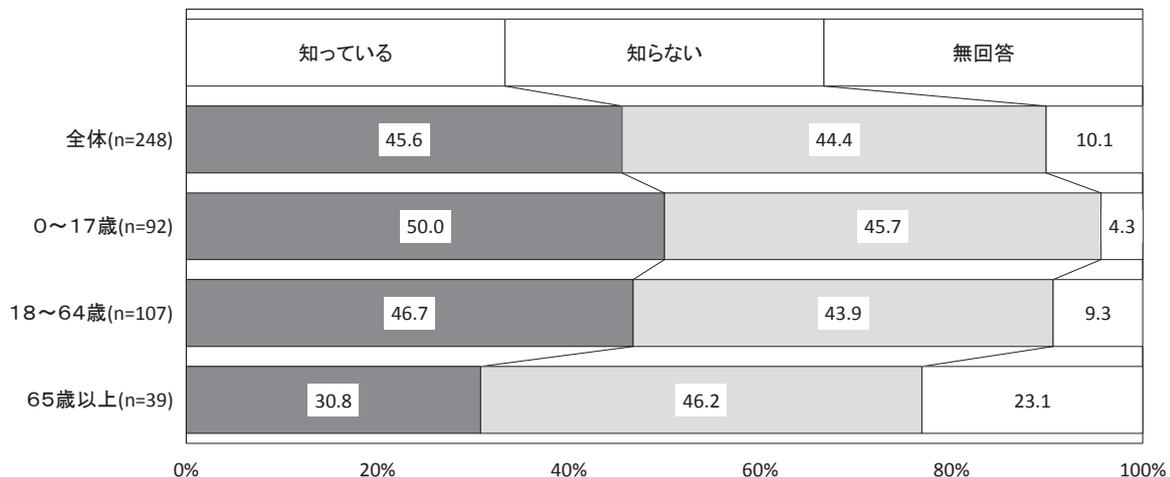
#### 【身体障害者】

年齢3区分別にみると、0～17歳では「知らない」(51.4%)、18～64歳では「知っている」(52.7%)が多くなっている。



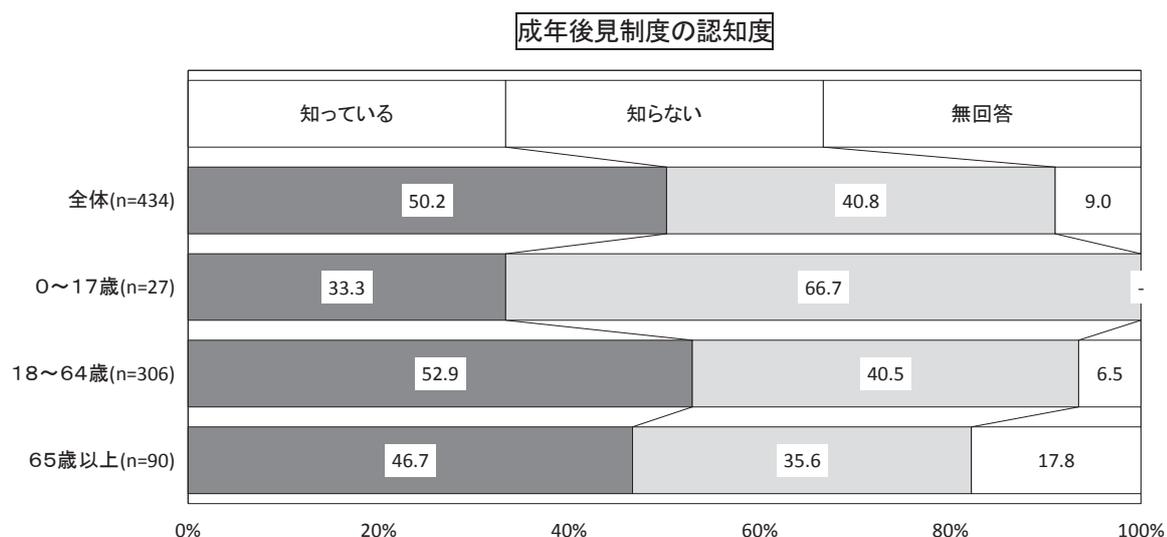
#### 【知的障害者】

年齢3区分別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。



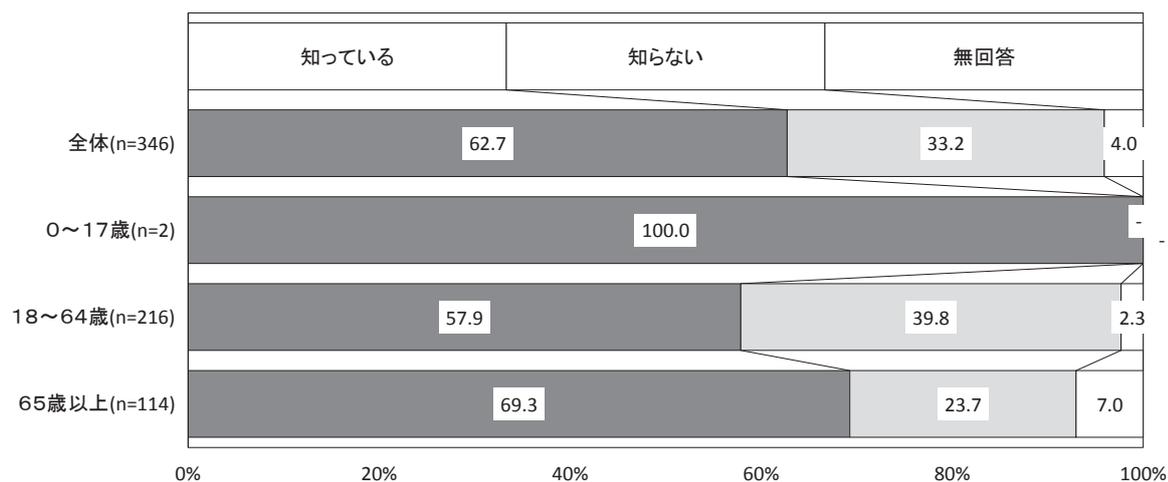
### 【精神障害者】

年齢3区分別にみると、18～64歳では「知っている」（52.9%）となっている。



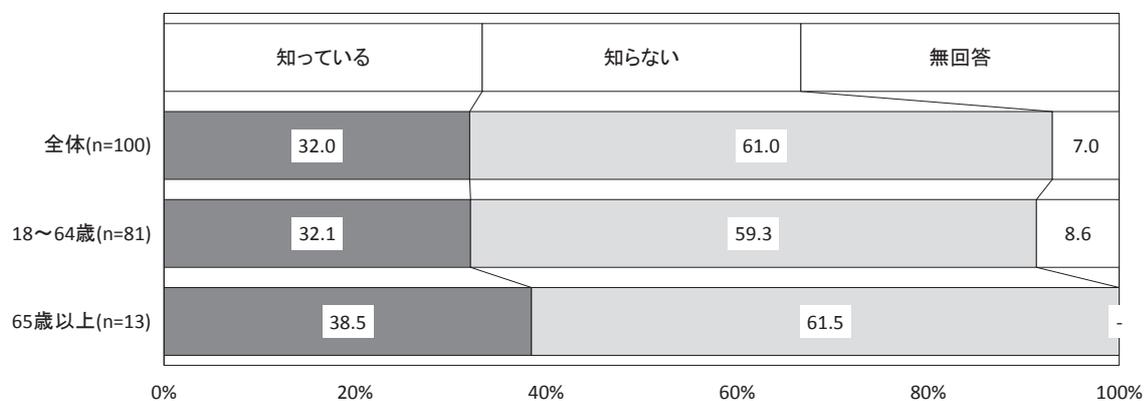
### 【難病患者】

年齢3区分別にみると、18～64歳では「知らない」が39.8%となっている。



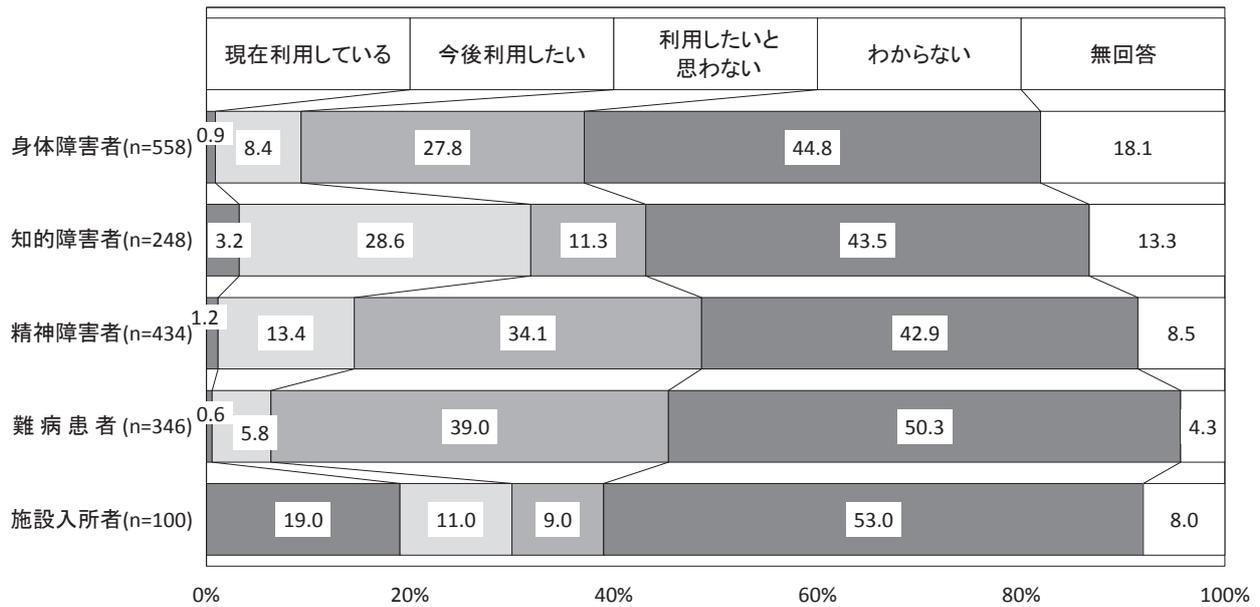
### 【施設入所者】

年齢別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。



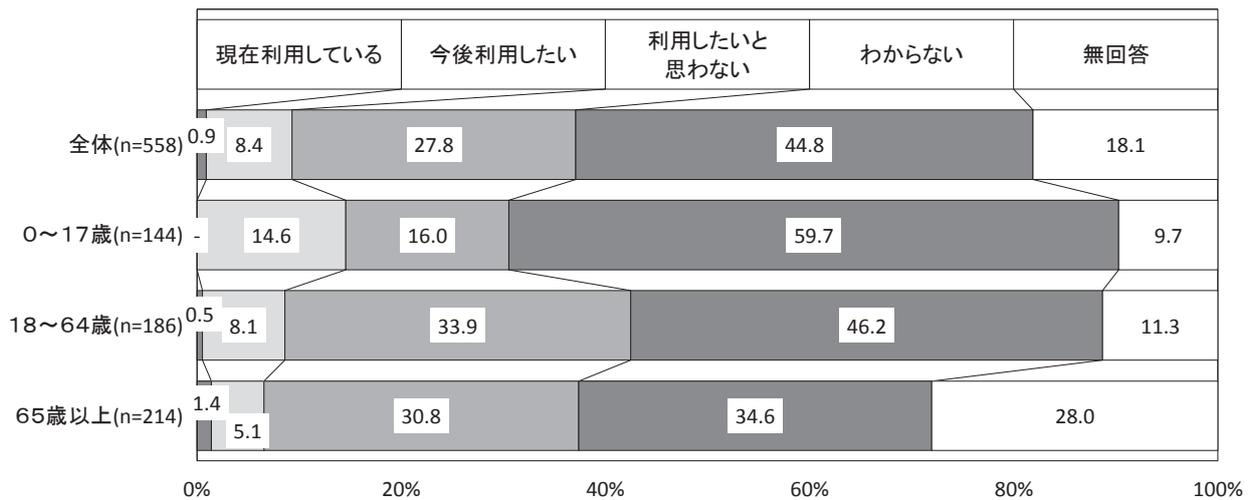
## ② 成年後見制度の利用意向

成年後見制度の利用意向では、いずれの障害でも「わからない」が4割強～5割程度を占めている。



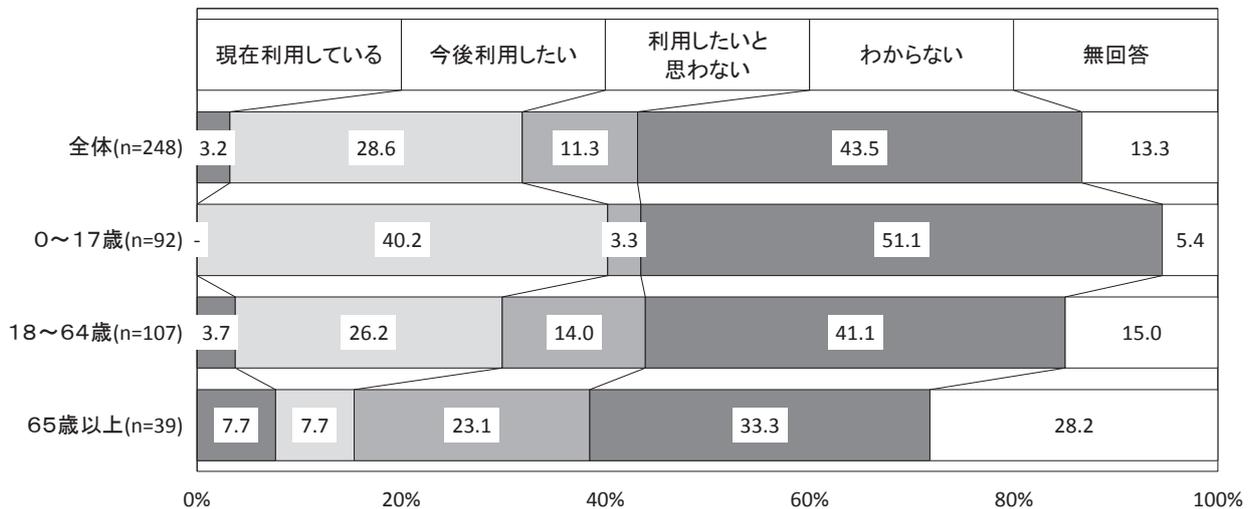
### 【身体障害者】

年齢3区分別にみると、65歳以上の34.6%が「わからない」と答えている。



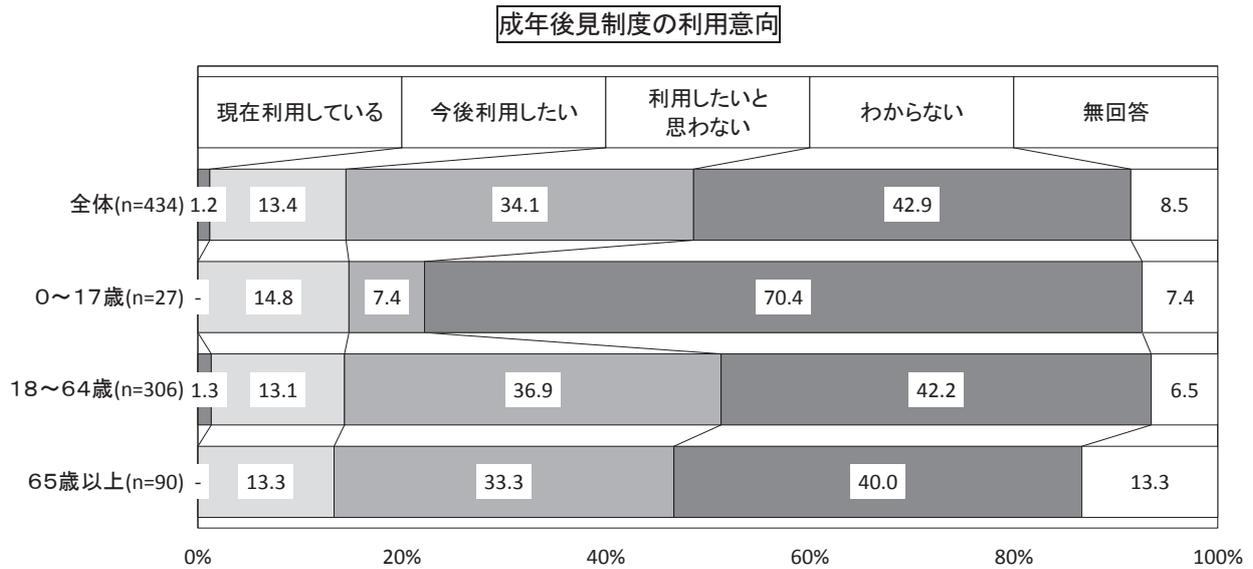
### 【知的障害者】

年齢3区分別にみると、0～17歳では「今後利用したい」（40.2%）、65歳以上では「利用したいと思わない」（23.1%）がそれぞれ多い。



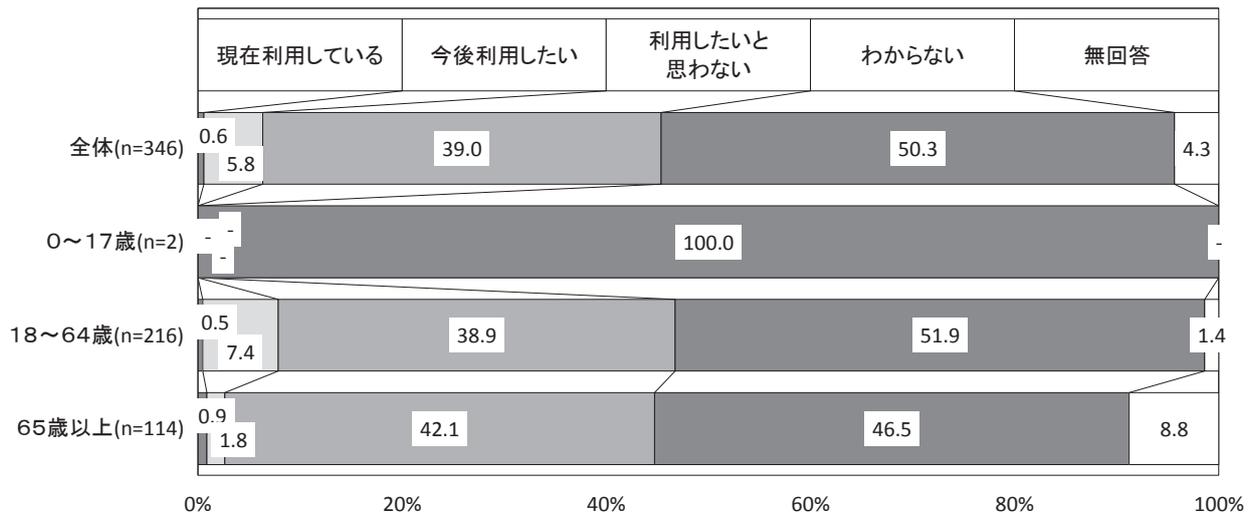
### 【精神障害者】

年齢3区分別にみると、65歳以上では「利用したいと思わない」が33.3%となっている。



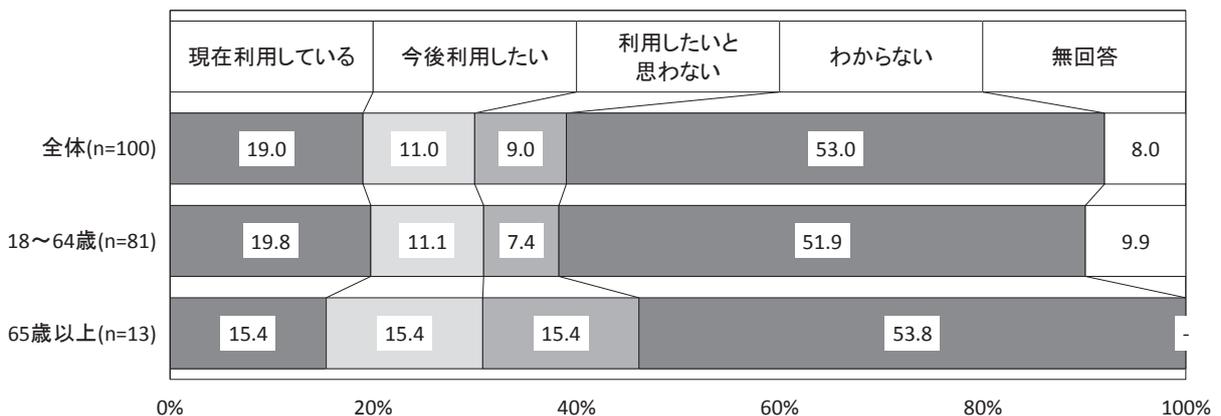
### 【難病患者】

年齢3区分別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。



### 【施設入所者】

年齢別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。



### ③ 成年後見制度を利用しない（したくない）理由（複数回答）

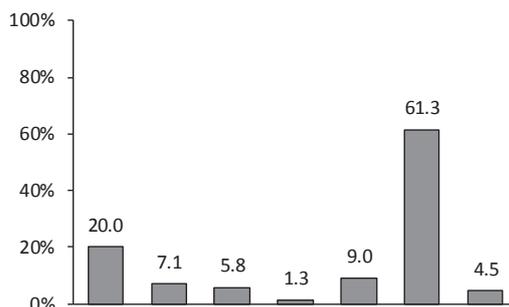
成年後見制度の利用意向で“利用したいと思わない”と回答した人の成年後見制度を利用しない（したくない）理由は、施設入所者を除いて「必要がない」が5割～6割を占めている中で、身体障害者、精神障害者、難病患者では「制度のしくみがよくわからない」（それぞれ20.0%、27.7%、20.0%）、知的障害者、施設入所者では「費用負担が大きい」（それぞれ21.4%、33.3%）が最も多い。

(単位：%)

| 区 分                | 身体障害者<br>(n=155) | 知的障害者<br>(n=28) | 精神障害者<br>(n=148) | 難病患者<br>(n=135) | 施設入所者<br>(n=9) |
|--------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|----------------|
| 手続きが複雑である          | 7.1 (3位)         | 10.7            | 10.1 (3位)        | 8.9 (3位)        | 11.1           |
| 費用負担が大きい           | 5.8              | 21.4 (2位)       | 5.4              | 6.7             | 33.3 (1位)      |
| 後見人が選任されるまでに時間がかかる | 1.3              | 10.7            | 3.4              | 4.4             | 11.1           |
| 制度のしくみがよくわからない     | 20.0 (2位)        | 17.9 (3位)       | 27.7 (2位)        | 20.0 (2位)       | 22.2 (3位)      |
| その他                | 9.0              | 10.7            | 10.1             | 6.7             | 22.2           |
| 必要がない              | 61.3 (1位)        | 50.0 (1位)       | 54.7 (1位)        | 65.9 (1位)       | 33.3 (1位)      |
| 無回答                | 4.5              | 10.7            | 2.7              | 3.7             | 11.1           |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

### 【身体障害者】

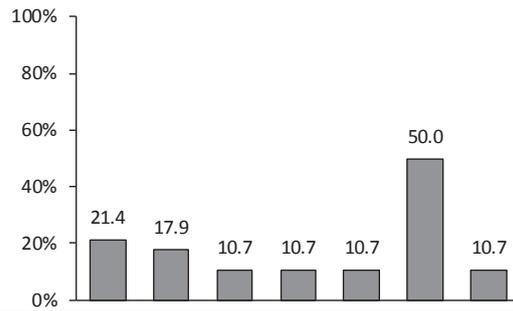


| 【障害の程度別】 | n   | 4               | 1         | 2        | 3                   | 5    | 6     | 7   |
|----------|-----|-----------------|-----------|----------|---------------------|------|-------|-----|
|          |     | ら制度のしくみがよくわからない | 手続きが複雑である | 費用負担が大きい | に後見人が選任されるまでに時間がかかる | その他  | 必要がない | 無回答 |
| 0 全体     | 155 | 20.0            | 7.1       | 5.8      | 1.3                 | 9.0  | 61.3  | 4.5 |
| 1 0～17歳  | 23  | 21.7            | 4.3       | 4.3      | -                   | 13.0 | 65.2  | -   |
| 2 18～64歳 | 63  | 19.0            | 9.5       | 4.8      | 1.6                 | 9.5  | 60.3  | 6.3 |
| 3 65歳以上  | 66  | 19.7            | 6.1       | 7.6      | 1.5                 | 7.6  | 60.6  | 4.5 |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

【知的障害者】

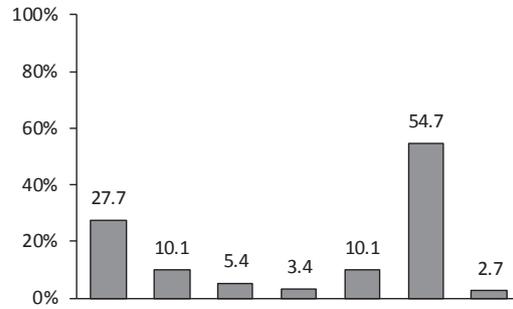
成年後見制度を利用しない理由



| 【障害の程度別】 | n  | 2        | 4           | 1         | 3                 | 5    | 6     | 7    |
|----------|----|----------|-------------|-----------|-------------------|------|-------|------|
|          |    | 費用負担が大きい | 制度のしくみがよくわか | 手続きがむずかしい | 後見人が選ばれるまでに時間がかかる | その他  | 必要がない | 無回答  |
| 0 全体     | 28 | 21.4     | 17.9        | 10.7      | 10.7              | 10.7 | 50.0  | 10.7 |
| 1 0～17歳  | 3  | 66.7     | -           | -         | 33.3              | -    | 33.3  | -    |
| 2 18～64歳 | 15 | 26.7     | 20.0        | 20.0      | 13.3              | 20.0 | 40.0  | 6.7  |
| 3 65歳以上  | 9  | -        | 22.2        | -         | -                 | -    | 77.8  | 11.1 |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

【精神障害者】

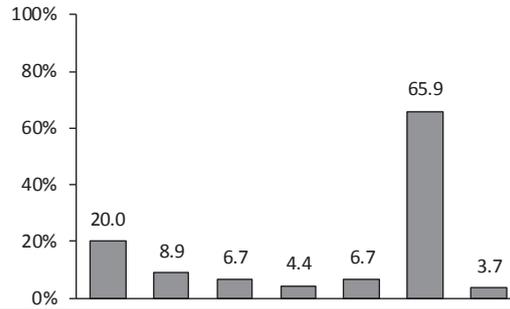


| 【診断名別】   | n   | 4           | 1         | 2        | 3                  | 5    | 6     | 7    |
|----------|-----|-------------|-----------|----------|--------------------|------|-------|------|
|          |     | 制度のしくみがよくわか | 手続きが複雑である | 費用負担が大きい | 後見人が選任されるまでに時間がかかる | その他  | 必要がない | 無回答  |
| 0 全体     | 148 | 27.7        | 10.1      | 5.4      | 3.4                | 10.1 | 54.7  | 2.7  |
| 1 0～17歳  | 2   | 50.0        | -         | -        | -                  | -    | -     | 50.0 |
| 2 18～64歳 | 113 | 27.4        | 8.8       | 2.7      | 3.5                | 8.8  | 59.3  | 1.8  |
| 3 65歳以上  | 30  | 26.7        | 16.7      | 16.7     | 3.3                | 16.7 | 40.0  | 3.3  |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

【難病患者】

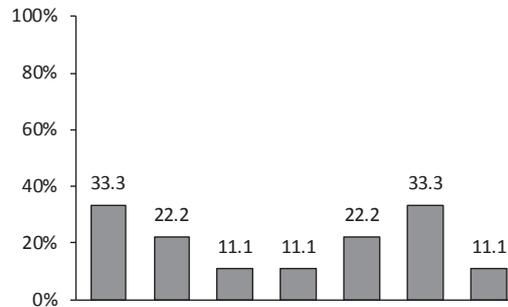
成年後見制度を利用しない理由



| 【疾病系統別】  | n   | 4            | 1         | 2        | 3           | 5    | 6     | 7   |
|----------|-----|--------------|-----------|----------|-------------|------|-------|-----|
|          |     | ら制度のしくみがよくわか | 手続きが複雑である | 費用負担が大きい | に後見人が選ばれるまで | その他  | 必要がない | 無回答 |
| 0 全体     | 135 | 20.0         | 8.9       | 6.7      | 4.4         | 6.7  | 65.9  | 3.7 |
| 1 18～64歳 | 84  | 21.4         | 10.7      | 6.0      | 6.0         | 4.8  | 70.2  | 1.2 |
| 2 65歳以上  | 48  | 18.8         | 6.3       | 8.3      | 2.1         | 10.4 | 60.4  | 4.2 |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

【施設入所者】



| 【疾病系統別】  | n | 2        | 4            | 1         | 3             | 5    | 6     | 7    |
|----------|---|----------|--------------|-----------|---------------|------|-------|------|
|          |   | 費用負担が大きい | ら制度のしくみがよくわか | 手続きがむずかしい | 時間がかかると見られるまで | その他  | 必要がない | 無回答  |
| 0 全体     | 9 | 33.3     | 22.2         | 11.1      | 11.1          | 22.2 | 33.3  | 11.1 |
| 1 18～64歳 | 6 | 33.3     | 16.7         | 16.7      | 16.7          | 16.7 | 50.0  | -    |
| 2 65歳以上  | 2 | -        | 50.0         | -         | -             | -    | -     | 50.0 |

※ベース：成年後見制度の利用意向なし

## 13 障害者施策全般について

### (1) 障害者施策を充実するために必要なこと（複数回答）

障害者施策を充実するために必要なことは、身体障害者では「障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること」、知的障害者、精神障害者では、「障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること」、施設入所者では、「障害のある人とない人の交流をすすめ、お互いの理解を深めること」「本人だけでなく、家族も支える手助けを充分におこなうこと」が最も多くなっている。

(単位：%)

| 区 分                                | 身体障害者<br>(n=558) | 知的障害者<br>(n=248) | 精神障害者<br>(n=434) | 施設入所者<br>(n=100) |
|------------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 障害の早期発見・早期療育に努めること                 | 33.5             | 40.3             | 47.5 (2位)        | 19.0             |
| 障害のある人とない人の交流を推進し、相互理解を深めること       | 31.2             | 44.0             | 31.3             | 37.0 (1位)        |
| 障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること | 35.1             | 48.0 (3位)        | 34.3             | 27.0             |
| 障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること    | 38.2 (2位)        | 55.2 (1位)        | 50.7 (1位)        | 25.0             |
| ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること      | 28.1             | 24.6             | 24.9             | 22.0             |
| 区内で利用できる施設を整備すること                  | 29.6             | 45.2             | 26.5             | 19.0             |
| 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること        | 42.1 (1位)        | 40.7             | 37.8             | 36.0 (3位)        |
| 障害のある人の住まいを整備すること                  | 31.2             | 43.1             | 31.8             | 23.0             |
| 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること   | 19.0             | 27.0             | 21.7             | 18.0             |
| 障害のある当事者による活動を支援すること               | 18.3             | 25.0             | 20.7             | 17.0             |
| ボランティア活動を充実すること                    | 15.1             | 16.9             | 15.7             | 8.0              |
| 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること            | 33.7             | 39.5             | 32.7             | 18.0             |
| 相談体制を充実し、適切な支援に努めること               | 34.1             | 43.1             | 38.5 (3位)        | 30.0             |
| 当事者のみでなく、家族を支える支援を充実すること           | 37.1 (3位)        | 50.8 (2位)        | 38.5 (3位)        | 37.0 (1位)        |
| その他                                | 2.3              | 2.4              | 5.5              | 6.0              |
| 特になし                               | 5.9              | 4.8              | 6.7              | 13.0             |
| 無回答                                | 17.4             | 12.1             | 8.5              | 15.0             |

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

| 区 分        |                  | 1 位                                | 2 位                                 | 3 位                                 |
|------------|------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 身体<br>障害者  | 今 回<br>(n=558)   | やさしい福祉のまちづくりを<br>推進すること<br>(42.1)  | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(38.2)  | 家族を支える支援を充実する<br>こと<br>(37.1)       |
|            | 前 回<br>(n=2,064) | やさしい福祉のまちづくりを<br>推進すること<br>(43.7)  | 障害者施策や福祉に関する情<br>報提供を充実する<br>(30.2) | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(29.3)  |
| 知 的<br>障害者 | 今 回<br>(n=248)   | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(55.2) | 家族を支える支援を充実する<br>こと<br>(50.8)       | 障害のある子どもそれぞれに<br>応じた教育の推進<br>(48.0) |
|            | 前 回<br>(n=350)   | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(58.9) | やさしい福祉のまちづくりを<br>推進すること<br>(53.1)   | 障害のある子どもそれぞれに<br>応じた教育の推進<br>(52.9) |
| 精 神<br>障害者 | 今 回<br>(n=434)   | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(50.7) | 障害の早期発見・早期療育に<br>努めること<br>(47.5)    | 相談体制の充実、家族支援の<br>充実<br>(ともに38.5)    |
|            | 前 回<br>(n=311)   | 働く場の確保や働き続けるた<br>めの支援の充実<br>(41.2) | やさしい福祉のまちづくりを<br>推進すること<br>(37.3)   | 障害者施策や福祉に関する情<br>報提供の充実<br>(37.3)   |

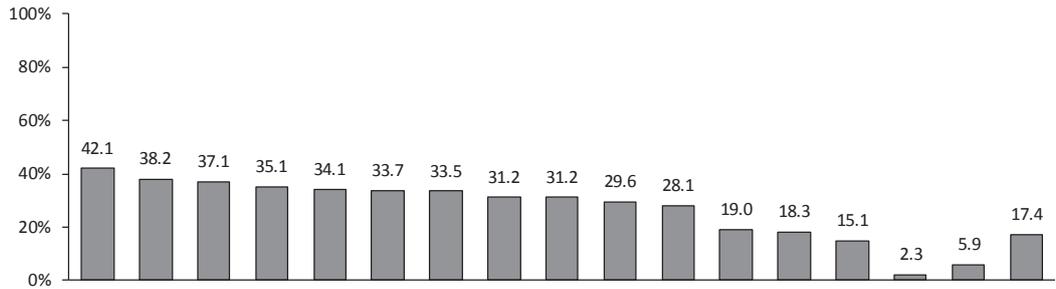
**【身体障害者】**

障害の程度別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。

障害の種類別にみると、視覚障害、聴覚障害では「障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること」（それぞれ52.8%、44.6%）、肢体不自由（体幹）では「障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること」（52.1%）が最も多い。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること」（70.1%）が最も多い。また、0～17歳、18～64歳では、「障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること」の割合も高い（それぞれ52.8%、44.6%）。

**障害者施策の充実に必要なこと**



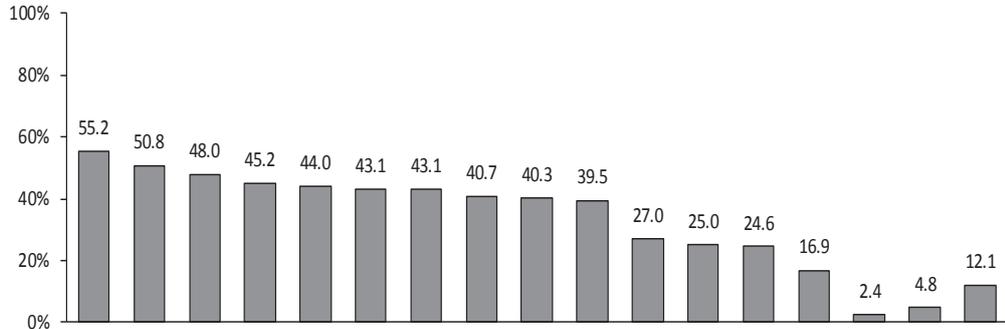
| 【障害の程度別】          | n   | 7                            | 4                               | 14                       | 3                | 13                                 | 12                   | 1                       | 2                  | 8                              | 6                 | 5                 | 9                 | 10                            | 11                               | 15                   | 16              | 17   |
|-------------------|-----|------------------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------|------------------------------------|----------------------|-------------------------|--------------------|--------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------|-----------------|------|
|                   |     | ちづくりや高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること | 障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること | 障害者のみでなく、家族を支える支援を充実すること | 発達段階に応じた教育を進めること | 障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること | 相談体制を充実し、適切な支援に努めること | 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること | 障害の早期発見・早期療育に努めること | 障害のある人とならない人の交流を推進し、相互理解を深めること | 障害のある人の住まいを整備すること | 障害のある人の住まいを整備すること | 区内で利用できる施設を整備すること | ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること | 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること | 障害のある当事者による活動を支援すること | ボランティア活動を充実すること | その他  |
| 0 全体              | 558 | 42.1                         | 38.2                            | 37.1                     | 35.1             | 34.1                               | 33.7                 | 33.5                    | 31.2               | 31.2                           | 29.6              | 28.1              | 19.0              | 18.3                          | 15.1                             | 2.3                  | 5.9             | 17.4 |
| 1 重度(1・2級)        | 307 | 45.9                         | 42.3                            | 39.1                     | 39.4             | 37.8                               | 36.8                 | 35.5                    | 35.8               | 34.5                           | 32.2              | 30.9              | 22.8              | 19.5                          | 16.3                             | 2.9                  | 5.9             | 14.0 |
| 2 中度(3・4級)        | 173 | 42.2                         | 35.8                            | 38.7                     | 29.5             | 31.8                               | 31.8                 | 33.5                    | 27.7               | 30.1                           | 31.8              | 28.3              | 16.8              | 17.9                          | 14.5                             | 2.3                  | 5.8             | 16.2 |
| 3 軽度(5・6級)        | 63  | 28.6                         | 28.6                            | 25.4                     | 31.7             | 25.4                               | 27.0                 | 27.0                    | 22.2               | 22.2                           | 12.7              | 14.3              | 7.9               | 11.1                          | 9.5                              | -                    | 6.3             | 31.7 |
| 【障害の種類別】          |     |                              |                                 |                          |                  |                                    |                      |                         |                    |                                |                   |                   |                   |                               |                                  |                      |                 |      |
| 1 視覚障害            | 89  | 52.8                         | 36.0                            | 28.1                     | 27.0             | 37.1                               | 29.2                 | 24.7                    | 27.0               | 30.3                           | 29.2              | 27.0              | 20.2              | 16.9                          | 18.0                             | 2.2                  | 6.7             | 18.0 |
| 2 聴覚障害            | 92  | 44.6                         | 40.2                            | 38.0                     | 38.0             | 34.8                               | 38.0                 | 38.0                    | 41.3               | 30.4                           | 21.7              | 23.9              | 27.2              | 21.7                          | 21.7                             | 2.2                  | 5.4             | 20.7 |
| 3 平衡機能障害          | 2   | -                            | -                               | 50.0                     | -                | -                                  | -                    | 50.0                    | -                  | -                              | -                 | -                 | -                 | -                             | -                                | -                    | -               | 50.0 |
| 4 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 18  | 27.8                         | 38.9                            | 16.7                     | 22.2             | 5.6                                | 22.2                 | 5.6                     | 11.1               | 33.3                           | 22.2              | 11.1              | 16.7              | 11.1                          | -                                | 11.1                 | 16.7            | 11.1 |
| 5 肢体不自由(上肢、下肢等)   | 138 | 55.8                         | 47.8                            | 50.0                     | 47.8             | 42.8                               | 39.1                 | 45.7                    | 37.7               | 42.0                           | 47.1              | 39.1              | 22.5              | 21.7                          | 20.3                             | 2.2                  | 3.6             | 8.7  |
| 6 肢体不自由(体幹)       | 48  | 31.3                         | 31.3                            | 39.6                     | 52.1             | 35.4                               | 39.6                 | 39.6                    | 35.4               | 22.9                           | 33.3              | 29.2              | 12.5              | 25.0                          | 8.3                              | 2.1                  | -               | 18.8 |
| 7 内部障害            | 136 | 31.6                         | 35.3                            | 33.1                     | 25.0             | 30.9                               | 32.4                 | 30.1                    | 26.5               | 29.4                           | 22.8              | 24.3              | 14.0              | 13.2                          | 11.0                             | 1.5                  | 7.4             | 16.9 |
| 8 その他             | 14  | 14.3                         | 21.4                            | 21.4                     | 28.6             | 14.3                               | 14.3                 | 21.4                    | 28.6               | 14.3                           | 7.1               | 21.4              | 7.1               | 14.3                          | 7.1                              | 7.1                  | 14.3            | 42.9 |
| 【年齢別】             |     |                              |                                 |                          |                  |                                    |                      |                         |                    |                                |                   |                   |                   |                               |                                  |                      |                 |      |
| 1 0～17歳           | 144 | 44.4                         | 52.8                            | 56.3                     | 70.1             | 47.2                               | 45.8                 | 51.4                    | 41.0               | 34.0                           | 34.7              | 34.0              | 30.6              | 28.5                          | 21.5                             | 4.2                  | 4.2             | 9.0  |
| 2 18～64歳          | 186 | 45.7                         | 44.6                            | 38.2                     | 31.2             | 35.5                               | 36.0                 | 31.7                    | 35.5               | 40.9                           | 29.6              | 23.7              | 16.7              | 18.8                          | 12.4                             | 1.6                  | 3.8             | 9.1  |
| 3 65歳以上           | 214 | 38.8                         | 23.8                            | 24.8                     | 16.4             | 25.2                               | 25.2                 | 24.3                    | 22.0               | 22.4                           | 27.1              | 29.0              | 14.0              | 11.7                          | 14.0                             | 1.4                  | 9.3             | 28.5 |

### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）、中度（3度）では「本人だけではなく、家族を支える手助けを充分におこなうこと」（それぞれ59.2%、60.0%）が最も多くなっている。

年齢3区分別にみると、年齢区分が低いほど、「障害のある子どもそれぞれの状況にあった教育をおこなうこと」「障害のある人の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること」の割合が高い傾向がみられる。

障害者施策の充実に必要なこと



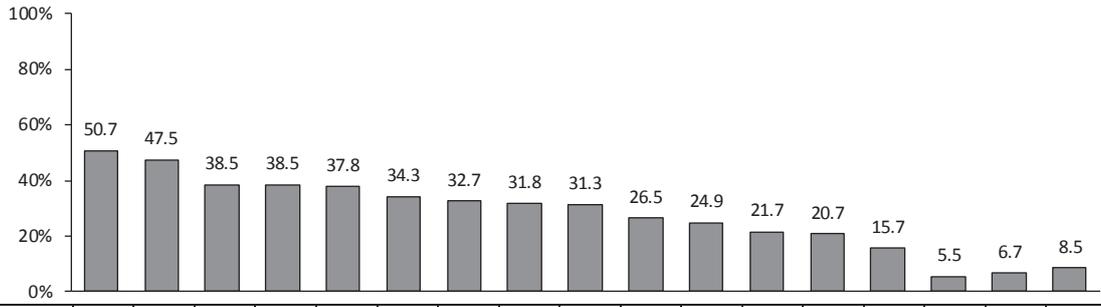
| 【障害の程度別】        | n   | 4                                 | 14                           | 3                            | 6                   | 2                   | 8                   | 13            | 7                           | 1                  | 12                         | 9                          | 10                                  | 5                     | 11                                 | 15              | 16   | 17   |     |
|-----------------|-----|-----------------------------------|------------------------------|------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------|-----------------------------|--------------------|----------------------------|----------------------------|-------------------------------------|-----------------------|------------------------------------|-----------------|------|------|-----|
|                 |     | 障害のある人の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること | 本人だけではなく、家族を支える手助けを充分におこなうこと | 障害のある子どもそれぞれの状況にあった教育をおこなうこと | 区内で利用できる施設をつくり増やすこと | 障害のある人となじみの交流を深めること | 障害のある人の住まいをつくり増やすこと | 相談しやすいようにすること | 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりをすすめること | 障害の早期発見・早期療育に努めること | 障害者施設や福祉に関するおしらせを充分におこなうこと | 障害者施策や福祉に関するおしらせを充分におこなうこと | 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるような手助けをすること | 障害のある当事者による活動を手助けすること | ホームヘルパーの派遣など自宅での生活を支えるサービスの力をいれること | ボランティア活動をすすめること | その他  | 特になし | 無回答 |
| 0 全体            | 248 | 55.2                              | 50.8                         | 48.0                         | 45.2                | 44.0                | 43.1                | 43.1          | 40.7                        | 40.3               | 39.5                       | 27.0                       | 25.0                                | 24.6                  | 16.9                               | 2.4             | 4.8  | 12.1 |     |
| 1 最重度・重度 (1・2度) | 76  | 52.6                              | 59.2                         | 50.0                         | 55.3                | 40.8                | 53.9                | 44.7          | 47.4                        | 46.1               | 48.7                       | 34.2                       | 31.6                                | 35.5                  | 25.0                               | 2.6             | 2.6  | 13.2 |     |
| 2 中度 (3度)       | 65  | 58.5                              | 60.0                         | 50.8                         | 49.2                | 49.2                | 49.2                | 38.5          | 49.2                        | 33.8               | 43.1                       | 26.2                       | 30.8                                | 23.1                  | 12.3                               | 1.5             | 4.6  | 10.8 |     |
| 3 軽度 (4度)       | 94  | 60.6                              | 40.4                         | 47.9                         | 36.2                | 46.8                | 31.9                | 48.9          | 33.0                        | 42.6               | 30.9                       | 24.5                       | 19.1                                | 18.1                  | 13.8                               | 3.2             | 6.4  | 9.6  |     |
| 【年齢別】           |     |                                   |                              |                              |                     |                     |                     |               |                             |                    |                            |                            |                                     |                       |                                    |                 |      |      |     |
| 1 0～17歳         | 92  | 75.0                              | 69.6                         | 71.7                         | 58.7                | 60.9                | 55.4                | 64.1          | 48.9                        | 54.3               | 50.0                       | 39.1                       | 34.8                                | 30.4                  | 22.8                               | 3.3             | 2.2  | 2.2  |     |
| 2 18～64歳        | 107 | 48.6                              | 40.2                         | 36.4                         | 34.6                | 36.4                | 37.4                | 31.8          | 34.6                        | 32.7               | 33.6                       | 18.7                       | 17.8                                | 21.5                  | 11.2                               | 2.8             | 4.7  | 15.9 |     |
| 3 65歳以上         | 39  | 30.8                              | 35.9                         | 25.6                         | 41.0                | 25.6                | 30.8                | 30.8          | 35.9                        | 33.3               | 25.6                       | 25.6                       | 20.5                                | 23.1                  | 15.4                               | -               | 10.3 | 25.6 |     |

**【精神障害者】**

精神障害者の診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「障害の早期発見・早期療育に努めること」（53.6%）が最も多い。

年齢3区分別にみると、18～64歳では「障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること」（56.9%）が最も多く、次いで「障害の早期発見・早期療育に努めること」（49.7%）が続いている。

**障害者施策の充実に必要なこと**

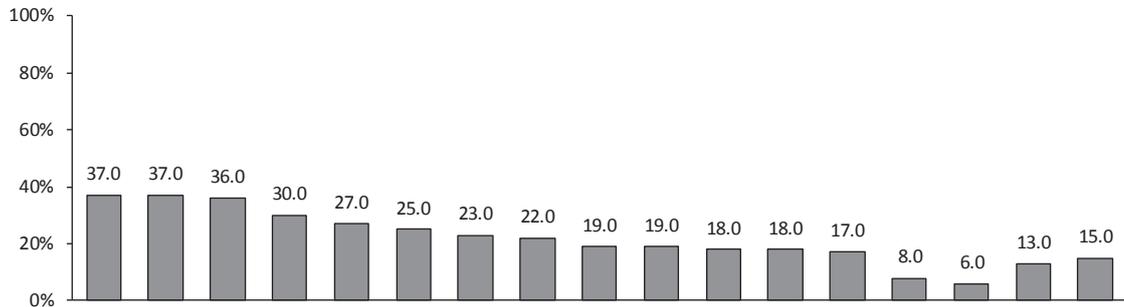


| 【診断名別】     | n   | 4                     | 1                  | 13                   | 14                       | 7                           | 3                                  | 12                      | 8                 | 2                             | 6                 | 5                             | 9                                 | 10                   | 11              | 15  | 16   | 17   |  |
|------------|-----|-----------------------|--------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------------|------------------------------------|-------------------------|-------------------|-------------------------------|-------------------|-------------------------------|-----------------------------------|----------------------|-----------------|-----|------|------|--|
|            |     | 障害のある人の働く場の確保や働き続けること | 障害の早期発見・早期療育に努めること | 相談体制を充実し、適切な支援に努めること | 当事者のみでなく、家族を支える支援を充実すること | 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること | 障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること | 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること | 障害のある人の住まいを整備すること | 障害のある人となない人の交流を推進し、相互理解を深めること | 区内で利用できる施設を整備すること | ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること | 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるように支援すること | 障害のある当事者による活動を支援すること | ボランティア活動を充実すること | その他 | 特になし | 無回答  |  |
| 0 全体       | 434 | 50.7                  | 47.5               | 38.5                 | 38.5                     | 37.8                        | 34.3                               | 32.7                    | 31.8              | 31.3                          | 26.5              | 24.9                          | 21.7                              | 20.7                 | 15.7            | 5.5 | 6.7  | 8.5  |  |
| 1 統合失調症    | 97  | 45.4                  | 53.6               | 38.1                 | 41.2                     | 43.3                        | 22.7                               | 42.3                    | 37.1              | 29.9                          | 25.8              | 29.9                          | 23.7                              | 24.7                 | 17.5            | 7.2 | 7.2  | 4.1  |  |
| 2 うつ病・躁うつ病 | 163 | 46.0                  | 42.3               | 36.8                 | 34.4                     | 36.2                        | 29.4                               | 25.8                    | 25.8              | 28.8                          | 20.9              | 23.3                          | 18.4                              | 16.0                 | 12.3            | 5.5 | 6.1  | 9.8  |  |
| 3 発達障害     | 70  | 77.1                  | 55.7               | 40.0                 | 50.0                     | 32.9                        | 67.1                               | 44.3                    | 40.0              | 38.6                          | 34.3              | 24.3                          | 24.3                              | 25.7                 | 15.7            | 8.6 | 4.3  | 1.4  |  |
| 4 その他      | 84  | 52.4                  | 51.2               | 45.2                 | 39.3                     | 44.0                        | 34.5                               | 32.1                    | 35.7              | 35.7                          | 34.5              | 25.0                          | 27.4                              | 25.0                 | 22.6            | 2.4 | 6.0  | 11.9 |  |
| 【年齢別】      |     |                       |                    |                      |                          |                             |                                    |                         |                   |                               |                   |                               |                                   |                      |                 |     |      |      |  |
| 1 0～17歳    | 27  | 66.7                  | 48.1               | 40.7                 | 44.4                     | 37.0                        | 55.6                               | 37.0                    | 25.9              | 25.9                          | 33.3              | 14.8                          | 14.8                              | 11.1                 | 18.5            | 3.7 | 14.8 | -    |  |
| 2 18～64歳   | 306 | 56.9                  | 49.7               | 42.5                 | 42.5                     | 37.6                        | 36.9                               | 36.6                    | 37.9              | 36.3                          | 28.4              | 25.8                          | 24.8                              | 24.2                 | 16.7            | 6.9 | 4.6  | 5.9  |  |
| 3 65歳以上    | 90  | 27.8                  | 40.0               | 25.6                 | 25.6                     | 37.8                        | 21.1                               | 21.1                    | 14.4              | 14.4                          | 18.9              | 25.6                          | 13.3                              | 12.2                 | 11.1            | 2.2 | 12.2 | 17.8 |  |

**【施設入所者】**

年齢別にみると、18～64歳では、全体とほぼ同様に傾向を示している。

**障害者施策の充実に必要なこと**



| 【年齢別】    | n   | 14                          | 2            | 7                           | 13            | 3                            | 4                                 | 8                   | 5                                  | 1                  | 6                   | 9                                 | 12                         | 10                    | 11              | 15  | 16   | 17   |
|----------|-----|-----------------------------|--------------|-----------------------------|---------------|------------------------------|-----------------------------------|---------------------|------------------------------------|--------------------|---------------------|-----------------------------------|----------------------------|-----------------------|-----------------|-----|------|------|
|          |     | 本人だけでなく、家族も支える手助けを充分におこなうこと | お互いの理解を深めること | 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりをすすめること | 相談しやすいようにすること | 障害のある子どもそれぞれの状況にあつた教育をおこなうこと | 障害のある人の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること | 障害のある人の住まいをつくり増やすこと | ホームヘルパーの派遣など自宅での生活を支えるサービスに力をいれること | 障害の早期発見・早期療育に努めること | 区内で利用できる施設をつくり増やすこと | 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう手助けすること | 障害者施策や福祉に関するおしらせを充分におこなうこと | 障害のある当事者による活動を手助けすること | ボランティア活動をすすめること | その他 | 特になし | 無回答  |
| 0 全体     | 100 | 37.0                        | 37.0         | 36.0                        | 30.0          | 27.0                         | 25.0                              | 23.0                | 22.0                               | 19.0               | 19.0                | 18.0                              | 18.0                       | 17.0                  | 8.0             | 6.0 | 13.0 | 15.0 |
| 1 18～64歳 | 81  | 37.0                        | 38.3         | 35.8                        | 28.4          | 27.2                         | 22.2                              | 21.0                | 21.0                               | 19.8               | 18.5                | 18.5                              | 17.3                       | 17.3                  | 8.6             | 6.2 | 9.9  | 17.3 |
| 2 65歳以上  | 13  | 46.2                        | 38.5         | 46.2                        | 46.2          | 30.8                         | 46.2                              | 30.8                | 30.8                               | 23.1               | 15.4                | 15.4                              | 23.1                       | 23.1                  | 7.7             | 7.7 | 30.8 | -    |

## (2) 意見・要望（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

### 【身体障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・情報提供の充実
- ・相談窓口の対応の充実
- ・窓口に医療系職員を配置

(サービスの利用・内容)

- ・利用手続きの簡素化
- ・必要な施設の整備とそこでの支援内容の充実
- ・福祉タクシー券の充実
- ・紙オムツ支援の充実
- ・補装具費等の支援の充実

(障害児支援)

- ・放課後等デイサービスの充実
- ・学童クラブの障害児枠の増設
- ・インクルーシブ教育の構築

(就労支援)

- ・働ける場所の確保
- ・通勤支援の実施

(社会参加・地域支援)

- ・バリアフリーの推進
- ・移動支援の充実
- ・ボランティアの質の向上

(制度・利用者負担等)

- ・公共機関、施設の利用料金の無料化
- ・住宅支援策、住宅費用への支援
- ・適正な利用者負担の仕組みの構築
- ・各種手当、医療費など所得制限の見直し
- ・保養施設の利用料の減額
- ・障害程度に関わらず、必要な検査等の費用を無料化に。

(介護者・親への支援)

- ・介護者の支援にも力を入れていくこと。
- ・子どもの障害が重度でも働けるよう、入れる保育園が必要である。
- ・レスパイトを目的とした施設の充実

(その他)

- ・親亡き後が不安
- ・障害が重度になった場合の入院施設の整備
- ・障害者が住みよい街づくりは、高齢者にとっても乳幼児を連れた母親にも重要である。
- ・障害のある人、無い人が、一緒に自然に暮らすのが当たり前な社会だが、そうっていない。

### 【知的障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・相談窓口の対応の向上
- ・療育について対応・相談できる機関の充実

(サービスの利用・内容)

- ・グループホーム、ケアホーム、入所施設の整備
- ・作業所の増設

- ・肢体不自由者の為のリハビリ施設の充実
- ・統廃合により使っていない施設の有効活用
- ・親亡き後、障害者が生活できる施設の充実

(障害児支援)

- ・地元で教育を受けることができるよう、特別支援学級の受け入れを増やしてほしい。
- ・気軽に利用でき、送迎付きの一時預かりしてくれる場所がほしい。
- ・特別支援学級への通学援助の充実

(就労支援)

- ・福祉作業所の工賃のアップ

(社会参加・地域支援)

- ・文化・スポーツ・レクリエーション活動など幅広い参加場所の確保
- ・道路等のバリアフリー化

(制度・利用者負担等)

- ・手当てについての所得制限の撤廃、軽減
- ・成年後見制度の仕組みの充実

(介護者・親への支援)

- ・障害者を抱える家族への支援の充実

(その他)

- ・親の高齢化、重病等で早期にグループホームの数を増やす政策を進めてほしい。

## 【精神障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・電話やインターネットで相談できるシステム
- ・無料で気軽に相談できる体制の充実
- ・精神疾患への理解促進のための情報発信の充実
- ・障害者本人や家族に受けられるサービスや情報を直接伝える。

(サービスの利用・内容)

- ・利用手続きの簡素化
- ・サービス内容の充実
- ・施設や施設職員の増設・増員
- ・一人ひとりの障害の程度に応じたきめ細やかな支援
- ・働きながら暮らせる施設の整備
- ・高齢者と若い精神障害者向け施設はあるが、中・高年の施設が少ない。
- ・セーフティネットの堅守

(障害児支援)

- ・学校の先生の障害に対する理解促進
- ・障害児専門の教育施設の充実

(就労支援)

- ・障害者雇用の充実

(社会参加・地域支援)

- ・外出支援策の充実
- ・移動支援の利用範囲を広げてほしい。

(制度・利用者負担等)

- ・カウンセリングを必要とする人は多いが、自己負担が大きい。
- ・交通機関の料金や公共料金などについて、障害者の負担を軽減すべき。

(その他)

- ・親亡き後の支援策の充実
- ・精神疾患への偏見を無くして欲しい。国を上げて、差別を無くして欲しい。
- ・精神障害者用のマークが欲しい。
- ・質の高いカウンセラーの育成

## 【難病患者】

(相談支援・情報提供)

- ・難病ごとの支援制度についての情報提供の充実
- ・同じ病気の人や家族に情報提供したい。
- ・受けることのできるサービスの個人宛の送付
- ・災害時にどこへ行けば人工透析が受けられるかの情報を発信してほしい。

(サービスの利用・内容)

- ・補装具への支援の充実

(就労支援)

- ・難病も法定雇用率に入れるべきである。
- ・難病患者の働きやすい環境の整備
- ・難病でも普通に働ける仕事がほしい。
- ・体調に合った就労先と、療養をつづけていける支援

(社会参加・地域支援)

- ・バリアフリーの推進

(制度・利用者負担等)

- ・難病医療費助成、障害者手帳、税の障害者控除などの手続きの簡素化
- ・障害者と付き添いの人の割引・無料サービスの拡充
- ・難病患者の医療費負担を軽減
- ・難病患者への障害者手帳の交付

(その他)

- ・郵便物等の配達が目立たないようにしてほしい。
- ・難病マークの発行

## 【施設入所者】

(相談支援・情報提供)

- ・区の職員の専門性の向上

## 14 介助・援助者の意向

### (1) 介助・援助するにあたって困っていること（複数回答）

(単位：%)

| 区 分                 | 身体障害者<br>(n=341) | 知的障害者<br>(n=217) | 精神障害者<br>(n=215) |
|---------------------|------------------|------------------|------------------|
| 介助・援助の方法がわからない      | 3.2              | 4.6              | 6.5              |
| 福祉サービス等の情報が不足している   | 16.7             | 20.3             | 16.3             |
| 福祉サービス等が十分に利用できない   | 13.2             | 16.6             | 11.2             |
| 余暇など自分の時間が持てない      | 17.9             | 16.1             | 14.9             |
| ちょっとした外出ができない       | 14.1             | 12.0             | 7.0              |
| 仕事に出られない            | 15.2             | 11.1             | 9.3              |
| 長期的な外出ができない         | 22.6 (1位)        | 26.7 (2位)        | 22.3 (2位)        |
| 睡眠不足である             | 11.4             | 14.3             | 8.8              |
| 身体的な負担が大きい          | 19.6 (3位)        | 18.0             | 10.2             |
| 年齢的に負担が大きい          | 14.1             | 20.7 (3位)        | 16.7             |
| 孤独感がある              | 8.5              | 13.4             | 12.1             |
| 精神的な負担が大きい          | 20.2 (2位)        | 31.3 (1位)        | 34.4 (1位)        |
| 経済的な負担が大きい          | 17.6             | 18.4             | 18.1             |
| 他にも介助の必要な家族・親族がいる   | 6.2              | 10.6             | 7.4              |
| 他の家族の援助が足りない        | 2.6              | 8.3              | 5.1              |
| 隣近所の人との関係づくりが難しい    | 5.6              | 12.9             | 16.3             |
| 何かの際に相談や介助を頼める人がいない | 11.4             | 17.1             | 20.0 (3位)        |
| その他                 | 1.8              | 7.8              | 4.2              |
| 特になし                | 15.2             | 11.5             | 11.6             |
| 無回答                 | 27.9             | 18.4             | 28.8             |

※ベース：介助・援助者

#### 【支援が必要なこと】

(単位：%)

| 区 分              | 難病患者<br>(n=116) |
|------------------|-----------------|
| 介助・援助方法などの情報     | 29.3 (2位)       |
| 福祉サービス等の情報       | 36.2 (1位)       |
| 福祉サービス等を利用しやすくする | 24.1            |
| 気軽に相談できる窓口       | 29.3 (2位)       |
| 地域の理解            | 6.9             |
| その他              | 3.4             |
| 特になし             | 7.8             |
| 無回答              | 41.4            |

※ベース：介助・援助者

#### 【前回調査との比較】

(単位：%)

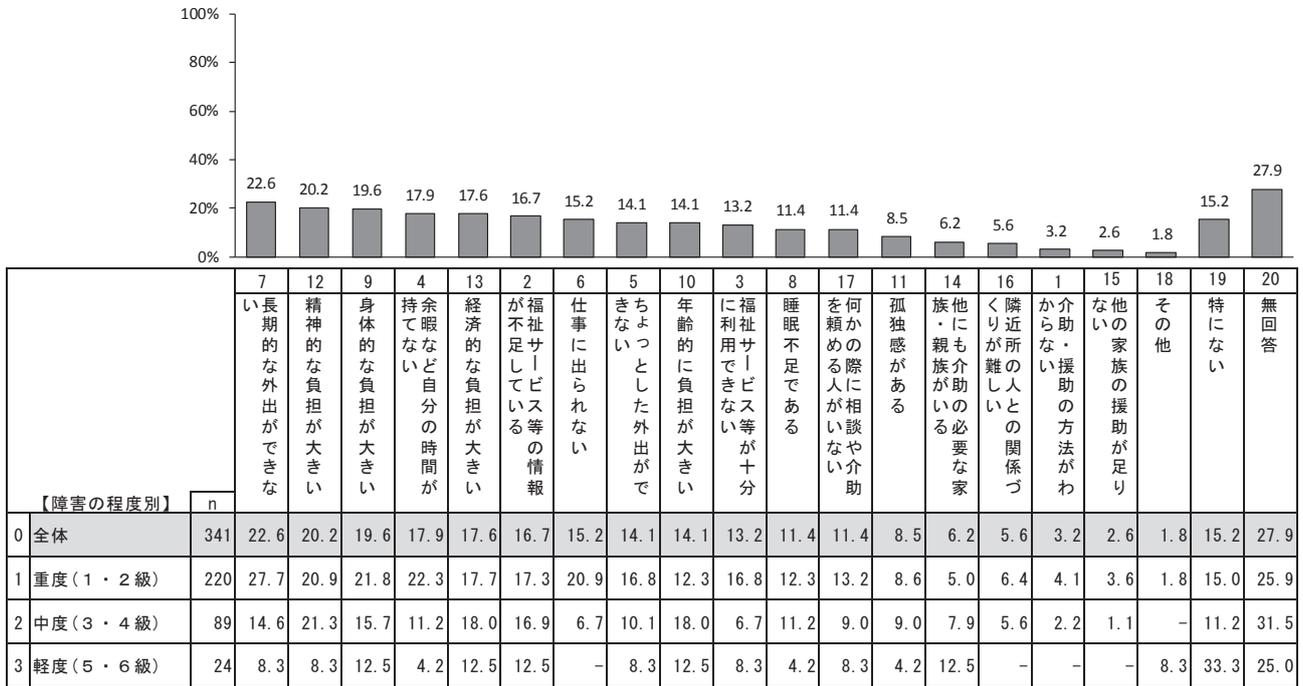
| 区 分       |                 | 1位                    | 2位                    | 3位                             |
|-----------|-----------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------------|
| 身体<br>障害者 | 今回<br>(n=341)   | 長期的な外出ができない<br>(22.6) | 精神的な負担が大きい<br>(20.2)  | 身体的な負担が大きい<br>(19.6)           |
|           | 前回<br>(n=1,242) | 年齢的に負担が大きい<br>(24.3)  | 長期的な外出ができない<br>(24.2) | 精神的な負担が大きい<br>(21.6)           |
| 知的<br>障害者 | 今回<br>(n=217)   | 精神的な負担が大きい<br>(31.3)  | 長期的な外出ができない<br>(26.7) | 年齢的に負担が大きい<br>(20.7)           |
|           | 前回<br>(n=303)   | 精神的な負担が大きい<br>(43.6)  | 長期的な外出ができない<br>(36.3) | 年齢的に負担が大きい<br>(30.0)           |
| 精神<br>障害者 | 今回<br>(n=215)   | 精神的な負担が大きい<br>(34.4)  | 長期的な外出ができない<br>(22.3) | 何かの際に相談や介助を頼<br>める人がいない (20.0) |
|           | 前回<br>(n=216)   | 精神的な負担が大きい<br>(28.2)  | 経済的な負担が大きい<br>(22.7)  | 年齢的に負担が大きい<br>(19.0)           |

※ベース：介助・援助者

### 【身体障害者】

障害の程度別にみると、程度が重くなるほど、「長期的な外出ができない」「余暇など自分の時間が持てない」の割合が高くなっている。

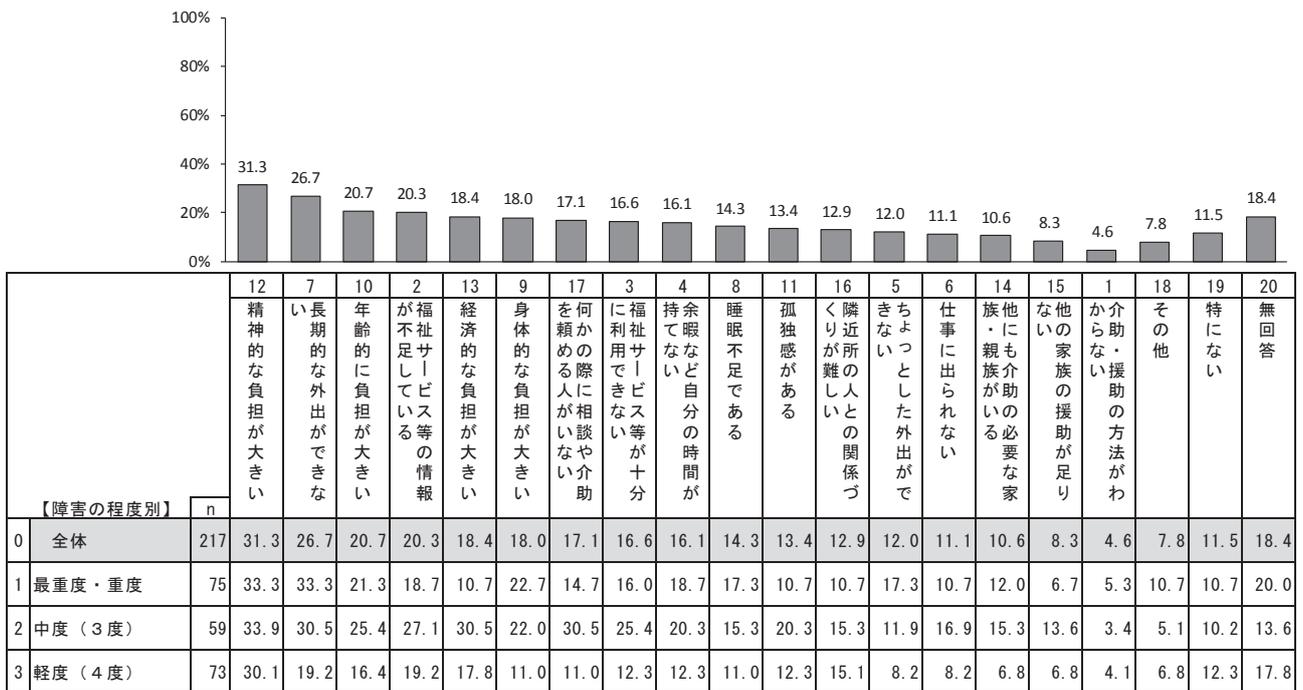
介助・援助で困っていること



※ベース：介助・援助者

### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、どの程度においても「精神的な負担が大きい」が最も多くなっている。

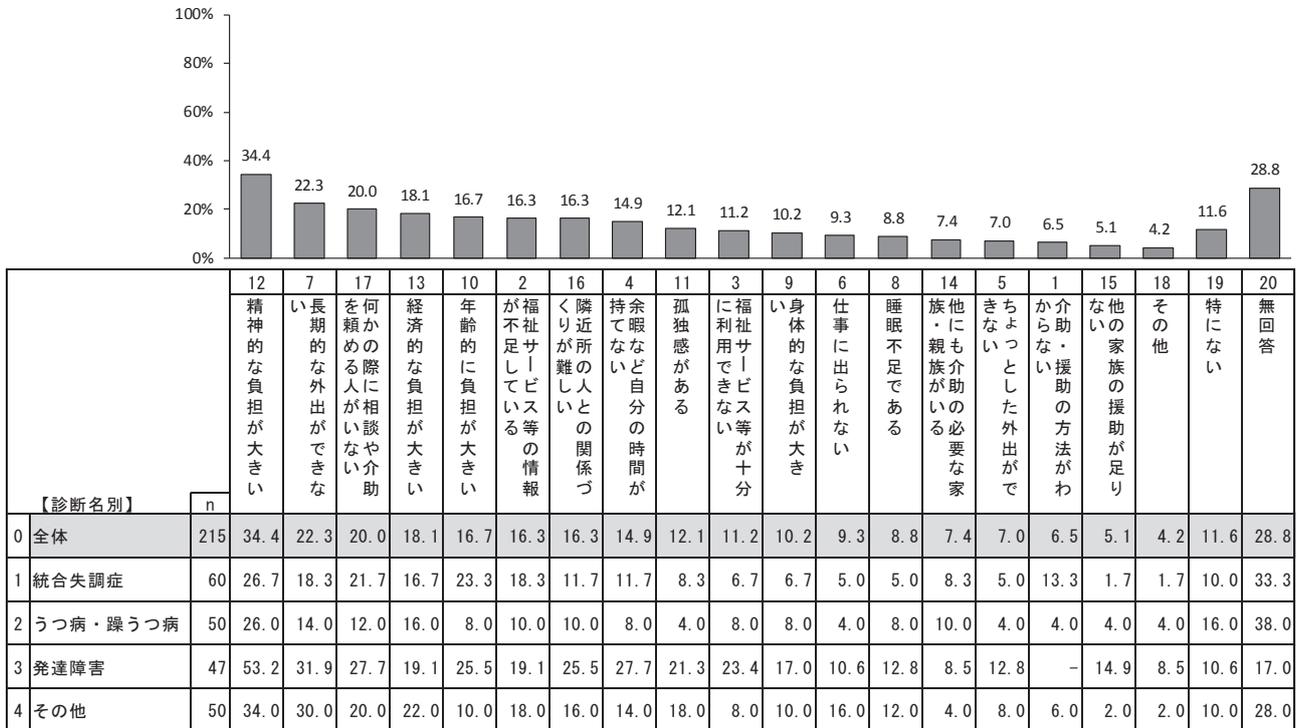


※ベース：介助・援助者

## 【精神障害者】

診断名別にみると、発達障害と診断されている人では、「精神的な負担が大きい」が最も多くなっている。

介助・援助で困っていること

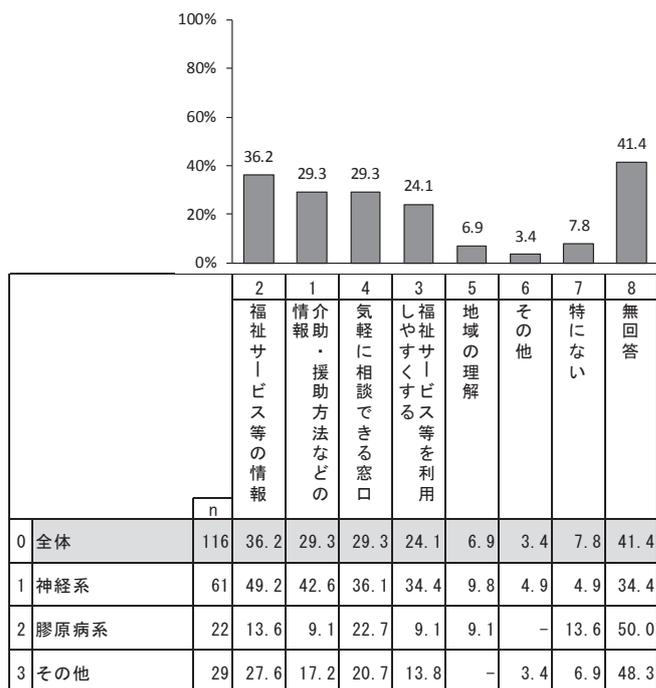


※ベース：介助・援助者

## 【難病患者】

疾病系統別にみると、神経系ではすべての項目で全体の割合を上回っている。

介助・援助で支援が必要なこと



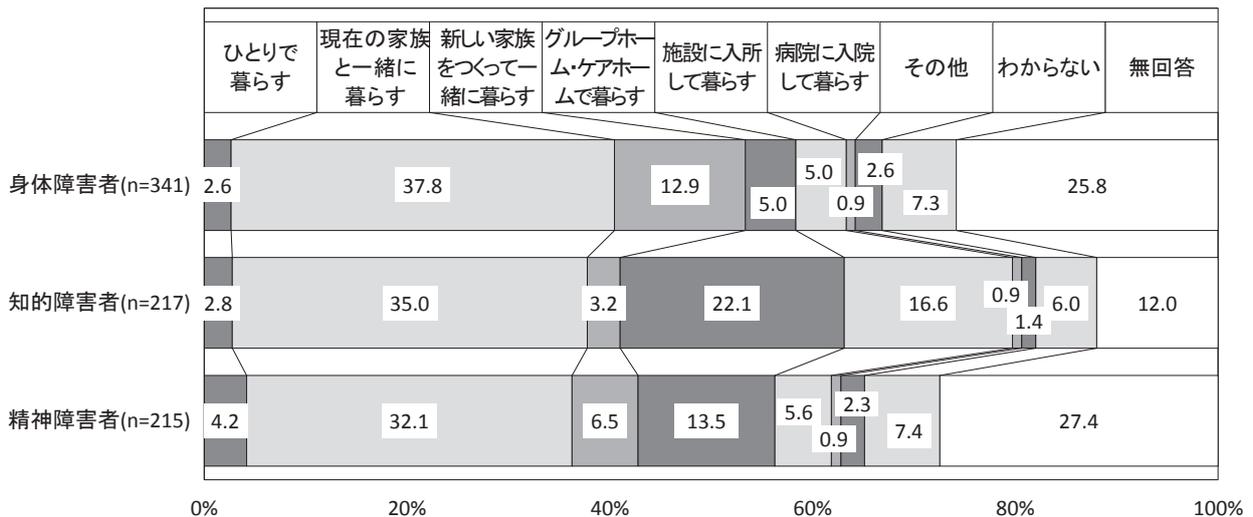
※ベース：介助・援助者

## (2) 将来、本人に暮らしてほしい場所

将来、本人に暮らしてほしい場所は、身体障害者の介助・援助者では「現在の家族と一緒に暮らす」が最も多く 37.8%、次いで「新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす」が 12.9%となっている。

知的障害者の介助・援助者では、「現在の家族と一緒に暮らす」が最も多く 35.0%、次いで「グループホーム・ケアホームで暮らす」が 22.1%となっており、「施設に入所して暮らす」(16.6%)も約 2 割を占めている。

精神障害者の介助・援助者では、「現在の家族と一緒に暮らす」が最も多く 32.1%、次いで「グループホーム・ケアホームで暮らす」が 13.5%となっている。



※ベース：介助・援助者

### 【前回調査との比較】

(単位：%)

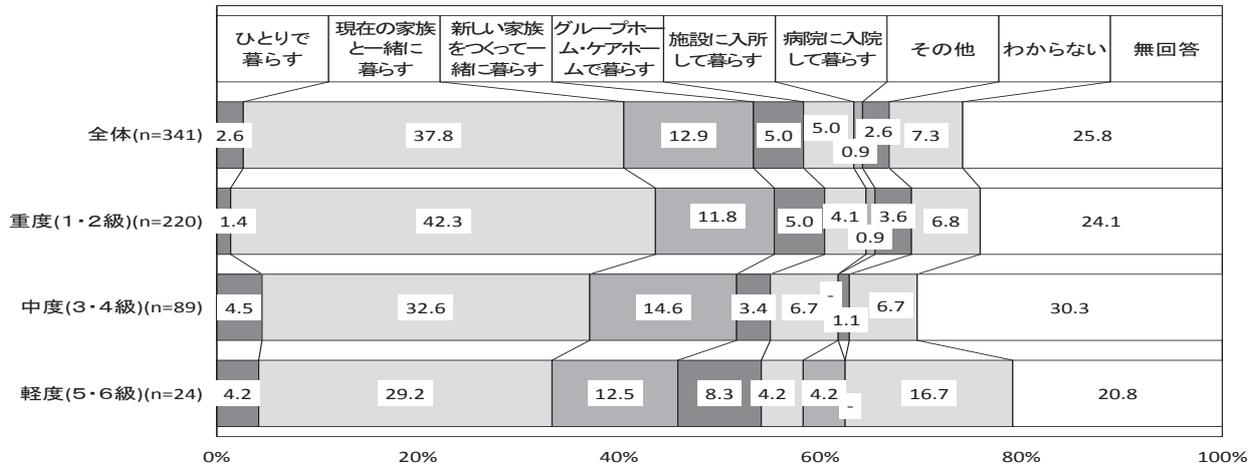
| 区分    |              | 1位                     | 2位                            | 3位  |
|-------|--------------|------------------------|-------------------------------|---|
| 身体障害者 | 今回 (n=341)   | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(37.6) | 新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす<br>(12.9) | グループホーム・ケアホームで暮らす (5.0)<br>施設に入所して暮らす (5.0) |
|       | 前回 (n=1,242) | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(39.9) | 施設に入所して暮らす<br>(8.6)           | わからない<br>(7.3)                              |
| 知的障害者 | 今回 (n=217)   | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(35.0) | グループホーム・ケアホームで暮らす<br>(22.1)   | 施設に入所して暮らす<br>(16.6)                        |
|       | 前回 (n=303)   | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(27.7) | グループホーム・ケアホームで暮らす<br>(23.4)   | 施設に入所して暮らす<br>(18.2)                        |
| 精神障害者 | 今回 (n=215)   | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(32.1) | グループホーム・ケアホームで暮らす<br>(13.5)   | わからない<br>(7.4)                              |
|       | 前回 (n=216)   | 現在の家族と一緒に暮らす<br>(28.2) | わからない<br>(8.8)                | 新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす<br>(6.0)                |

※ベース：介助・援助者

### 【身体障害者】

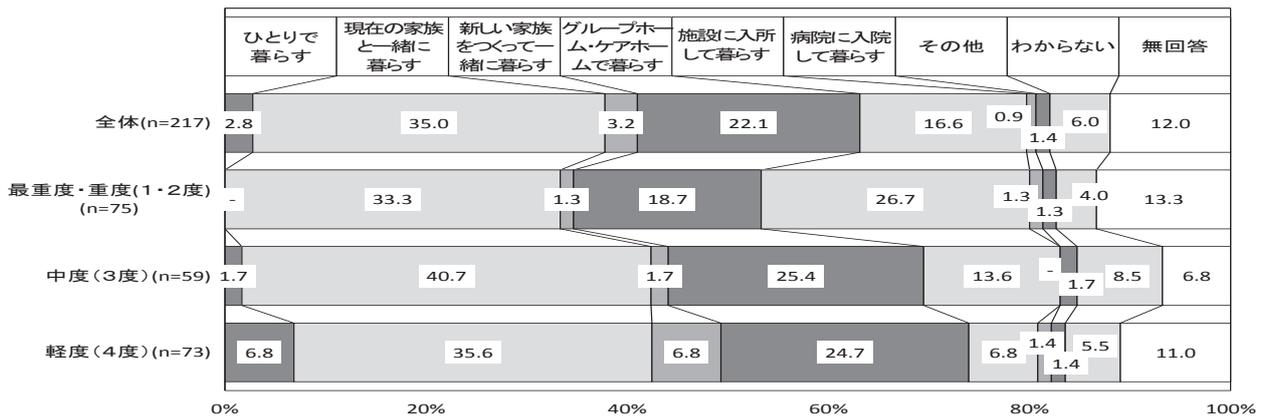
障害の程度別にみると、いずれも「現在の家族と一緒に暮らす」が最も多くなっている。

本人に暮らしてほしい場所



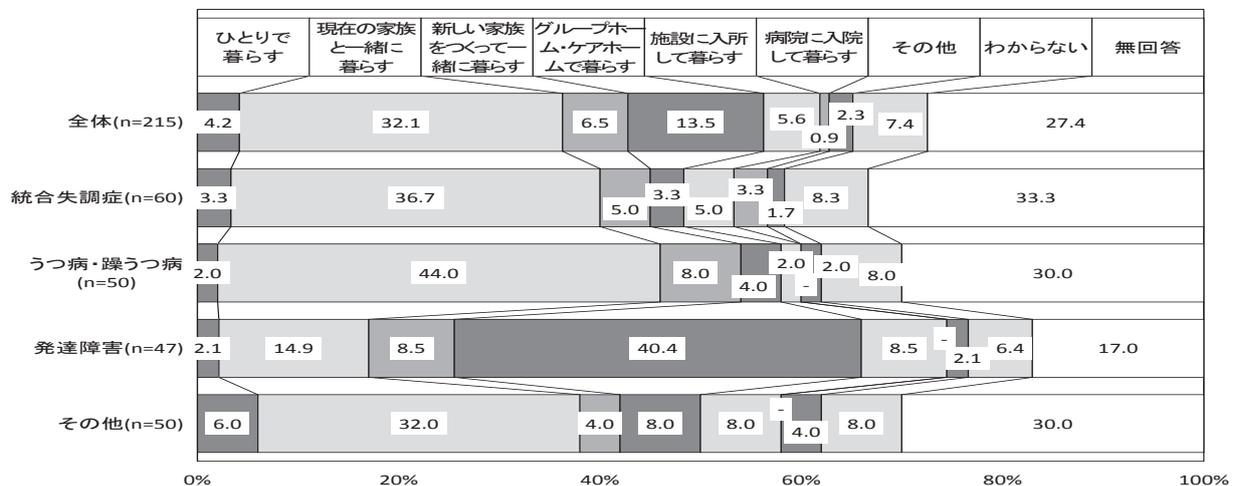
### 【知的障害者】

障害の程度別にみると、最重度・重度（1・2度）では「施設に入所して暮らす」（26.7%）、中度（3度）、軽度（4度）では「現在の家族と一緒に暮らす」（それぞれ40.7%、35.6%）が多い。



### 【精神障害者】

診断名別にみると、うつ病・躁うつ病と診断されている人では「現在の家族と一緒に暮らす」（44.0%）、発達障害と診断されている人では「グループホーム・ケアホームで暮らす」（40.4%）がそれぞれ多い。

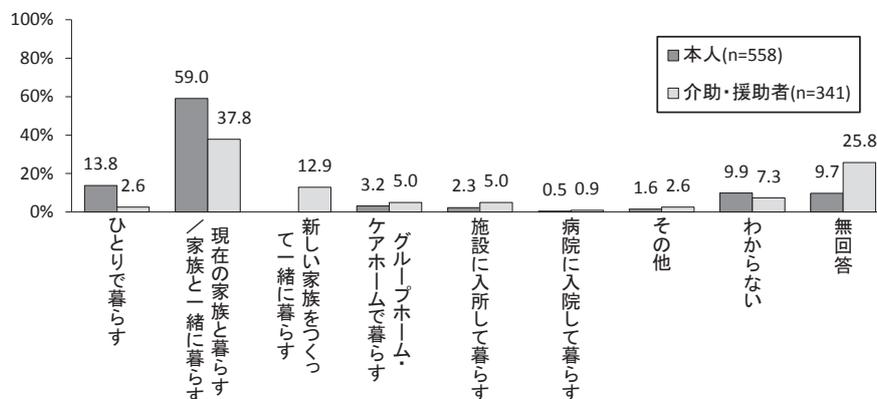


※ベース：介助・援助者

### 【本人の意向と介助・援助者の意向との比較】

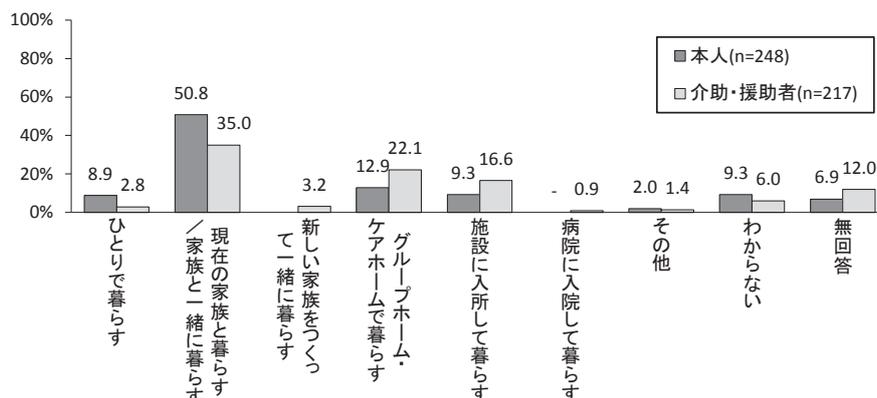
身体障害者では「家族と一緒に暮らしたい」が本人は59.0%であるのに対し、介助・援助者では「現在の家族と一緒に暮らす」が37.8%となっている。また、「ひとりで暮らす」ことについては、本人は13.8%であるのに対し、介助・援助者では2.6%となっている。

#### 【身体障害者】



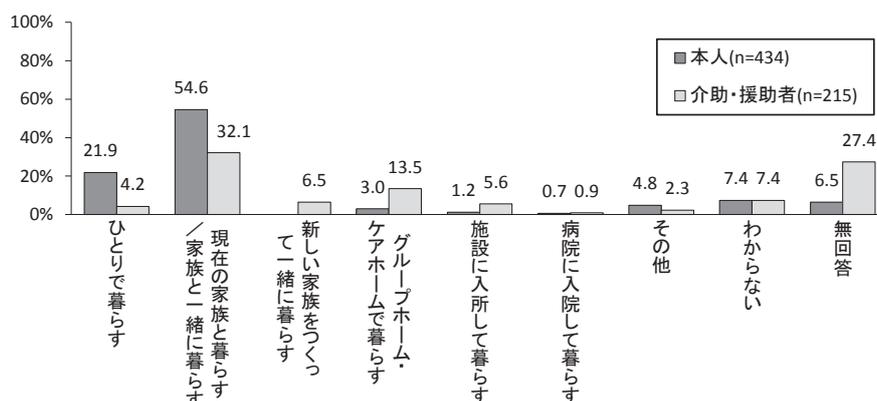
#### 【知的障害者】

知的障害者では、「グループホーム・ケアホームで暮らす」ことは本人が12.9%であるのに対し、介助・援助者では22.1%、「施設に入所して暮らす」ことも本人が9.3%であるのに対し、介助・援助者では16.6%となっている。



#### 【精神障害者】

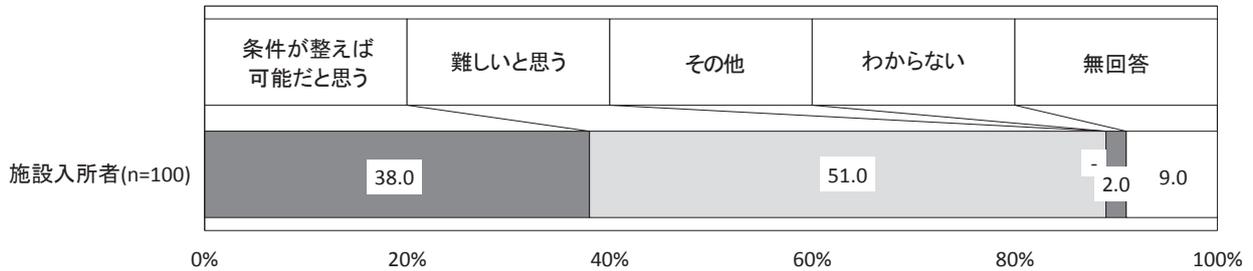
精神障害者では、「ひとりで暮らす」ことについては、本人は21.9%であるのに対し、介助・援助者では4.2%と低い一方、「グループホーム・ケアホームで暮らす」ことは本人が3.0%であるのに対し、介助・援助者では13.5%となっている。



### (3) 地域で暮らすことの可能性と地域で暮らすための支援や環境（施設入所者のみ）

#### ① 地域で暮らすことの可能性

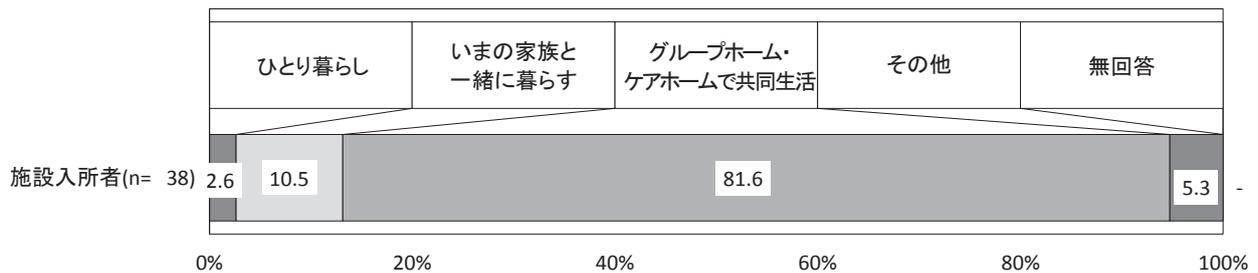
介助・援助者に、今後、本人が施設を出て地域で暮らすことの可能性を聞いたところ、「条件が整えば可能だと思う」が38.0%、「難しいと思う」が51.0%となっている。



※ベース：介助・援助者

「条件が整えば（地域で暮らすことが）可能だと思う」方の地域での暮らし方は、「グループホーム・ケアホームで共同生活（がよいと思う）」が81.6%となっている。

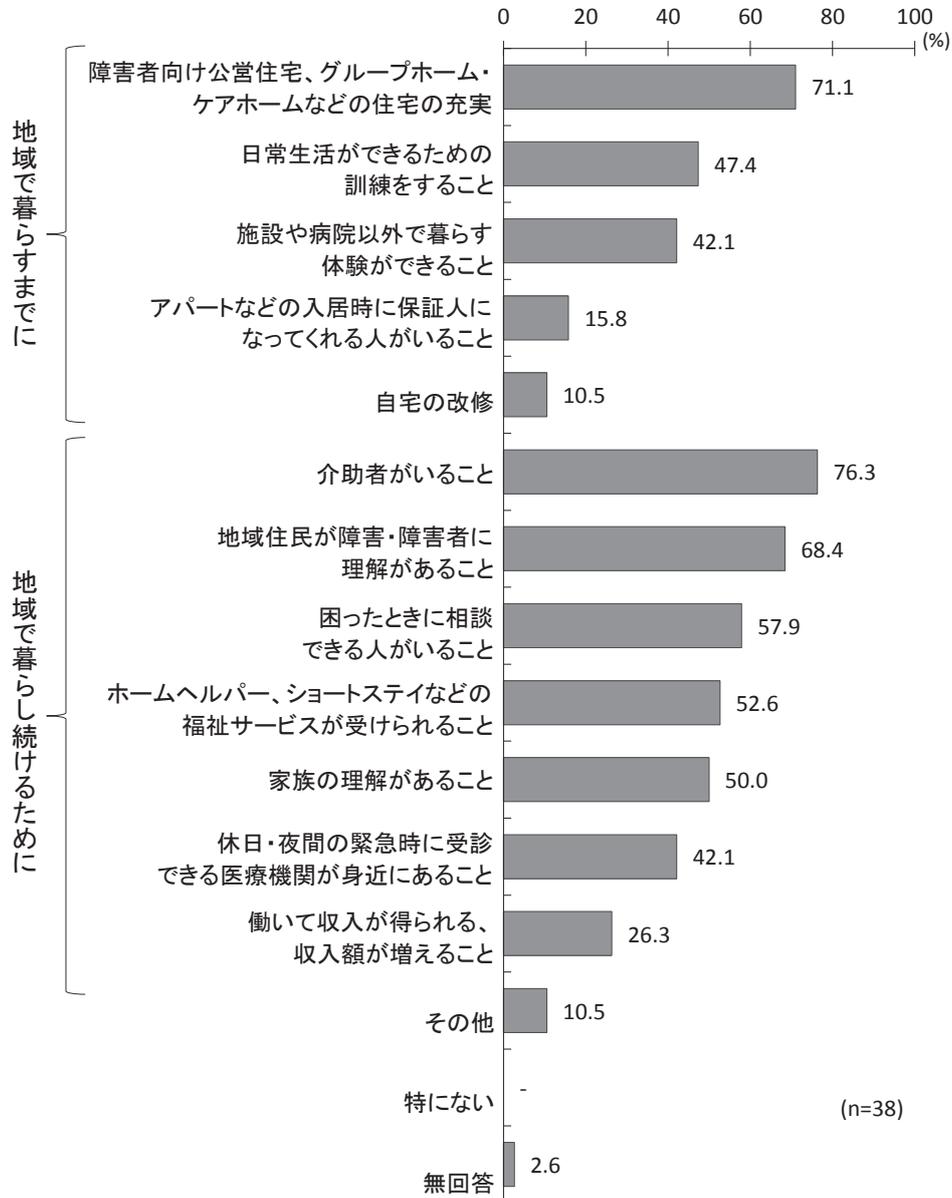
#### 地域での暮らし方



※ベース：条件が整えば地域で暮らす可能性あり

## ② 地域で暮らすために必要な支援や環境

「条件が整えば可能だと思う」方への地域で暮らすために必要な支援や環境として、“地域で暮らすまでに”では「障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅の充実」が最も多く71.1%となっている。“地域で暮らし続けるために”では「介助者がいること」が最も多く76.3%、次いで「地域住民が障害・障害者に理解があること」が68.4%、「困ったときに相談できる人がいること」が57.9%となっている。



※ベース：条件が整えば地域で暮らす可能性あり

## 【施設入所者の「施設からの退所が難しい理由」】（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

- ・24時間のケアが欠かせない。
- ・身体機能や障害状況により難しい。
- ・本人や家族が高齢のため。
- ・就職が難しいため。
- ・本人が現施設での生活を望んでいる。

### 【地域で暮らすために必要な支援や環境について、本人の意向と介助・援助者の意向との比較】

地域で暮らすために必要な支援や環境についての意向を、本人と介助・援助者で比較すると、「自宅の改修」を除くすべての項目で本人の割合を介助・援助者の割合が上回っており、特に、「介助者がいること」（35.6ポイント差）、「地域住民が障害・障害者に理解があること」（31.4ポイント差）、「障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅の充実」（30.4ポイント差）については本人の意向を30ポイント以上、上回っている。

(単位：%)

| 区 分                              | 本人<br>(n=27) | 介助・援助者<br>(n=38) |
|----------------------------------|--------------|------------------|
| 日常生活ができるための訓練をすること               | 33.3         | 47.4             |
| 施設や病院以外で暮らす体験ができること              | 22.2         | 42.1             |
| 障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅の充実  | <b>40.7</b>  | <b>71.1</b>      |
| アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること      | 11.1         | 15.8             |
| 自宅の改修                            | 18.5         | 10.5             |
| 家族の理解があること                       | 29.6         | 50.0             |
| 介助者がいること                         | <b>40.7</b>  | <b>76.3</b>      |
| 働いて収入が得られる、収入額が増えること             | 18.5         | 26.3             |
| 地域住民が障害・障害者に理解があること              | <b>37.0</b>  | <b>68.4</b>      |
| 困ったときに相談できる人がいること                | 33.3         | 57.9             |
| ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること | 29.6         | 52.6             |
| 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること      | 29.6         | 42.1             |
| その他                              | 3.7          | 10.5             |
| 特になし                             | —            | —                |
| 無回答                              | 14.8         | 2.6              |

※本人のベース：一人暮らし、家族との同居、グループホーム・ケアホームでの暮らしを希望する人

※介助・援助者のベース：条件が整えば地域で暮らす可能性あり

#### (4) 介助・援助者の意向（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

##### 【身体障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・一人ひとりに応じた情報提供の実施
- ・相談窓口の充実
- ・障害者目線の相談・窓口対応の実施

(サービスの利用・内容)

- ・利用手続きの簡素化、審査時間の短縮
- ・タクシー券や助成・割引制度の充実
- ・必要とする障害者がいつでも利用できるよう、サービス内容・施設を充実
- ・医療的ケアを必要とする人の通園・通所施設の整備

(障害児支援)

- ・肢体不自由児が利用できる放課後等デイサービスの充実
- ・義務教育後の教育に関する施策の充実

(就労支援)

- ・障害者の働く所の増設

(社会参加・地域支援)

- ・バリアフリー環境の推進

(介護者・親への支援)

- ・介護者の負担の軽減
- ・レスパイトを目的とした施設の充実

(制度・利用者負担等)

- ・補装具等の器具補助費用の充実
- ・障害者団体の活動への補助金制度の構築

(その他)

- ・所得ではなく、障害程度に応じた施策の実施
- ・親がいなくなっても、1人で安心して暮らしていける場所の増設
- ・障害および障害のある方への理解促進。学校教育・企業内研修などでの普及

##### 【知的障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・ワンストップの相談窓口の設置

(サービスの利用・内容)

- ・利用手続きの簡素化
- ・ショートステイを気軽に、また緊急時などに利用しやすくしてほしい。
- ・グループホーム、ケアホームの増設を早期にしてほしい。
- ・就労移行支援、就労継続支援、生活介護等、学校卒業後の日中活動の場の拡充
- ・住まいへの支援の充実
- ・画一的なサービスでなく、個々のニーズに合わせて柔軟な対応が必要である。
- ・家族が暮らす地域の近い場所に、グループホームと働く場が一体化された施設の設置

(障害児支援)

- ・放課後デイサービスの充実

(制度・利用者負担等)

- ・手当にある所得制限の撤廃
- ・障害者が受けられる助成の対象を広げてほしい。障害者がいることで家計の負担が大きい。
- ・放課後デイサービスの費用負担の軽減

(その他)

- ・成長段階や個人差にも対応できる、きめ細やかな施策が必要である。
- ・地域で親亡き後も生活していけるよう、地域に支えてもらい、自分もできる活動や仕事を見つけ周りの方に認めてもらい生活できるような社会にしたい。

## 【精神障害者】

(相談支援・情報提供)

- ・相談先をわかりやすくして欲しい。窓口の1本化
- ・わかりやすく制度の説明をしてほしい。

(サービスの利用・内容)

- ・職員ではなく、障害者が利用しやすいように、手続き書類の最適化を図る。
- ・グループホームの増設
- ・障害特性に合った多様なグループホームの整備
- ・精神と知的障害の両方の障害を合わせ持つ障害者に対する専門性の高いサービス

(就労支援)

- ・レインボーワークなど就労支援策の充実

(社会参加・地域支援)

- ・エレベーターや障害者が使用できるトイレの充実
- ・法人後見制度の推進

(介護者・親への支援)

- ・家族を支え、導く支援が必要

(制度・利用者負担等)

- ・各種制度における所得制限の撤廃

## 【難病患者】

(サービスの利用・内容)

- ・介助者の病気や緊急時などに預けることのできる場所の充実

(社会参加・地域支援)

- ・バリアフリー化の推進

(その他)

- ・親がいなくなった時に一人でやっていけるか心配

## 【施設入所者】

(就労支援)

- ・軽度の障害者の人の雇用の場をもっと広く宣伝してあげてほしい。

(その他)

- ・子どもが人の親になった時を想像し、学校における福祉教育人権教育を進める。



歳頃

年齢

問8 身体障害者手帳を初めて取得されたのは何歳の頃ですか。年齢

問9 あなたは、福祉サービスを利用するために、「障害程度区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

1 な い  
2 ある → ( 区分1 区分2 区分3 区分4 区分5 区分6 )

問10 あなたは、以下の手帳をお持ちですか。お持ちの方は等級にも○をつけてください。(○はいくつでも)

1 愛の手帳 → ( 1度 2度 3度 4度 )  
2 精神障害者保健福祉手帳 → ( 1級 2級 3級 )  
3 これらの手帳は持っていない

問11 あなたは、以下のように診断されたことがありますか。(○はいくつでも)

1 発達障害(広汎性発達障害、ADHD、LDなど) 3 難病  
2 高次脳機能障害 4 特にない

■ 介護・援助の状況について

問12 ふだん、あなたを介護・援助しているのはどなたですか。(○はいくつでも)

1 とくに介護等は受けていない(→問15へ進む) 7 行政の職員(ワーカー・保健師等)  
2 配偶者(夫または妻) 8 病院の職員(看護師・精神保健福祉士等)  
3 父、母 9 施設の職員  
4 息子、娘(息子、娘の配偶者も含む) 10 訪問看護師  
5 祖父、祖母 11 ホームヘルパー  
6 兄弟、姉妹 12 その他( )

最も長く介護・援助している人  
はどなたですか。

□

(問12の選択肢の番号を記入)

【問13、問14は、現在、介護・援助を受けている方におたずねします。】

問13 どのようなときに介護・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

1 食事 7 外出  
2 トイレ 8 服薬  
3 入浴 9 医療ケアに関わる介護  
4 衣服の着脱 10 他の人と意思疎通を図りたいとき  
5 家の中の移動 11 金銭管理  
6 家事(調理、掃除、洗濯) 12 その他( )

問14 あなたを主に介護・援助している方が、病気のときや、外出しなければならぬときなどは、あなたはどのようなようにしてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

1 同居している他の家族に頼みたい  
2 同居していない家族や親せきに頼みたい  
3 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用したい  
4 訪問看護を利用したい  
5 施設への短期入所(ショートステイ)を利用したい  
6 近所の人や友人・知人に頼みたい  
7 今まででそのようなことはなかったもので、よくわからない  
8 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問15 あなたは、ふだんの生活の中で、必要とする介護・援助を受けていると思いますか。(○は1つ)

1 必要だが、受けていない介護・援助がある  
2 必要とする介護・援助は受けていると思う  
3 特に介護・援助を必要としていない (→問17へ進む)  
4 その他( )

問16 必要だが、受けていない介護・援助は、どのようなことですか。(自由記入)

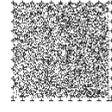
□

■ 日中の過ごし方について

【すべての方におたずねします。】

問17 あなたは、平日の昼間、主にどこで(何をして)過ごしていますか。(○は1つ)

1 幼稚園や保育園、学校などに通っている  
2 働いている(就労移行支援・就労継続支援事業所などの作業所も含む) (→問20へ進む)  
3 施設(福祉園など)で介護・訓練を受けている  
4 病院や診療所のデイケアなどを利用している (→問24へ進む)  
5 障害者地域生活支援センター(きらら、すてっぷ、ういんぐ、さくら)に通っている  
6 自宅に多くのことが多い  
7 その他( ) (→問27へ進む)



■ 教育について

【問 18、問 19 は、現在「幼稚園や保育園、学校などに通っている」方におたずねします。】

問 18 通園・通学先はどこですか。(○は1つ)

- |              |          |           |
|--------------|----------|-----------|
| 1 幼稚園        | 4 特別支援学校 | 7 職業訓練校   |
| 2 保育園        | 5 特別支援学級 | 8 専門学校・大学 |
| 3 児童発達支援事業所等 | 6 通常の学級  | 9 その他( )  |

問 19 幼稚園・学校などに通っていて、もっと充実してほしいことはありますか。(○はいくつでも)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 通いやすくしてほしい(通学手段の改善など)  |
| 2 施設・設備などを充実してほしい        |
| 3 介助体制を充実してほしい           |
| 4 先生・生徒の理解などが深まってほしい     |
| 5 放課後の居場所づくりを充実してほしい     |
| 6 夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい |
| 7 その他( )                 |
| 8 特に困っていることはない           |

【次は問 27 へ進んでください。】

■ 雇用・就労について

【問 20～問 23 は、現在「働いている」方におたずねします。】

問 20 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 自営業               | 5 内職               |
| 2 家業の手伝い            | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体等の正規社員       | 7 その他( )           |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣等) |                    |

問 21 あなたの職場はどこにありますか。(○は1つ)

- |        |                 |        |        |
|--------|-----------------|--------|--------|
| 1 練馬区内 | 2 23 区内(練馬区を除く) | 3 東京都内 | 4 東京都外 |
|--------|-----------------|--------|--------|

問 22 仕事で得た収入は1年にどれくらいですか(給与・賞金など)。(○は1つ)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 5万円未満         | 6 300万円～500万円未満 |
| 2 5万円～20万円未満    | 7 500万円～700万円未満 |
| 3 20万円～50万円未満   | 8 700万円以上       |
| 4 50万円～100万円未満  | 9 収入はない         |
| 5 100万円～300万円未満 |                 |

問 23 仕事をす上で不安や不満がありますか。(○はいくつでも)

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1 収入が少ない         | 8 人間関係が苦手             |
| 2 仕事が難しい         | 9 職場での身分が不安定          |
| 3 仕事がつい          | 10 トイレなど障害者用の設備が十分でない |
| 4 自分にあった内容の仕事がない | 11 昇給や昇進が平等ではない       |
| 5 1日の就労時間が長い     | 12 通勤が大変              |
| 6 1週間の就労日数が多い    | 13 その他( )             |
| 7 障害への理解が足りない    | 14 特に不安や不満はない         |

【次は問 27 へ進んでください。】

【問 24～問 26 は、現在働いていない方におたずねします。】

問 24 今後、働いてみたいと思いますか。(○は1つ)

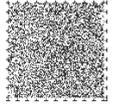
- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1 働きたい          | 3 働きたくない |
| 2 働きたいが、働けないと思う | 4 わからない  |

問 25 「働いてみたい」と思う仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 自営業               | 5 内職               |
| 2 家業の手伝い            | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体等の正規社員       | 7 その他( )           |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣等) |                    |

問 26 働いていない理由は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1 体調がよくないから           | 6 やりたくない仕事が見つからないから |
| 2 働くと、体調が悪いときに休みにくいから | 7 仕事に難しさがあるから       |
| 3 働くこと、通院しにくいから       | 8 家事があるから           |
| 4 通勤が難しいから            | 9 その他( )            |
| 5 職場の理解が得られないと思うから    |                     |



【すべての方におたずねします。】

問27 あなたは、障害のある方が働くためにはどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 自分の家の近くに働く場があること
- 2 自分の家の中で、通勤することなく働けること
- 3 健康状態にあわせた働き方ができること
- 4 障害のある人にあった仕事が用意されること
- 5 就労支援機関(レイン・ポーワーク、就労移行支援事業所等)が充実していること
- 6 生活支援・余暇支援が充実していること
- 7 事業主や職場の人たちが、障害者雇用について十分理解していること
- 8 職場の施設や設備が障害のある人にも利用できるように配慮されていること
- 9 ジョブコーチの支援を受けながら働けること
- 10 同じような障害のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること
- 11 その他( )
- 12 わからない

※ジョブコーチ:企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

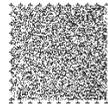
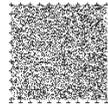
■ 外出や社会参加の状況について

問28 外出の際に困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 付き添ってくれる人がいない
- 2 他人との会話が難しい
- 3 他人の視線が気になる
- 4 必要ときに、周りの人の手助け・配慮が足りない
- 5 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい
- 6 建物などに段差が多く、利用しにくい
- 7 車を駐車するところがない
- 8 気軽に利用できる移送手段が少ない
- 9 電車やバスなどが利用しづらい
- 10 障害者用のトイレが少ない
- 11 その他( )
- 12 特に困っていることはない

問29 あなたは、これからどのような活動をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 スポーツやレクリエーション
- 2 旅行
- 3 ボランティア活動
- 4 障害者団体の活動
- 5 趣味などのサークル活動
- 6 講座や講演会などへの参加
- 7 地域の行事やお祭
- 8 その他( )
- 9 特に活動したくない



問30 あなたは、問29のような活動に参加するためにはどのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 活動についての情報が提供されること
- 2 一緒に行く仲間がいること
- 3 活動する場所が近くにあること
- 4 外出のための手段が確保されていること
- 5 障害にあった対応があること
- 6 適切な指導者がいること
- 7 障害のある人に配慮した施設や設備があること
- 8 介助者・援助者がいること
- 9 その他( )
- 10 特にない

■ 健康状況や医療について

問31 あなたには、かかりつけ医がいますか。(〇は1つ)

- 1 いえ
- 2 いない

問32 健康管理や医療について、困ったり不便に感じたことはありませんか。(〇はいくつでも)

- 1 特に困っていることはない
- 2 近所に診てくれる医師がいない
- 3 専門的な治療を行う医療機関がない
- 4 通院や健康診査のときに付き添いがいない
- 5 往診を頼める医者がいない
- 6 定期的に健康診査を受けられない
- 7 医療機関とのコミュニケーションがとれない
- 8 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない
- 9 受診手続きなど、障害のある人への配慮が不十分
- 10 医療機関の建物が障害のある人に配慮した構造になっていない
- 11 医療費の負担が大きい
- 12 休日・夜間の相談や治療してくれる医療機関が少ない
- 13 その他( )

■ 相談や情報の入手について

問33 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(〇はいくつでも)

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1 総合福祉事務所              | 9 病院・診療所       |
| 2 保健相談所                | 10 学校・職場       |
| 3 きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら    | 11 障害者団体       |
| 4 権利擁護センター(ほっとサポートねりま) | 12 友人・知人       |
| 5 民生委員・児童委員            | 13 その他( )      |
| 6 身体障害者・知的障害者相談員       | 14 相談できるところはない |
| 7 児童相談所                | 15 相談の必要はない    |
| 8 福祉施設                 |                |

問 34 あなたは、悩みごとや心配ごとを、家族や親せき以外に相談するために、どのような体制が整っているかと思えますか。(自由記入)

問 35 福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。(Oはいくつでも)

|   |                   |    |           |
|---|-------------------|----|-----------|
| 1 | ねりま区報             | 8  | 民生委員・児童委員 |
| 2 | 区のホームページ          | 9  | 障害者団体     |
| 3 | 区の障害者福祉のおしり       | 10 | 家族・親せき    |
| 4 | 総合福祉事務所・保健相談所     | 11 | 友人・知人     |
| 5 | きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 12 | その他       |
| 6 | 学校、職場、施設          | (  | )         |
| 7 | 病院、診療所            | 13 | わからない     |

問 36 福祉サービスの情報を十分に得るためには、区はどのようなことを充実すべきだと思いますか。(自由記入)

問 37 あなたは、ふだん周囲の方々のコミュニケーションのために、どのような手段・機器等を利用していますか。(Oはいくつでも)

|   |                  |    |               |
|---|------------------|----|---------------|
| 1 | パソコンのメール         | 8  | 触手話           |
| 2 | 携帯のメール           | 9  | 指文字・指点字       |
| 3 | 携帯用会話補助装置        | 10 | 意志伝達装置        |
| 4 | 手話・手話通訳          | 11 | 文字盤           |
| 5 | 説話               | 12 | その他           |
| 6 | 筆談・要約筆記          | (  | )             |
| 7 | 補聴機器(補聴器・人工内耳など) | 13 | 特に使用している機器はない |

問 38 円滑なコミュニケーションの実現や情報入手のために、どのようなことを充実するとよいと思えますか。(Oはいくつでも)

|   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 点字による情報提供を増やす                     |
| 2 | 音声による情報提供を増やす                     |
| 3 | パソコン・携帯メールによる情報提供を増やす             |
| 4 | 手話通訳・要約筆記を充実する                    |
| 5 | 公共施設の案内、誘導をわかりやすくする               |
| 6 | コミュニケーション支援機器を充実する                |
| 7 | コミュニケーション支援機器の種類・使い方についての情報提供を増やす |
| 8 | その他(                              |
| 9 | 特にない                              |

■ 福祉サービスについて

問 39 あなたは、この1年くらいの間に次のサービスを利用したことがありますか。(Oはいくつでも)

|    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス               |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                 |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護           |
| 4  | 補装具費の支給・修理                     |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル                 |
| 6  | 住宅設備改善費の給付                     |
| 7  | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等          |
| 8  | 移動支援・同行援護                      |
| 9  | 訪問入浴サービス                       |
| 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス |
| 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        |
| 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            |
| 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 |
| 14 | その他(                           |
| 15 | 1～13のサービスを利用したことがない            |

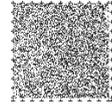
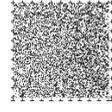
※グループホーム・ケアホーム：夜間や休日に、身辺の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら共同生活を行う住居

問 40 あなたは、現在必要だと思うサービスを十分利用していますか。(Oは1つ)

|   |                  |   |            |
|---|------------------|---|------------|
| 1 | 十分利用している         | } | (→問 42へ進む) |
| 2 | 十分ではないが、ほぼ利用している |   |            |
| 3 | あまり利用していない       | } | (→問 42へ進む) |
| 4 | その他(             |   |            |
| 5 | わからない            |   |            |
| 6 | サービスを利用する必要がない   |   |            |

問 41 必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由は何か。(Oはいくつでも)

|   |                      |   |                 |
|---|----------------------|---|-----------------|
| 1 | 自己負担が大きいため           | 5 | 利用の仕方がわからないから   |
| 2 | 支給要件に該当しないから         | 6 | 個別のニーズに対応できないから |
| 3 | 必要とするサービスがないから       | 7 | その他(            |
| 4 | どのようなサービスがあるかわからないから | 8 | わからない           |



【すべての方におたずねします。】

問 42 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは新たに利用したいと思うサービスはありますか。(○はいくつでも)

|    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス               |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                 |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護           |
| 4  | 補装具費の支給・修理                     |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル                 |
| 6  | 住宅設備改善費の給付                     |
| 7  | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等          |
| 8  | 移動支援・同行援護                      |
| 9  | 訪問入浴サービス                       |
| 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス |
| 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        |
| 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            |
| 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 |
| 14 | その他( )                         |
| 15 | 1～13の中に利用したいサービスはない            |

問 43 サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(自由記入)

|  |
|--|
|  |
|--|

■ 将来について

問 44 今後、日中をどのようにして過ごしたいと思いますか。(○はいくつでも)

|    |                                      |
|----|--------------------------------------|
| 1  | 学校に通いたい                              |
| 2  | 一般企業などで働きたい                          |
| 3  | 就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい(福祉的就労)       |
| 4  | 就労のための訓練・支援を受け(就労移行支援)、企業就労を目指したい    |
| 5  | 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい         |
| 6  | 医療機関で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい |
| 7  | 福祉園などの通所施設で、身の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい |
| 8  | 自宅で過ごしたい                             |
| 9  | その他( )                               |
| 10 | わからぬ                                 |



問 45 今後、あなたはどのような暮らし方がしたいと思いますか。(○は1つ)

|   |                     |     |              |
|---|---------------------|-----|--------------|
| 1 | ひとりで暮らしたい           | 5   | 病院に入院して暮らしたい |
| 2 | 家族と一緒に暮らしたい         | 6   | その他          |
| 3 | グループホーム・ケアホームで暮らしたい | ( ) |              |
| 4 | 施設に入所して暮らしたい        | 7   | わからぬ         |

問 46 今後も練馬区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

|   |        |   |          |   |      |
|---|--------|---|----------|---|------|
| 1 | 住み続けたい | 2 | 区外に移転したい | 3 | わからぬ |
|---|--------|---|----------|---|------|

問 47 問 46 のように答えられた理由は何か。(自由記入)

|  |
|--|
|  |
|--|

■ 災害対策について

問 48 あなたは、最寄の避難拠点(区立小中学校)の場所をご存じですか。(○は1つ)

※練馬区では、災害時に自宅生活できない場合の避難場所として、全区立小中学校を指定しており、避難拠点を呼んでいます。なお、避難拠点は居住地による指定はありません。お住まいの地域にかかわらず避難ができます。

|   |       |   |               |
|---|-------|---|---------------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らない(一問50へ進む) |
|---|-------|---|---------------|

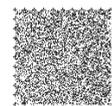
問 49 あなたは、その避難拠点まで自力で避難することができますか。(○は1つ)

|   |        |   |         |   |        |
|---|--------|---|---------|---|--------|
| 1 | できると思う | 2 | できないと思う | 3 | その他( ) |
|---|--------|---|---------|---|--------|

【すべての方におたずねします。】

問 50 災害に備えて、あなたが準備していることはどんなことですか。(○はいくつでも)

|   |   |    |                  |
|---|---|----|------------------|
| 1 | 非常用の食糧や飲料水を準備している                       | 5  | 家族との連絡方法を決めている   |
| 2 | 非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している          | 6  | 避難する場所を決めている     |
| 3 | 非常用にいつも飲んでる菓を準備している                     | 7  | 防災訓練に参加している      |
| 4 | ストマ、オムツ、パットリ、発電機など、障害特性に応じて必要な用品を準備している | 8  | 災害時要援護者名簿に登録している |
|   |   | 9  | その他( )           |
|   |   | 10 | 特に何もしていない        |



問 51 災害に備えて、または災害時に、どのような対策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 避難しやすい避難所を整備する
- 2 障害のある人が防災訓練等に参加するように促す
- 3 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う
- 4 緊急通報システムを整備する
- 5 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する
- 6 避難時に障害者用設備(トイレ、ベッドなど)を配置する
- 7 避難時に人工透析や在宅酸素など生命安全・維持装置を確保する
- 8 避難時に人工透析や在宅酸素や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う
- 9 避難時の介助人などを確保する
- 10 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する
- 11 避難所で補装具等の貸出しを行う
- 12 その他( )
- 13 特にない

■ 権利擁護について

問 52 障害があることで、差別や人権侵害を受けていると感じることがありますか。(〇は1つ)

- 1 1 つも感じる
- 2 たまに感じる
- 3 ほとんど感じることはない
- 4 わからない

問 53 具体的には、どのようなときに差別や人権侵害を受けていると感じますか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問 54 地域で暮らす上で、障害に対して理解を得られていると感じますか。(〇は1つ)

- 1 十分得られていると感じる
- 2 時々得られていると感じる
- 3 あまり得られていないと感じる
- 4 まったく得られていないと感じる
- 5 わからない

問 55 具体的には、どのようなときに理解を得られている、あるいは理解を得られていないと感じますか。(自由記入)

問 56 あなたは、障害および障害のある方への区民の理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 障害への理解を深めるための広報・啓発を充実する
- 2 ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する
- 3 障害のある方との交流を通じて理解と参加を広げる
- 4 学校における福祉教育・人権教育を充実する
- 5 障害のある方の社会参加のために支援を充実する
- 6 福祉施設が地域住民との交流を進める
- 7 障害のある方自らが、積極的に地域活動に参加する
- 8 障害のある方自らが、必要な手助け等を周囲に伝える
- 9 その他( )
- 10 わからない
- 11 特にない

問 57 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(〇は1つ)

※成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選任して本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

- 1 知っている
- 2 知らない

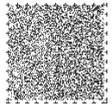
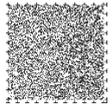
問 58 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用する予定ですか)。(〇は1つ)

- 1 現在利用している (→問 60へ進む)
- 2 今後利用したい (→問 60へ進む)
- 3 利用したいと思わない
- 4 わからない (→問 60へ進む)

【「利用したいと思わない」とお答えの方におたずねします。】

問 59 成年後見制度を利用しない(したくない)理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 手続きが複雑である
- 2 費用負担が大き
- 3 後見人が選任されるまでに時間がかかる
- 4 制度のしくみがよくわからない
- 5 その他( )
- 6 必要がない



【すべての方におたずねします。】

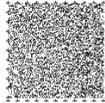
問 80 今後、障害者施策を充実するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はい/□でも)

- 1 障害の早期発見・早期療育に努めること
- 2 障害のある人となじみの交流を推進し、相互理解を深めること
- 3 障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること
- 4 障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること
- 5 ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること
- 6 区内で利用できる施設を整備すること
- 7 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること
- 8 障害のある人の住まい(公営住宅やグループホームなど)を整備すること
- 9 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること
- 10 障害のある当事者による活動を支援すること
- 11 ボランティア活動を充実すること
- 12 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること
- 13 相談体制を充実し、適切な支援に努めること
- 14 当事者のみでなく、家族を支える支援を充実すること
- 15 その他( )
- 16 特になし

最後に、この調査を通じて選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。  
 記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、  
**12月27日(金)までにお近くのポストに投函してください。**  
 もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を主に介助・援助されている方のご意向  
 (16ページ)もお聞かせください。



このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方のみお答えください。

問 61 あて名の方ご本人を介助・援助するにあたって、困っていることはありますか。(○はい/□でも)

- 1 介助・援助の方法がわからない
- 2 福祉サービス等の情報が不足している
- 3 福祉サービス等が十分に利用できない
- 4 余暇など自分の時間が持てない
- 5 ちよつとした外出ができない
- 6 仕事に出られない
- 7 長期的な外出ができない
- 8 睡眠不足である
- 9 身体的な負担が大きい
- 10 年齢的に負担が大きい
- 11 孤独感がある
- 12 精神的な負担が大きい
- 13 経済的な負担が大きい
- 14 他にも介助の必要な家族・親族がいる
- 15 他の家族の援助が足りない
- 16 隣近所の人との関係づくりが難しい
- 17 何かの際に相談や介助を頼める人がいない
- 18 その他( )
- 19 特になし

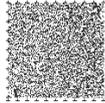
問 62 あなた(介助・援助者)は、あて名の方ご本人が将来(今後)、どのように暮らすのがよいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 現在の家族と一緒に暮らす
- 2 新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす
- 3 グループホーム・ケアホームで暮らす
- 4 ひとりで暮らす
- 5 施設に入所して暮らす
- 6 病院に入院して暮らす
- 7 その他( )
- 8 わからない

最後に、練馬区の障害者施策などについて、ご意見・ご要望がございましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要)に入れ、**12月27日(金)まで**にご投函ください。



# あなたの声をお聞かせください

— 障害のある方へのアンケートへのご協力をお願い —

日ごろより、練馬区の健康福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、御礼申し上げます。

練馬区では、障害のある方々の施策を進めていくため、「次期練馬区障害者計画・第四期障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）」をつくる作業を進めています。（※設計画書は、区役所障害者施策推進課や図書館、区民情報ひろば、区ホームページ等で見ることができます。）この計画をつくるために、障害のある方々の日常生活の状況、将来への希望、考え方などをお聞きかせいただき、皆さまのご意見を計画に取り入れるため、アンケート調査をおこなうこととしました。

このアンケートは、区内にお住まいの愛の手帳をお持ちの方々の方々を無作為に抽出し、対象としていきます。なお、このアンケートにはお名前・ご住所を書く必要はありません。ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

練馬区

## 《記入にあたってのお願い》

1. このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書く必要はありません。
2. このアンケートは、封筒のあて名の方ご本人に書いていただくものです。ご本人が書くことがむずかしい時などには、ご家族や身近な方がご本人の意見を聞きながら代わりに書いてください。
3. お答えは、平成25年12月1日現在の状況を書いてください。
4. お答えは、あてはまる項目の番号などに○をつけていただくものです。なお、「その他」の場合は、( ) の中にその具体的な内容も書いてください。
5. お答えは、「1つだけ」選んでいただくものと、「いくつでも」選んでいただくもの、また、自由に書いていただくものがあります。
6. 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがありますので、説明に当たっては、お答えください。
7. 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。

ご記入いただいたアンケート用紙は、**12月27日(金)までに**、一緒にはいつている返信用封筒（切手はいりません）に入れ、お近くの郵便ポストに入れてください。

このアンケートについてわからない点があれば、下記までお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

練馬区健康福祉事業本部 福祉部 障害者施策推進課  
 担当：斎藤、堀内、望月  
 電話：03-5984-4602（直通）  
 FAX：03-5984-1215

## ■ あなた（あて名の方ご本人）のことについて

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。

性別  1 おとこ  2 おんな 年齢  歳

問2 このアンケートはだれが書いていますか。(○は1つ)

- 1 自分ひとりで書いている
- 2 本人に聞いて家族や介助者が代筆
- 3 本人の意向を考慮しながら家族や介助者が記入

問3 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(○は1つ)

- 1 自分の持ち家（購入マンションも含む）
- 2 親など家族の持ち家（購入マンションも含む）
- 3 公営住宅
- 4 アパート、賃貸マンション、借家
- 5 グループホーム、ケアホーム
- 6 社宅、会社の寮
- 7 福祉施設
- 8 病院に入院している
- 9 その他( )

問4 現在、あなたと一緒に暮らしている人はだれですか。(○はいくつでも)

- 1 ひとりで暮らしている
- 2 夫または妻
- 3 子ども(むすこ、むすめ)
- 4 おとうさん、おかあさん
- 5 おじいさん、おばあさん
- 6 きょうだい、しまい
- 7 その他

問5 あなたご本人の収入の種類は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 働いた収入
- 2 年金・手当
- 3 生活保護費
- 4 家族のお金
- 5 その他

問6 愛の手帳には何種と書かれていますか。(○は1つ)

1 度  2 度  3 度  4 度

問7 愛の手帳を何歳から持っていますか。

年齢  歳ごろ

問8 あなたは、福祉サービスを利用するための、「障害程度区分(6段階)』は決まっていますか。決まっている場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

- 1 決まっていない
- 2 決まっている → ( 区分1  区分2  区分3  区分4  区分5  区分6  )

問9 あなたは、愛の手帳のほかには、愛の手帳を持っていない手帳はありますか。持っている手帳はありますか。持っている方は等級にも○をつけてください。(○はいくつでも)

|                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1 身体障害者手帳       | → ( 1級 2級 3級 4級 5級 6級 ) |
| 2 精神障害者保健福祉手帳   | → ( 1級 2級 3級 )          |
| 3 これらの手帳は持っていない |                         |

【問10は、身体障害者手帳を持っている方がお答えください。】

問10 身体障害者手帳に書かれている障害は次のどれですか。あてはまる障害の番号を「1番目」のところに書いてください。障害の種類が2つ以上書かれているときは、書かれている順番に「1番目」と「2番目」を書いてください。

1番目

↓

2番目

↓

- 1 視覚障害
- 2 聴覚障害
- 3 平衡機能障害
- 4 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害
- 5 肢体不自由(上肢、下肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
- 6 肢体不自由(体幹)
- 7 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害
- 8 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問11 あなたは、以下のように病院などで言われたことがありますか。(○はいくつでも)

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 1 発達障害(広汎性発達障害、ADHD、LDなど) | 3 難病        |
| 2 高次脳機能障害                 | 4 言われたことはない |

■ 手助けについて

問12 ふだん、あなたを手助けしている人はだれですか。(○はいくつでも)

|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1 多くを手助けはしてもらっていない (→問15へ進む) | 7 総合福祉事務所、保健相談所 |
| 2 夫または妻                      | 8 病院            |
| 3 おとうさん、おかあさん                | 9 施設            |
| 4 子ども(むすこ、むすめ)               | 10 訪問看護師        |
| 5 おじいさん、おばあさん                | 11 ホームヘルパー      |
| 6 きょうだい、しまい                  | 12 その他( )       |

最も長く手助けしている人はだれですか。

(問12の番号を書いてください)

【問13、問14は、現在手助けをしてもらっている方におたずねします。】

問13 どのようなときに手助けをしてもらっていますか。(○はいくつでも)

|       |                |                         |
|-------|----------------|-------------------------|
| 1 食事  | 5 家の中の移動       | 9 医療ケアに関わる介助            |
| 2 トイレ | 6 家事(調理、掃除、洗濯) | 10 他の人とコミュニケーションをとりたいとき |
| 3 おふろ | 7 外出           | 11 お金の管理                |
| 4 着替え | 8 薬をのむ         | 12 その他( )               |

問14 あなたを手助けしている方が、病気のときや、外出しなければならぬときなどは、あなたはどのようにしてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

|                           |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 1 いっしょに住んでいるほかの家族にたのみたい   | 5 施設への短期入所(ショートステイ)を利用したい    |
| 2 いっしょに住んでいない家族や親せきにたのみたい | 6 近所の人や友だち・知り合いにたのみたい        |
| 3 ホームヘルプサービスを利用したい        | 7 いままでそのようなことはなかったので、よくわからない |
| 4 訪問看護を利用したい              | 8 その他( )                     |

【すべての方におたずねします。】

問15 あなたは、ふだんの生活の中で、必要とする手助けをしてもらっていると思いますか。(○は1つ)

|                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1 必要だが、してもらっていない手助けがある | } (→問17へ進む) |
| 2 必要とする手助けをもらっていると思う   |             |
| 3 特に手助けを必要としていない       |             |
| 4 その他( )               |             |

問16 必要だが、してもらっていない手助けは、どのようなことですか。(自由記入)

■ 日中の過ごし方について

【すべての方におたずねします。】

問17 あなたは、平日の昼間、どこにいますか。(○は1つ)

|   |  |
|---|--|
| 1 幼稚園や保育園、学校                            | 5 障害者地域生活支援センター(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) (→問24へ進む) |
| 2 会社など(就労移行支援・就労継続支援など作業所も含む) (→問20へ進む) | 6 自分の家 (→問24へ進む)                             |
| 3 施設(福祉園など) (→問24へ進む)                   | 7 その他( ) (→問27へ進む)                           |
| 4 病院、診療所 (→問24へ進む)                      |  |

■ 教育について

【問18、問19は、現在「幼稚園や保育園、学校」などで過ごす方におたずねします。】

問18 あなたは、いまだどこに通っていますか。(○は1つ)

- |               |          |           |
|---------------|----------|-----------|
| 1 幼稚園         | 4 特別支援学校 | 7 職業訓練校   |
| 2 保育園         | 5 特別支援学級 | 8 専門学校・大学 |
| 3 児童発達支援事業所など | 6 通常の学級  | 9 その他( )  |

問19 幼稚園・学校などに通っていて、もっとよくしてほしいことはなんですか。(○はいくつでも)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 通いややすくしてほしい(通学手段の改善など) |
| 2 使いややすい施設にしてほしい         |
| 3 介助をうけやすくしてほしい          |
| 4 先生・生徒にもっと障害のことをわかってほしい |
| 5 放課後の取組を充実してほしい         |
| 6 夏休みなど長い休みなどの取組を充実してほしい |
| 7 その他( )                 |
| 8 特に困っていることはない           |

【次は問27へ進んでください】

■ 雇用・就労について

【問20～問23は、現在「働いている」方におたずねします。】

問20 仕事の働き方は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 自営業                | 5 内職               |
| 2 家業の手伝い             | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体などの正社員        | 7 その他              |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣など) | ( )                |

問21 あなたの職場はどこにありますか。(○は1つ)

- |        |                |        |        |
|--------|----------------|--------|--------|
| 1 練馬区内 | 2 23区内(練馬区を除く) | 3 東京都内 | 4 東京都外 |
|--------|----------------|--------|--------|

問22 この1年間に、働いてもらったお金(給料・工賃)はいくらですか。(○は1つ)

- |               |                 |                 |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 1 5万円未満       | 4 50万円～100万円未満  | 7 500万円～700万円未満 |
| 2 5万円～20万円未満  | 5 100万円～300万円未満 | 8 700万円以上       |
| 3 20万円～50万円未満 | 6 300万円～500万円未満 | 9 収入はない         |

問23 仕事の不安や不満がありますか。(○はいくつでも)

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 1 収入が少くない            | 8 職場の人たちとうまくいかない       |
| 2 仕事が進まずかしい          | 9 今の職場ですと働けるかどうかかわからない |
| 3 仕事が好き              | 10 トイレなどがつかいにくい        |
| 4 自分にあった内容の仕事がない     | 11 給料がふえない             |
| 5 1日の仕事時間が長い         | 12 通うのがたいへん            |
| 6 1週間の仕事日数が多い        | 13 その他( )              |
| 7 障害のことをなかなかわかってくれない | 14 特に不安や不満はない          |

【次は問27へ進んでください】

【問24～問26は、現在働いていない方におたずねします。】

問24 今後、働いてみたいと思いますか。(○は1つ)

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1 働きたい          | 3 働きたくない |
| 2 働きたいが、働けないと思う | 4 わからない  |
- (→問26へ進む)

問25 「働いてみたい」と思う働き方は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 自営業                | 5 内職               |
| 2 家業の手伝い             | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体などの正社員        | 7 その他              |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣など) | ( )                |

問26 働いていない理由は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1 体調がよくないから            | 6 やりたくない仕事が見つからないから |
| 2 働くこと、体調が悪いときに休みにくいから | 7 仕事が難しすぎるから        |
| 3 働くこと、通院しにくいから        | 8 家事があるから           |
| 4 通勤が難しいから             | 9 その他               |
| 5 職場の理解が得られないと思うから     | ( )                 |

【すべての方におたずねします。】

問27 あなたは、障害のある方が働くためにはどのようなことが大切だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 家の近くに働くところがあること
- 2 通勤はしないで、家の中で働けること
- 3 からだの調子にあわせて働けること
- 4 仕事の内容が障害のある人にあっていること
- 5 就労支援をおこなうところ(レインボーワーク、就労移行支援事業所など)が充実していること
- 6 生活支援・余暇支援が充実していること
- 7 事業主や職場の人たちが、障害のある人と働くことについて十分わかってくれていること
- 8 職場の施設や設備が使いやすいようになっていること
- 9 ジョブコーチの支援を受けながら働けること
- 10 同じような障害のある仲間と仕事を分け合ったり、交代で働くなど、無理なく働けること
- 11 その他( )
- 12 わからない

※ジョブコーチ：企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

■ 外出や社会参加の状況について

問28 出かけるとき、困っていることがありますか。(○はいくつでも)

- 1 つきそってくれる人がいない
- 2 まわりの人と話すのがむずかしい
- 3 まわりの人の目が気になる
- 4 まわりの人の手助け・配慮が足りない
- 5 歩道が狭かったり、自転車置いてあったりして、歩道が歩きにくい
- 6 建物などに段差が多く、利用しにくい
- 7 車を停めるところがない
- 8 気軽に利用できる移送手段が少ない(福祉タクシーなど)
- 9 電車やバスなどが利用しづらい
- 10 トイレが使いにくい、少ない
- 11 その他( )
- 12 特に困っていることはない

問29 次の活動の中で、あなたがこれからしたいことはなんですか。(○はいくつでも)

- 1 スポーツやレクリエーション
- 2 旅行
- 3 ボランティア活動
- 4 障害者団体の活動
- 5 趣味などのサークル活動
- 6 講座や講演会などへの参加
- 7 地域の行事やお祭
- 8 その他( )
- 9 特にしたいことはない

問30 あなたは、問29のような活動に参加するためにはどのような手助けが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 活動についてのおしらせがあること
- 2 いっしょに行く仲間がいること
- 3 活動する場所が近くにあること
- 4 外出のための手助け・サービスがあること
- 5 障害にあった対応ができること
- 6 きちんと教えてくれる人がいること
- 7 障害のある人が使いやすい施設などがあること
- 8 手助けをしてくれる人がいること
- 9 その他( )
- 10 特になし

■ 健康状況や医療について

問31 あなたには、かかりつけのお医者さんがいますか。(○は1つ)

- 1 いる
- 2 いない

問32 健康管理や医療について、困ったり不便に感じたことはありますか。(○はいくつでも)

- 1 特に困っていることはない
- 2 近所に診てくれるお医者さんがいない
- 3 専門的な治療を行う病院・診療所がない
- 4 通院や健康診断のときにつきまといがない
- 5 在診をためるお医者さんがいない
- 6 定期的に健康診断を受けられない
- 7 病院・診療所とのコミュニケーションがとれない
- 8 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない
- 9 受診手続きなどがわかりにくい
- 10 病院・診療所の建物が使いにくい
- 11 医療費の負担が大き
- 12 休日・夜間の相談や治療をしてくれる病院・診療所が少ない
- 13 その他( )

■ 相談や情報の入手について

問33 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(○はいくつでも)

- 1 総合福祉事務所
- 2 保健相談所
- 3 きらら・すてっぷ・ういんぐ・ざくら
- 4 権利擁護センター ほっとサポートねりま
- 5 民生委員・児童委員
- 6 身体障害者・知的障害者相談員
- 7 児童相談所
- 8 福祉施設
- 9 病院、診療所
- 10 学校、職場
- 11 障害者団体
- 12 友だち、知り合い
- 13 その他( )
- 14 相談できるところははない
- 15 相談の必要はない

問34 どのようなになれば家族や親せき以外にも相談しやすくなりますか。(自由記入)

問35 福祉サービスなどの情報をどこで知りますか。(〇はいくつでも)

- |   |                   |    |           |
|---|-------------------|----|-----------|
| 1 | ねりま区報             | 8  | 民生委員、児童委員 |
| 2 | 区のホームページ          | 9  | 障害者団体     |
| 3 | 区の障害者福祉のしおり       | 10 | 家族、親せき    |
| 4 | 総合福祉事務所、保健相談所     | 11 | 友だち、知り合い  |
| 5 | きさら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 12 | その他       |
| 6 | 学校、職場、施設          | 13 | ( )       |
| 7 | 病院、診療所            |    |           |

問36 福祉サービスのことが十分にわかるためには、区はどのようなことに力を入れたらよいですか。(自由記入)

問37 あなたは、この1年くらいの間に次のサービスを利用しましたか。(〇はいくつでも)

- |    |                                |    |                                |
|----|--------------------------------|----|--------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス               | 8  | 移動支援・同行援護                      |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                 | 9  | 訪問入浴サービス                       |
| 3  | 短期入所(シヨートステイ)・緊急一時保護           | 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス |
| 4  | 補装具費の支給・修理                     | 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル                 | 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            |
| 6  | 住宅設備改善費の給付                     | 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 |
| 7  | 福祉タクシー券の交付・自動車燃料費の助成など         | 14 | その他( )                         |
| 8  | 移動支援・同行援護                      | 15 | 1～13のサービスを利用したことがない            |
| 9  | 訪問入浴サービス                       |    |                                |
| 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス |    |                                |
| 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス        |    |                                |
| 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど            |    |                                |
| 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣                 |    |                                |
| 14 | その他( )                         |    |                                |
| 15 | 1～13のサービスを利用したことがない            |    |                                |

※グループホーム・ケアホーム：夜間や休日に、身辺の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら共同生活を行う住居

問38 あなたは、現在必要だと思うサービスを十分利用していますか。(〇は1つ)

- |   |                  |   |           |
|---|------------------|---|-----------|
| 1 | 十分利用している         | } | (→間40へ進む) |
| 2 | 十分ではないが、ほぼ利用している |   |           |
| 3 | あまり利用していない       | } | (→間40へ進む) |
| 4 | その他( )           |   |           |
| 5 | わからない            |   |           |
| 6 | サービスを利用する必要がない   |   |           |

問39 必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由はなんですか。(〇はいくつでも)

- |   |                      |   |                 |
|---|----------------------|---|-----------------|
| 1 | 自己負担が大きいため           | 5 | 利用の仕方がわからないから   |
| 2 | 支給要件にあてはまらないから       | 6 | 個別のニーズに対応できないから |
| 3 | 必要とするサービスがないから       | 7 | その他( )          |
| 4 | どのようなサービスがあるかわからないから | 8 | わからない           |

【すべての方におたずねします。】

問40 次のサービスの中で、これからも利用したい、あるいは新たに利用したいと思うサービスはありますか。(〇はいくつでも)

- |    |                              |    |                              |
|----|------------------------------|----|------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス             | 8  | 移動支援・同行援護                    |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス               | 9  | 訪問入浴サービス                     |
| 3  | 短期入所(シヨートステイ)・緊急一時保護         | 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護の日中活動系サービス |
| 4  | 補装具費の支給・修理                   | 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス      |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル               | 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど          |
| 6  | 住宅設備改善費の給付                   | 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣               |
| 7  | 福祉タクシー券の交付・自動車燃料費の助成など       | 14 | その他( )                       |
| 8  | 移動支援・同行援護                    | 15 | 1～13の中に利用したいサービスはない          |
| 9  | 訪問入浴サービス                     |    |                              |
| 10 | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護の日中活動系サービス |    |                              |
| 11 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス      |    |                              |
| 12 | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど          |    |                              |
| 13 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣               |    |                              |
| 14 | その他( )                       |    |                              |
| 15 | 1～13の中に利用したいサービスはない          |    |                              |

問41 サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(自由記入)

問42 今後、日中をどのようにして過ごしたいと思えますか。(○はいくつでも)

- 1 学校に通いたい
- 2 会社などで働きたい
- 3 就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい
- 4 働くための訓練・支援を受け、会社で働くことをめざしたい
- 5 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けたい
- 6 病院、診療所で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい
- 7 福祉園などの通所施設で、手助けを受けながらさまざまな活動を行いたい
- 8 自分の家で過ごしたい
- 9 その他( )
- 10 わからない

問43 今後、あなたはどのような暮らし方がしたいですか。(○は1つ)

- 1 ひどりで暮らしたい
- 2 家族といっしょに暮らしたい
- 3 グループホーム・ケアホームで暮らしたい
- 4 施設に入所して暮らしたい
- 5 病院に入院して暮らしたい
- 6 その他( )
- 7 わからない

問44 今後も練馬区に住み続けたいと思えますか。(○は1つ)

- 1 住み続けたい
- 2 区外に引っ越したい
- 3 わからない

問45 問44のように思った理由を書いてください。(自由記入)

問46 あなたは、最寄の避難拠点(区立小中学校)の場所をご存じですか。(○は1つ)

※練馬区では、災害時に自宅でご生活することができない場合の避難場所として、全区立小中学校を指定しており、避難拠点を呼んでいます。なお、避難拠点は居住地による指定はありません。お住まいの地域にかかわらず避難ができます。

- 
- 1 知っている
  - 2 知らない(→問48へ進む)
- 
- 問47 あなたは、その避難拠点までひとりで避難することができますか。(○は1つ)
- 1 できると思う
  - 2 できないと思う
  - 3 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問48 どのような災害への準備をしていますか。(○はいくつでも)

- 1 非常用の食糧や飲料水を準備している
- 2 非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している
- 3 非常用にいつも飲んでいる薬を準備している
- 4 ストマ、オムツ、パティリー、発電機など障害特性に応じて必要なものを準備している
- 5 家族との連絡方法を決めている
- 6 避難する場所を決めている
- 7 防災訓練に参加している
- 8 災害時要援護者名簿に登録している
- 9 その他( )
- 10 特に何もしていない

問49 災害が起きたときのために、どのような準備が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 避難しやすい避難所を整備する
- 2 障害のある人に防災訓練などへの参加をすすめる
- 3 日頃から避難方法などを知らせる
- 4 緊急通報システムをつくる
- 5 地域で助け合える体制をつくる
- 6 避難時に障害者用設備(トイレ、ベッドなど)を配置する
- 7 避難時に人工透析や在宅酸素など生命安全・維持装置を用意する
- 8 避難時において、視覚障害者や聴覚障害者がわかるようなお知らせをする
- 9 避難時の介助人などを用意する
- 10 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを用意する
- 11 避難所で補装具などの貸出しを行う
- 12 その他( )
- 13 特にない

■ 権利擁護について

問50 障害があることで、差別されたり、いやな思いをしたことがありますか。(○は1つ)  
 1 1 つもある } 3 ほとんどない } (→問52へ進む)  
 2 たまにある } 4 わからない

問51 具体的には、どのようなときに差別されたり、いやな思いをしていますか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問52 地域で暮らす上で、障害のことをわかってもらえていないと感じますか。(○は1つ)  
 1 十分わかってもらえていないと感じる } 4 まったくわかってもらえていないと感じる  
 2 時々わかってもらえていないと感じる } 5 わからない  
 3 あまりわかってもらえていないと感じる

問53 どのようなときに障害のことをわかってもらえていない、あるいは障害のことをわかってもらえていないと感じますか。(自由記入)

問54 あなたは、障害および障害のある方のことを、まわりの人にもっとわかってもらいたうためには、何が必要だと感じますか。(○はいくつでも)  
 1 障害についてのお知らせや講演会などを充分におこなう  
 2 ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する  
 3 障害のある方との交流を通じて理解と参加を促す  
 4 学校における福祉教育・人権教育をすすめる  
 5 障害のある方の社会参加をすすめる  
 6 福祉施設が地域住民との交流をすすめる  
 7 障害のある方自らが、積極的に地域活動に参加する  
 8 障害のある方自らが、必要な手助けをまわりの人に伝える  
 9 その他( )  
 10 わからない  
 11 特にない

問55 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)  
 ※成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選んで本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

1 知っている } 2 知らない

問56 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用するつもりですか)。(○は1つ)  
 1 現在利用している (→問58へ進む) } 3 利用したいと思わない  
 2 今後利用したい (→問58へ進む) } 4 わからない (→問58へ進む)

【「利用したいと思わない」とお答えの方におたずねします。】  
 問57 成年後見制度を利用しない(したくない)理由はなんですか。(○はいくつでも)  
 1 手続きがむずかしい } 4 制度のしくみがよくわからない  
 2 費用負担が大きい } 5 その他( )  
 3 後見人が選ばれらるまでに時間がかかる } 6 必要がない

■ 障害者施策全般について

【すべての方におたずねします。】  
 問58 今後、障害者施策を充実するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)  
 1 障害の早期発見・早期療育に努めること  
 2 障害のある人となじみの交流をすすめ、お互いの理解を深めること  
 3 障害のある子どもそれぞれの状況にあった教育をおこなうこと  
 4 障害のある人の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること  
 5 ホームヘルパーの派遣など自宅での生活を支えるサービスに力をいれること  
 6 区内で利用できる施設をつくり増やすこと  
 7 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりをすすめること  
 8 障害のある人の住まい(公営住宅やグループホームなど)をつくり増やすこと  
 9 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう手助けすること  
 10 障害のある当事者による活動を手助けすること  
 11 ボランティア活動をすすめること  
 12 障害者施策や福祉に関するおしらせを充分におこなうこと  
 13 相談しやすいようにすること  
 14 本人だけではなく、家族を支える手助けを充分におこなうこと  
 15 その他( )  
 16 特にない

このアンケートの中の選択肢や自由記入欄だけでは書ききれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方のみお答えください。

■ 介助・援助者の意向

問 59 あて名の方ご本人を介助・援助するにあたって、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 介助・援助の方法がわからない    | 11 孤独感がある              |
| 2 福祉サービス等の情報が不足している | 12 精神的な負担が大きい          |
| 3 福祉サービス等が十分に利用できない | 13 経済的な負担が大きい          |
| 4 余暇など自分の時間が持てない    | 14 他にも介助の必要な家族・親族がいる   |
| 5 ちよつとした外出ができない     | 15 他の家族の援助が足りない        |
| 6 仕事に出られぬ           | 16 隣近所の人との関係づくりが難しい    |
| 7 長期的な外出ができない       | 17 何かの際に相談や介助を頼める人がいない |
| 8 睡眠不足である           | 18 その他 ( )             |
| 9 身体的な負担が大きい        | 19 特になし                |

問 60 あなた(介助・援助者)は、あて名の方ご本人が将来(今後)、どのように暮らすのがよいとお考えですか。(〇は1つ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1 現在の家族と一緒に暮らす        |
| 2 新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす |
| 3 グループホーム・ケアホームで暮らす   |
| 4 ひとりで暮らす             |
| 5 施設に入所して暮らす          |
| 6 病院に入院して暮らす          |
| 7 その他 ( )             |
| 8 わからぬ                |

最後に、練馬区の障害者施策などについて、ご意見・ご要望がございましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。  
 記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手はいりません)に入れ、  
**12月27日(金)までに**お近くの郵便ポストに入れてください。

もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を主に手助けされている方のご意向(16ページ)もお聞かせください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要)に入れ、**12月27日(金)までに**ご投函ください。

# あなたの声をお聞かせください

— アンケートへのご協力をお願い —

日ごろより、練馬区の健康福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

練馬区では、障害のある方々の施策を総合的かつ計画的に推進するため、「次期練馬区障害者計画・第四期障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）」の策定作業を進めています。（現計画書は、区役所障害者施策推進課および図書館、区民情報ひろば、区ホームページ等で閲覧できます。）この計画の策定にあたっては、皆さまの日常生活の状況や障害者福祉サービスへの意見をお聞かせいただき、計画に反映させることが重要であると考え、このたびアンケート調査を実施することとしました。

この調査は、区内にお住まいで自立支援医療制度（精神通院）を利用されている方を無作為に抽出し、対象としています。なお、調査は無記名であり、結果については統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

練馬区

## 《記入にあたってのお願い》

1. このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書く必要はありません。
2. このアンケートは、封筒のあて名ご本人に記入していただくものです。ただし、ご本人が記入することが困難な場合には、ご家族や身近な方がご本人の意見を聞きながら記入していただきますようお願いいたします。
3. お答えは、平成25年12月1日現在の状況を記入してください。
4. お答えは、あてはまる選択肢の番号に○をつけていただくものです。なお、「その他」の場合は（ ）の中に具体的な内容も記入してください。
5. お答えは、「1つだけ」を選んでいただくものと、「いくつでも」を選んでいただくものと、また、自由に記入いただくものがあります。
6. 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがありますので、説明にしたがってお答えください。
7. 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。

ご記入が終わったアンケート用紙は、お手数ですが**12月27日（金）までに**、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、お近くのポストに投函してください。

このアンケートについてわからない点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

練馬区健康福祉事業本部 福祉部 障害者施策推進課

担当：斎藤、堀内、望月

電話：03-5984-4602（直通）

FAX：03-5984-1215

— 1 —

## ■ あなた（あて名の方ご本人）のことについて

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。

|    |       |      |
|----|-------|------|
| 性別 | 1 男性  | 2 女性 |
| 年齢 | [ ] 歳 |      |

問2 この調査票はどなたが記入されますか。(○は1つ)

- 1 本人が自分一人で記入
- 2 本人に聞いて家族や介助者が代筆
- 3 本人の意向を考えながら家族や介助者が記入

問3 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(○は1つ)

- 1 自分の持ち家(購入マンションも含む)
- 2 親など家族の持ち家(購入マンションも含む)
- 3 公営住宅
- 4 アパート、賃貸マンション、借家
- 5 グループホーム、ケアホーム、社宅、会社の寮
- 6 福祉施設
- 7 病院に入院している
- 8 その他( )

問4 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。(○はいくつでも)

- 1 自分一人だけで暮らしている
- 2 配偶者(夫または妻)
- 3 息子、娘(その配偶者も含む)
- 4 父、母
- 5 祖父、祖母
- 6 兄弟、姉妹
- 7 その他( )

問5 あなたご本人の収入源は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 就労による収入
- 2 年金・手当
- 3 生活保護費
- 4 家族などからの仕送り
- 5 その他( )

問6 精神疾患にかかわる病気の発症年齢は何歳の時ですか。覚えていない方は、精神疾患にかかわる病気の診断を受けたときの初診時の年齢を記入してください。

|    |         |
|----|---------|
| 年齢 | [ ] 歳ごろ |
|----|---------|

問7 さしかえなければ、あなたの診断名に○をつけてください。また、難病と診断されている方は、その部分にも○をつけてください。(○はいくつでも)

- |         |                           |                   |
|---------|---------------------------|-------------------|
| 1 統合失調症 | 7 薬物依存                    | 12 アスペルガー         |
| 2 うつ病   | 8 認知症(アルツハイマー、血管性、その他を含む) | 13 摂食障害           |
| 3 躁うつ病  | 9 高次脳機能障害                 | 14 その他(拒食症、過食症など) |
| 4 気分障害  | 10 発達障害                   | 15 難病             |
| 5 双極性障害 | 11 高機能自閉症                 |                   |

問8 あなたは、福祉サービスを利用するために、「障害程度区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、直近の区分にも○をつけてください。(○は1つ)

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 1 ない | 2 ある → ( 区分1 区分2 区分3 区分4 区分5 区分6 ) |
|------|------------------------------------|

問9 あなたは、以下の手帳をお持ちですか。お持ちの方は等級にも○をつけてください。(○はいくつでも)

|                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1 精神障害者保健福祉手帳   | → ( 1級 2級 3級 )          |
| 2 身体障害者手帳       | → ( 1級 2級 3級 4級 5級 6級 ) |
| 3 愛の手帳          | → ( 1度 2度 3度 4度 )       |
| 4 これらの手帳は持っていない |                         |

【問10は、「身体障害者手帳」をお持ちの方におたずねします。】

問10 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。あてはまる障害の番号を「1番目」の欄に記入してください。障害の種類が2つ以上記載されている場合は、記載の順番にしたがって「1番目」と「2番目」を記入してください。

|     |   |
|-----|---|
| 1番目 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 視覚障害</li> <li>2 聴覚障害</li> <li>3 平衡機能障害</li> <li>4 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害</li> <li>5 肢体不自由(上肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)</li> <li>6 肢体不自由(体幹)</li> <li>7 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害</li> <li>8 その他( )</li> </ol> |
| 2番目 |   |

■ 介助・援助の状況について

【すべての方におたずねします。】

問11 ふだん、あなたを介助・援助しているのはあなたですか。(○はいくつでも)

|                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 とくに介助等は受けていない (→問14へ進む) | 7 行政の職員(ワーカー・保健師等)    |
| 2 配偶者(夫または妻)              | 8 病院の職員(看護師・精神保健福祉士等) |
| 3 父、母                     | 9 施設の職員               |
| 4 息子、娘(息子、娘の配偶者も含む)       | 10 訪問看護師              |
| 5 祖父、祖母                   | 11 ホームヘルパー            |
| 6 兄弟、姉妹                   | 12 その他( )             |

最も長く介助・援助している人はどなたですか。

↑  (問11の選択肢の番号を記入)

【問12、問13は、現在、介助・援助を受けている方におたずねします。】

問12 どのようなときに介助・援助を受けていますか。具合が悪くなったときのみ受けている場合でも○をつけてください。(○はいくつでも)

|               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1 部屋の整理・整頓・掃除 | 6 服薬              |
| 2 衣類の洗濯       | 7 医療ケアに関わる介助      |
| 3 日用品の買い物     | 8 他の人と意思疎通を図りたいとき |
| 4 食事のしたく      | 9 金銭管理            |
| 5 外出(通院を含む)   | 10 その他( )         |

問13 あなたを主に介助・援助している方が、病気のときや、病気のときや、外出しなければならぬときなどは、あなたはどのようにしてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

|                                |
|--------------------------------|
| 1 同居している他の家族に頼みたい              |
| 2 同居していない家族や親せきに頼みたい           |
| 3 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用したい |
| 4 訪問看護を利用したい                   |
| 5 施設への短期入所(ショートステイ)を利用したい      |
| 6 近所の人や友人・知人に頼みたい              |
| 7 今まででそのようなことはなかったもので、よくわからない  |
| 8 その他( )                       |

【すべての方におたずねします。】

問14 あなたは、ふだんの生活の中で、必要とする介助・援助を受けていると思いますか。(○は1つ)

|                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1 必要だが、受けていない介助・援助がある | } (→問16へ進む) |
| 2 必要とする介助・援助は受けていると思う |             |
| 3 特に介助・援助を必要としていない    |             |
| 4 その他( )              |             |

→問15 必要だが、受けていない介助・援助は、どのようなことですか。(自由記入)

■ 日中の過ごし方について

【すべての方におたずねします。】

問 16 あなたは、平日の昼間、主にどこで(何を)して過ごしていますか。(○は1つ)

- |  |               |
|--|---------------|
| 1 幼稚園や保育園、学校などに通っている                           | } (→問 23 へ進む) |
| 2 働いている(就労移行支援・就労継続支援事業所などの作業所も含む) (→問 19 へ進む) |               |
| 3 施設(福祉園など)で介護・訓練を受けている                        |               |
| 4 病院や診療所のデイケアなどを利用している                         |               |
| 5 障害者地域生活支援センター(きらら、すてっぷ、ういんぐ、さくら)に通っている       |               |
| 6 自宅に多くのことが多い                                  |               |
| 7 その他( ) (→問 26 へ進む)                           |               |

■ 教育について

【問 17、問 18は、現在「幼稚園や保育園、学校などに通っている」方におたずねします。】

→問 17 通園・通学先はどこですか。(○は1つ)

- |              |          |           |
|--------------|----------|-----------|
| 1 幼稚園        | 4 特別支援学校 | 7 職業訓練校   |
| 2 保育園        | 5 特別支援学級 | 8 専門学校・大学 |
| 3 児童発達支援事業所等 | 6 通常の学級  | 9 その他( )  |

問 18 幼稚園・学校などに通っていて、もっと充実してほしいことはありますか。(○はいくつでも)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 通いやすくしてほしい(通学手段の改善など)  |
| 2 施設・設備などを充実してほしい        |
| 3 介助体制を充実してほしい           |
| 4 先生・生徒の理解などが深まってほしい     |
| 5 放課後の居場所づくりを充実してほしい     |
| 6 夏休みなど長期休みの際の取組を充実してほしい |
| 7 その他( )                 |
| 8 特に困っていることはない           |

【次は問 26 へ進んでください。】

■ 雇用・就労について

【問 19～問 22は、現在「働いている」方におたずねします。】

問 19 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 自営業               | 5 内 職              |
| 2 営業の手伝い            | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体等の正規社員       | 7 その他              |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣等) | ( )                |

問 20 あなたの職場はどこにありますか。(○は1つ)

- |        |                 |        |        |
|--------|-----------------|--------|--------|
| 1 練馬区内 | 2 23 区内(練馬区を除く) | 3 東京都内 | 4 東京都外 |
|--------|-----------------|--------|--------|

問 21 仕事で得た収入は1年にどれくらいですか(給与・賞金など)。(○は1つ)

- |               |                 |                 |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 1 5万円未満       | 4 50万円～100万円未満  | 7 500万円～700万円未満 |
| 2 5万円～20万円未満  | 5 100万円～300万円未満 | 8 700万円以上       |
| 3 20万円～50万円未満 | 6 300万円～500万円未満 | 9 収入はない         |

問 22 仕事をすることで不安や不満がありますか。(○はいくつでも)

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1 収入が少ない         | 8 人間関係が苦手                |
| 2 仕事が難しい         | 9 職場での身分が不安定             |
| 3 仕事がついつい        | 10 職場の施設・設備が症状に十分対応していない |
| 4 自分にあつた内容の仕事がない | 11 昇給や昇進が平等ではない          |
| 5 1日の就労時間が長い     | 12 通勤が大変                 |
| 6 1週間の就労日数が多い    | 13 その他( )                |
| 7 精神疾患への理解が足りない  | 14 特に不安や不満はない            |

【次は問 26 へ進んでください。】

【問 23～問 25は、現在働いていない方におたずねします。】

問 23 今後、働いてみたいと思いますか。(○は1つ)

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1 働きたい          | 3 働きたくない |
| 2 働きたいが、働けないと思う | 4 わからない  |

→問 24 「働いてみたい」と思う仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 自営業               | 5 内 職              |
| 2 営業の手伝い            | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体等の正規社員       | 7 その他              |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣等) | ( )                |

問 25 働いていない理由は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- |                       |
|-----------------------|
| 1 体調がよくないから           |
| 2 働くと、体調が悪いときに休みにくいから |
| 3 働くと、通院しにくいから        |
| 4 通勤が難しいから            |
| 5 職場の理解が得られないと思うから    |
| 6 やりたい仕事が見つからないから     |
| 7 仕事が難しそうだから          |
| 8 家事があるから             |
| 9 その他( )              |

問 26 あなたは、精神疾患のある方が働くためにはどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。(Oはいくつでも)

- 1 自分の家の近くに働く場があること
- 2 自分の家の中で、通勤することなく働けること
- 3 健康状態にあわせた働き方ができること
- 4 精神疾患のある方にあった仕事を用意されること
- 5 就労支援機関(レイボーターク、就労移行支援事業所等)が充実していること
- 6 生活支援・余暇支援が充実していること
- 7 事業主や職場の人たちが、精神疾患のある方の雇用について十分理解していること
- 8 職場の施設や設備が精神疾患のある方にも利用できるように配慮されていること
- 9 ジョブコーチの支援を受けながら働けること
- 10 同じような精神疾患のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること
- 11 その他( )
- 12 わからない

※ジョブコーチ:企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

問 27 外出の際に困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

- 1 付き添ってくれる人がいない
- 2 他人との会話が難しい
- 3 他人の視線が気になる
- 4 必要なきに、周りの人の手助け・配慮が足りない
- 5 その他( )
- 6 特に困っていることはない

問 28 あなたは、これからのどのような活動をしたいと思えますか。(Oはいくつでも)

- 1 スポーツやレクリエーション
- 2 旅行
- 3 ボランティア活動
- 4 障害者団体の活動
- 5 趣味などのサークル活動
- 6 講座や講演会などへの参加
- 7 地域の行事やお祭
- 8 その他( )
- 9 特に活動したくない

問 29 あなたは、問 28 のような活動に参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。(Oはいくつでも)

- 1 活動についての情報が提供されること
- 2 一緒に行く仲間がいること
- 3 活動する場所が近くにあること
- 4 外出のための手段が確保されていること
- 5 精神疾患の症状にあった対応があること
- 6 適切な指導者がいること
- 7 精神疾患のある方に配慮した施設や設備があること
- 8 介助者・援助者がいること
- 9 その他( )
- 10 特にない

問 30 精神疾患での、受療状況を教えてください。(Oは1つ)

- 1 通院している
- 2 訪問診療(往診)してもらっている
- 3 入院している
- 4 入院・通院していない

問 31 精神疾患での入院歴はありますか。ある場合は入院期間にもOをしてください。(Oは1つ)

- 1 ない
- 2 ある → ( 3か月未満 1年～3年未満 3年以上)

問 32 健康管理や医療について、困ったり不便に感じたことはありませんか。(Oはいくつでも)

- 1 特に困っていることはない
- 2 近所に診てくれる医師がいない
- 3 専門的な治療を行う医療機関がない
- 4 通院や健康診査のときに付き添いがいない
- 5 往診を頼める医者がいない
- 6 定期的に健康診査を受けられない
- 7 医療機関とのコミュニケーションがとれない
- 8 精神疾患のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない
- 9 受診手続きなど、精神疾患のある方への配慮が不十分
- 10 医療機関の建物が精神疾患のある方に配慮した構造になっていない
- 11 医療費の負担が大き
- 12 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない
- 13 その他( )

問 33 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(Oはいくつでも)

- 1 総合福祉事務所
- 2 保健相談所
- 3 きらら・すてっつぷ・ういんぐ・さくら
- 4 権利擁護センター ほつとサポートねりま
- 5 民生委員・児童委員
- 6 身体障害者・知的障害者相談員
- 7 児童相談所
- 8 福祉施設
- 9 病院・診療所
- 10 学校・職場
- 11 障害者団体
- 12 友人・知人
- 13 その他( )
- 14 相談できるところはない
- 15 相談の必要はない

問 34 あなたは、悩みごとや心配ごとを、家族や親せき以外に相談するために、どのような体制が整っているとおもいますか。(自由記入)

問 35 福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

- |   |                   |    |           |
|---|-------------------|----|-----------|
| 1 | ねりま区報             | 8  | 民生委員・児童委員 |
| 2 | 区のホームページ          | 9  | 障害者団体     |
| 3 | 区の障害者福祉のしおり       | 10 | 家族・親せき    |
| 4 | 総合福祉事務所・保健相談所     | 11 | 友人・知人     |
| 5 | きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 12 | その他       |
| 6 | 学校・職場・施設          | (  | )         |
| 7 | 病院・診療所            | 13 | わからない     |

問 36 福祉サービスの情報を十分に得るためには、区はどのようなことを充実すべきだと思いますか。(自由記入)

■ 福祉サービスについて

問 37 あなたは、この1年くらいの間に次のサービスを利用したことがありますか。(〇はいくつでも)

- |    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス                 |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                   |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護             |
| 4  | 障害者地域生活支援センター(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) |
| 5  | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス   |
| 6  | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス          |
| 7  | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど              |
| 8  | 病院や診療所のデイケア                      |
| 9  | その他( )                           |
| 10 | 1～8のサービスを利用したことがない               |

※グループホーム・ケアホーム：夜間や休日に、身の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら共同生活を行う住居

問 38 あなたは、現在必要だと思うサービスを十分利用していますか。(〇は1つ)

- |   |                  |   |            |
|---|------------------|---|------------|
| 1 | 十分利用している         | } | (→問 40へ進む) |
| 2 | 十分ではないが、ほぼ利用している |   |            |
| 3 | あまり利用していない       | } | (→問 40へ進む) |
| 4 | その他( )           |   |            |
| 5 | わからない            |   |            |
| 6 | サービスを利用する必要がない   |   |            |

→問 39 必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由は何か。(〇はいくつでも)

- |   |                      |   |                 |
|---|----------------------|---|-----------------|
| 1 | 自己負担が大きいため           | 5 | 利用の仕方がわからないから   |
| 2 | 支給要件に該当しないから         | 6 | 個別のニーズに対応できないから |
| 3 | 必要とするサービスがないから       | 7 | その他( )          |
| 4 | どのようなサービスがあるかわからないから | 8 | わからない           |

【すべての方におたずねします。】

問 40 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは新たに利用したいと思うサービスはありますか。(〇はいくつでも)

- |    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス                 |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                   |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護             |
| 4  | 障害者地域生活支援センター(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) |
| 5  | 就労移行支援・就労継続支援・生活介護などの日中活動系サービス   |
| 6  | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス          |
| 7  | 児童発達支援・放課後等デイサービスなど              |
| 8  | 病院や診療所のデイケア                      |
| 9  | その他( )                           |
| 10 | 1～8の中に利用したいサービスはない               |

問 41 サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(自由記入)

■ 将来について

問 42 今後、日中をどのようにして過ごしたいと思えますか。(○はいいくつでも)

- 1 学校に通いたい
- 2 一般企業などで働きたい
- 3 就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい(福祉的就労)
- 4 就労のための訓練・支援を受け(就労移行支援)、企業就労を目指したい
- 5 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい
- 6 医療機関で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい
- 7 福祉園などの通所施設で、身辺の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい
- 8 自宅で過ごしたい
- 9 その他( )
- 10 わからない

問 43 今後、あなたはどのような暮らし方がしたいと思えますか。(○は1つ)

- 1 ひとりで暮らしたい
- 2 家族と一緒に暮らしたい
- 3 グループホーム・ケアホームで暮らしたい
- 4 施設に入所して暮らしたい
- 5 病院に入院して暮らしたい
- 6 その他( )
- 7 わからない

問 44 今後も練馬区に住み続けたいと思えますか。(○は1つ)

- 1 住み続けたい
- 2 区外に移転したい
- 3 わからない

問 45 問 44 のように答えた理由は何ですか。(自由記入)

■ 災害対策について

問 46 あなたは、最寄の避難拠点(区立小中学校)の場所をご存じですか。(○は1つ)

※練馬区では、災害時に自宅で生活することができない場合の避難場所として、全区立小中学校を指定しており、避難拠点と呼んでいます。なお、避難拠点は居住期による指定はありません。お住まいの地域にかかわらず避難ができます。

- 1 知っている
- 2 知らない (→問 48へ進む)

問 47 あなたは、その避難拠点まで自力で避難することができますか。(○は1つ)

- 1 できると思う
- 2 できないと思う
- 3 その他( )

■ すべての方におたずねします。】

問 48 災害に備えて、あなたご自身が準備していることはどんなことですか。(○はいいくつでも)

- 1 非常用の食糧や飲料水を準備している
- 2 非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している
- 3 非常用にいつも飲んでいる薬を準備している
- 4 ストマ、オムツ、パットリー、発電機など症状に応じて必要な用品を準備している
- 5 家族との連絡方法を決めている
- 6 避難する場所を決めている
- 7 防災訓練に参加している
- 8 災害時要援護者名簿に登録している
- 9 その他( )
- 10 特に何もしていない

問 49 災害に備えて、または災害時に、どのような対策が必要だと思いますか。(○はいいくつでも)

- 1 避難しやすい避難所を整備する
- 2 障害のある人が防災訓練等に参加するように促す
- 3 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う
- 4 緊急通報システムを整備する
- 5 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する
- 6 避難時に障害者用設備(トイレ、ベッドなど)を配置する
- 7 避難時に人工透析や在宅酸素など生命安全・維持装置を確保する
- 8 避難時において視覚障害者や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う
- 9 避難時の介助人などを確保する
- 10 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する
- 11 避難所で補装具等の貸出しを行う
- 12 その他( )
- 13 特にない

■ 権利擁護について

問 50 精神疾患があることで、差別や人権侵害を受けていると感じることがありますか。(○は1つ)

- 1 いつも感じる
- 2 たまに感じる
- 3 ほとんど感じることがない
- 4 わからない

問 51 具体的には、どのようなときに差別や人権侵害を受けていると感じますか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問 52 地域で暮らす上で、精神疾患に対して理解を得られていると感じますか。(○は1つ)

- |                   |
|-------------------|
| 1 十分得られていると感じる    |
| 2 時々得られていないと感じる   |
| 3 あまり得られていないと感じる  |
| 4 まったく得られていないと感じる |
| 5 わからない           |

問 53 具体的には、どのようなときに理解を得られている、あるいは理解を得られていないと感じますか。  
(自由記入)

|  |
|--|
|  |
|--|

問 54 あなたは、精神疾患及び精神疾患のある方への区民の理解を深めるためには、何が必要だと思えますか。(○はいくつでも)

|                                       |
|---------------------------------------|
| 1 精神疾患への理解を深めるための広報・啓発を充実する           |
| 2 ボランティア活動や精神疾患への理解を深める活動をしている団体を支援する |
| 3 精神疾患のある方との交流を通じて理解と参加を広める           |
| 4 学校における福祉教育、人権教育を充実する                |
| 5 精神疾患のある方の社会参加のために支援を充実する            |
| 6 福祉施設が地域住民との交流を進める                   |
| 7 精神疾患のある方自らが、積極的に地域活動に参加する           |
| 8 精神疾患のある方自らが、必要な手助け等を周囲に伝える          |
| 9 その他( )                              |
| 10 わからない                              |
| 11 特にない                               |

問 55 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

※成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選任して本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

|         |
|---------|
| 1 知っている |
| 2 知らない  |

問 56 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用する予定ですか)。(○は1つ)

|                       |
|-----------------------|
| 1 現在利用している (→問 58へ進む) |
| 2 今後利用したい (→問 58へ進む)  |
| 3 利用したいと思わない          |
| 4 わからない (→問 58へ進む)    |

【「利用したいと思わない」とお答えの方におたずねします。】

問 57 成年後見制度を利用しない(したくない)理由は何ですか。(○はいくつでも)

|                      |
|----------------------|
| 1 手続きが複雑である          |
| 2 費用負担が大きい           |
| 3 後見人が選任されるまでに時間がかかる |
| 4 制度のしくみがよくわからない     |
| 5 その他( )             |
| 6 必要がない              |

■ 障害者施策全般について

【すべての方におたずねします。】

問 58 今後、障害者施策を充実するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

|                                      |
|--------------------------------------|
| 1 障害の早期発見・早期療育に努めること                 |
| 2 障害のある人どない人の交流を推進し、相互理解を深めること       |
| 3 障害のある子どもそれぞれの障害状況や発達段階に応じた教育を進めること |
| 4 障害のある人の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること    |
| 5 ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスの充実すること      |
| 6 区内で利用できる施設を整備すること                  |
| 7 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを推進すること        |
| 8 障害のある人の住まい(公営住宅やグループホームなど)を整備すること  |
| 9 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること   |
| 10 障害のある当事者による活動を支援すること              |
| 11 ボランティア活動を充実すること                   |
| 12 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること           |
| 13 相談体制を充実し、適切な支援に努めること              |
| 14 当事者のみでなく、家族を支える支援を充実すること          |
| 15 その他( )                            |
| 16 特にない                              |

最後に、この調査を通じて選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

|  |
|--|
|  |
|--|

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。

記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、**12月27日(金)まで**にお近くのポストに投函してください。

もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を主に介助・援助されている方のご意向(15ページ)もお聞かせください。

このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方がお答えください。

■ 介助・援助者の意向 ■

問 59 あて名の方ご本人を介助・援助するにあたって、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 介助・援助の方法がわからない    | 11 孤独感がある              |
| 2 福祉サービス等の情報が不足している | 12 精神的な負担が大きい          |
| 3 福祉サービス等が十分に利用できない | 13 経済的な負担が大きい          |
| 4 余暇など自分の時間が持てない    | 14 他にも介助の必要な家族・親族がいる   |
| 5 ちよつとした外出ができない     | 15 他の家族の援助が足りない        |
| 6 仕事に出られない          | 16 隣近所の人との関係づくりが難しい    |
| 7 長期的な外出ができない       | 17 何かの際に相談や介助を頼める人がいない |
| 8 睡眠不足である           | 18 その他 ( )             |
| 9 身体的な負担が大きい        | 19 特にない                |
| 10 年齢的に負担が大きい       |                        |

問 60 あなた(介助・援助者)は、あて名の方ご本人が将来(今後)、どのように暮らすのがよいとお考えですか。(〇は1つ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1 現在の家族と一緒に暮らす        |
| 2 新しい家族をつくって家族と一緒に暮らす |
| 3 グループホーム・ケアホームで暮らす   |
| 4 ひとりで暮らす             |
| 5 施設に入所して暮らす          |
| 6 病院に入院して暮らす          |
| 7 その他 ( )             |
| 8 わからない               |

最後に、練馬区の障害者施策などについて、ご意見・ご要望がございましたら、自由にお書きください。

|  |
|--|
|  |
|--|

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要)に入れ、**1 2 月 2 7 日 (金) まで**にご投函ください。

## あなたの声をお聞かせください

### － アンケートご協力をお願い －

日ごろより、練馬区の健康福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申しあげます。

平成 25 年 4 月に施行された障害者総合支援法により、難病患者の方々も障害者福祉サービスを利用できるようになりました。

そこで、日常生活の状況や障害者福祉サービスへのご意見等をお聞かせいただき、「次期練馬区障害者計画・第四期障害者福祉計画（平成 27 年度～平成 29 年度）」に皆様の声を反映させることが重要であると考え、アンケート調査を実施することとしました。現計画書は、区役所障害者施策推進課および図書館、区民情報ひろば、区ホームページ等で閲覧できます。

この調査は、区内にお住まいの難病医療費助成制度を申請されている方を無作為に抽出し、対象としています。なお、調査は無記名であり、結果については統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

練馬区

### 《記入にあたってのお願い》

1. このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書く必要はありません。
2. このアンケートは、封筒のあて名ご本人に記入していただくものです。ただし、ご本人が記入することが困難な場合には、ご家族や身近な方がご本人の意見を聞きながら記入していただきますようお願いいたします。
3. お答えは、平成 25 年 1 2 月 1 日現在の状況を記入してください。
4. お答えは、あてはまる選択肢の番号に○をつけていただくものです。なお、「その他」の場合は（ ）の中に具体的な内容も記入してください。
5. お答えは、「1 つだけ」選んでいただくものと、「いくつでも」選んでいただくものと、また、自由に記入いただくものがあります。
6. 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがありますので、説明にしたがってお答えください。
7. 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。

ご記入が終わったアンケート用紙は、お手数ですが**1 2 月 27 日（金）までに**、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、お近くのポストに投函してください。

このアンケートについてわからない点ございましたら、下記までお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

練馬区健康福祉事業本部 福祉部 障害者施策推進課

担当：斎藤、堀内、望月

電話：03-5984-4602（直通）

FAX：03-5984-1215

## ■ あなた（あて名の方ご本人）のことについて

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。

|    |      |      |
|----|------|------|
| 性別 | 1 男性 | 2 女性 |
| 年齢 | 歳    |      |

問2 この調査票はあなたが記入されますか。(○は1つ)

- 1 本人が自分一人で記入
- 2 本人に聞いて家族や介助者が代筆
- 3 本人の意向を考えながら家族や介助者が記入

問3 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(○は1つ)

- 1 自分の持ち家(購入マンションも含む)
- 2 親など家族の持ち家  
(購入マンションも含む)
- 3 公営住宅
- 4 アパート、賃貸マンション、借家
- 5 グループホーム、ケアホーム
- 6 社宅、会社の寮
- 7 福祉施設
- 8 病院に入院している
- 9 その他( )

問4 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。(○はいくつでも)

- 1 自分一人だけで暮らしている
- 2 配偶者(夫または妻)
- 3 息子、娘(息子または娘の配偶者も含む)
- 4 父、母 ( )
- 5 祖父、祖母
- 6 兄弟、姉妹
- 7 その他 ( )

問5 あなたご本人の収入源は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 就労による収入
- 2 年金・手当
- 3 生活保護費
- 4 家族などからの仕送り
- 5 その他 ( )

問6 現在罹患している主な難病の疾患名を3ページの「東京都難病医療費等助成制度の対象疾患一覧」の中から番号を選んで2つまでご記入いただくか、疾患名をご記入ください。

| 1 | 疾病番号 | 疾病名 | 疾病番号 | 疾病名 |
|---|------|-----|------|-----|
|   |      |     | 2    |     |

問7 問6で記載した難病の発症年齢と、医療費助成を初めて申請した年齢を記入してください。

|   | 発症年齢 | 医療費助成 |
|---|------|-------|
| 1 | 歳頃   | 歳頃    |
| 2 | 歳頃   | 歳頃    |



【すべての方におたずねします。】

問 12 あなたは、ふだんの生活の中で、必要とする介助・援助を受けていると思いますか。(○は1つ)

|                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1 必要だが、受けていない介助・援助がある | } (→問 14へ進む) |
| 2 必要とする介助・援助は受けていると思う |              |
| 3 特に介助・援助を必要としていない    |              |
| 4 その他( )              |              |

問 13 必要だが、受けていない介助・援助は、どのようなことですか。(自由記入)

■ 日中の過ごし方について

【すべての方におたずねします。】

問 14 あなたは、平日の昼間、主にどこで(何をして)過ごしていますか。(○は1つ)

|                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1 学校に通っている (→問 20へ進む) | } (→問 19へ進む) |
| 2 働いている               |              |
| 3 自宅にいる               |              |
| 4 自宅で療養している           |              |
| 5 病院・施設で療養している        |              |
| 6 その他( ) (→問 20へ進む)   |              |

■ 雇用・就労について

【現在「働いている」方におたずねします。】

問 15 仕事の状態は次のうちどれですか。(○は1つ)

|               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 自営業         | 4 非正規社員(臨時、パート、派遣等) |
| 2 家業の手伝い      | 5 内職                |
| 3 会社・団体等の正規社員 | 6 その他( )            |

問 16 あなたの職場はどこにありますか。(○は1つ)

|        |                |        |        |
|--------|----------------|--------|--------|
| 1 純馬区内 | 2 23区内(純馬区を除く) | 3 東京都内 | 4 東京都外 |
|--------|----------------|--------|--------|

問 17 仕事で得た収入は1年にどれくらいですか(給与・賞金など)。(○は1つ)

|               |                 |                 |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 1 5万円未満       | 4 50万円～100万円未満  | 7 500万円～700万円未満 |
| 2 5万円～20万円未満  | 5 100万円～300万円未満 | 8 700万円以上       |
| 3 20万円～50万円未満 | 6 300万円～500万円未満 | 9 収入はない         |

問 18 仕事をすることで不安や不満がありますか。(○はいくつでも)

|                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1 収入が少ない         | 8 人間関係が苦手                |
| 2 仕事が難しい         | 9 職場での身分が不安定             |
| 3 仕事がつらい         | 10 職場の施設・設備が病状に十分対応していない |
| 4 自分にあった内容の仕事がない | 11 昇給や昇進が平等ではない          |
| 5 1日の就労時間が長い     | 12 通勤が大変                 |
| 6 1週間の就労日数が多い    | 13 その他( )                |
| 7 難病への理解が足りない    | 14 特に不安や不満はない            |

【次は問 20へ進んでください。】

【現在働いていない方におたずねします。】

問 19 働いていない理由は次のうちどれですか。(○は1つ)

|                         |
|-------------------------|
| 1 病状がよくないから             |
| 2 働くと、体調が悪いときに休みにくいから   |
| 3 働くと、通院しにくいから          |
| 4 通勤が難しいから              |
| 5 職場の理解が得られなと思うから       |
| 6 やりたい仕事が見つからないから       |
| 7 仕事をするとということ自体が難しそうだから |
| 8 家事があるから               |
| 9 その他( )                |

【すべての方におたずねします。】

問 20 あなたは、難病の方が働くためにどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。(○はいくつでも)

|                                       |
|---------------------------------------|
| 1 自分の家の近くに働く場があること                    |
| 2 自分の家の中で、通勤することなく働けること               |
| 3 健康状態にあわせて働き方ができること                  |
| 4 難病の方の健康状態にあった仕事を用意されること             |
| 5 就労支援機関(レインボーワーク、就労移行支援事業所)が充実していること |
| 6 生活支援・余暇支援が充実していること                  |
| 7 事業主や職場の人たちが、難病の方の雇用について十分理解していること   |
| 8 職場の施設や設備が、難病の方に利用しやすいように配慮されていること   |
| 9 ジョブコーチの支援を受けながら働けること                |
| 10 同じような健康状態の方と一緒に、あるいは交替で働けること       |
| 11 その他( )                             |
| 12 わからない                              |

※ジョブコーチ:企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

■ 外出や社会参加の状況について

問 21 外出の際に困っていることがありますか。(○はいくつでも)

- 1 付き添ってくれる人がいない
- 2 他人との会話が難しい
- 3 他人の視線が気になる
- 4 必要ときに、周りの人の手助け・配慮が足りない
- 5 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい
- 6 建物などに段差が多く、利用しにくい
- 7 車を駐車するところがない
- 8 気軽に利用できる移送手段が少ない
- 9 電車やバスなどが利用しづらい
- 10 トイレが使いにくい・少ない
- 11 その他( )
- 12 特に困っていることはない

問 22 あなたは、これからのどのような活動をしたいですか。(○はいくつでも)

- 1 スポーツやレクリエーション
- 2 旅行
- 3 ボランティア活動
- 4 患者団体・患者会の活動
- 5 趣味などのサークル活動
- 6 講座や講演会などへの参加
- 7 地域の行事やお祭
- 8 その他( )
- 9 特に活動したくない

問 23 あなたは、問 22 のような活動に参加するためにはどのような支援が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 活動についての情報が提供されること
- 2 一緒に行く仲間がいること
- 3 活動する場所が近くにあること
- 4 外出のための手段が確保されていること
- 5 難病の方にあつた対応があること
- 6 適切な指導者がいること
- 7 難病の方に配慮した施設や設備があること
- 8 介助者・援助者がいること
- 9 その他( )
- 10 特にない

■ 健康状況や医療について

問 24 難病疾患で、主となる(最も頻度の高い)受療状況を教えてください。(○は1つ)

- 1 通院している
- 2 訪問診療(往診)してもらっている
- 3 入院している
- 4 入院・通院していない

問 25 難病疾患での入院歴はありますか。ある場合は入院期間にも○をしてください。(○は1つ)

- 1 ない
- 2 ある → ( 3か月未満 3か月～1年未満 1年～3年未満 3年以上)

【問 26、問 27 は、通院している方におたずねします。】

問 26 通院する際の介助は必要ですか。(○は1つ)

- 1 介助は必要ない
- 2 付添いなどの介助が必要

問 27 健康管理や医療について、困ったり不便に感じたことはありませんか。(○はいくつでも)

- 1 特に困っていることはない
- 2 近所に診てくれる医師がいない
- 3 専門的な治療を行う医療機関がない
- 4 通院や健康診査のときに付き添いがいない
- 5 往診を頼める医者がいない
- 6 定期的に健康診査を受けられない
- 7 医療機関とのコミュニケーションがとれない
- 8 症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない
- 9 受診手続きなど、難病の方への配慮が不十分
- 10 医療機関の建物が難病の方に配慮した構造になっていない
- 11 医療費の負担が大き
- 12 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない
- 13 その他( )

■ 相談や情報の入手について

【すべての方におたずねします。】

問 28 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(○はいくつでも)

- 1 総合福祉事務所
- 2 保健相談所
- 3 障害者地域生活支援センター(きらら・すてっぷ・ういんぶ・さくら)
- 4 権利擁護センター ほつとサポートねりま
- 5 民生委員・児童委員
- 6 病院・診療所
- 7 難病情報センター
- 8 学校・職場
- 9 患者団体・患者会
- 10 友人・知人
- 11 その他( )
- 12 相談できるところはない
- 13 相談の必要はない

問 29 あなたは、悩みごとや心配ごとを、家族や親せき以外に相談するためには、どのような体制が整っていると思いますか。(自由記入)

問 30 福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも)

- |   |                   |    |           |    |       |
|---|-------------------|----|-----------|----|-------|
| 1 | ねりま区報             | 6  | 学校、職場、施設  | 11 | 友人・知人 |
| 2 | 区のホームページ          | 7  | 病院、診療所    | 12 | その他   |
| 3 | 区の障害者福祉のしおり       | 8  | 民生委員・児童委員 | (  |       |
| 4 | 総合福祉事務所・保健相談所     | 9  | 患者団体、患者会  | 13 | わからない |
| 5 | きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 10 | 家族、親せき    |    |       |

問 31 福祉サービスの情報を十分に得るためには、区はどのようなことを充実すべきだと思いますか。

(自由記入)

■ 福祉サービスについて

問 32 あなたは、この1年くらいの間に次のサービスを利用したことがありますか。(○はいくつでも)

- |    |                         |
|----|-------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス        |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス          |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護    |
| 4  | 補装具費の支給・修理              |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル          |
| 6  | 住宅設備改善費の給付              |
| 7  | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等   |
| 8  | 移動支援・同行援護               |
| 9  | 訪問入浴サービス                |
| 10 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス |
| 11 | 日中一時支援                  |
| 12 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣          |
| 13 | 介護保険のサービス               |
| 14 | その他( )                  |
| 15 | 1～13のサービスを利用したことがない     |

※グループホーム・ケアホーム：夜間や休日に、身辺の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら共同生活を行う住居

問 33 あなたは、現在必要だと思うサービスを十分利用していますか。(○は1つ)

- |   |                  |   |            |
|---|------------------|---|------------|
| 1 | 十分利用している         | } | (→問 35へ進む) |
| 2 | 十分ではないが、ほぼ利用している |   |            |
| 3 | あまり利用していない       | } |            |
| 4 | その他( )           |   |            |
| 5 | わからない            | } | (→問 35へ進む) |
| 6 | サービスを利用する必要がない   |   |            |

→問 34 必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由は何か。(○はいくつでも)

- |   |                      |   |                 |
|---|----------------------|---|-----------------|
| 1 | 自己負担が大きいため           | 5 | 利用の仕方がわからないから   |
| 2 | 支給要件に該当しないから         | 6 | 個別のニーズに対応できないから |
| 3 | 必要とするサービスがないから       | 7 | その他( )          |
| 4 | どのようなサービスがあるかわからないから | 8 | わからない           |

【すべての方におたずねします。】

問 35 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは新たに利用したいと思うサービスはありますか。(○はいくつでも)

- |    |                         |
|----|-------------------------|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス        |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス          |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護    |
| 4  | 補装具費の支給・修理              |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル          |
| 6  | 住宅設備改善費の給付              |
| 7  | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等   |
| 8  | 移動支援・同行援護               |
| 9  | 訪問入浴サービス                |
| 10 | グループホーム・ケアホームなどの居住系サービス |
| 11 | 日中一時支援                  |
| 12 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣          |
| 13 | 介護保険のサービス               |
| 14 | その他( )                  |
| 15 | 1～13の中に利用したいサービスはない     |

問 36 サービスを利用しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(自由記入)

問 37 今あるサービス以外で、どんなサービスや施策が必要だと思いますか。(自由記入)

■ 帰宅について

問 38 今後も練馬区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1 住み続けたい      2 区外に移転したい      3 わからない

問 39 問 38 のように答えた理由は何か。(自由記入)

■ 災害対策について

問 40 あなたは、最寄の避難拠点(区立小中学校)の場所をご存じですか。(○は1つ)

※練馬区では、災害時に自宅で生活することができない場合の避難場所として、全区立小中学校を指定しており、避難拠点と呼んでいます。なお、避難拠点は居住地による指定はありません。お住まいの地域にかかわらず避難ができます。

- 1 知っている      2 知らない (→問 42 へ進む)

問 41 あなたは、その避難拠点まで自力で避難することができますか。(○は1つ)

- 1 できると思う      2 できないと思う      3 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問 42 災害に備えて、あなたご自身が準備していることはどんなことですか。(○はいくつでも)

- 1 非常用の食糧や飲料水を準備している  
 2 非常持ち出し用の携帯ラジオ、懐中電灯、毛布などを準備している  
 3 非常用にいつも飲んでいる菓を準備している  
 4 ストマ、オムツ、パジャマ、発電機など病状に応じて必要な用品を準備している  
 5 家族との連絡方法を決めている  
 6 避難する場所を決めている  
 7 防災訓練に参加している  
 8 災害時要援護者名簿に登録している  
 9 その他( )  
 10 特に何もしていない

問 43 災害に備えて、または災害時にどのような対策が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 避難しやすい避難所を整備する  
 2 難病患者の方にも防災訓練等に参加するように促す  
 3 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う  
 4 緊急通報システムを整備する  
 5 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する  
 6 避難時に障害者用設備(トイレ、ベッドなど)を配置する  
 7 避難時に人工透析や在宅酸素など生命安全・維持装置を確保する  
 8 避難時において視覚障害者や聴覚障害者に配慮した情報提供を行う  
 9 避難時の介助人などを確保する  
 10 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する  
 11 避難所で補装具等の貸出しを行う  
 12 その他( )  
 13 特にない

■ 権利擁護について

問 44 難病を理由として、差別や人権侵害を受けていると感じることがありますか。(○は1つ)

- 1 いつも感じる      2 たまに感じる      3 ほとんど感じることはない } (→問 46 へ進む)  
 4 わからない

問 45 具体的には、どのようなときに差別や人権侵害を受けていると感じますか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問 46 日常生活をおくる上で、難病に対して理解を得られていると感じますか。(○は1つ)

- 1 十分得られていると感じる      4 まったく得られていないと感じる  
 2 時々得られていないと感じる      5 わからない  
 3 あまり得られていないと感じる

問 47 具体的には、どのようなときに理解を得られている、あるいは理解を得られていないと感じますか。(自由記入)

問 48 難病および難病がある方への区民の理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。  
(自由記入)

問 49 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

※成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選任して本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

|         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 50 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用する予定ですか)。  
(○は1つ)

|                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1 現在利用している (→その他へ進む) | 3 利用したいと思わない      |
| 2 今後利用したい (→その他へ進む)  | 4 わからない (→その他へ進む) |

【利用したいと思わない】とお答えの方におたずねします。】

問 51 成年後見制度を利用しない(したくない)理由は何ですか。(○はいくつでも)

|                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1 手続きが複雑である          | 4 制度のしくみがよくわからない |
| 2 費用負担が大きい           | 5 その他( )         |
| 3 後見人が選任されるまでに時間がかかる | 6 必要がない          |

■ その他

最後に、この調査を通じて選挙区や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、などがありましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。  
記入もれがないかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、**12月27日(金)までにお近くのポストに投函してください。**  
もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を主に介助・援助されている方のご意向(14ページ)もお聞かせください。

このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方のみお答えください。

■ 介助・援助者の意向

問 52 あて名の方ご本人を介助・援助するにあたって、支援が必要なことはありますか。(いくつでも○)

|                    |
|--------------------|
| 1 介助・援助方法などの情報     |
| 2 福祉サービス等の情報       |
| 3 福祉サービス等を利用しやすくする |
| 4 気軽に相談できる窓口       |
| 5 地域の理解            |
| 6 その他( )           |
| 7 特になし             |

その他、ご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要)に入れ、**12月27日(金)まで**にご投函ください。

# あなたの声をお聞かせください

## — 障害のある方へのアンケートへのご協力をお願い —

日ごろより、練馬区の健康福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、御礼申し上げます。

練馬区では、障害のある方々の施策を進めていくため、「次期練馬区障害者計画・第四期障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）」をつくる作業を進めています。この計画をつくるために、障害のある方々の日常生活の状況、将来への希望、考え方などをお聞かせいただき、ご意見を計画に取り入れることが重要と考え、アンケート調査をおこなうこととしました。

このアンケートは、練馬区内、区外の施設にお住まいで、愛の手帳または身体障害者手帳をお持ちの方々を無作為に抽出し、対象としています。なお、このアンケートにはお名前・ご住所を書く必要はありません。ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

### 《記入にあたってのお願い》

1. このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書く必要はありません。
2. このアンケートは、封筒のあて名の方ご本人に書いていただくものです。ご本人が書くことがむずかしい時などには、ご家族や身近な方がご本人の意見を聞きながら代わりに書いてください。
3. お答えは、平成25年12月1日現在の状況を書いてください。
4. お答えは、あてはまる項目の番号などに○をつけていただくものです。なお、「その他」の場合は、( )の中にその具体的な内容も書いてください。
5. お答えは、「1つだけ」選んでいただくものと、「いくつでも」選んでいただくものと、また、自由に書いていただくものがあります。
6. 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがありますので、説明に当たってお答えください。
7. 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。

ご記入いただいたアンケート用紙は、**12月27日(金)までに**、一揃にはいっている返信用封筒に入れ、施設の職員の方にお渡しください。

このアンケートについてわからない点がございますでしたら、下記までお問い合わせください。

**【お問い合わせ先】**  
 練馬区健康福祉事業本部 福祉部 障害者施策推進課  
 担当：斎藤、堀内、望月  
 電話：03-5984-4602（直通）  
 FAX：03-5984-1215

## ■ あなた（あて名の方ご本人）のことについて

**問1 あなたの性別と年齢をお答えください。**

性別  1 おとこ  2 おんな

年齢  歳

**問2 このアンケートはだれが書いていますか。(○は1つ)**

1 自分ひとりで書いている  3 本人の意向を考えたながら家族や職員が記入

2 本人に聞いて家族や職員が代筆

**問3 あなたは、現在の施設に入ってからどのくらいになりますか(○は1つ)**

1 1年未満  3 5年以上10年未満

2 1年以上5年未満  4 10年以上

**問4 あなたの住んでいる施設はどこにありますか。(○は1つ)**

1 練馬区内  2 23区内(練馬区を除く)  3 東京都内  4 東京都外

**問5 あなたご本人の収入の種類はなんですか。(○はいくつでも)**

1 働いた収入  3 生活保護費  5 その他( )

2 年金・手当  4 家族のお金

**問6 あなたは、以下の手帳をお持ちですか。お持ちの手帳の等級にも○をつけてください。(○はいくつでも)**

|               |          |    |    |    |    |    |
|---------------|----------|----|----|----|----|----|
| 1 愛の手帳        | → ( 1度 ) | 2度 | 3度 | 4度 | 5度 | 6度 |
| 2 身体障害者手帳     | → ( 1級 ) | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 | → ( 1級 ) | 2級 | 3級 |    |    |    |

**問7 「愛の手帳」または「身体障害者手帳」を何歳のころから持っていますか。あてはまるほうに年齢を書いてください。**

愛の手帳  歳

身体障害者手帳  歳

【問8は、身体障害者手帳を持っている人がお答えください。】

問8 身体障害者手帳に書かれている障害は次のどれですか。あてはまる障害の番号を「1番目」とのところに書いてください。障害の種類が2つ以上書かれているときは、書かれている順番に「1番目」と「2番目」を書いてください。

|     |  |
|-----|--|
| 1番目 |  |
| 2番目 |  |

- 1 視覚障害
- 2 聴覚障害
- 3 平衡機能障害
- 4 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害
- 5 肢体不自由(上肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
- 6 肢体不自由(体幹)
- 7 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害
- 8 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問9 福祉サービスを利用するための、障害程度区分は以下のどれですか。(○は1つ)

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 区分1 | 区分2 | 区分3 | 区分4 | 区分5 | 区分6 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

問10 あなたは、以下のように病院などで言われたことがありますか。(○はいくつでも)

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 1 養老障害(広汎性発達障害、ADHD、LDなど) | 3 難病        |
| 2 高次脳機能障害                 | 4 言われたことはない |

■ 雇用・就労について

問11 今後、働いてみたいと思いますか。(○は1つ)

|                 |          |           |
|-----------------|----------|-----------|
| 1 働きたい          | 3 働きたくない | (→問14へ進む) |
| 2 働きたいが、働けないと思う | 4 わからない  |           |

問12 「働いてみたいと思う働き方は次のうちどれですか。(○は1つ)

|                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 自営業                | 5 内職               |
| 2 家業の手伝い             | 6 就労移行支援・就労継続支援事業所 |
| 3 会社・団体などの正規社員       | 7 その他              |
| 4 非正規社員(臨時、パート、派遣など) | ( )                |

【問13は、「働きたいが、働けないと思う」方におたずねします。】

問13 働きたいが、働けないと思う理由は何ですか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問14 あなたは、障害のある方が働くためにはどのようなことが大切だと感じますか。(○はいくつでも)

|    |   |
|----|---|
| 1  | 家の近くで働くところがあること                           |
| 2  | 通勤はしないで、家の中で働けること                         |
| 3  | からだの調子にあわせて働けること                          |
| 4  | 仕事の内容が障害のある人にあっていること                      |
| 5  | 就労支援をおこなうところ(レインボーワーク、就労移行支援事業所)が充実していること |
| 6  | 生活支援・余暇支援が充実していること                        |
| 7  | 事業主や職場の人たちが、障害のある人と働くことについて十分わかってくれていること  |
| 8  | 職場の施設や設備が使いやすいようになっていること                  |
| 9  | ジョブコーチの支援を受けながら働けること                      |
| 10 | 同じような障害のある仲間と仕事を分け合ったり、交代で働くなど、無理なく働けること  |
| 11 | その他( )                                    |
| 12 | わからない                                     |

※ジョブコーチ:企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

■ 外出や社会参加の状況について

問15 出かけるとき、困っていることがありますか。(○はいくつでも)

|    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | つきそってくれる人がいない                  |
| 2  | まわりの人と話すのがむずかしい                |
| 3  | まわりの人の目が気になる                   |
| 4  | まわりの人の手助け・配慮が足りない              |
| 5  | 歩道が狭かったり、自転車置いてあつたりして、歩道が歩きにくい |
| 6  | 建物などに段差が多く、利用しにくい              |
| 7  | 車を停めるところがない                    |
| 8  | 気軽に利用できる移送手段が少ない               |
| 9  | 電車やバスなどが利用しづらい                 |
| 10 | トイレが使いにくい、少ない                  |
| 11 | その他( )                         |
| 12 | 特に困っていることはない                   |

問16 次の活動の中で、あなたがこれからしたいことはなんですか。(○はいくつでも)

- |   |               |     |              |
|---|---------------|-----|--------------|
| 1 | スポーツやレクリエーション | 6   | 講座や講演会などへの参加 |
| 2 | 旅行            | 7   | 地域の行事やお祭     |
| 3 | ボランティア活動      | 8   | その他          |
| 4 | 障害者団体の活動      | ( ) |              |
| 5 | 趣味などのサークル活動   | 9   | 特にしたいことはない   |

問17 あなたは、問16のような活動に参加するためにはどのような手助けが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- |   |                     |    |                       |
|---|---------------------|----|-----------------------|
| 1 | 活動についてのおしらせがあること    | 6  | きちんと教えてくれる人がいること      |
| 2 | いっしょに行く仲間がいること      | 7  | 障害のある人が使いやすい施設などがあること |
| 3 | 活動する場所が近くにあること      | 8  | 手助けをしてくれる人がいること       |
| 4 | 外出のための手助け・サービスがあること | 9  | その他                   |
| 5 | 障害にあった対応ができること      | 10 | 特にない                  |

■ 相談や情報の入手について

問18 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(○はいくつでも)

- |   |                     |    |             |
|---|---------------------|----|-------------|
| 1 | 総合福祉事務所             | 8  | 福祉施設        |
| 2 | 保健相談所               | 9  | 病院・診療所      |
| 3 | 障害者地域生活支援センター       | 10 | 学校・職場       |
|   | (きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) | 11 | 障害者団体       |
| 4 | 権利擁護センター ほっとサポートねりま | 12 | 友だち・知り合い    |
| 5 | 民生委員・児童委員           | 13 | その他         |
| 6 | 身体障害者・知的障害者相談員      | 14 | 相談できるところはない |
| 7 | 児童相談所               | 15 | 相談の必要はない    |

問19 どのようになれば家族や親せき以外にも気軽に相談しやすくなりますか。(自由記入)

問20 福祉サービスなどの情報をどこで知りますか。(○はいくつでも)

- |   |                   |     |           |
|---|-------------------|-----|-----------|
| 1 | ねりま区報             | 8   | 民生委員・児童委員 |
| 2 | 区のホームページ          | 9   | 障害者団体     |
| 3 | 区の障害者福祉のしおり       | 10  | 家族、親せき    |
| 4 | 総合福祉事務所・保健相談所     | 11  | 友だち、知り合い  |
| 5 | きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら | 12  | その他       |
| 6 | 学校、職場、施設          | ( ) |           |
| 7 | 病院・診療所            | 13  | わからない     |

問21 福祉サービスのことが十分にわかるためには、区ほどのようなことに力を入れたらよいですか。(自由記入)

■ 将来について

問22 今後、日中をどのようにして過ごしたいと思いますか。(○はいくつでも)

- |   |                             |    |  |
|---|-----------------------------|----|--|
| 1 | 今いる施設で過ごしたい                 | 6  | 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けたい             |
| 2 | 学校に通いたい                     | 7  | 病院、診療所で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい |
| 3 | 会社などで働きたい                   | 8  | 福祉園などの通所施設で、手助けを受けながらさまざまな活動を行いたい      |
| 4 | 就労移行支援・就労継続支援事業所などの作業所で働きたい | 9  | 自分の家で過ごしたい                             |
| 5 | 働くための訓練・支援を受け、会社で働くことをめざしたい | 10 | その他                                    |
|   |                             | 11 | わからない                                  |

問23 今後、あなたはどのような暮らし方がしたいですか。(○は1つ)

|                       |   |           |
|-----------------------|---|-----------|
| 1 ひとりで暮らしたい           | } | (→問24へ進む) |
| 2 家族といっしょに暮らしたい       |   |           |
| 3 グループホーム・ケアホームで暮らしたい | } | (→問25へ進む) |
| 4 施設に入所したまま暮らしたい      |   |           |
| 5 病院に入院して暮らしたい        |   |           |
| 6 その他( )              |   |           |
| 7 わからない               |   |           |

※グループホーム・ケアホーム：夜間や休日に、身辺の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら共同生活を行う住居

【ひとりで暮らしたい」「家族と暮らしたい」「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」とお答えの方におたずねします。】

問24 どのような手助けや環境が必要になると思えますか。(○はいくつでも)

|  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| [地域で暮らすまでに]                            | [地域で暮らし続けるために]                      |
| 1 日常生活ができるための訓練をすること                   | 6 家族の理解があること                        |
| 2 施設や病院以外で暮らす体験ができること                  | 7 介助者がいること                          |
| 3 障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅を充実させること | 8 働いて収入が得られる、収入額が増えること              |
| 4 アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいれること         | 9 地域住民が障害・障害者に理解があること               |
| 5 自分の家の改修                              | 10 困ったときに相談できる人がいれること               |
|  | 11 ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること |
|  | 12 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること      |
|  | 13 その他( )                           |
|  | 14 特にない                             |

【すべての方におたずねします。】

問25 今後、練馬区に住みたいと思えますか。(○は1つ)

|        |             |         |
|--------|-------------|---------|
| 1 住みたい | 2 住みたいと思わない | 3 わからない |
|--------|-------------|---------|

問26 問25のように答えた理由を教えてください。(自由記入)

問27 障害があることで、差別されたり、いやな思いをしたことがありますか。(○は1つ)

|         |   |          |
|---------|---|----------|
| 1 いつもある | } | 3 ほとんどない |
| 2 たまにある |   |          |
|         |   | 4 わからない  |

問28 具体的に、どのようなときに差別されたり、いやな思いをしていますか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問29 あなたは、障害および障害のある方のことを、まわりの人にもっとわかってもらいたく、何が必要だと思えますか。(○はいくつでも)

|                                   |
|-----------------------------------|
| 1 障害についてのお知らせや講演会などを充分におこなう       |
| 2 ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する |
| 3 障害のある方との交流を通じて理解と参加を広める         |
| 4 学校における福祉教育・人権教育をすすめる            |
| 5 障害のある方の社会参加をすすめる                |
| 6 福祉施設が地域住民との交流をすすめる              |
| 7 障害のある方自らが積極的に地域活動に参加する          |
| 8 障害のある方自らが必要な手助けをまわりの人に伝える       |
| 9 その他( )                          |
| 10 わからない                          |
| 11 特にない                           |

問30 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

※成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選んで本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

|         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問31 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用するつもりですか)。(〇は1つ)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1 現在利用している (→問33へ進む) | 3 利用したいと思わない      |
| 2 今後利用したい (→問33へ進む)  | 4 わからない (→問33へ進む) |

【利用したいと思わない】とお答えの方にお願いします】

問32 成年後見制度を利用しない(したくない)理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1 手続きがむずかしい          | 4 制度のしくみがよくわからない |
| 2 費用負担が大き            | 5 その他 ( )        |
| 3 後見人が選ばれたるまでに時間がかかる | 6 必要がない          |

■ 障害者施設全般について ■

【すべての方におたずねします。】

問33 今後、障害者施設を充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 障害の早期発見・早期療育に努めること                  |
| 2 障害のある人となない人の交流をすすめる、お互いの理解を深めること    |
| 3 障害のある子どもそれぞれの状況にあった教育をおこなうこと        |
| 4 障害のある人の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること   |
| 5 ホームヘルパーの派遣など自宅での生活を支えるサービスに力をいれること  |
| 6 区内で利用できる施設をつくり増やすこと                 |
| 7 障害者や高齢者にやさしい福祉のまちづくりをすすめること         |
| 8 障害のある人の住まい(公営住宅やグループホームなど)をつくり増やすこと |
| 9 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう手助けすること   |
| 10 障害のある当事者による活動を手助けすること              |
| 11 ボランティア活動をすすめること                    |
| 12 障害者施策や福祉に関するおしらせを充分におこなうこと         |
| 13 相談しやすいようにすること                      |
| 14 本人だけでなく、家族も支える手助けを充分におこなうこと        |
| 15 その他 ( )                            |
| 16 特にな                                |

このアンケート中の選択肢や自由記入欄だけでは書ききれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。  
 記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手はいりません)に入れ、  
**12月27日(金)までに施設の職員の方にお渡しください。**  
 もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を、主に手助けされている方のご意向  
 (11ページ)もお聞かせください。

このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方がお答えください。

■ 介助・援助者の意向 ■

問 34 あて名の方ご本人が、今後施設を出て、地域で暮らすことの可能性についてお答えください。  
(○は1つ)

- |                     |
|---------------------|
| 1 条件が整えば可能だと思ふ      |
| 2 難しいと思ふ (→問 37へ進む) |
| 3 その他( )            |
| 4 わからない             |

【問 35・36 は、問 34 で「条件が整えば可能だと思ふ」とお答えの方におたずねします。】

問 35 あて名の方ご本人は、地域でどのように暮らすことがよいと思いますか。(○は1つ)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1 ひとり暮らし       | 3 グループホーム・ケアホームで共同生活 |
| 2 いまの家族と一緒に暮らす | 4 その他( )             |

問 36 地域で暮らすためには、どのような支援や環境が必要になると思いますが。(○はいくつでも)

- 〔地域で暮らすまでに〕
- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 日常生活ができるための訓練をすること              |
| 2 施設や病院以外で暮らす体験ができること             |
| 3 障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅の売売 |
| 4 アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること     |
| 5 自宅の改修                           |
- 〔地域で暮らし続けるために〕
- |                                     |
|-------------------------------------|
| 6 家族の理解があること                        |
| 7 介助者がいること                          |
| 8 働いて収入が得られる、収入額が増えること              |
| 9 地域住民が障害・障害者に理解があること               |
| 10 困ったときに相談できる人がいること                |
| 11 ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること |
| 12 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること      |
| 13 その他( )                           |
| 14 特になし                             |

【問 34 で、地域で暮らすことが「難しいと思ふ」とお答えの方におたずねします。】

問 37 差し支えなければ、施設からの退所が難しいと思ふ理由を教えてください。(自由記入)

|  |
|--|
|  |
|--|

最後に、練馬区の障害者施策などについてご意見・ご要望がございましたら、自由にお書きください。

|  |
|--|
|  |
|--|

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要)に入れ、**12月27日(金)までに**

施設の職員の方にお渡しください。

練馬区障害者基礎調査報告書

平成 26 年（2014 年）3 月

編集・発行

練馬区健康福祉事業本部福祉部障害者施策推進課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号

電話 03-5984-4602（直通）

FAX 03-5984-1215

E-mail SHOGAISISAKU02@city.nerima.tokyo.jp

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。